

## **第4章 第5期介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画 策定のためのアンケート調査結果**

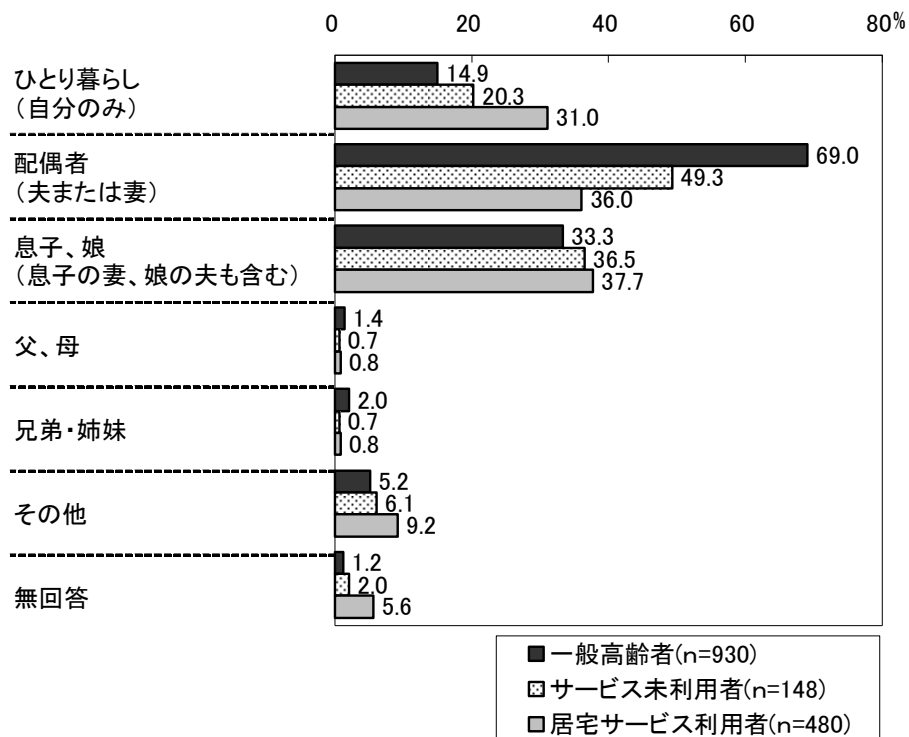
---

### **4-1 高齢者対象の共通設問における結果比較**



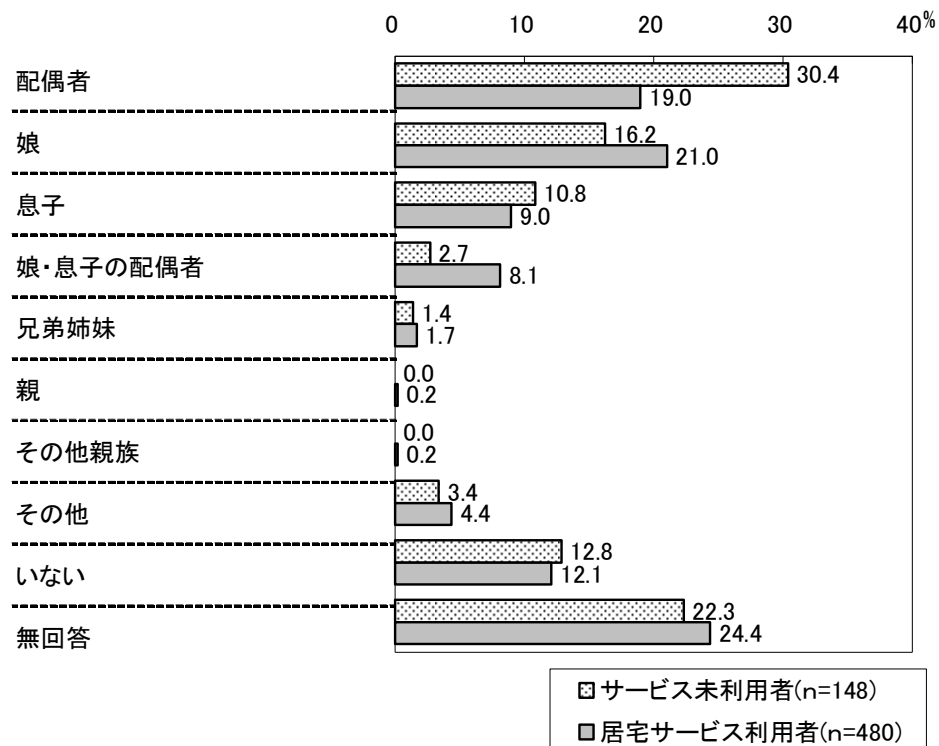
## (1) 同居者

一般高齢者、サービス未利用者と居宅サービス利用者のいずれも「配偶者」と「息子、娘」の割合が多くなっていますが、「配偶者」においては、一般高齢者で69.0%、サービス未利用者で49.3%、居宅サービス利用者で36.0%と対象により差があります。また、「ひとり暮らし」では、居宅サービス利用者が31.0%と、一般高齢者やサービス未利用者の割合を上回っています。



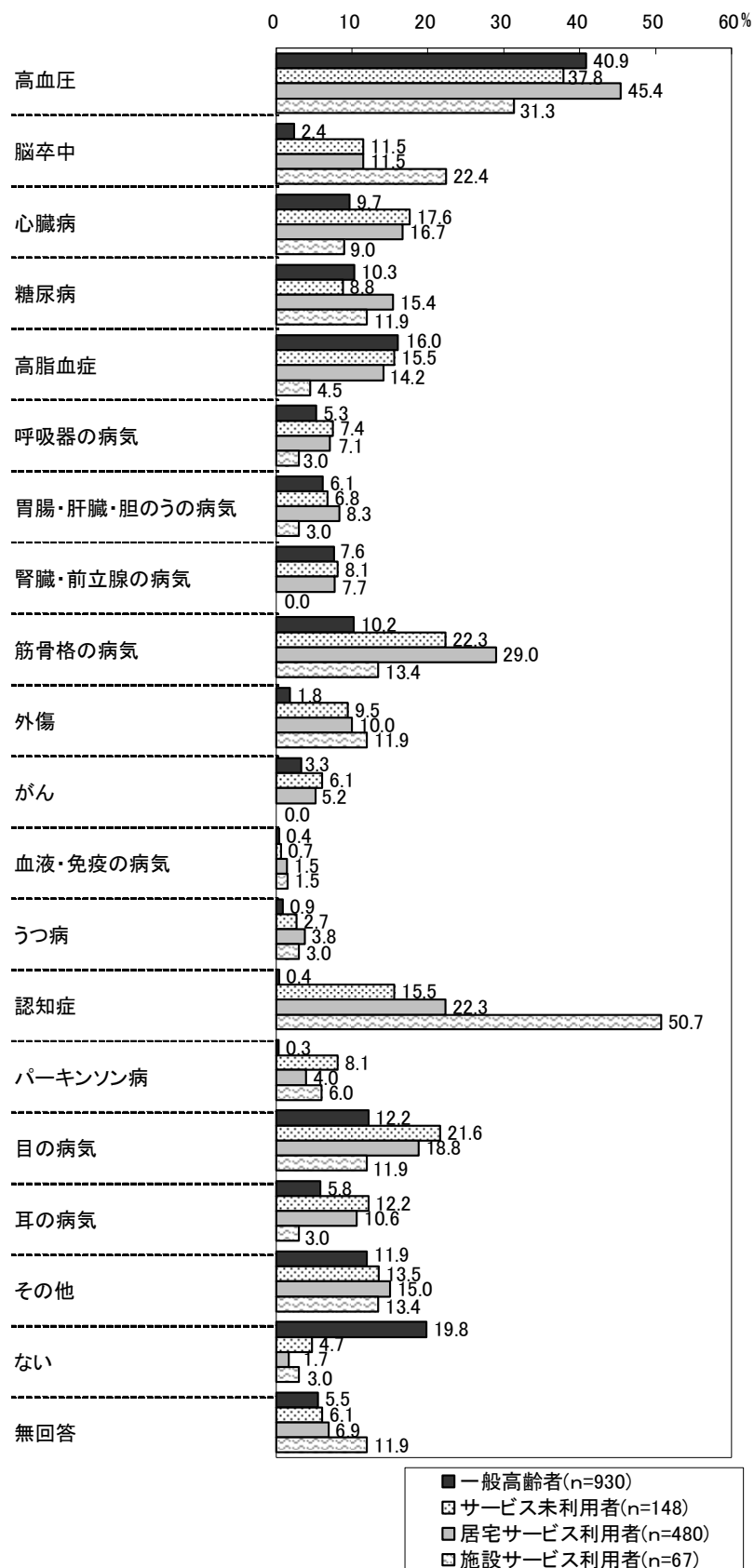
## (2) 主な介護者

サービス未利用者では、「配偶者」が30.4%で最も多くなっています。居宅サービス利用者では、「娘」が21.0%で最も多く、「配偶者」も19.0%でほぼ同じ割合となっています。また、「いない」はともに12%台となっています。



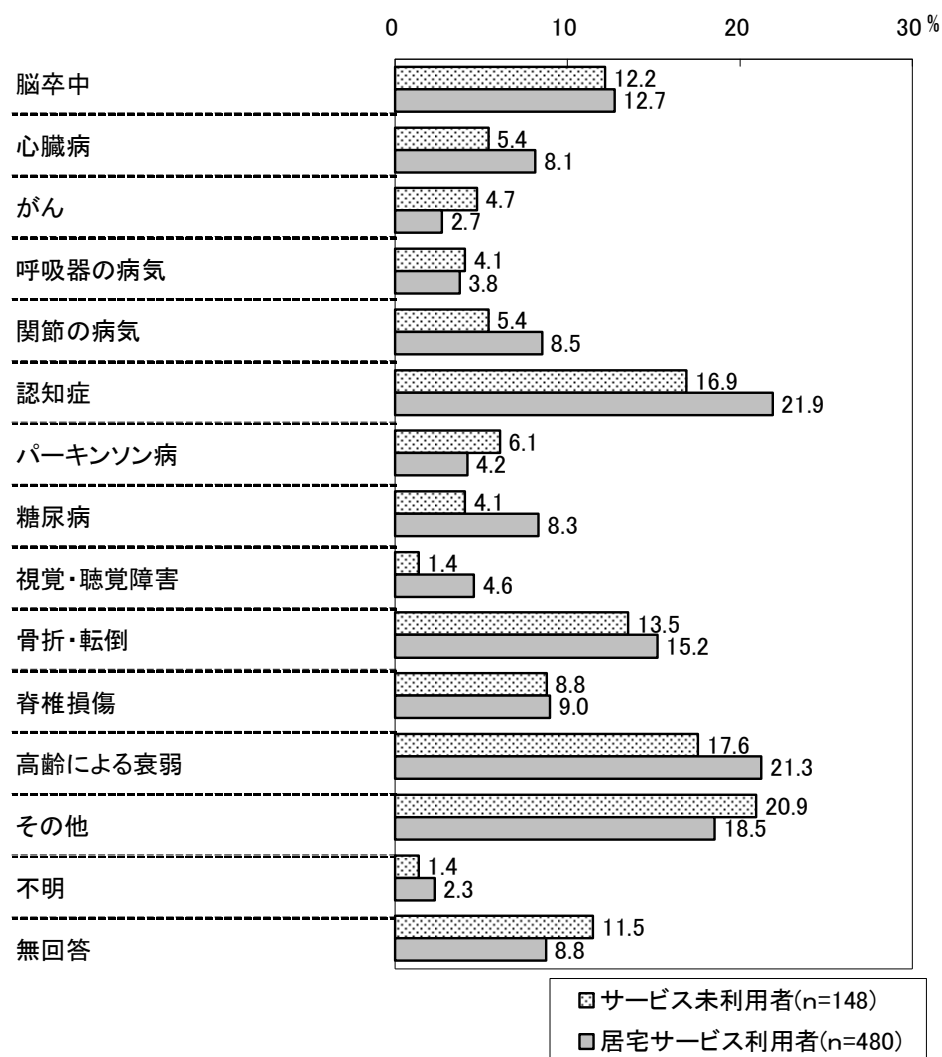
### (3) 現在治療中、または後遺症のある病気

施設サービス利用者を除くいずれの調査も、「高血圧」が40%前後で最も多くなっています。施設サービス利用者では、「認知症」が50.7%で最も多く、「脳卒中」も22.4%で他の調査に比べて割合が多くなっています。



#### (4) 要介護認定を受けた主な要因

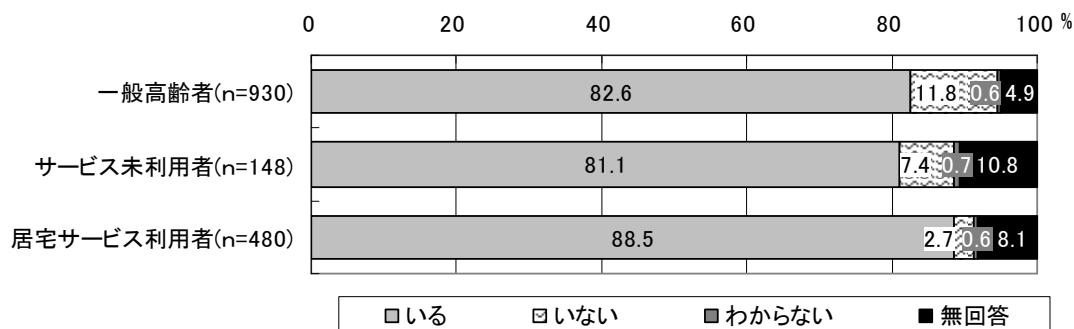
要介護認定を受けた主な要因は、居宅サービス利用者で「認知症」が 21.9%とサービス未利用者の 16.9%に比べて多くなっているものの、全体的には同様の結果となっています。



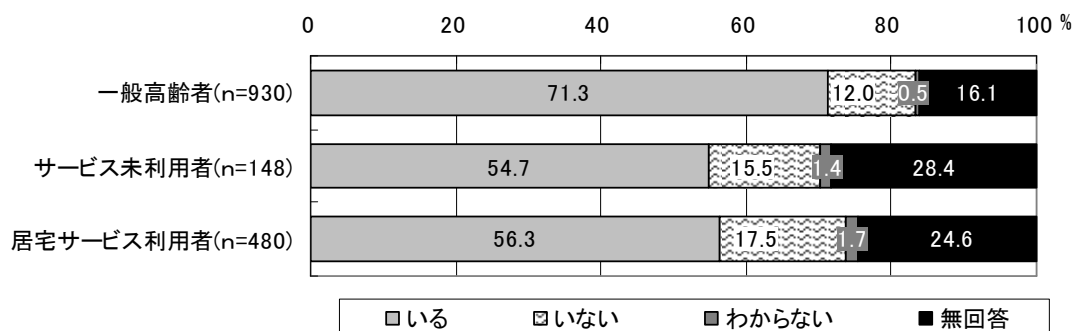
## (5) かかりつけ医等の有無

かかりつけ医等の有無については、一般高齢者、サービス未利用者と居宅サービス利用者のいずれも「いる」の割合が半数以上となっています。特に、「かかりつけ医」では、「いる」がいずれも80%以上の割合となっています。

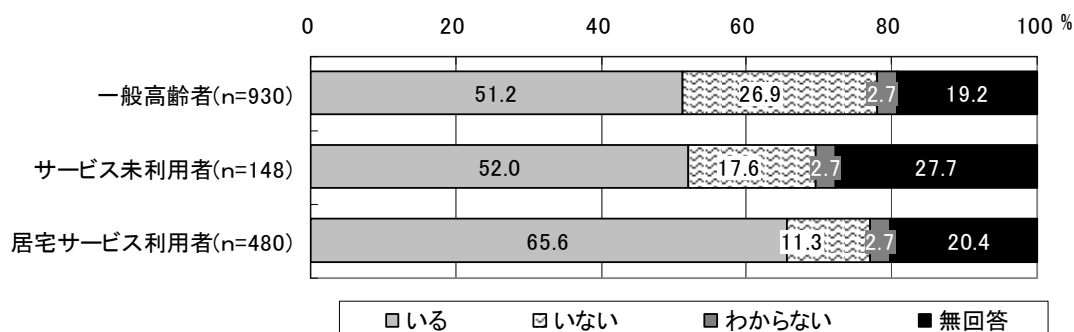
### ■かかりつけ医



### ■かかりつけ歯科医

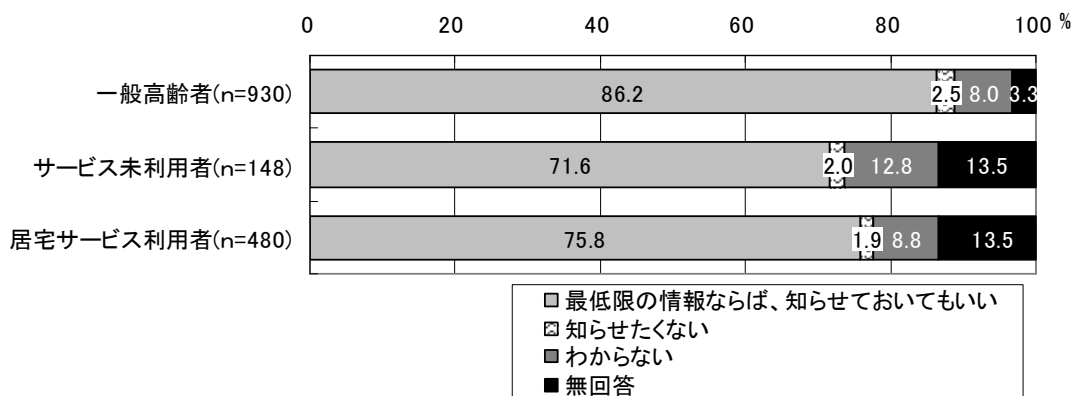


### ■かかりつけ薬局



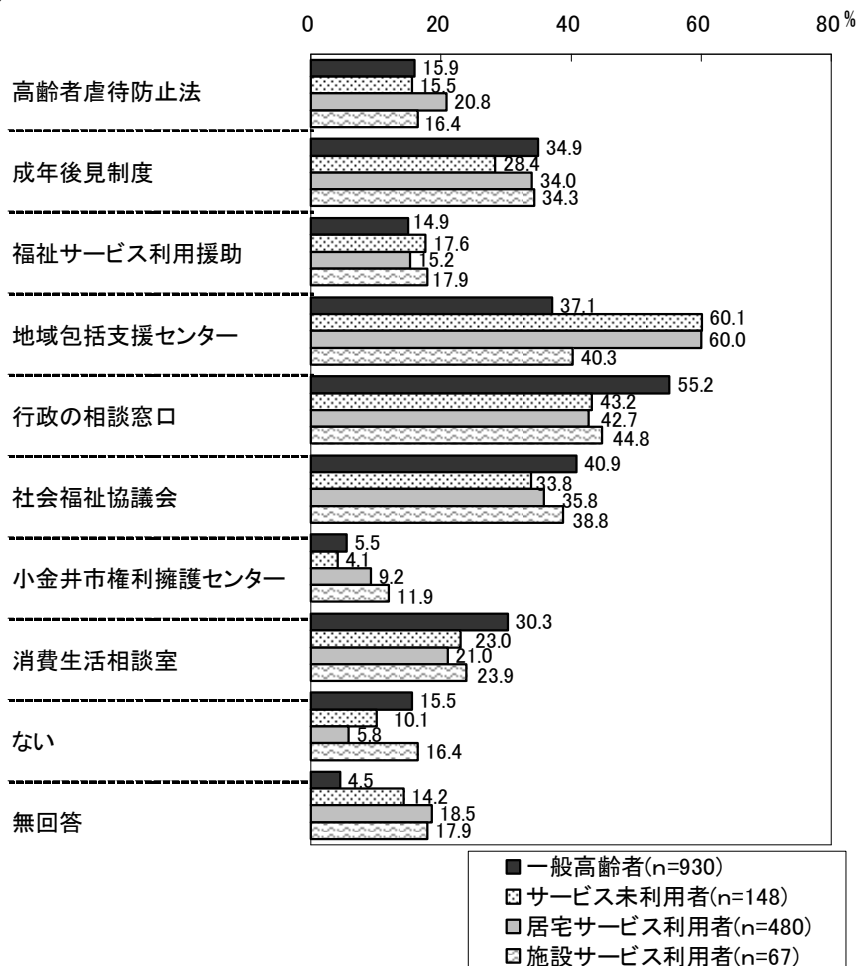
## (6) 災害時のための個人情報提供への考え方

災害時のための個人情報提供の考え方では、「最低限の情報ならば、知らせておいてもいい」が一般高齢者で86.2%、サービス未利用者で71.6%、居宅サービス利用者で75.8%と、いずれも大半の割合となっています。



## (7) 権利擁護に関する制度や相談窓口の認知度

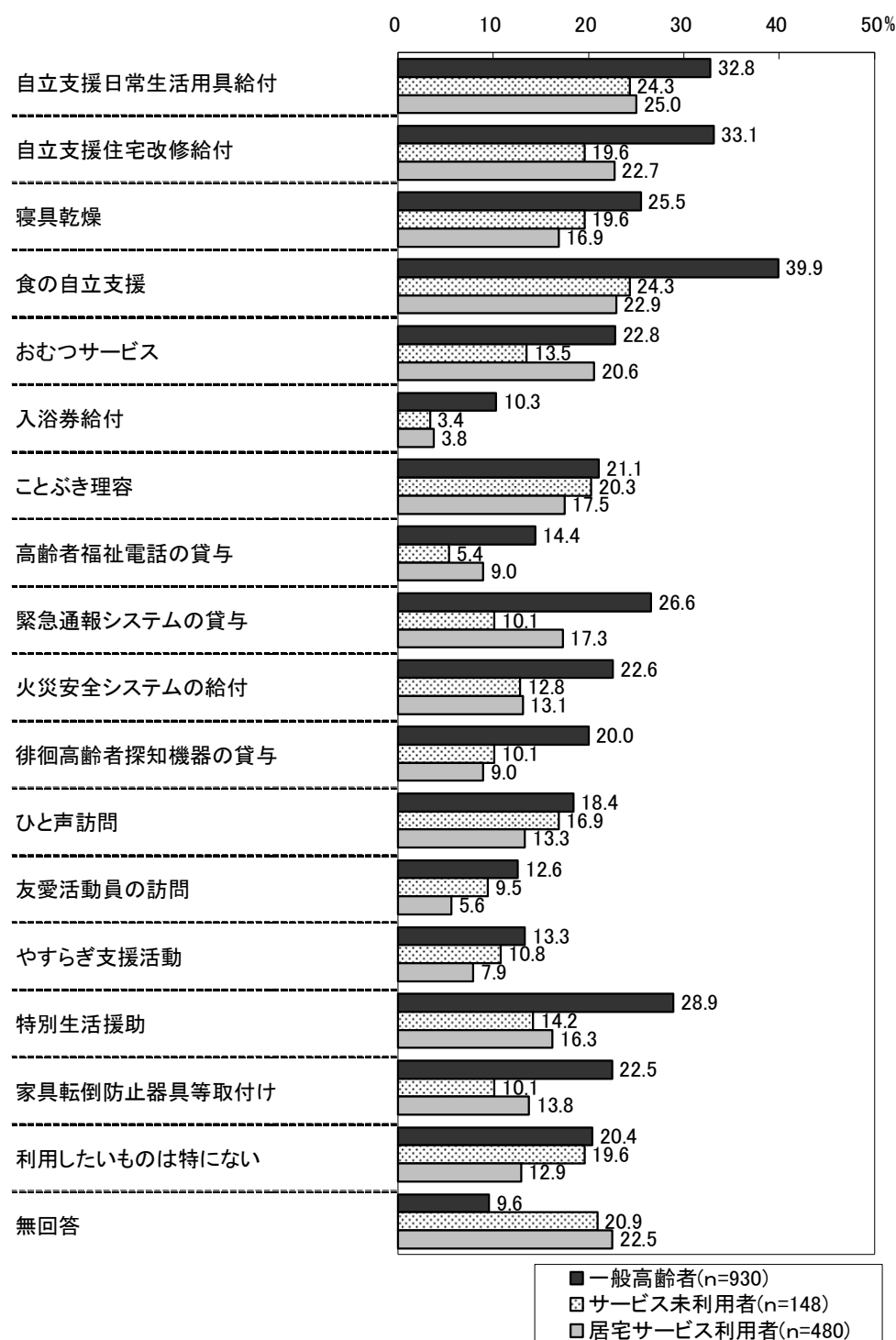
権利擁護に関する制度や相談窓口の認知度について、一般高齢者と施設サービス利用者は「行政の相談窓口」がそれぞれ55.2%、44.8%で最も多くなっています。サービス未利用者と居宅サービス利用者では、「地域包括支援センター」がともに約60%で最も多くなっています。





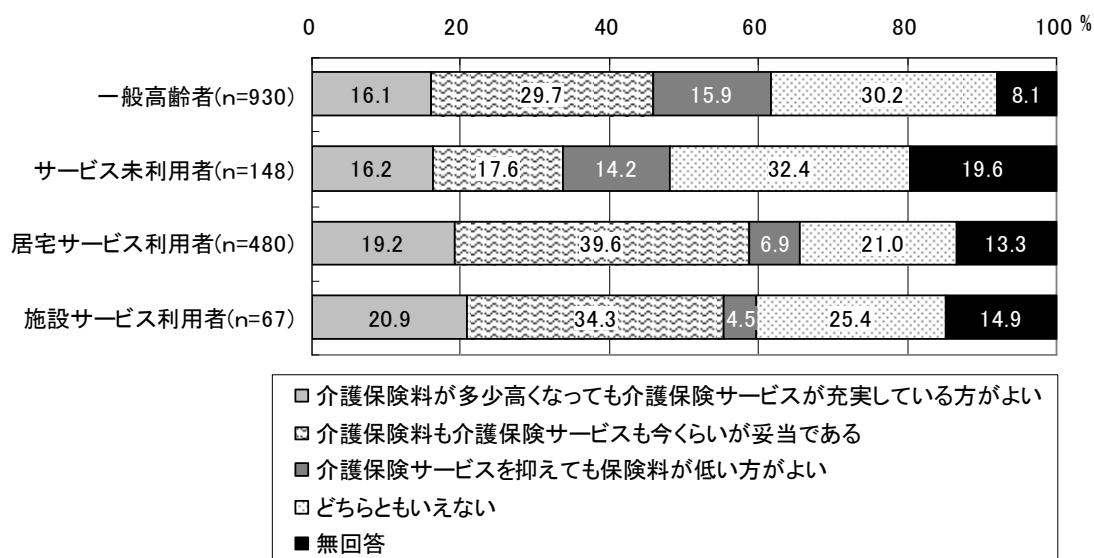
## (8) 今後利用したいと思う保健福祉サービス

利用したい保健福祉サービスは、一般高齢者では「食の自立支援」が 39.9%で最も多くなっています。サービス未利用者では、「自立支援日常生活用具給付」と「食の自立支援」がともに 24.3%で最も多くなっています。居宅サービス利用者では、「自立支援日常生活用具給付」が 25.0%で最も多くなっています。



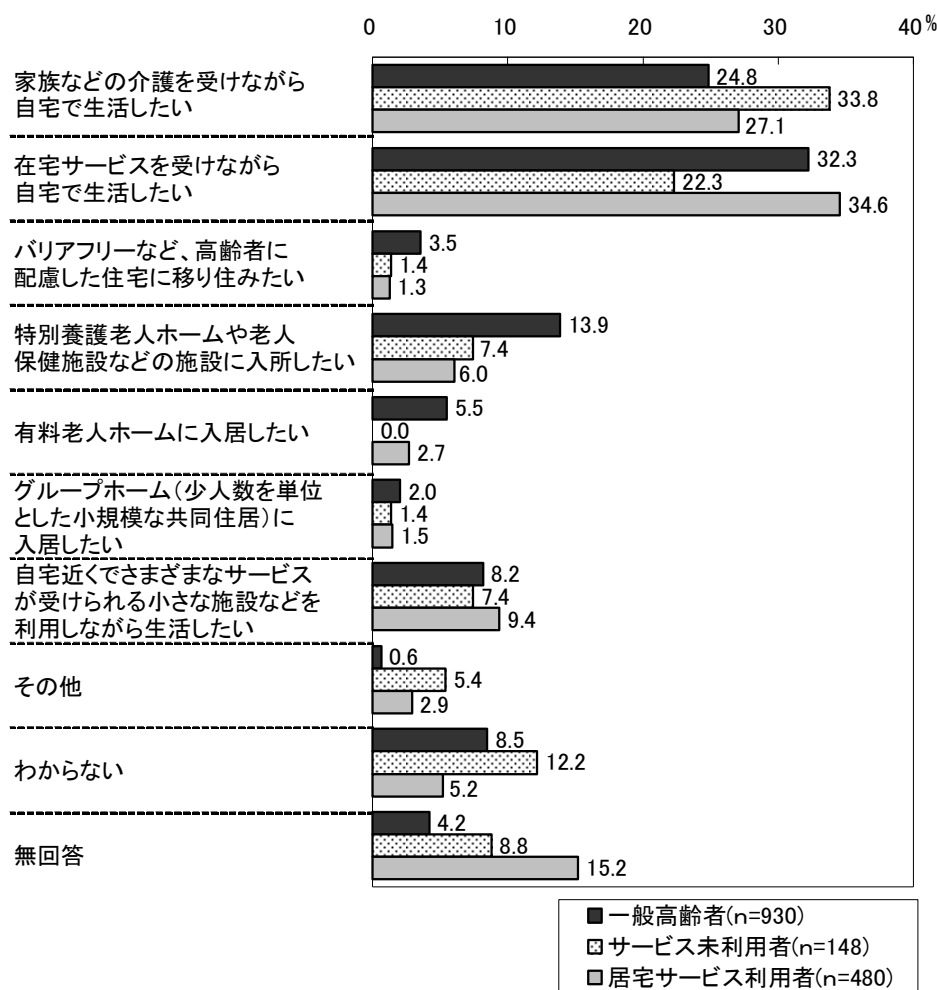
## (9) 介護保険料と介護保険サービスについての考え方

介護保険料と介護保険サービスの考え方について、一般高齢者とサービス未利用者では「どちらともいえない」が30%以上で最も多くなっています。一方、居宅サービス利用者と施設サービス利用者では「介護保険料も介護保険サービスも今くらいが妥当である」が30%以上で最も多くなっています。「介護保険料が多少高くなっても介護保険サービスが充実している方がよい」は各調査間で差はあまりみられないものの、「介護保険サービスを抑えても保険料が低い方がよい」では、一般高齢者とサービス未利用者で10%強と、サービス利用者に比べて10ポイントほど多くなっています。



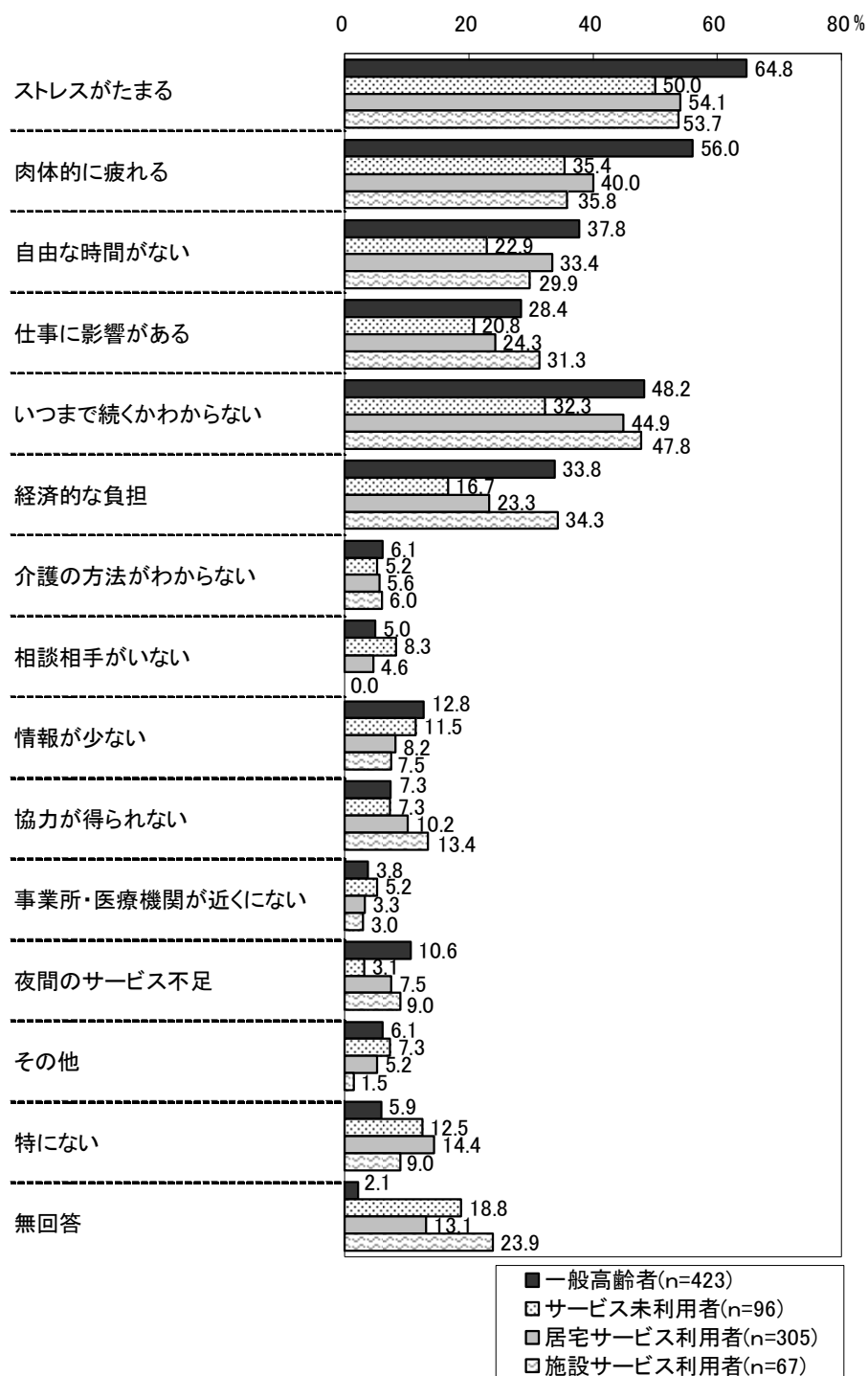
(10) 今後生活したい場所（「一般高齢者」は介護が必要になったときに生活したい場所）

今後生活したい場所では、一般高齢者、サービス未利用者と居宅サービス利用者のいずれも“自宅で生活したい”（「家族などの介護を受けながら自宅で生活したい」と「在宅サービスを受けながら自宅で生活したい」の合計）とする割合が多く、一般高齢者で57.1%、サービス未利用者で56.1%、居宅サービス利用者で61.7%となっています。また、一般高齢者と居宅サービス利用者では「在宅サービスを受けながら自宅で生活したい」が30%以上で最も多くなっていますが、サービス未利用者では「家族などの介護を受けながら自宅で生活したい」が30%以上で最も多くなっています。



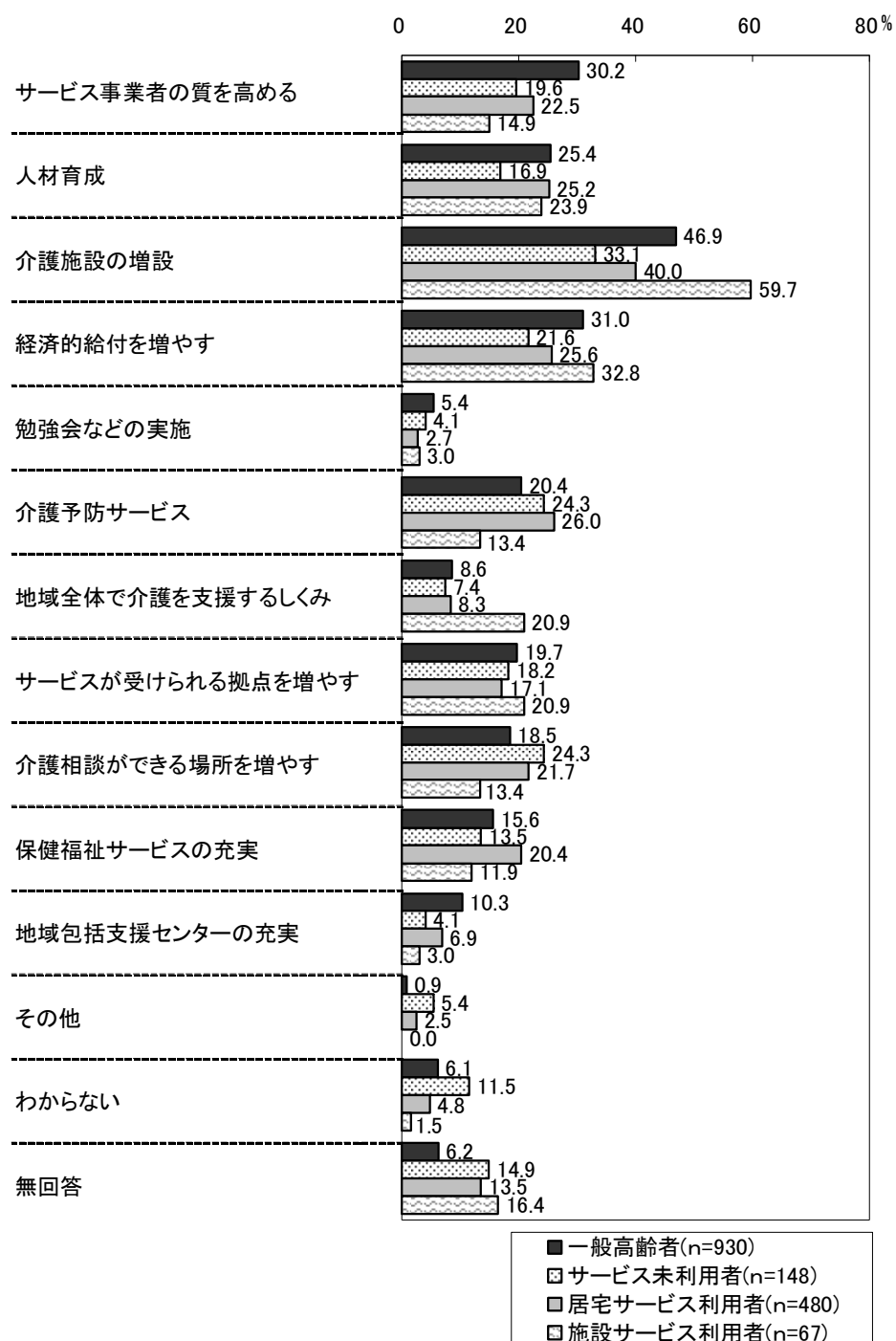
## (11) 介護するうえでの問題点

介護するうえでの問題点については、4調査のいずれも「ストレスがたまる」が50%以上で最も多くなっています。また、一般高齢者では「肉体的に疲れる」や「いつまで続くかわからない」も50%前後の回答があります。



## (12) 「介護保険制度」全体をよりよくするために市が力を入れるべきこと

「介護保険制度」全体をよりよくするために市が力を入れるべきことでは、4調査のいずれも「介護施設の増設」が最も多く、特に施設サービス利用者で59.7%と半数以上の割合となっています。





## **第4章 第5期介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画 策定のためのアンケート調査結果**

---

### **4-2 一般高齢者対象**



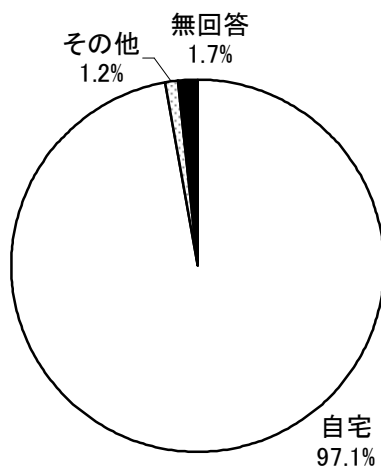


## 1. はじめに、調査の回答者についておたずねします

### F1 あなた（あて名ご本人）は現在どちらにいますか。（1つに○）

居住先については、「自宅」が97.1%と大半を占めています。「その他」の回答では、「有料老人ホーム」、「都営住宅」、「勤務先」などがあげられています。

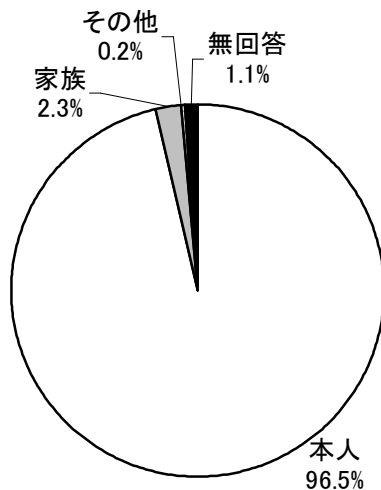
F1 n=930



### F2 この調査票はどなたがご記入されますか。（1つに○）

調査票の記入者については、「本人」が96.5%と大半を占めており、「家族」との回答は2.3%となっています。

F2 n=930

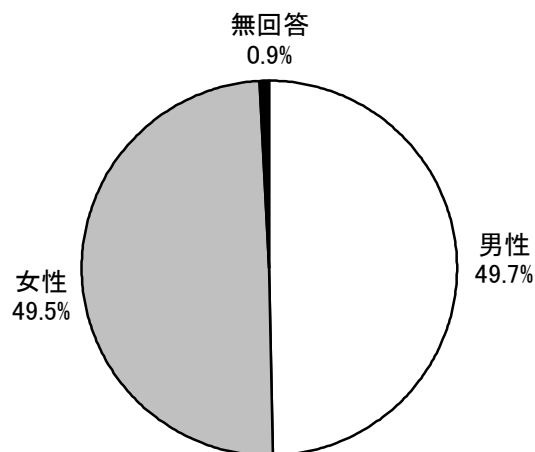


## 2. あなた（あて名ご本人）のことをおたずねします

### F 3 あなたの性別は次のうちどれですか。（1つに○）

性別については、「男性」が 49.7%、「女性」が 49.5%とほぼ半々の割合となっています。

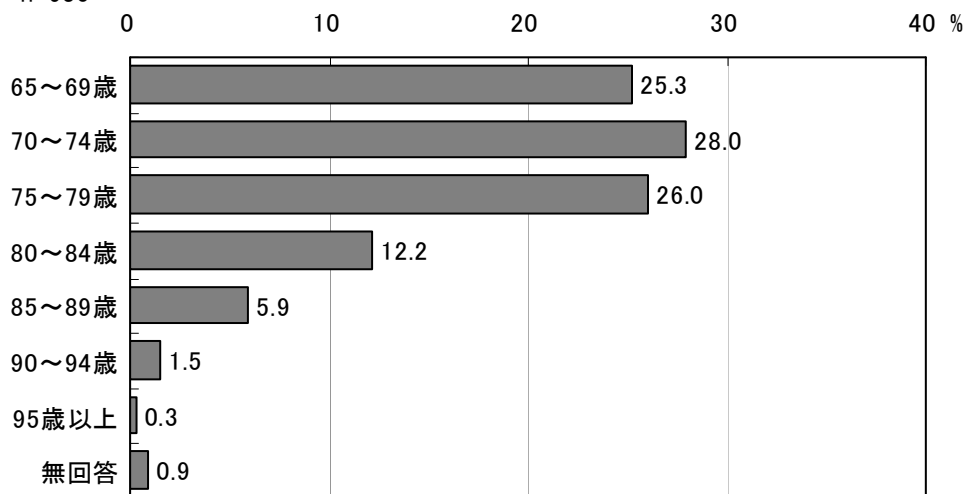
F3 n=930



### F 4 あなたの年齢は次のうちどれですか。（1つに○）

年齢については、「70～74歳」が 28.0%と最も多く、次いで「75～79歳」が 26.0%、「65～69歳」が 25.3%となっています。

F4 n=930



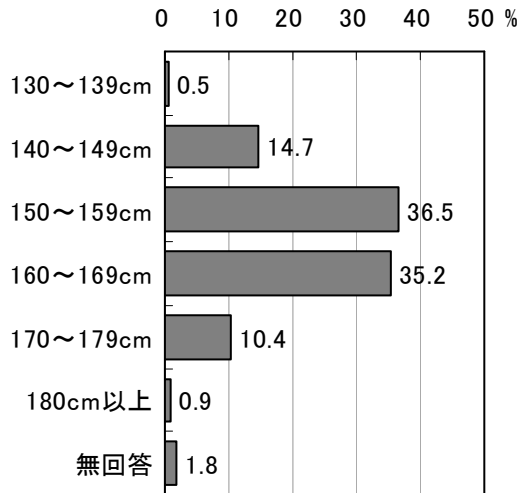
**F5 あなたの、およその身長と体重を記入してください。**

身長については、「150～159cm」が36.5%と最も多く、次いで「160～169cm」が35.2%となっています。

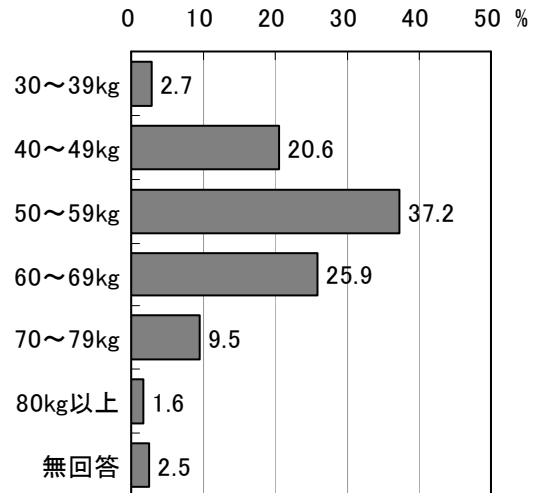
体重については、「50～59kg」が37.2%と最も多く、次いで「60～69kg」が25.9%、「40～49kg」が20.6%となっています。

身長と体重から算出したBMIでは、「標準」が71.8%で最も多く、次いで「肥満1」が15.6%、「やせ」が8.5%となっています。

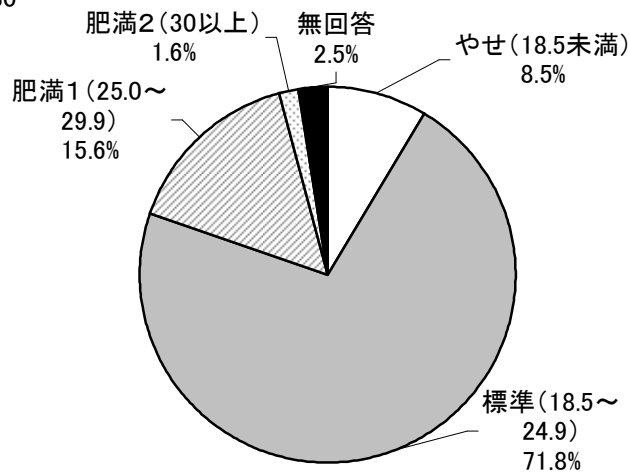
F5(身長) n=930



F5(体重) n=930



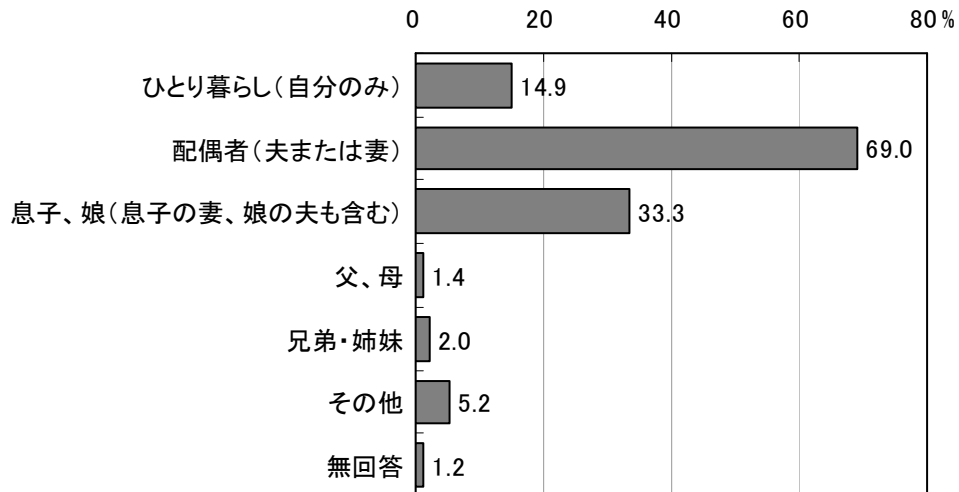
F5(BMI) n=930



## F 6 あなたと同居している方はどなたですか。(いくつでも○)

同居している方については、「配偶者（夫または妻）」が69.0%と最も多く、次いで「息子、娘（息子の妻、娘の夫も含む）」が33.3%となっています。また、「ひとり暮らし（自分のみ）」との回答が14.9%となっています。「その他」の回答では、「孫」、「配偶者の家族（親や兄弟姉妹）」などがあげられています。

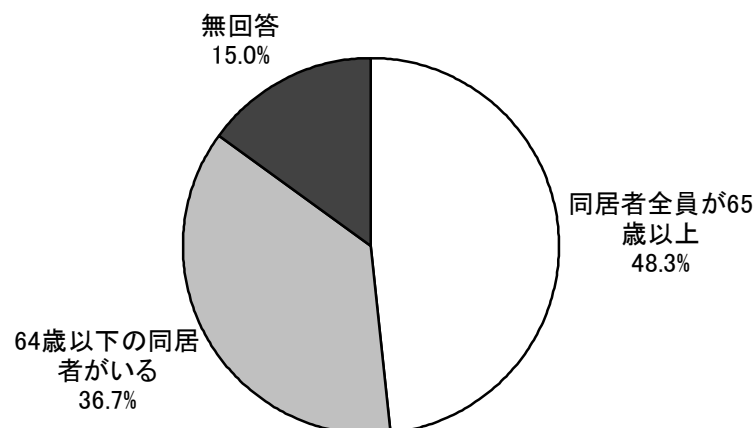
F6 n=930



### F 6-1 F 6で「2. 配偶者」～「6. その他」と答えた方におたずねします。 あなたと同居している方は次のどちらですか。(1つに○)

同居している方の年齢構成については、「同居者全員が65歳以上」が48.3%と約5割を占めています。一方、「64歳以下の同居者がいる」は36.7%となっています。

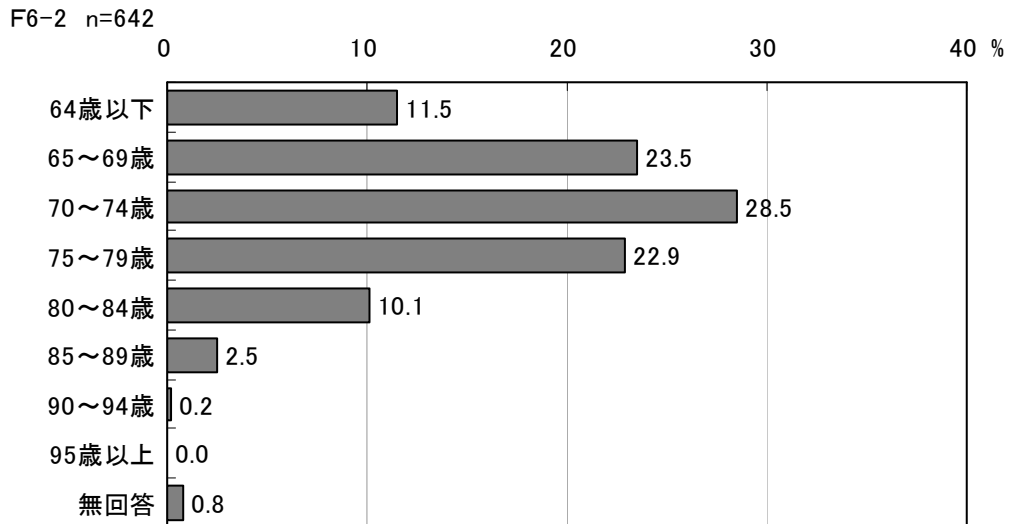
F6-1 n=782



**F6-2 F6で「2. 配偶者」と答えた方におたずねします。**

**あなたの配偶者の年齢は次のうちどれですか。(1つに○)**

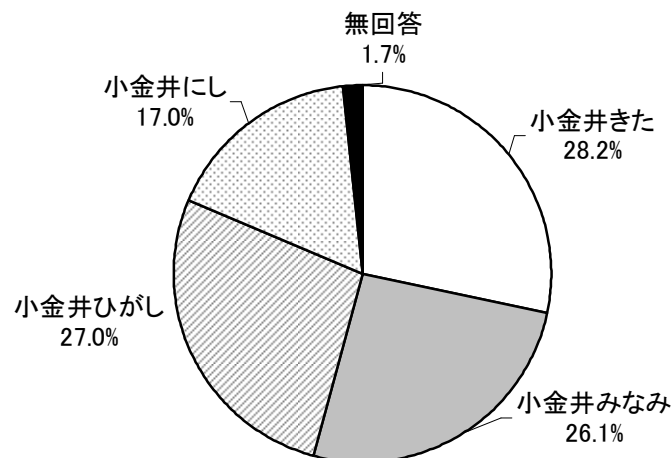
配偶者の年齢については、「70～74歳」が28.5%と最も多く、次いで「65～69歳」が23.5%、「75～79歳」が22.9%となっています。



**F7 あなたはどちらにお住まいですか。あてはまるものに○をしてください。**

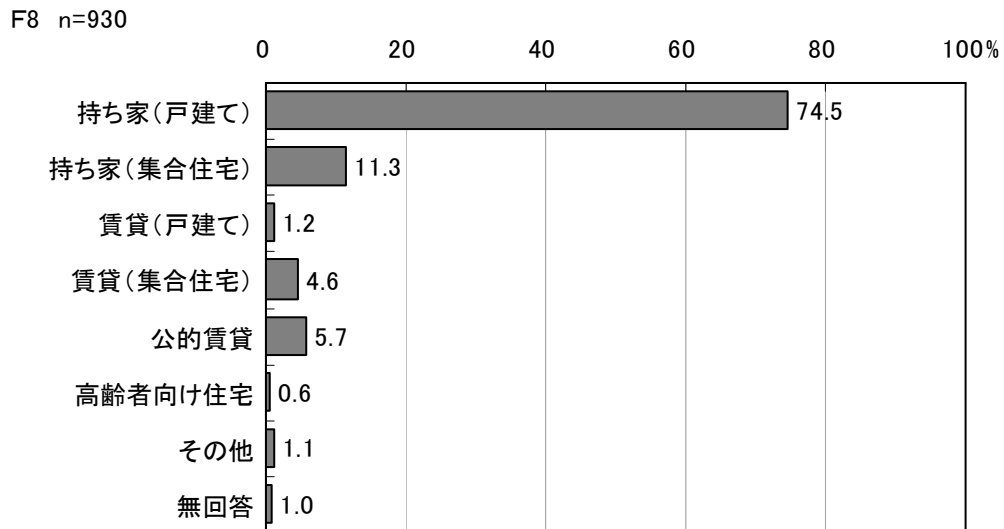
居住地区については、「小金井きた」が28.2%と最も多く、次いで「小金井ひがし」が27.0%、「小金井みなみ」が26.1%、「小金井にし」が17.0%となっています。

F7 n=930



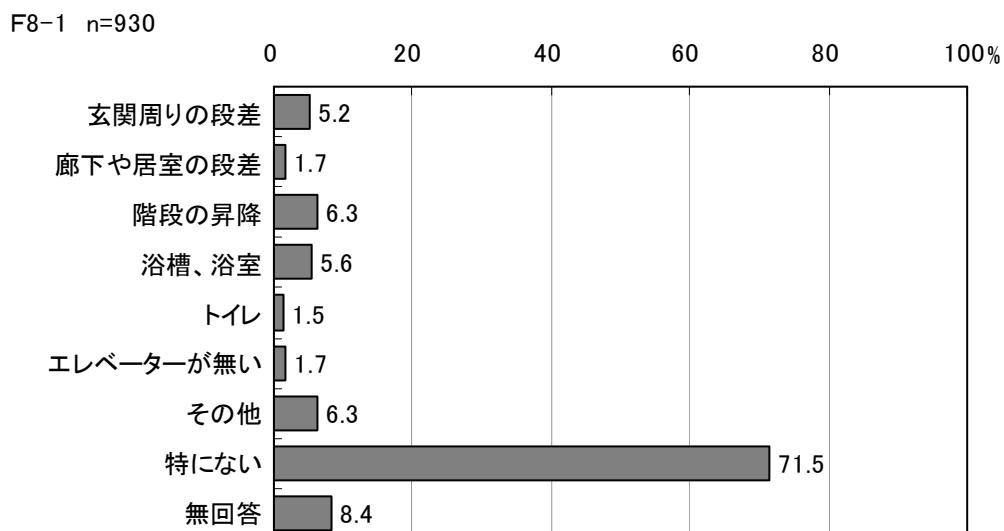
## F 8 あなたのお住まいは次のうちどれですか。(1つに○)

住まいの形態については、「持ち家(戸建て)」が74.5%と大半を占めています。「その他」の回答では、「社会福祉施設」、「友人にマンションを借りている」などがあげられています。



## F 8-1 お住まいについて、困っていたこと・困っていることはありますか。(いくつでも○)

住まいについて困っていることについては、「特にない」が71.5%と突出して多くなっています。「その他」の回答では、「手すりがない(浴室や階段)」、「狭い」などがあげられています。

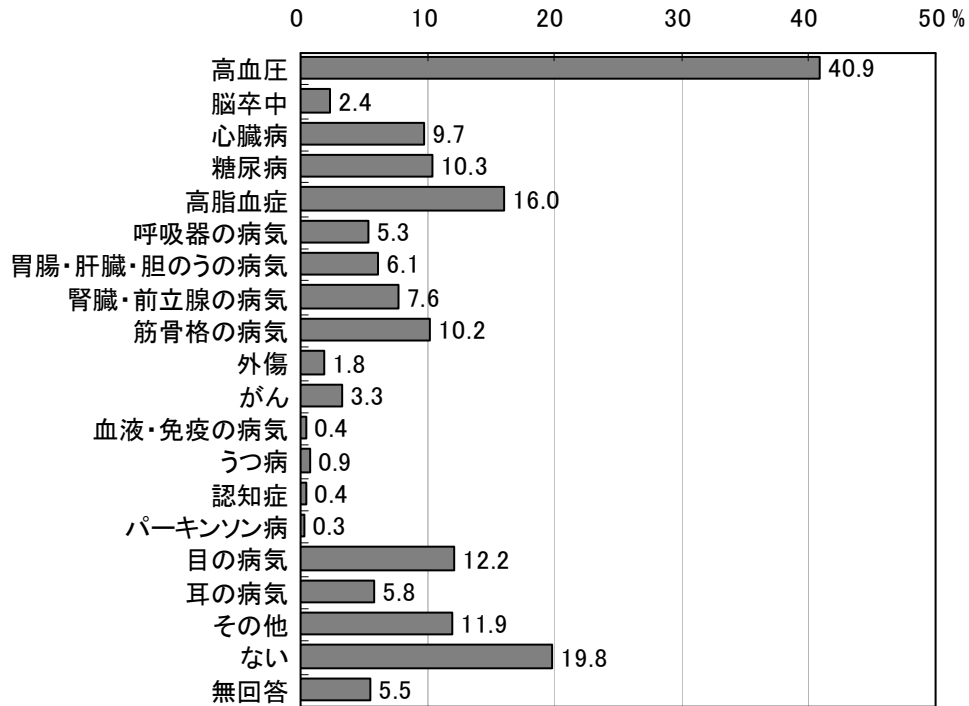


### 3. 医療の状況と介護予防についておたずねします

#### 問1 あなたは、現在治療中、または、後遺症のある病気はありますか。(いくつでも○)

現在治療中、または、後遺症のある病気については、「高血圧」が40.9%と最も多く、次いで「ない」が19.8%、「高脂血症」が16.0%となっています。「その他」の回答では、「動脈硬化」、「腰痛」、「花粉症」などがあげられています。

問1 n=930

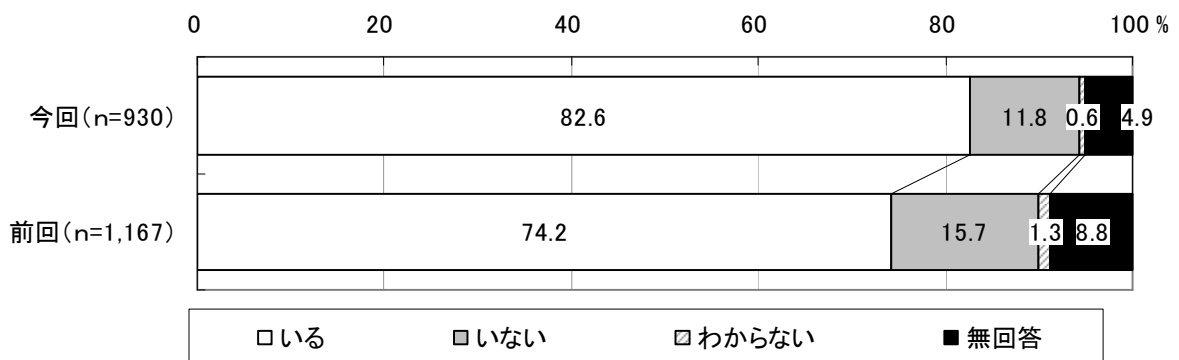


#### 問2 あなたには、「かかりつけ医」、「かかりつけ歯科医」、「かかりつけ薬局」はいますか。(それぞれ1つに○)

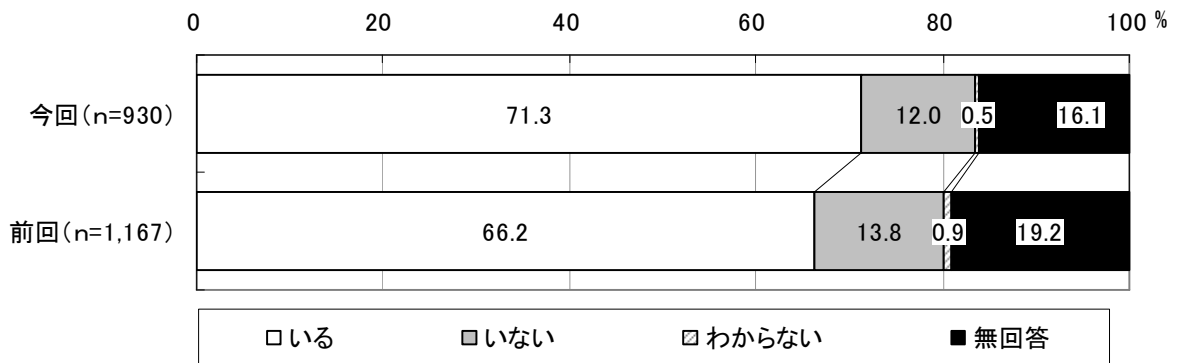
かかりつけ医等の有無については、かかりつけ医では「いる」が82.6%と8割を超えているものの、かかりつけ歯科医では71.3%、かかりつけ薬局では51.2%となっています。

前回調査の結果と比較すると、いずれも「いる」の割合がやや多くなっており、「いない」や「わからない」の割合は少なくなっています。

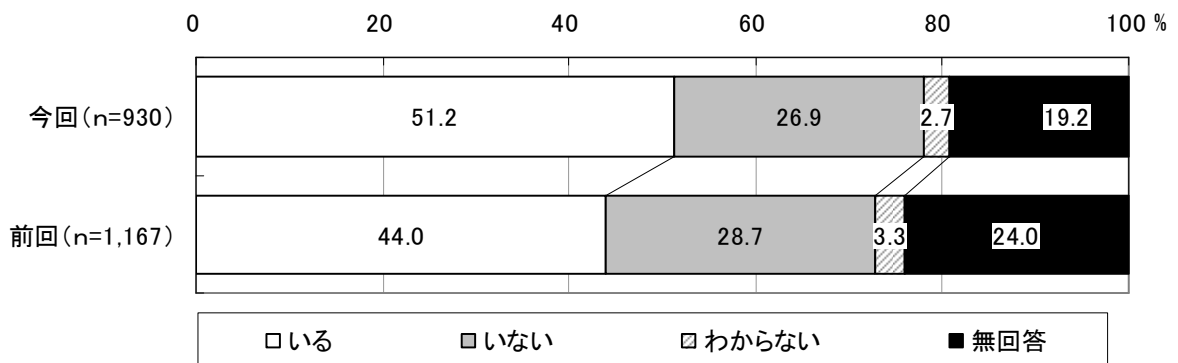
##### 問2(1) かかりつけ医



問2(2) かかりつけ歯科医



問2(3) かかりつけ薬局

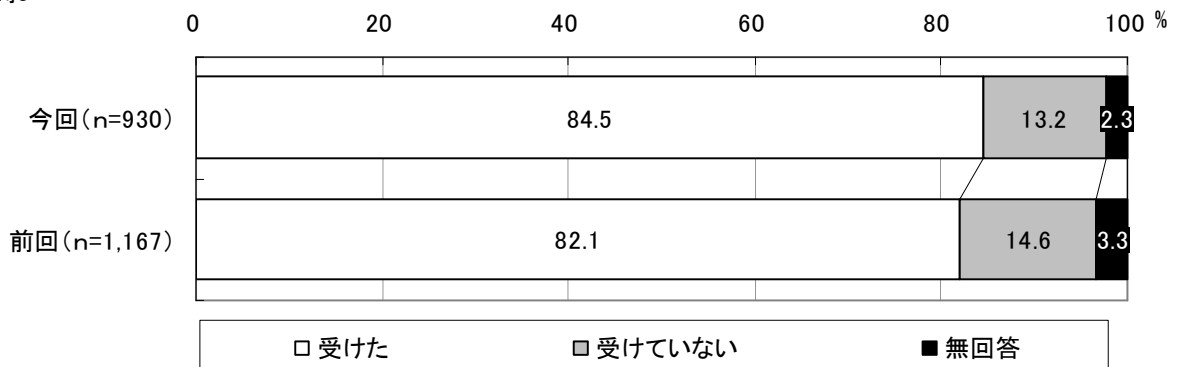


問3 あなたは、この1年間に健康診断を受けましたか。(1つに〇)

この1年間の健康診断の受診の有無については、「受けた」が84.5%、「受けていない」が13.2%となっています。

前回調査の結果と比較すると、「受けた」の割合はわずかに多くなり、「受けていない」はわずかに少なくなっていますが、大きな変化はみられません。

問3





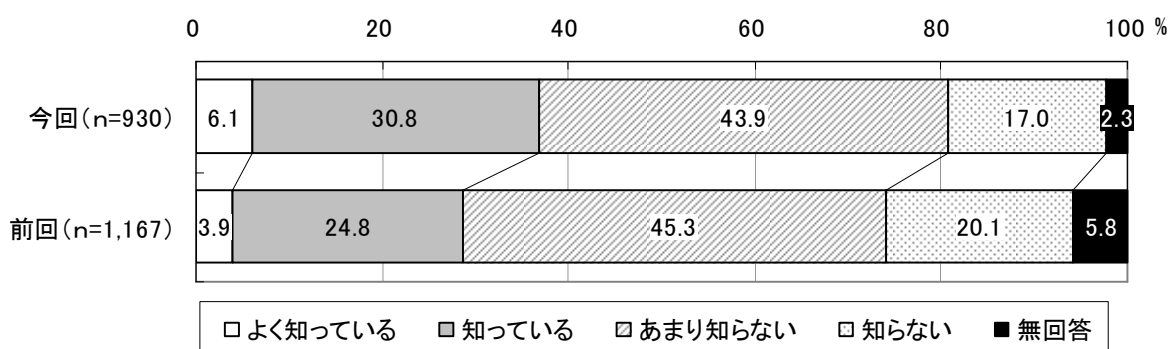
問4 平成18年4月に改正された介護保険法では、「介護予防」が重視されました。現在、小金井市では、市民の皆様が介護状態にならないように、さまざまな介護予防事業を行っています。あなたは、市が行っている介護予防事業について知っていますか。

**(1) 介護予防への取組みが重視されていること (1つに〇)**

介護予防への取組みが重視されていることについては、「あまり知らない」が43.9%と最も多く、次いで「知っている」が30.8%、「知らない」が17.0%となっています。

前回調査の結果と比較すると、「あまり知らない」や「知らない」の割合はわずかに少なくなる一方、「よく知っている」や「知っている」の割合は多くなっています。

問4(1)

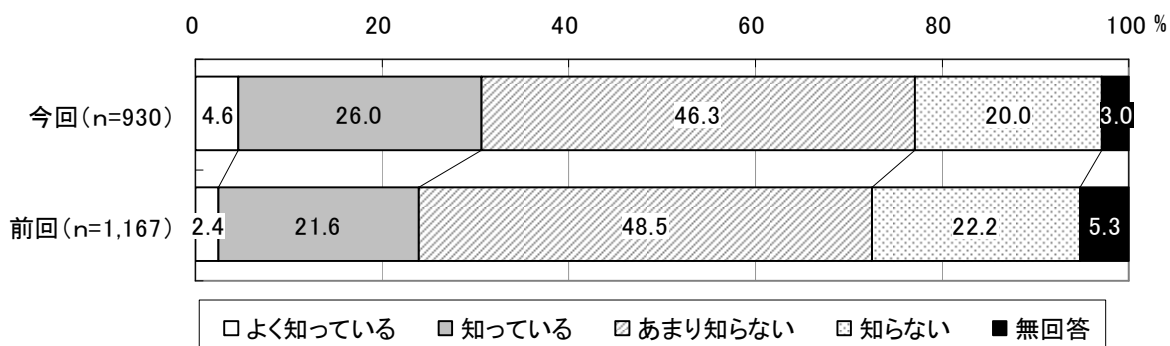


**(2) 各種介護予防事業を実施していること (1つに〇)**

各種介護予防事業を実施していることについては、「あまり知らない」が46.3%と最も多く、次いで「知っている」が26.0%、「知らない」が20.0%となっています。

前回調査の結果と比較すると、前問と同様に、「あまり知らない」や「知らない」の割合はわずかに少なくなる一方、「よく知っている」や「知っている」の割合は多くなっています。

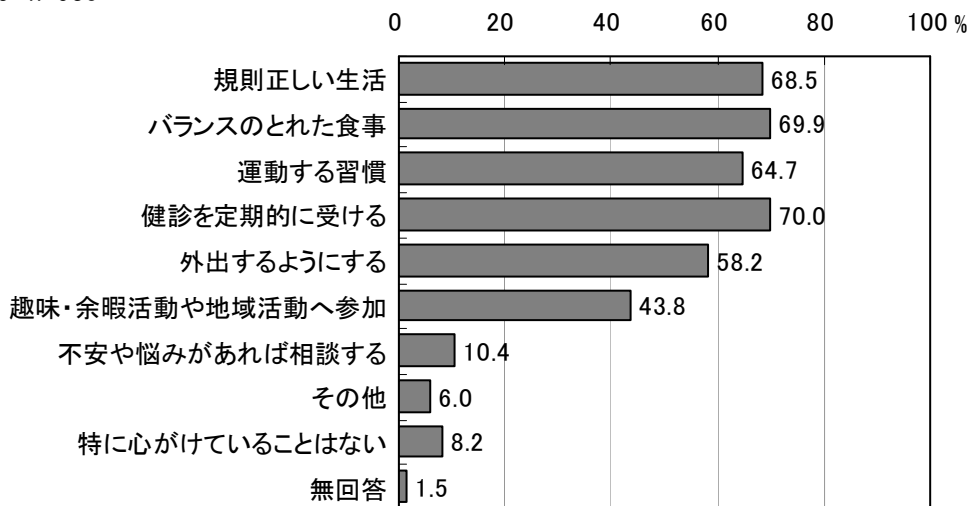
問4(2)



**問5 あなたは、介護を必要としない健康な生活を送るために、または介護が必要な状態を悪化させないために、ご自分で心がけていることはありますか。(いくつでも○)**

健康な生活を送るために心がけていることについては、「健診を定期的に受ける」が70.0%と最も多く、次いで「バランスのとれた食事」が69.9%、「規則正しい生活」が68.5%、「運動する習慣」が64.7%となっており、6割を超えています。「その他」の回答では、「仕事をする」、「ストレッチ」、「友人と交流する」などがあげられています。

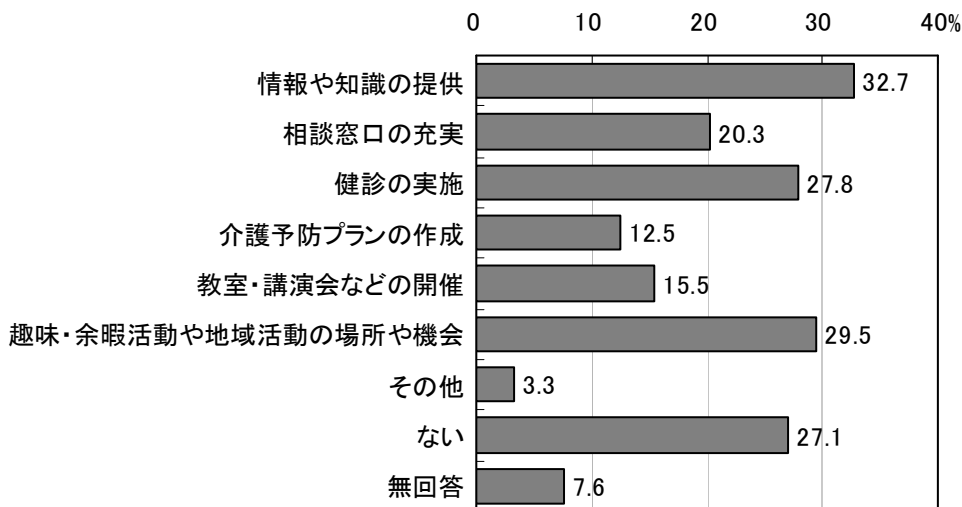
問5 n=930



**問6 あなたは、介護を必要としない健康な生活を送るために、または介護が必要な状態を悪化させないために、市から支援して欲しいと思うことはありますか。(いくつでも○)**

健康な生活を送るために、市から支援してほしいと思うことについては、「情報や知識の提供」が32.7%と最も多く、次いで「趣味・余暇活動や地域活動の場所や機会」が29.5%、「健診の実施」が27.8%となっています。一方で、「ない」との回答も27.1%となっています。その他の回答では、「歩いていけるとところに集合所があるとよい」、「地域活動の場は新参加者が入りやすいように」などがあげられています。

問6 n=930

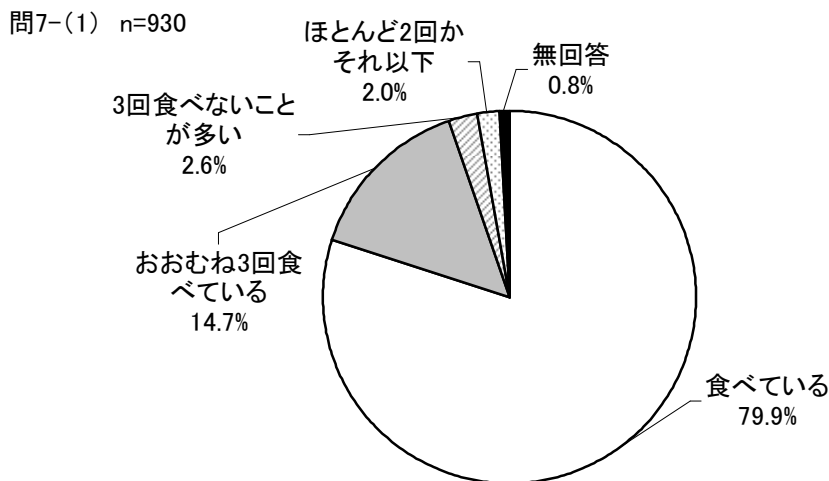


## 4. 日ごろの生活についておたずねします

### 問7 日ごろの食事についておたずねします。

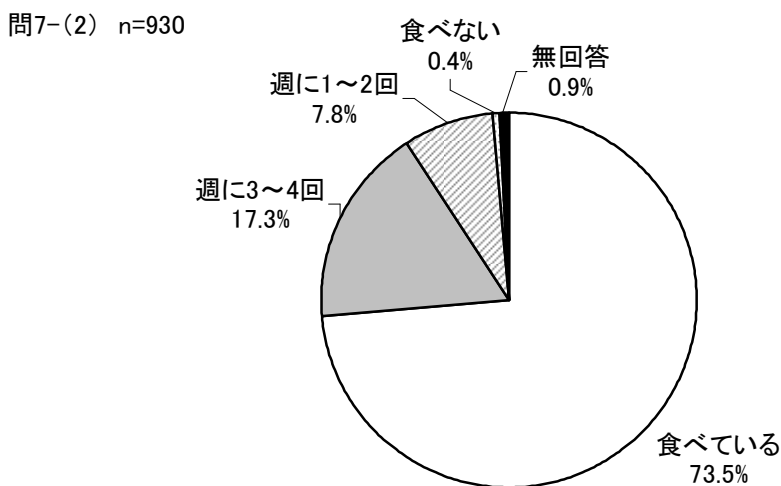
#### (1) あなたは1日3回きちんと食事をしていますか。(1つに○)

1日3回食事をしているかについては、「食べている」が79.9%と最も多く、次いで「おおむね3回食べている」が14.7%となっています。



#### (2) あなたは肉や魚等のおかずを毎日食べていますか。(1つに○)

肉や魚等のおかずを毎日食べているかについては、「食べている」が73.5%と最も多く、次いで「週に3～4回」が17.3%、「週に1～2回」が7.8%となっています。

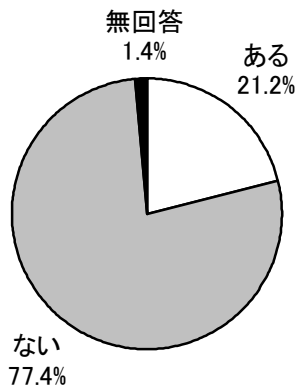


**問8 あなたは、この1年間に転んだことがありますか。また、転んだことがある場合は、およその転倒回数をお答えください。(1つに○)**

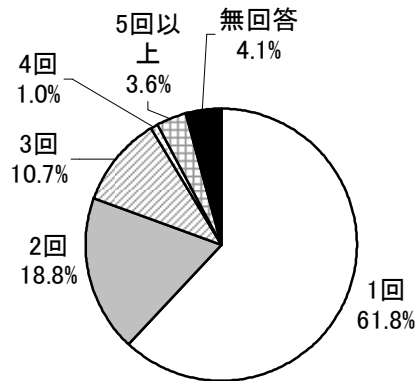
この1年間の転倒経験については、「ある」が21.2%、「ない」が77.4%となっています。

「ある」と回答した方の転倒回数については、「1回」が61.8%と最も多く、次いで「2回」が18.8%、「3回」が10.7%となっています。

問8 n=930



問8(転倒回数) n=197



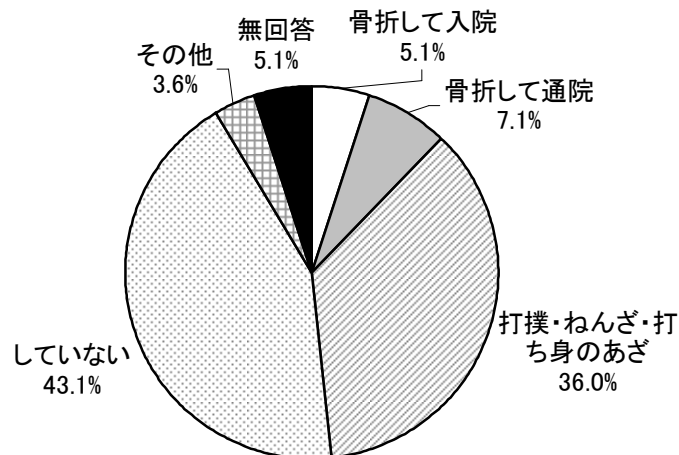
**問8-1 問8で「1. ある」と答えた方におたずねします。**

**転んだとき、けがをしましたか。(1つに○)**

※何回も転んだ方は最もけががひどかったときのことをお答えください。

転んだときのけがの状況については、「していない」が43.1%と最も多く、次いで「打撲・ねんざ・打ち身のあざ」が36.0%となっています。『骨折』した方は、あわせて1割強となっています。「その他」の回答では、「顔の皮がむけた」、「すねに穴が開き、骨に達する。市営グラウンドの階段が狭く砂があり、すべり落ちる」などがあげられています。

問8-1 n=197

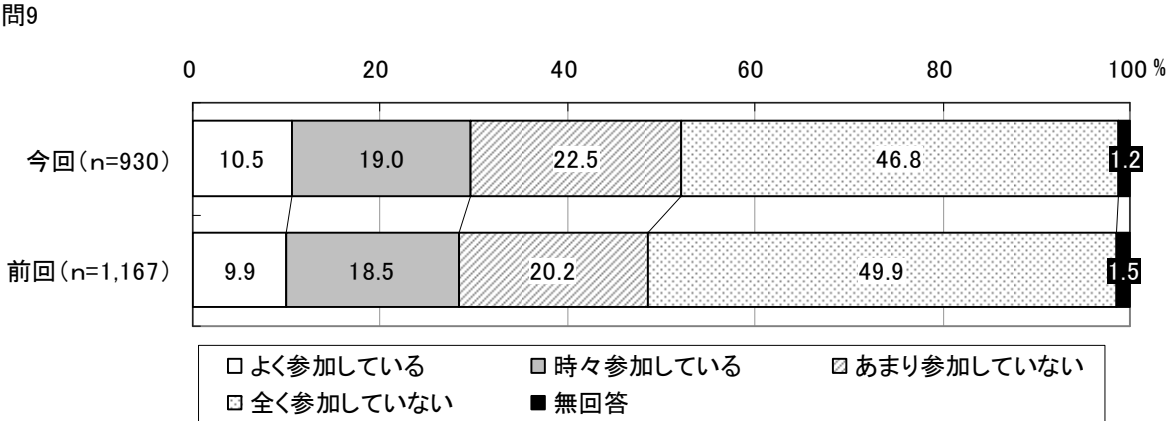


## 5. 地域生活と日ごろの活動についておたずねします

**問9 あなたは、地域活動やボランティア活動、お住まいの地域の行事にどの程度参加していますか。(1つに○)**

地域活動等の参加状況については、「全くしない」が46.8%と最も多く、「あまりしない」の22.5%とあわせて、69.3%が『しない』と回答しています。また、「時々する」と「よくする」をあわせた『する』は29.5%となっています。

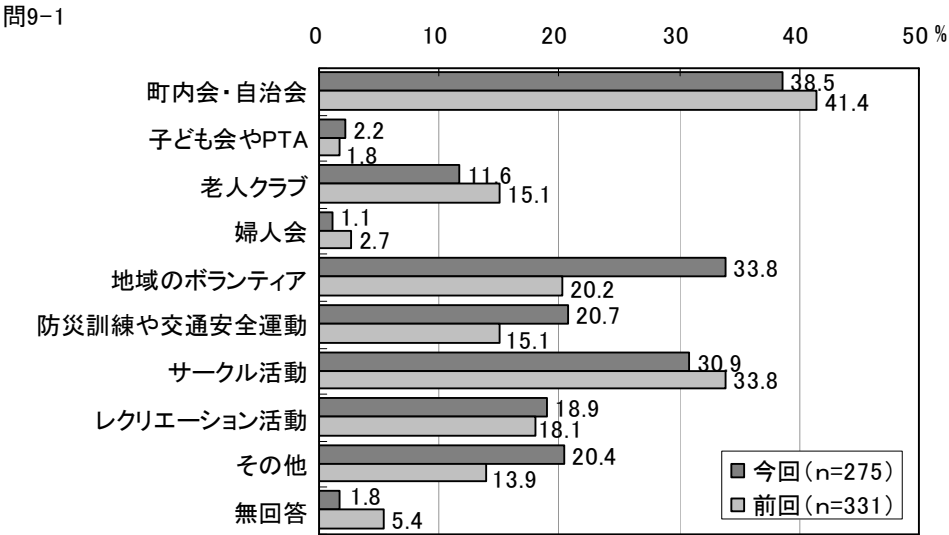
前回調査の結果と比較すると、「全く参加していない」で約3ポイント少なくなっており、「よく参加している」、「時々参加している」と「あまり参加していない」でやや割合が多くなっています。



**問9-1 問9で「1. よく参加している」または「2. 時々参加している」と答えた方におたずねします。**  
**どのような活動や行事に参加していますか。(いくつでも○)**

参加している活動等の内容については、「町内会・自治会」が38.5%と最も多く、次いで「地域のボランティア」が33.8%、「サークル活動」が30.9%となっています。「その他」の回答では、「シルバー人材センター」、「NPOへ参加」、「防犯パトロール」などがあげられています。

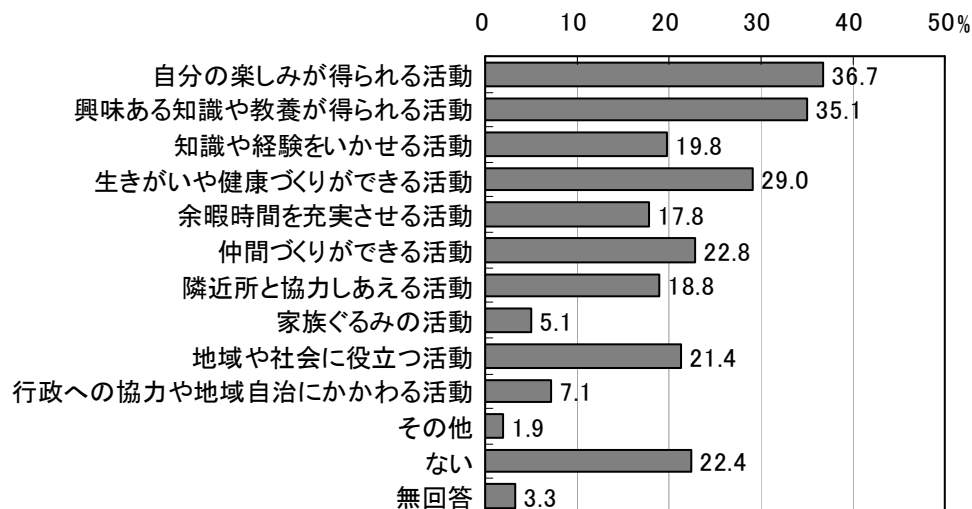
前回調査の結果と比較すると、「町内会・自治会」や「老人クラブ」の割合はやや低くなっている一方、「地域のボランティア」や「防災訓練や交通安全運動」といった項目で割合が多くなっています。



**問10 あなたが今後、お住まいの地域で活動する場合、どのような活動に参加したいと思いますか。(いくつでも○)**

今後、地域で活動する際に参加したい活動については、「自分の楽しみが得られる活動」が36.7%と最も多く、次いで「興味ある知識や教養が得られる活動」が35.1%、「生きがいや健康づくりができる活動」が29.0%となっています。「その他」の回答では、「老人クラブの充実」、「図書館の充実」、「公共の緑地管理」などがあげられています。

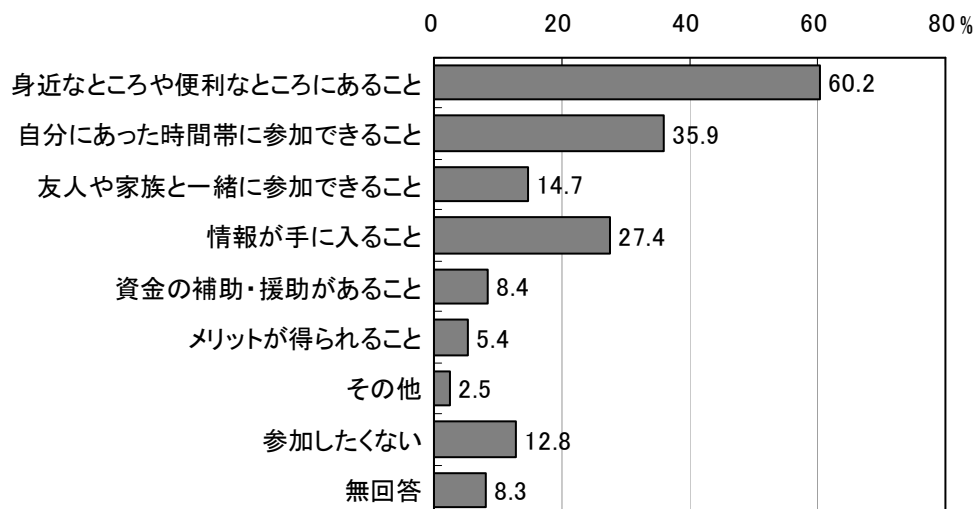
問10 n=930



**問11 あなたは、お住まいの地域で活動する場合、どのような環境や条件が必要だと思いますか。(3つまで○)**

地域で活動する際に必要な環境や条件については、「身近なところや便利なおところにあること」が60.2%と最も多く、次いで「自分にあつた時間帯に参加できること」が35.9%、「情報が手に入ること」が27.4%となっています。「その他」の回答では、「同じ趣味の集まり」、「自宅にいても参加している意識が生まれるような環境」などがあげられています。

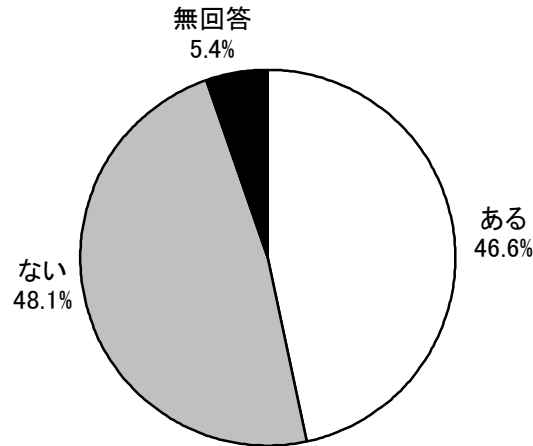
問11 n=930



**問12 あなたは、お住まいの地域の中で、自宅以外の居場所（定期的に顔を出したり、仲間たちで集まる場所）はありますか。（1つに○）**

住んでいる地域の中で、自宅以外の居場所があるかについては、「ある」が46.6%、「ない」が48.1%とほぼ半々の割合となっています。

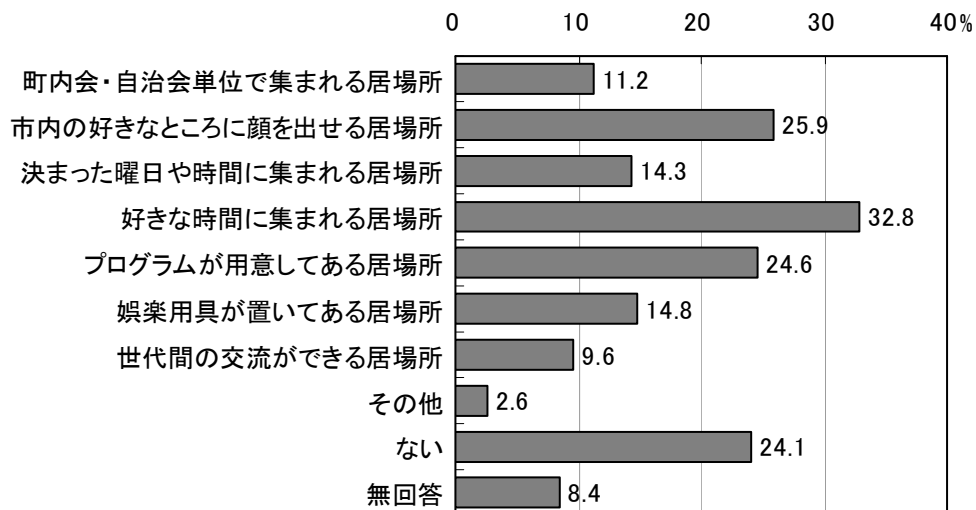
問12 n=930



**問13 地域の中で、どのような居場所があれば利用したいと思いますか。（いくつでも○）**

地域の中で利用したい居場所については、「日中の好きな時間に気兼ねなく集まれる居場所」が32.8%と最も多く、次いで「住んでいる地域に関係なく、市内の好きなところに顔を出せる居場所」が25.9%、「健康づくりやレクリエーションなどのプログラムが用意してある居場所」が24.6%となっています。「その他」の回答では、「充実した図書館」、「心身ともによく分かり合っている仲間と集まる場所」、「学芸大学教室、講義」などがあげられています。

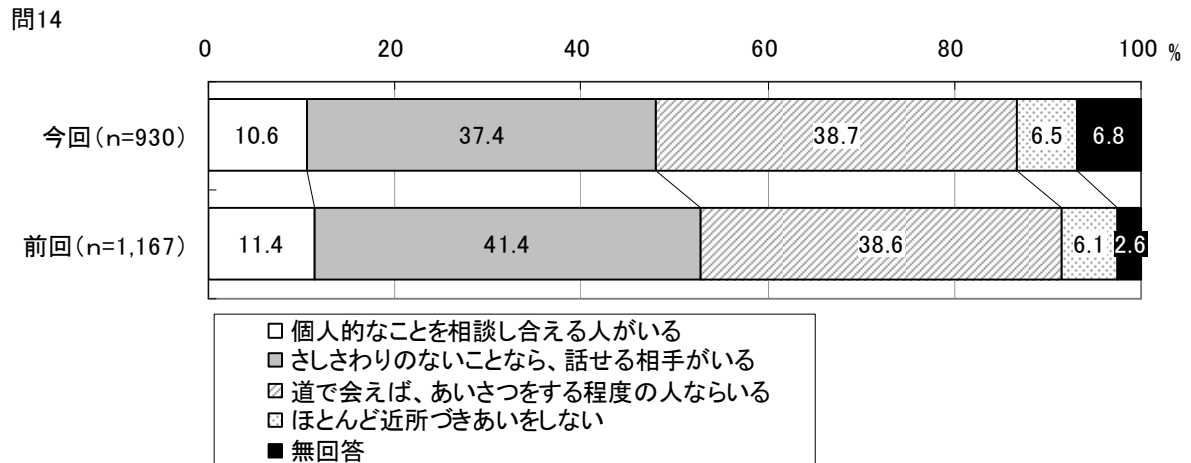
問13 n=930



**問14 あなたは、隣近所の人と、どの程度おつきあいしていますか。(1つに○)**

近所付き合いの程度については、「道で会えば、あいさつをする程度の人ならいる」が38.7%と最も多く、次いで「さしさわりのないことなら、話せる相手がいる」が37.4%、「個人的なことを相談し合える人がある」が10.6%となっています。

前回調査の結果と比較すると、「個人的なことを相談し合える人がある」と「さしさわりのないことなら、話せる相手がいる」において割合がわずかに少なくなっているものの、全体としては大きな差はみられません。

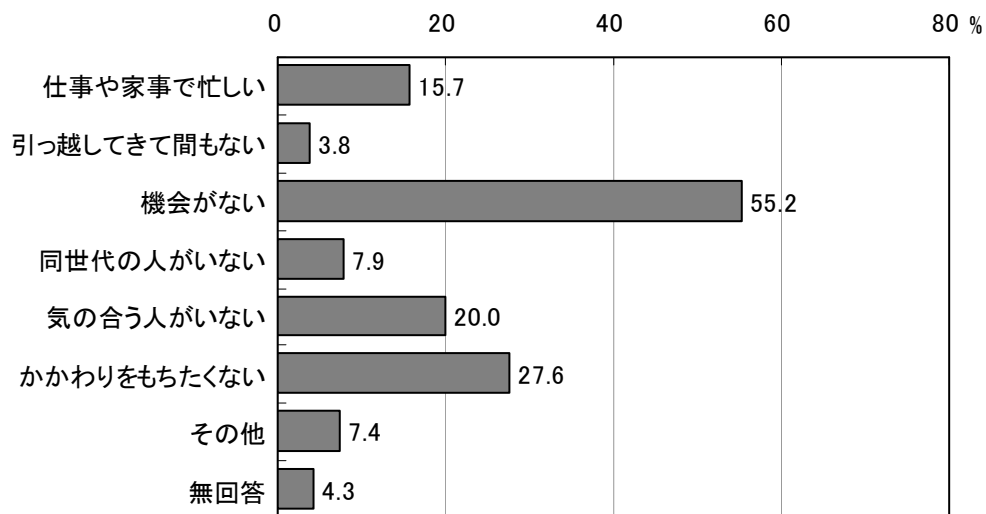


**問 14-1 問 14 で「3. 道で会えば、あいさつをする程度の人ならいる」または「4. ほとんど近所づきあいをしない」と答えた方におたずねします。**

**その主な理由を次の中からお答えください。(2つまで○)**

近所づきあいをあまりしていない理由については、「普段つきあう機会がないから」が55.2%と最も高く、次いで「あまりかかわりをもたたくないから」が27.6%、「気の合う人・話の合う人が近くにいないから」が20.0%となっています。「その他」の回答では、「仕事で(自営業)忙しく、付き合う機会が65歳くらいまでなかったから」、「必要を感じない」、「家庭内の事をあまり詮索されたくないから」などがあげられています。

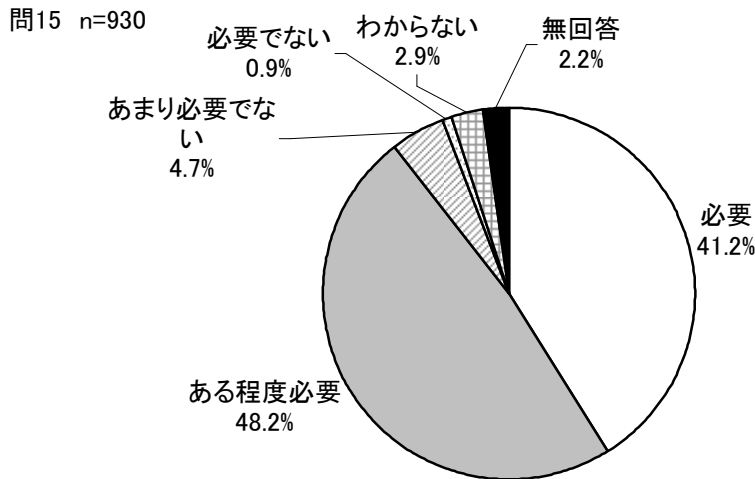
問14-1 n=420





**問15 あなたは、地域で安心して生活していくために、住民相互の協力関係が必要だと思いますか。(1つに○)**

地域で安心して生活していくために、住民相互の協力関係が必要だと思うかについては、「ある程度必要だと思う」が 48.2%と最も多く、「必要だと思う」の 41.2%とあわせて、89.4%が『必要だと思う』と回答しています。

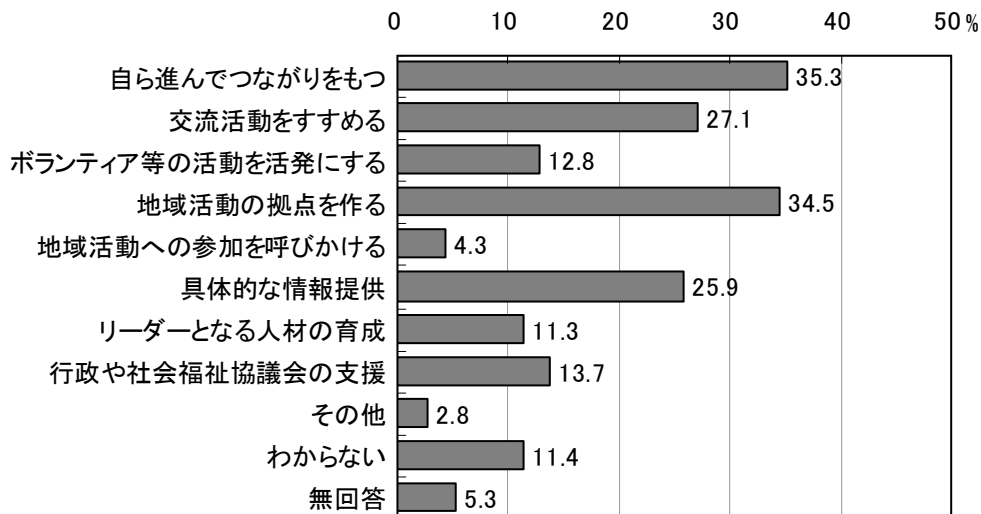


**問 15-1 問 15 で「1. 必要だと思う」または「2. ある程度必要だと思う」と答えた方におたずねします。**

**住民の協力関係を築くためにはどのようなことが必要だと思いますか。(3つまで○)**

住民の協力関係を築くために必要なことについては、「自ら進んで日ごろから住民相互のつながりをもつように心がけること」が 35.3%と最も高く、次いで「地域の人が気軽に集まる場所や地域活動の拠点となる場を作ること」が 34.5%、「町内会・自治会が中心となって交流活動を進めること」が 27.1%となっています。「その他」の回答では、「外の掃除をする」、「学芸大学等との連携」、「動物を飼育する人が多い地域なのでドッグランがあると人間の交流も地域との兼ね合いにも良いのでは」などがあげられています。

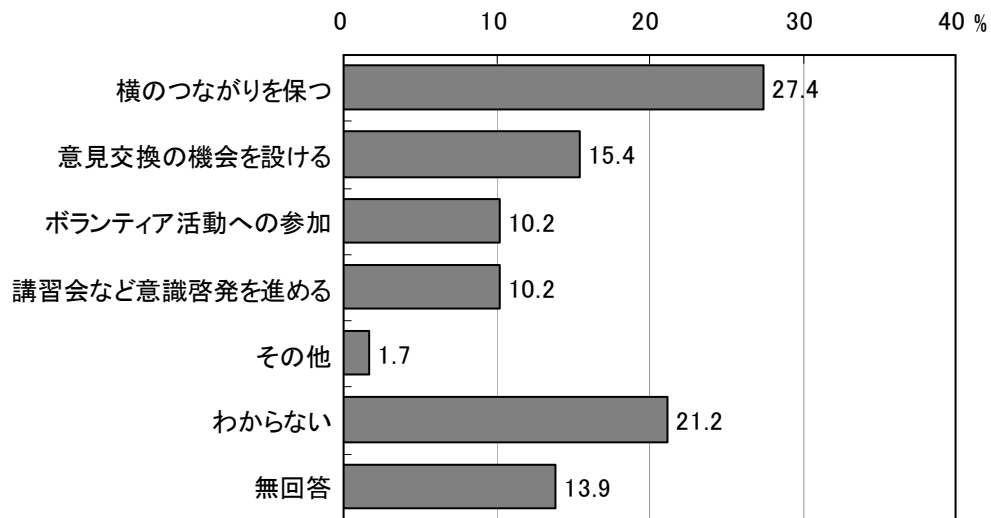
問15-1 n=831



**問16 地域の福祉が充実するためには行政サービスだけでなく、住民の参加が必要だという考えがあります。あなたは住民参加の方法としてどのようなことが必要だと思いますか。(1つに○)**

住民参加の方法として必要だと思うことについては、「町内会・自治会や子ども会など地域単位の組織活動を活発にし、地域住民同士が横のつながりを保つこと」が27.4%と最も多く、次いで「わからない」が21.2%、「行政と住民の意見交換の機会を設けること」が15.4%となっています。「その他」の回答では、「針を持てるので、施設（養護など人手不足のところ）で繕いものをする。また、低学年の子供の勉強や読書など」、「壮、青年の参加」、「行政、住民でイベントの数を増すこと」などがあげられています。

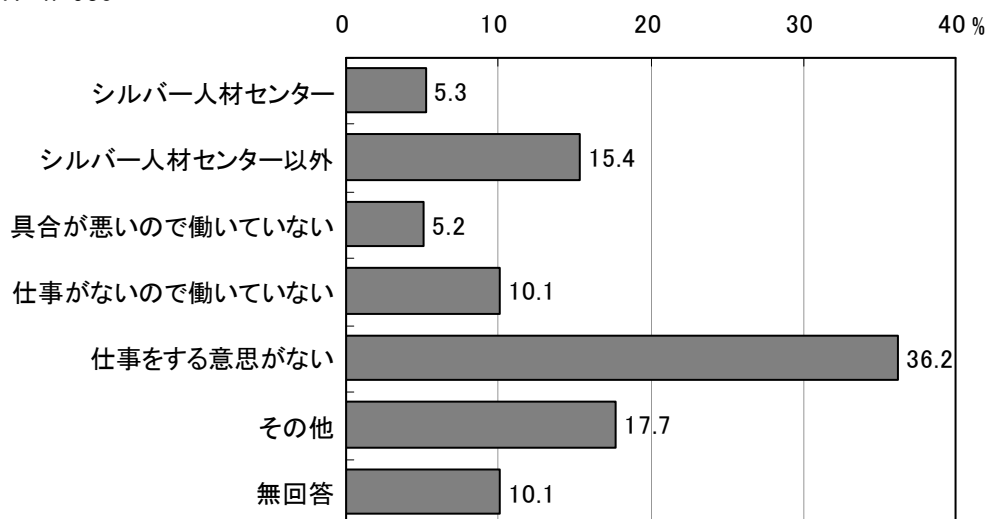
問16 n=930



**問17 あなたは現在、収入のある仕事についていますか。(1つに○)**

収入のある仕事についているかについては、「仕事をする意思がないので、働いていない」が36.2%と最も多く、次いで「シルバー人材センター以外の仕事についている」が15.4%、「仕事をしたいが、仕事がないので働いていない」が10.1%となっています。「その他」の回答では、「年齢的に無理」、「家族の介護、面倒等で時間がない」、「専業主婦」などがあげられています。

問17 n=930

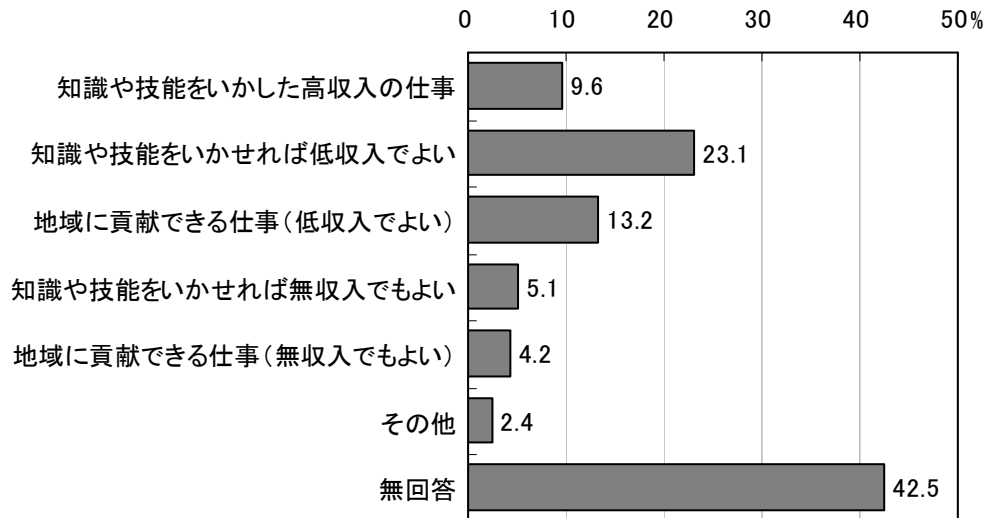


**問 17-1 問 17 で「1. シルバー人材センターの仕事をしている」～「4. 仕事をしたいが、仕事がないので働いていない」に答えた方におたずねします。**

**あなたは今後、どのようなかたちで働きたいと考えていますか。(1つに○)**

今後、どのようなかたちで働きたいと考えているかについては、「自分の知識や技能をいかした仕事ができれば、収入は少なくてもよい」が 23.1%と最も多く、次いで「地域に貢献できる仕事ができれば、収入は少なくてもよい」が 13.2%となっています。「その他」の回答では、「健康維持の為、規則正しい生活時間をとれる仕事（職種選ばず）」、「収入少なくても、自分の体力に丁度いいくらいの仕事」などがあげられています。

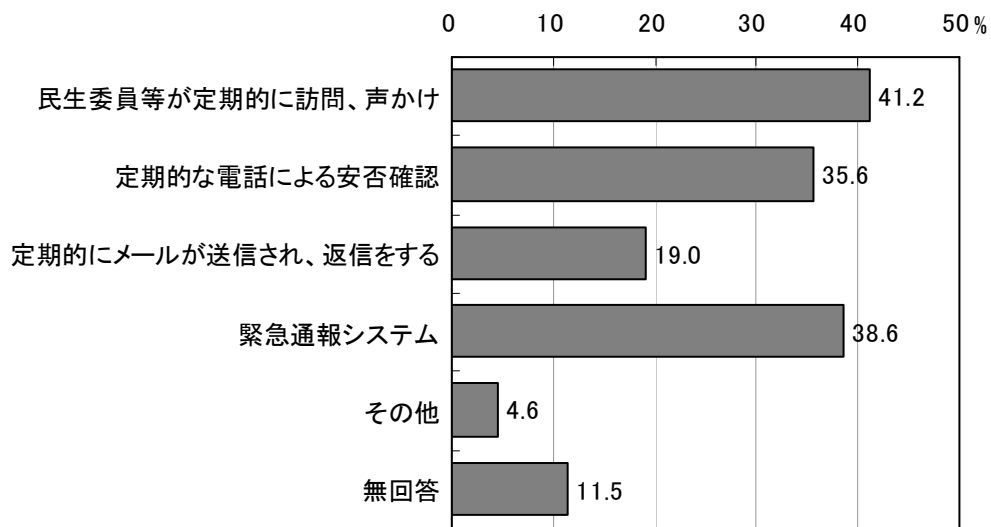
問17-1 n=334



**問18 市ではひとり暮らし高齢者を対象に「見守り支援」を実施しています。もし、あなたがひとり暮らしになった場合（現在ひとり暮らしの方は現時点での意向として）、どのような「見守り支援」を利用したいと思いますか。（いくつでも○）**

ひとり暮らしになった場合に利用したいと思う「見守り支援」については、「民生委員やボランティア等が定期的に自宅を訪れ、声かけをしてくれる」が41.2%と最も多く、次いで「緊急通報システム（ペンダント型発信機器等）の貸出や、日常的に使う家電等に緊急通報装置を設置してくれる」が38.6%、「定期的に電話をし、安否確認をしてくれる」が35.6%となっています。「その他」の回答では、「一人暮らし同士が年齢を越えてお互いに見守りする」、「緊急時、救急車や病院の手配をしてくれる制度の充実」、「民生委員が誰か知らないし、訪問されても突然だと戸を開けません。何か事前にお知らせがあつて訪問したり、集まりがあれば」などがあげられています。

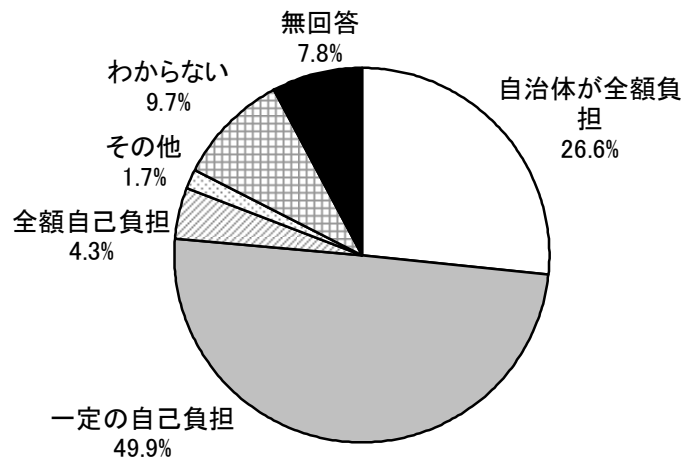
問18 n=930



**問19 ひとり暮らしの高齢者を対象とする「見守り支援」について、利用と負担の関係はどうあるべきだと考えますか。(1つに○)**

ひとり暮らしの高齢者を対象とする「見守り支援」について、利用と負担の関係はどうあるべきかについては、「利用者の任意による利用なので、一定の自己負担は払うべき」が49.9%と最も高く、次いで「大事な福祉サービスであり、自治体が全額負担すべき」が26.6%となっています。「その他」の回答では、「サービスの内容による」、「所得額によって無料の人、自己負担の人があってもよい」、「介護保険料を払っているのに、見守り支援（定期的な安否確認）位は無料で出来ないのかなと思う」などがあげられています。

問19 n=930

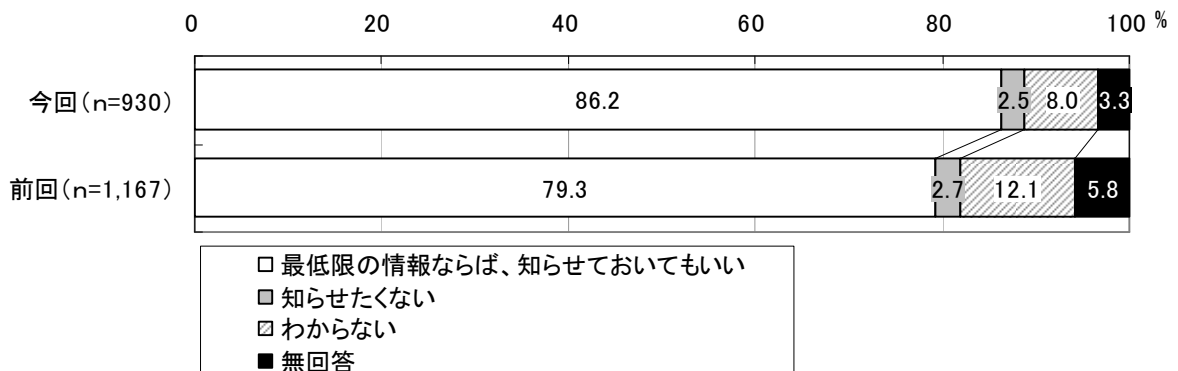


**問20 災害時に避難を助けたり、避難状況を確認するために、市役所、消防署、警察署や町内会・自治会へ、あなたの住所・氏名・連絡先などを事前に知らせておくことについて、あなたはどのように思いますか。(1つに○)**

災害時に避難を助けたり、避難状況を確認するために、市役所等に連絡先等を事前に知らせておくことについてどう思うかについては、「最低限の情報ならば、知らせておいてもいい」が86.2%と大半を占めています。

前回調査の結果と比較すると、「わからない」とする割合は少なくなり、「最低限の情報ならば、知らせておいてもいい」の割合が約7ポイント多くなっています。

問20

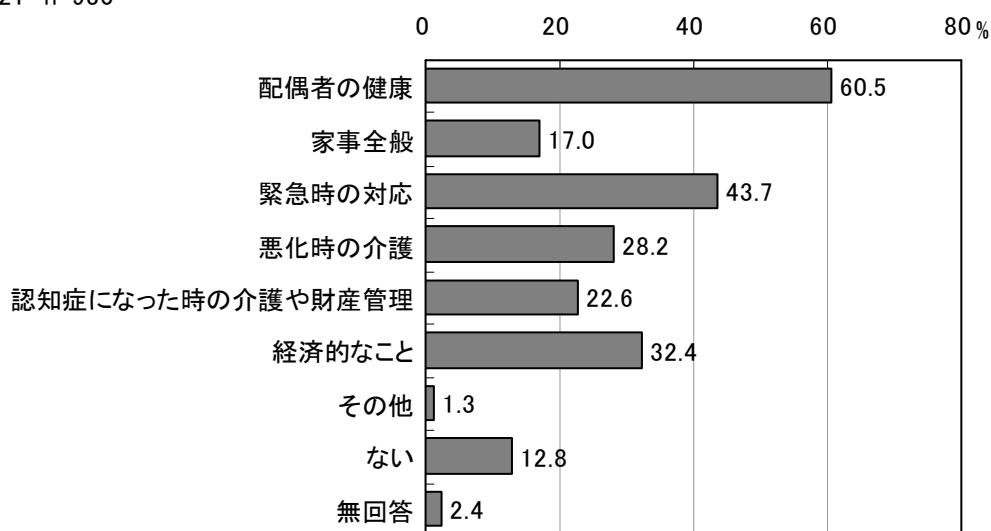


**問21 あなたは自分や家族のことについて、現在どのようなことを不安に感じていますか。  
(いくつでも○)**

自分や家族のことについて、不安に感じていることについては、「自分もしくは配偶者の健康」が60.5%と最も多く、次いで「急病などの緊急時の対応」が43.7%、「医療費や介護費用など経済的なこと」が32.4%となっています。「その他」の回答では、「関係機関は対象者を把握しているかどうか心配」、「施設の利用が必要な状態になった時が特に心配」などがあげられています。

同居者別でみると、「ひとり暮らし」や「父、母」において「急病などの緊急時の対応」で不安を感じる割合が特に多くなっています。また、「父、母」と同居している方については、サンプル数が少ないこともありますが、各項目の割合がほかよりも多い傾向にあり、不安が特に多いことがうかがえます。

問21 n=930



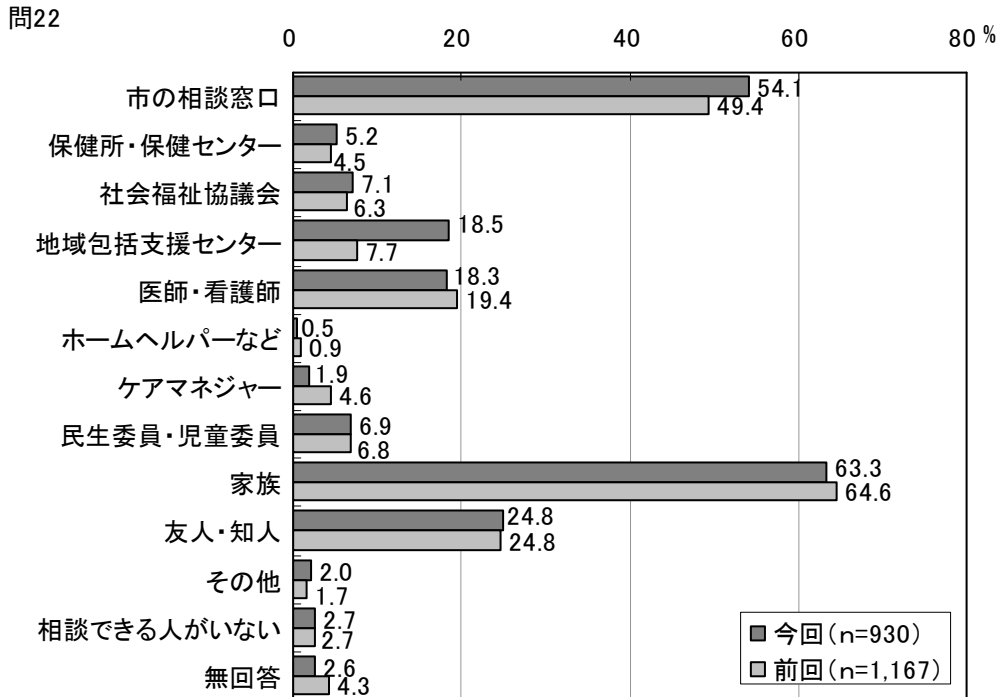
**■同居者別集計**

	表示: %	n	配偶者の健康	家事全般	緊急時の対応	悪化時の介護	認知症になった時の介護や財産管理	経済的なこと	その他	ない	無回答
			F6	ひとり暮らし	139	22.3	16.5	57.6	28.8	18.0	26.6
同居者	配偶者	642	77.1	16.5	41.6	26.6	23.1	32.6	1.1	10.7	1.2
	息子、娘	310	54.2	15.5	35.5	30.0	21.3	33.9	1.3	17.4	2.6
	父、母	13	69.2	46.2	69.2	61.5	38.5	46.2	7.7	0.0	0.0
	兄弟・姉妹	19	42.1	26.3	63.2	52.6	73.7	42.1	0.0	5.3	0.0
	その他	48	50.0	18.8	33.3	33.3	22.9	35.4	4.2	22.9	0.0

**問22 あなたは、暮らしの問題や福祉について、困りごとがあったとき、どこに（誰に）相談しますか。（いくつでも○）**

暮らしの問題や福祉について困りごとがあったときの相談先については、「家族」が63.3%と最も多く、次いで「市の相談窓口」が54.1%、「友人・知人」が24.8%となっています。「その他」の回答では、「子ども」、「市会議員」、「困った時の内容で相談先を自分で決める」などがあげられています。

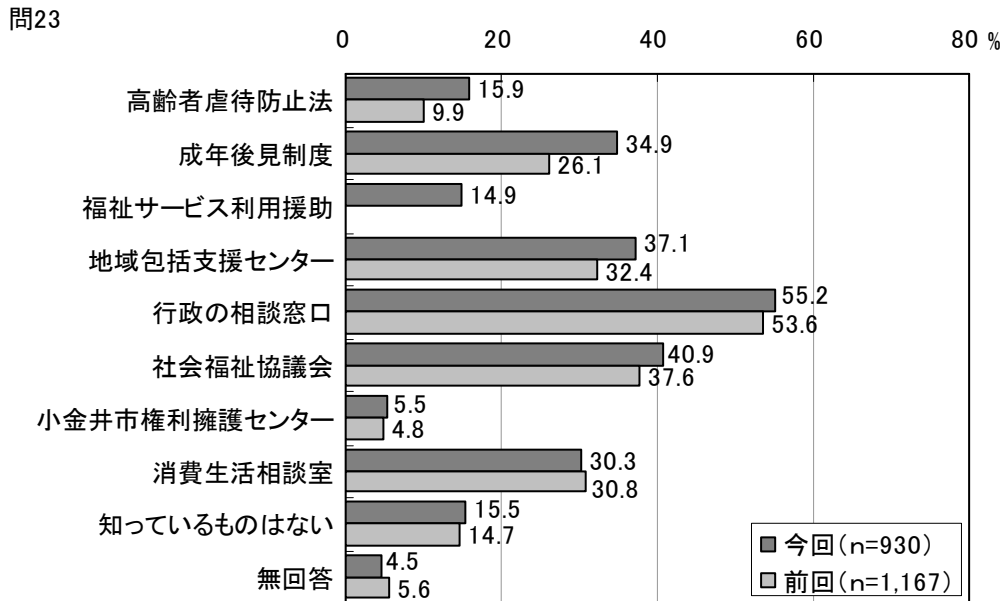
前回調査の結果と比較すると、「家族」や「友人・知人」といった身近な相談者の割合はほぼ同様となっていますが、「市の相談窓口」や「地域包括支援センター」といった公的な相談窓口の割合が多くなっています。



**問23 高齢者の権利や生活を守るための制度や相談窓口として以下のようなものがありますが、あなたの知っているものはありますか。(いくつでも○)**

高齢者の権利や生活を守るための制度や相談窓口として知っているものについては、「行政の相談窓口(市役所など)」が55.2%と最も多く、次いで「社会福祉協議会」が40.9%、「地域包括支援センター」が37.1%となっています。

前回調査の結果と比較すると、「高齢者虐待防止法」、「成年後見制度」、「地域包括支援センター」、「行政の相談窓口」や「社会福祉協議会」の割合は多くなっており、制度や相談窓口の認知度が高まっていることがうかがえます。

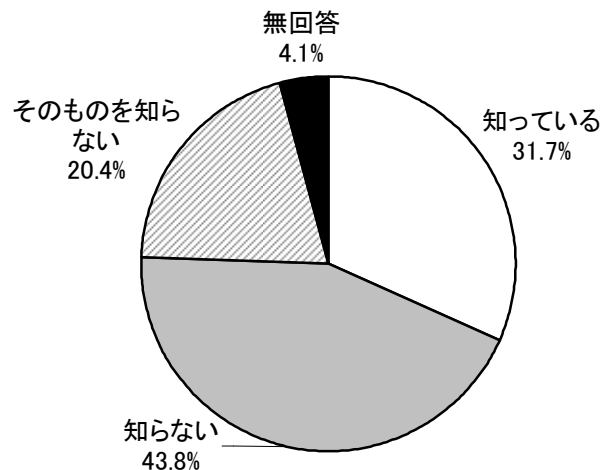


※「福祉サービス利用援助」は前回にない項目

**問24 あなたは、小金井市の地域包括支援センターがどこにあるか知っていますか。(1つに○)**

小金井市の地域包括支援センターの場所の認知度については、「知らない」が43.8%と最も多く、次いで「知っている」が31.7%となっています。また、「地域包括支援センターそのものを知らない」との回答も20.4%となっています。

問24 n=930





**問25 地域包括支援センターではさまざまな事業を行っています。  
これらの事業の認識度、今後の利用意向についておたずねします。**

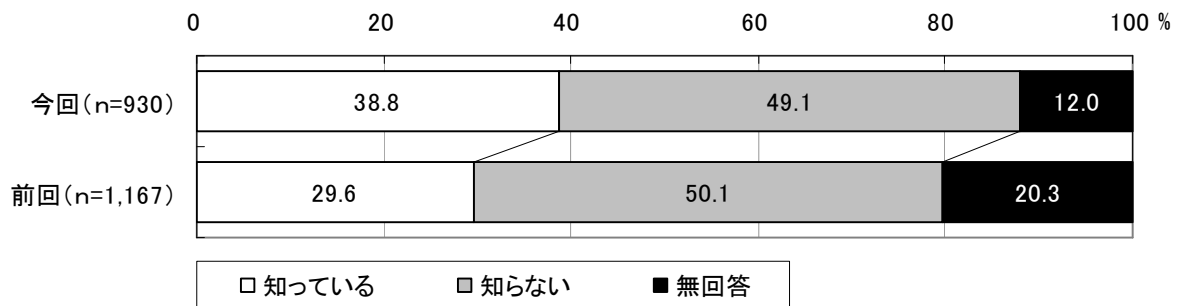
地域包括支援センターで行っている事業の認識度については、介護予防ケアマネジメントでは「知っている」が約4割となっていますが、総合相談・支援、権利擁護・虐待防止の相談と対応では2割前後となっています。

前回調査の結果と比較すると、いずれの事業も「知っている」の割合が多くなっています。

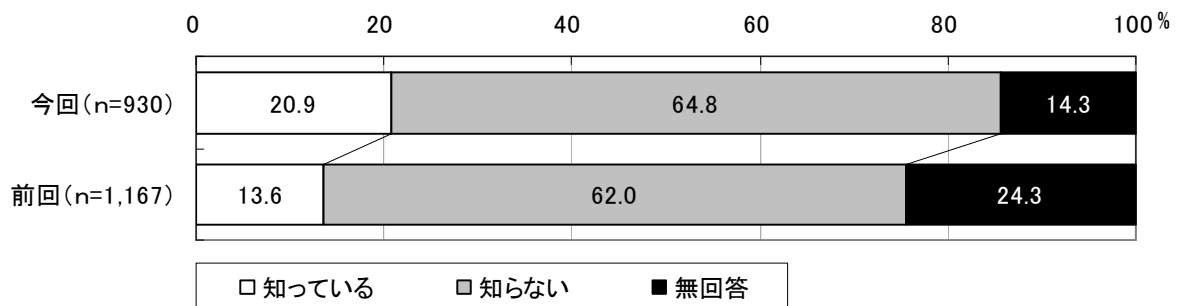
今後の利用意向については、介護予防ケアマネジメント、総合相談・支援では「利用したい」が5割を超えています。

前回調査の結果と比較すると、いずれの事業も10ポイント前後で「利用したい」の割合が多くなっています。

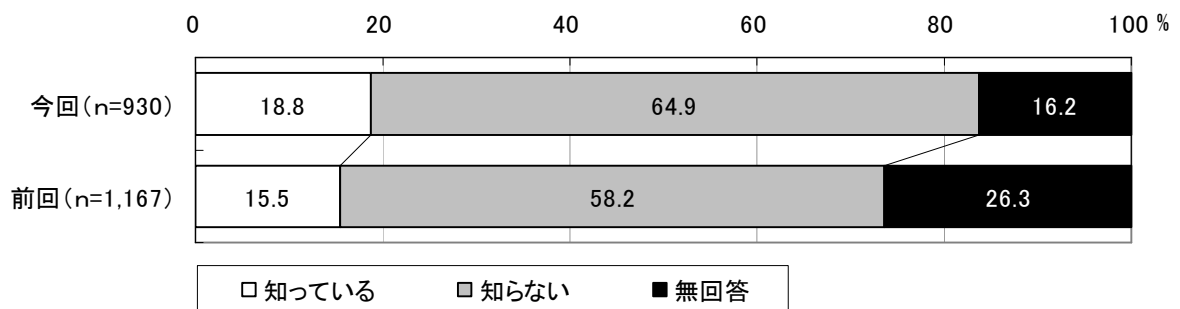
問25(1) 介護予防ケアマネジメント 認識度



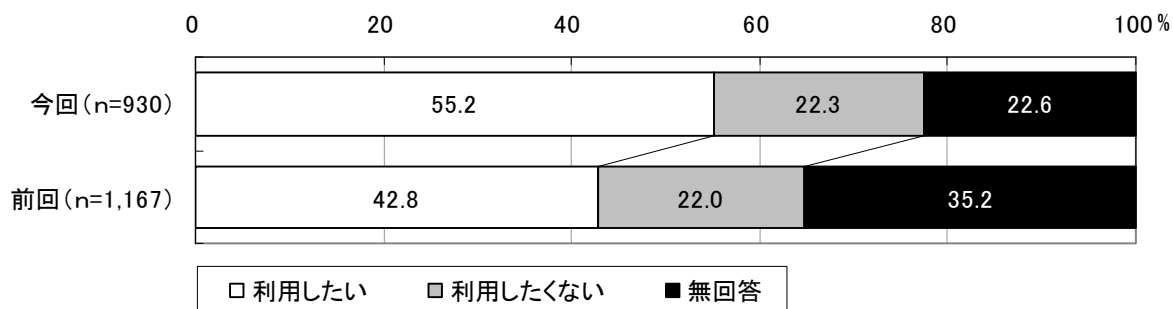
問25(2) 総合相談・支援 認識度



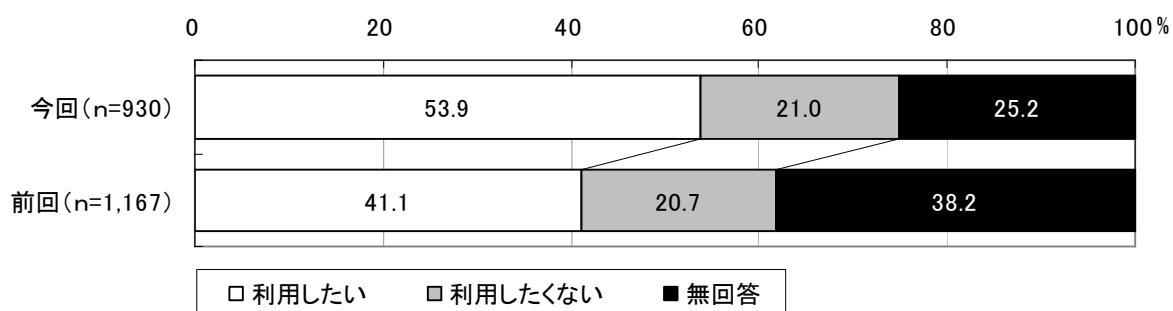
問25(3) 権利擁護・虐待防止の相談と対応 認識度



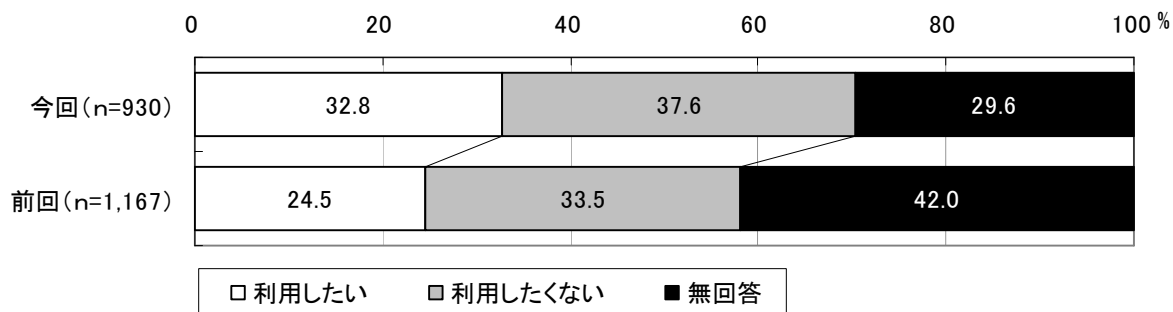
問25(1)介護予防ケアマネジメント 利用意向



問25(2)総合相談・支援 利用意向



問25(3)権利擁護・虐待防止の相談と対応 利用意向

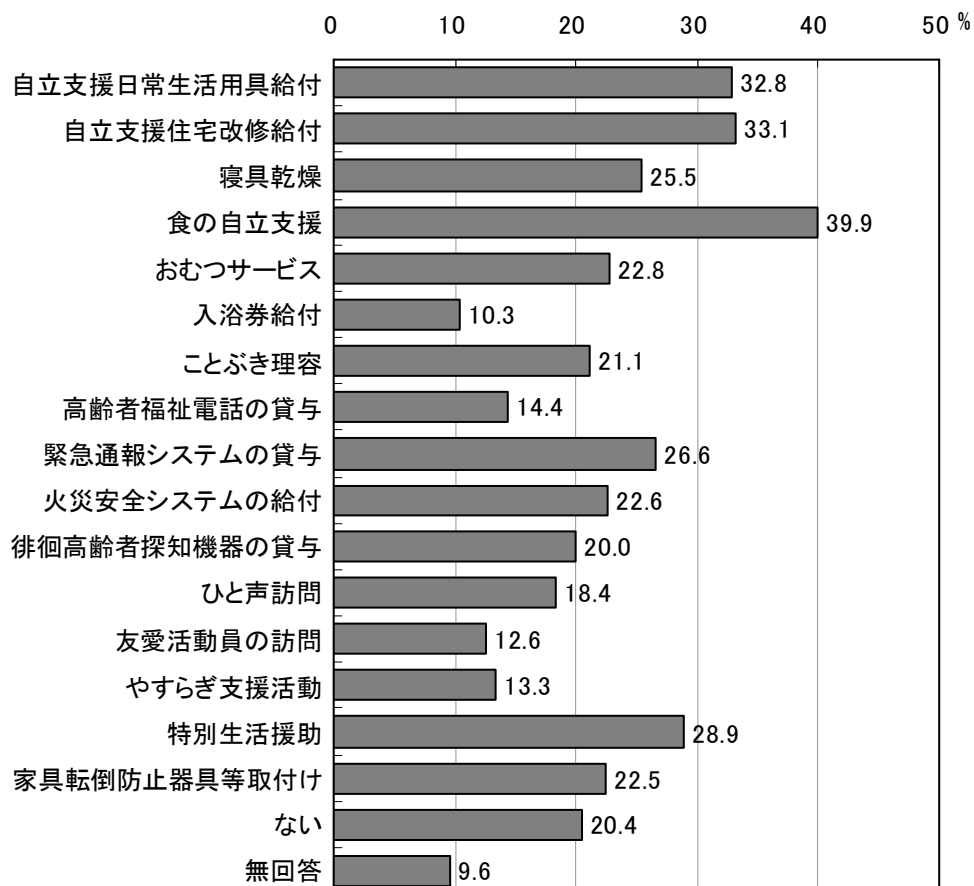


## 6. 保健福祉サービスについておたずねします

問26 市では介護保険以外にもさまざまな保健福祉サービスを行っています。以下のようなサービスを、今後利用したいと思いますか。(いくつでも○)

市で行っている保健福祉サービスの今後の利用意向については、「食の自立支援」が39.9%と最も多く、次いで「自立支援住宅改修給付」が33.1%、「自立支援日常生活用具給付」が32.8%となっています。

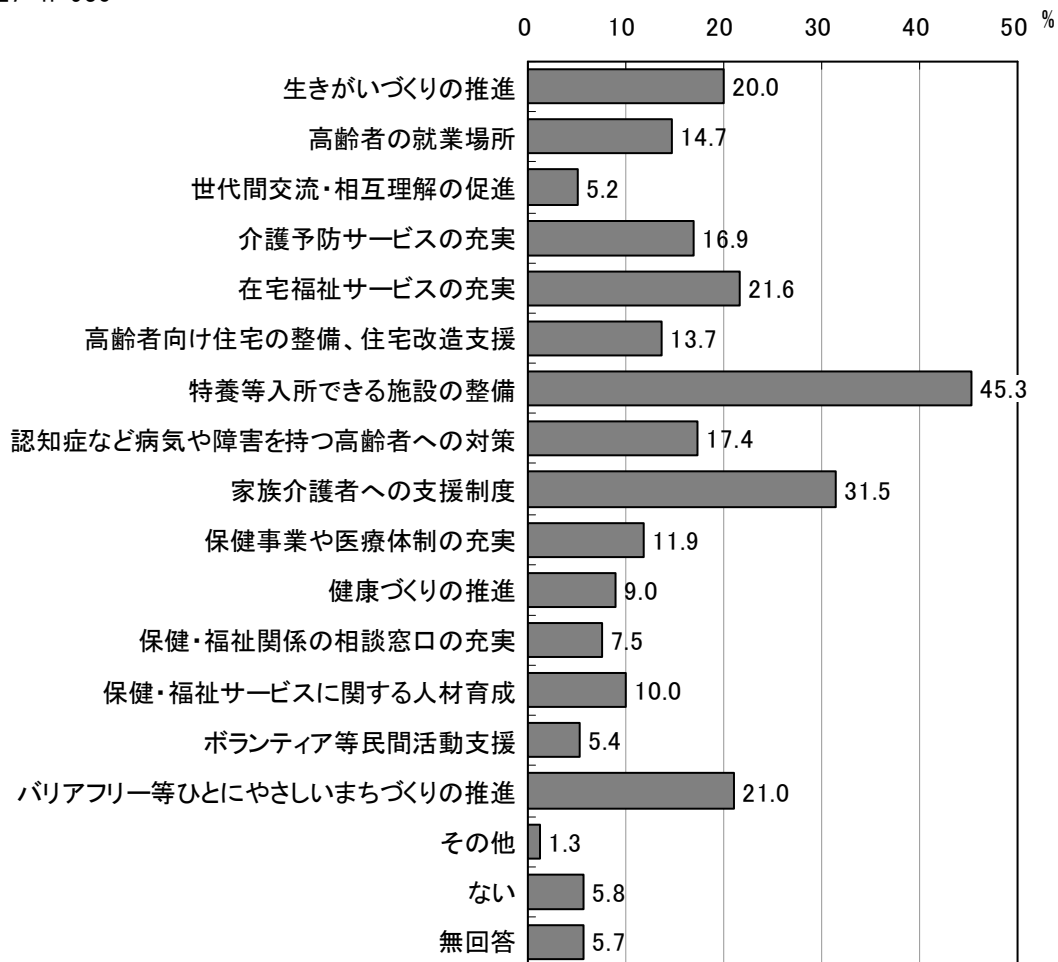
問26 n=930



**問27 今後、市が取り組む保健福祉サービスとして、次のうちどれを優先して充実すべきだとお考えですか。（3つまで○）**

今後、市が取り組む保健福祉サービスとして優先して充実すべきだと考えているものについては、「特別養護老人ホームや老人保健施設など入所できる施設を整備すること」が45.3%と最も多く、次いで「家族介護者への支援制度を充実すること」が31.5%、「在宅福祉サービスを充実すること」が21.6%となっています。「その他」の回答では、「市民による後見人を養成すること」、「高齢者対応の準専門的な医院のネットシステム」、「サービス機関がばらばらでわかりにくいのでまとめた機関が欲しい」、「公衆トイレが小金井市において全くないので、設備を望む」などがあげられています。

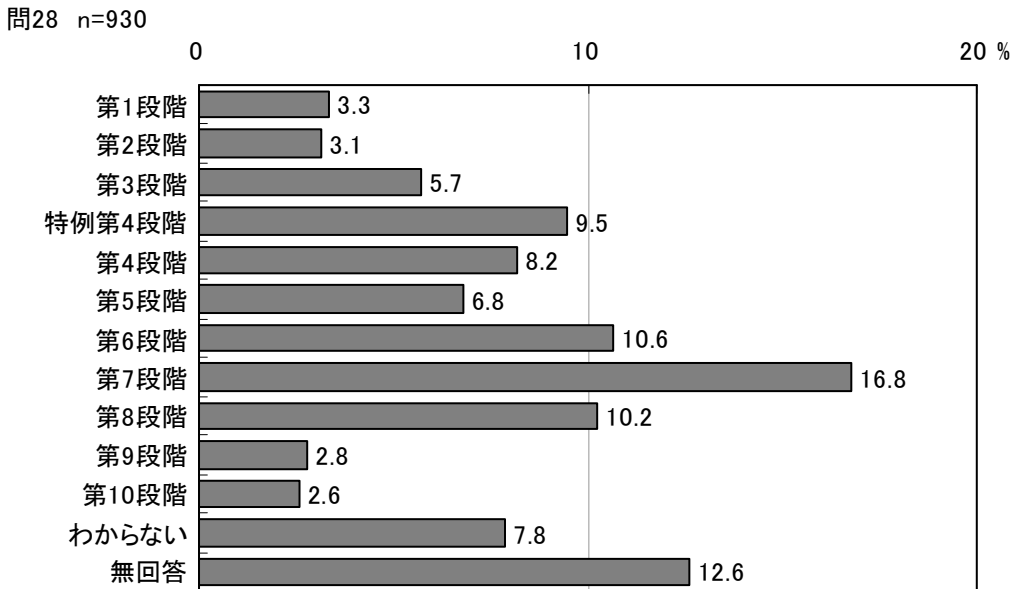
問27 n=930



## 7. 介護保険についておたずねします

**問28 あなたの介護保険料の保険料段階は次のうちどれですか。(1つに○)**

介護保険料の保険料段階については、「第7段階」が16.8%と最も多く、次いで「第6段階」が10.6%、「第8段階」が10.2%となっています。

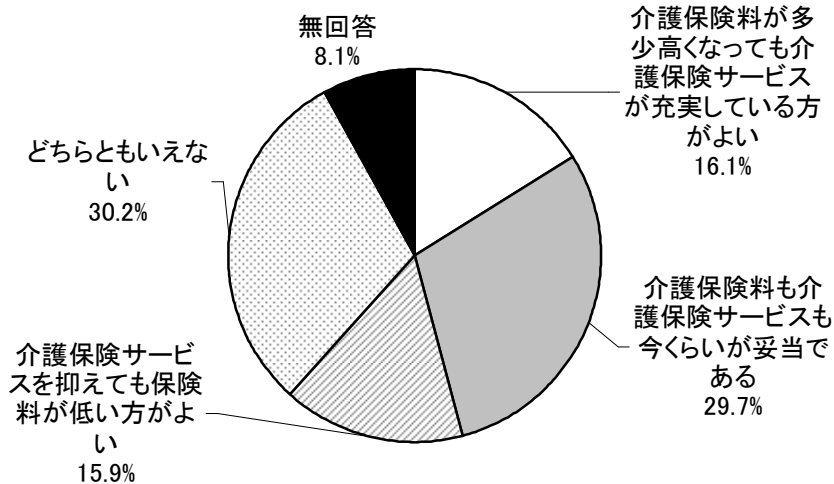


**問29 今後の介護保険サービスと保険料について、あなたの考えに最も近いものは次のうちどれですか。(1つに○)**

今後の介護保険サービスと保険料について、あなたの考えに最も近いものについては、「どちらともいえない」が30.2%と最も多く、次いで「介護保険料も介護保険サービスも今くらいが妥当である」が29.7%、「介護保険料が多少高くなっても介護保険サービスが充実している方がよい」が16.1%となっています。

保険料別でみると、どの保険料段階でも「どちらともいえない」や「介護保険料も介護保険サービスも今くらいが妥当である」が多くなる傾向にあり、保険料額と保険料の考え方についての明確な相関はあまりないといえます。

問29 n=930



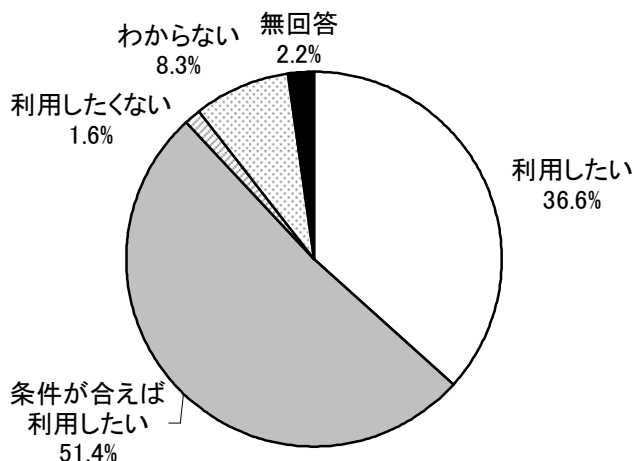
## ■介護保険料別集計

	表示: % n	がよい がよ い	な っ て も 充 実 し て い る 方	介 護 保 険 料 が 多 少 高 く	妥 当 で あ る	サ ッ プ ル も 今 く ら い 保 険 が	介 護 保 険 料 も 介 護 保 険 が	が え て も 保 険 サ 料 が 低 い を 方 抑	ど ち ら と も い え な い	無 回 答
問 2 8 介 護 保 険 料	第1段階(年19,400円)	31	6.5	19.4	29.0	38.7	6.5			
	第2段階(年19,400円)	29	10.3	17.2	10.3	55.2	6.9			
	第3段階(年32,400円)	53	11.3	41.5	11.3	32.1	3.8			
	特例第4段階(年37,800円)	88	13.6	31.8	18.2	27.3	9.1			
	第4段階(年43,200円)	76	21.1	30.3	14.5	32.9	1.3			
	第5段階(年48,600円)	63	19.0	36.5	19.0	22.2	3.2			
	第6段階(年54,000円)	99	17.2	37.4	15.2	25.3	5.1			
	第7段階(年59,400円)	156	16.7	34.0	17.3	29.5	2.6			
	第8段階(年64,800円)	95	11.6	40.0	20.0	23.2	5.3			
	第9段階(年75,600円)	26	38.5	38.5	7.7	11.5	3.8			
	第10段階(年86,400円)	24	25.0	29.2	16.7	20.8	8.3			
わからない	73	19.2	12.3	11.0	49.3	8.2				

### 問30 あなたは今後、介護が必要になったら、介護保険サービスを利用したいですか。 (1つに○)

今後、介護が必要になった場合の介護保険サービスの利用希望については、「条件があれば利用したい」が51.4%と最も多く、次いで「利用したい」が36.6%と、『利用したい』との回答が約9割となっています。

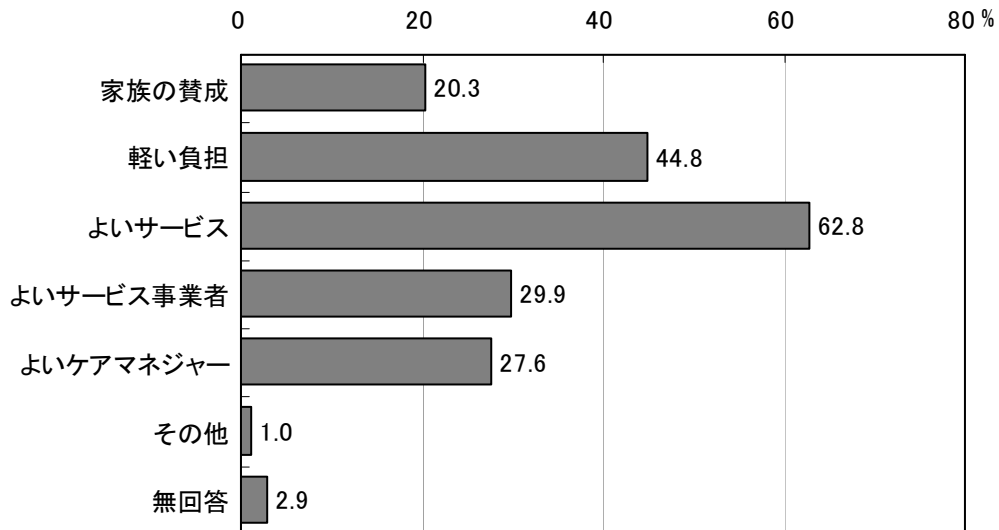
問30 n=930



**問 30-1 問 30 で「2. 条件が合えば利用したい」と答えた方におたずねします。  
具体的にどのような条件がそろえば利用したいですか。(いくつでも○)**

具体的にどのような条件がそろえば利用したいかについては、「よいサービスがあれば利用したい」が62.8%と最も多く、次いで「利用料や保険料の負担が軽くなれば利用したい」が44.8%、「よいサービス事業者がいれば利用したい」が29.9%となっています。「その他」の回答では、「不正が多すぎる」、「自身がその必要に迫られた時」などがあげられています。

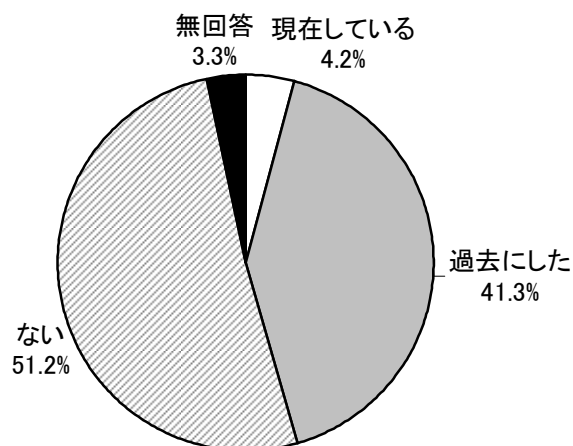
問30-1 n=478



**問31 あなたは、家族または親類などの介護をしたことがありますか。(1つに○)**

家族や親類等の介護経験については、「ない」が51.2%、「過去にした」と「現在している」をあわせた『経験がある』が45.5%とやや経験がない割合が高くなっています。

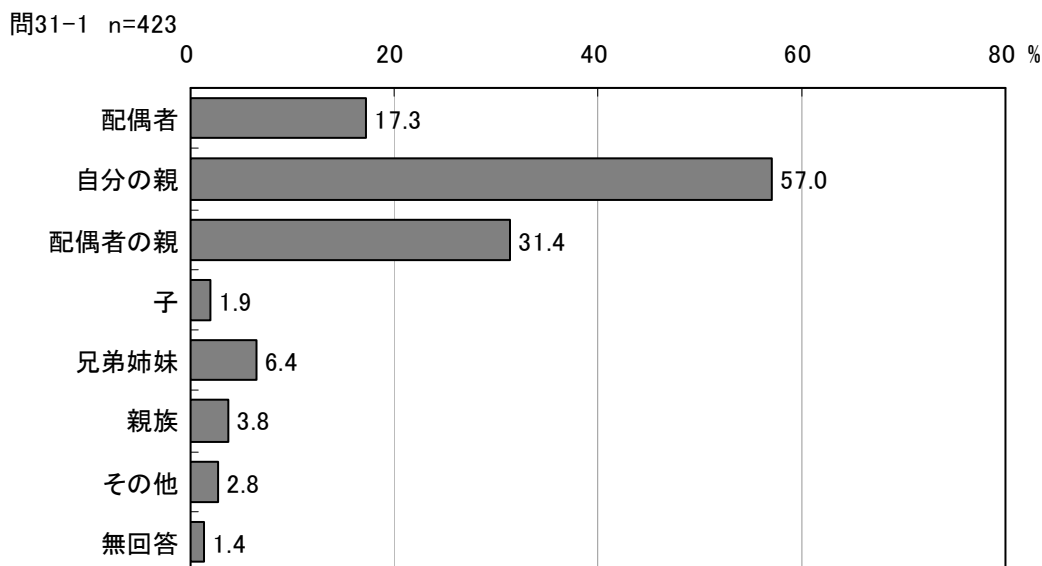
問31 n=930



**問 31-1 問 31 で「1. 現在介護をしている」または「2. 過去に介護をしたことがある」と答えた方におたずねします。**

**どなたを介護しましたか。あなたから見た続柄でお答えください。(いくつでも○)**

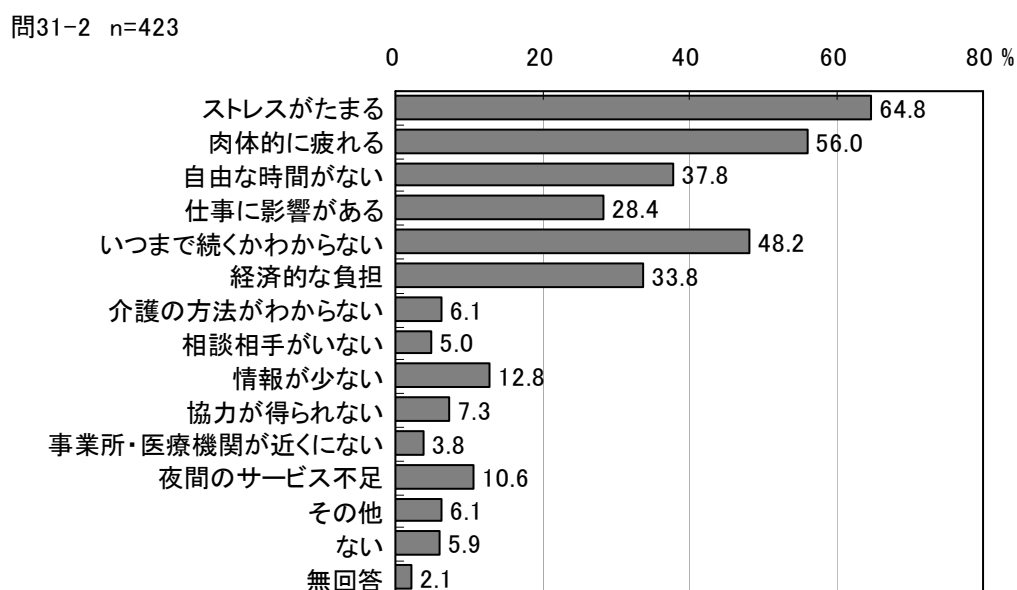
介護者の続柄については、「自分の親」が 57.0%と最も多く、次いで「配偶者の親」が 31.4%、「配偶者」が 17.3%となっています。「その他」の回答では、「友人・知人」、「義理の親」、「同居者」などがあげられています。



**問 31-2 問 31 で「1. 現在介護をしている」または「2. 過去に介護をしたことがある」と答えた方におたずねします。**

**介護をするうえで、困っていることは何ですか。(いくつでも○)**

介護をするうえで、困っていることについては、「精神的に疲れ、ストレスがたまる」が 64.8%と最も多く、次いで「肉体的に疲れる」が 56.0%、「介護がいつまで続くかわからない」が 48.2%となっています。「その他」の回答では、「時間的負担」、「夜間は費用が高くて経済的にサービスが頼めず、心身ともに家族の負担が大きい」、「医師の往診をなかなかやってもらえない（往診をしてくれる診療所、医院が少ない）」などがあげられています。



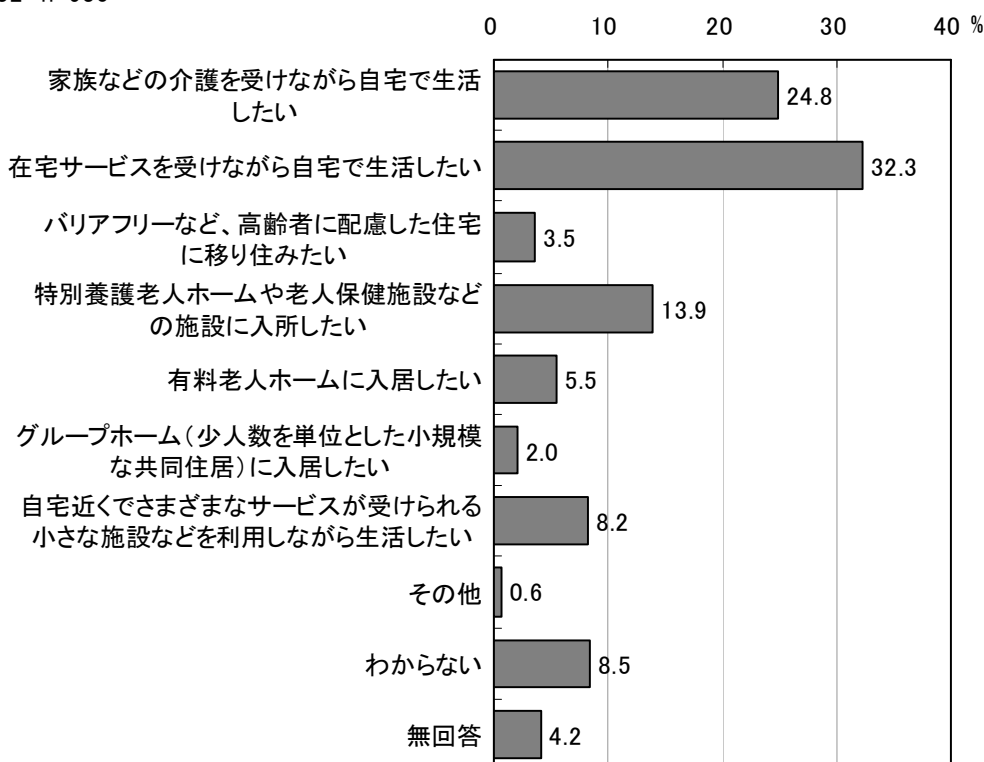


**問32 あなたは、介護が必要になったとき、どこで生活したいと考えていますか。**  
(1つに〇)

介護が必要になったとき、生活を希望する場所については、「在宅サービスを受けながら自宅で生活したい」が32.3%と最も多く、次いで「家族などの介護を受けながら自宅で生活したい」が24.8%、「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所したい」が13.9%となっています。「その他」の回答では、「優良賃貸住宅に興味あり」、「介護の度合いで変わる」、「一人で公営賃貸住宅に住んでいるので、入退院後の住居として、多少の費用を支出してでも介護の充実したところに住みたい。現在の有料老人ホームは高過ぎる」などがあげられています。

同居者別でみると、いずれも「在宅サービスを受けながら自宅で生活したい」が20%以上で多くなっていますが、「ひとり暮らし」では36.7%と一際多い割合となっています。

問32 n=930



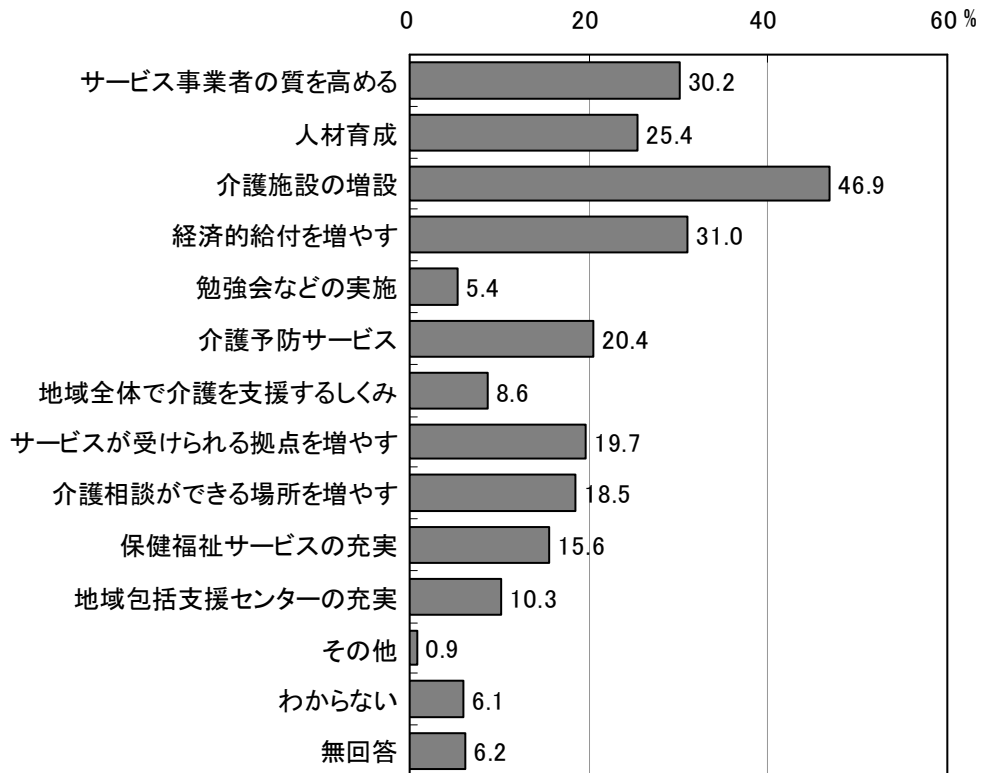
**■同居者別集計**

	表示: % n	自家	在宅	配	バ	い	健	特	有	に	位	グ	ど	自	そ	わ	無
		族	宅	慮	リ	健	特	料	位	ル	ス	宅	他	か	回		
F	139	10.1	36.7	3.6	15.8	5.0	3.6	7.9	1.4	12.2	3.6						
6	642	27.7	30.5	3.7	13.1	5.3	1.1	7.5	0.3	7.2	3.6						
同居者	息子、娘	310	28.7	28.7	1.9	14.5	2.9	1.9	8.1	0.3	7.7	5.2					
	父、母	13	23.1	23.1	7.7	30.8	0.0	0.0	0.0	15.4	0.0						
	兄弟・姉妹	19	47.4	26.3	5.3	5.3	5.3	5.3	0.0	5.3	0.0						
	その他	48	31.3	20.8	2.1	18.8	4.2	0.0	10.4	0.0	6.3	6.3					

**問33 「介護保険制度」全体をよりよくするため、市が力を入れるべきことは次のうちどれですか。（3つまで○）**

「介護保険制度」全体をよりよくするため、市が力を入れるべきことについては、「市内に特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護施設を増やすこと」が46.9%と最も多く、次いで「利用料を補助するなど、利用者の費用負担を軽減する経済的給付を増やすこと」が31.0%、「サービス事業者の質を高めること」が30.2%となっています。「その他」の回答では、「制度の仕組み等、もっと知らせて欲しい」、「施設介護を基本とした介護行政を推進」、「訪問医療、訪問介護を拡大する」などがあげられています。

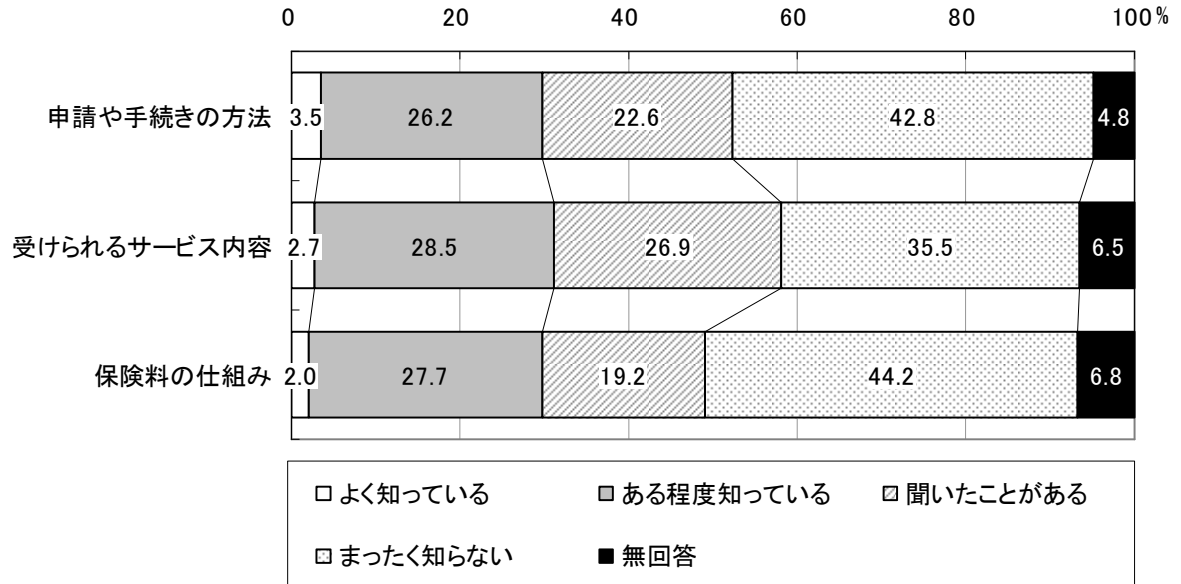
問33 n=930



**問34 あなたは、介護保険制度の次のことについて、どの程度ご存知ですか。（それぞれ1つに○）**

介護保険制度の認知状況については、いずれも「よく知っている」と「ある程度知っている」をあわせた『知っている』は3割前後となっており、申請や手続きの方法や保険料の仕組みでは「知らない」が4割を超えています。

問34 n=930



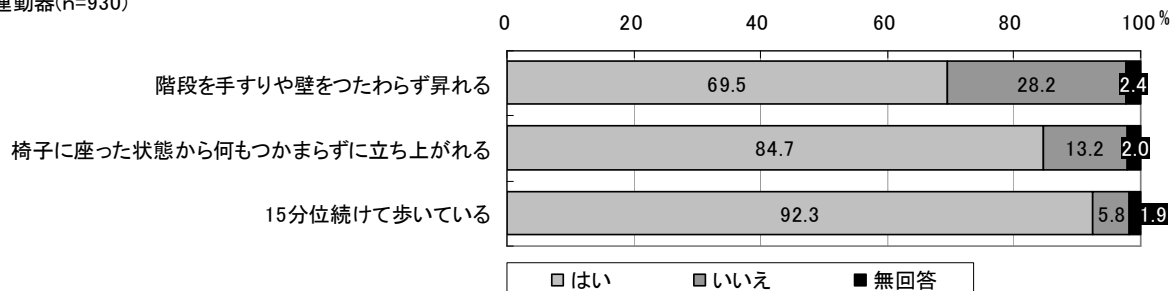
## 8. 日常生活についておたずねします

問35 次にかけける日常生活のことがらやあなたの状況について、それぞれお答えください。(それぞれ1つに○)

### ①運動器について

運動器については、いずれの項目でも「はい」が6割を上回っており、特に[15分位続けて歩いている]では9割を超えています。

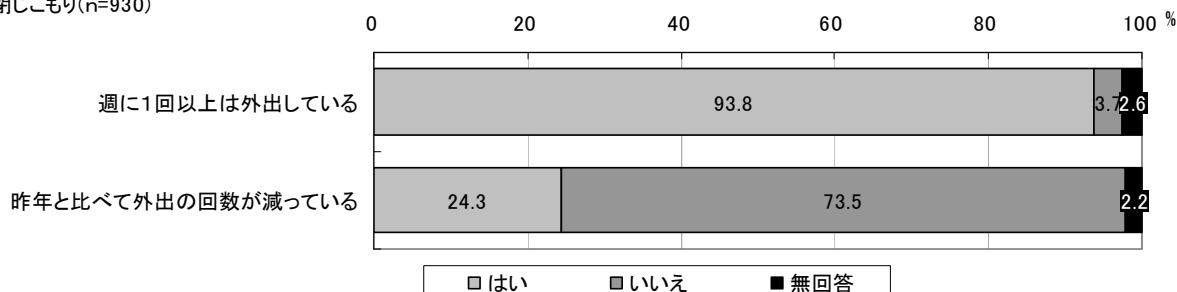
運動器(n=930)



### ②閉じこもりについて

閉じこもりについては、[週に1回以上は外出している]で「はい」が9割を超えており、[昨年と比べて外出の回数が減っている]では「いいえ」が7割を超えています。

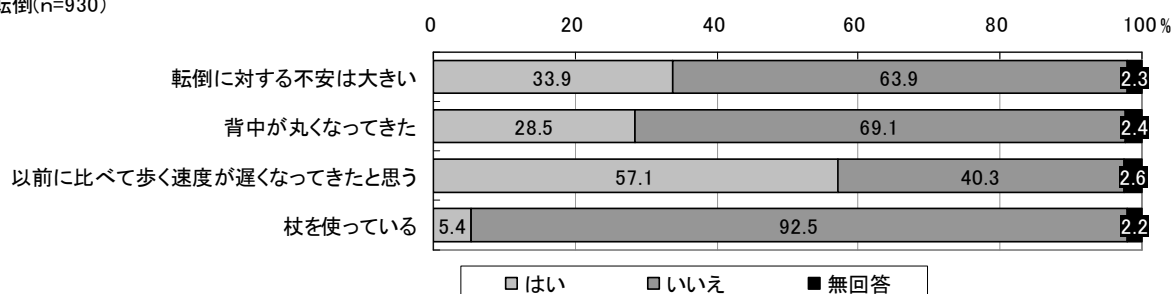
閉じこもり(n=930)



### ③転倒について

転倒については、[以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思う]で「はい」が5割を超えていますが、それ以外の項目では「いいえ」が6割を超えています。

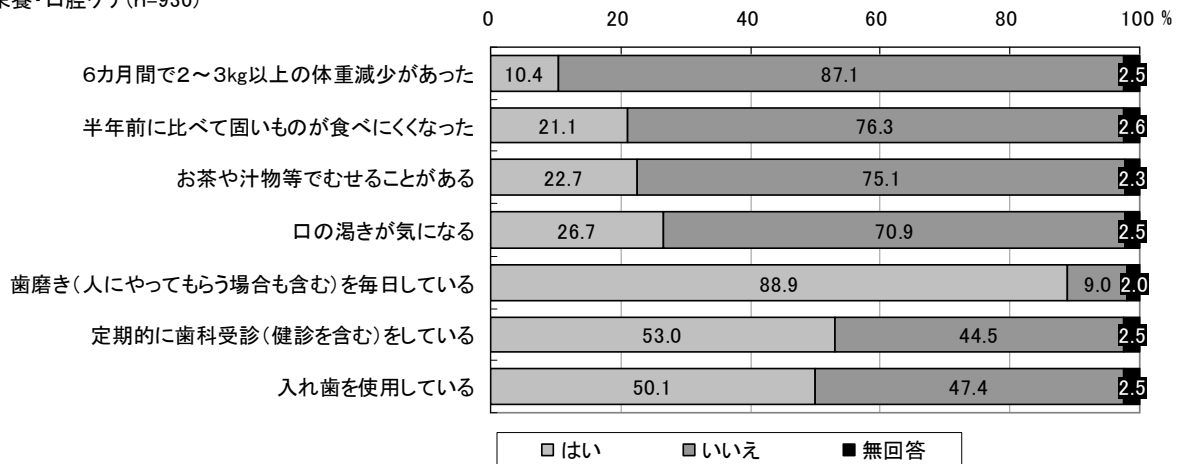
転倒(n=930)



#### ④栄養・口腔ケアについて

栄養・口腔ケアについては、[定期的に歯科受診（健診を含む）をしている]、[入れ歯を使用している]で「はい」と「いいえ」が半々の割合となっています。

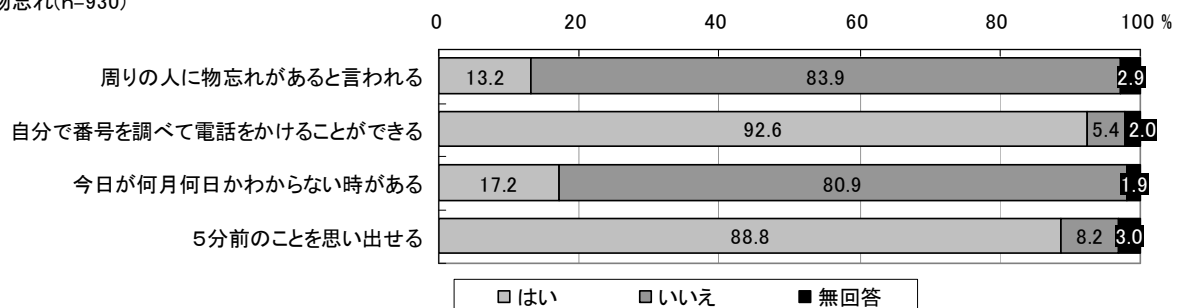
栄養・口腔ケア(n=930)



#### ⑤物忘れについて

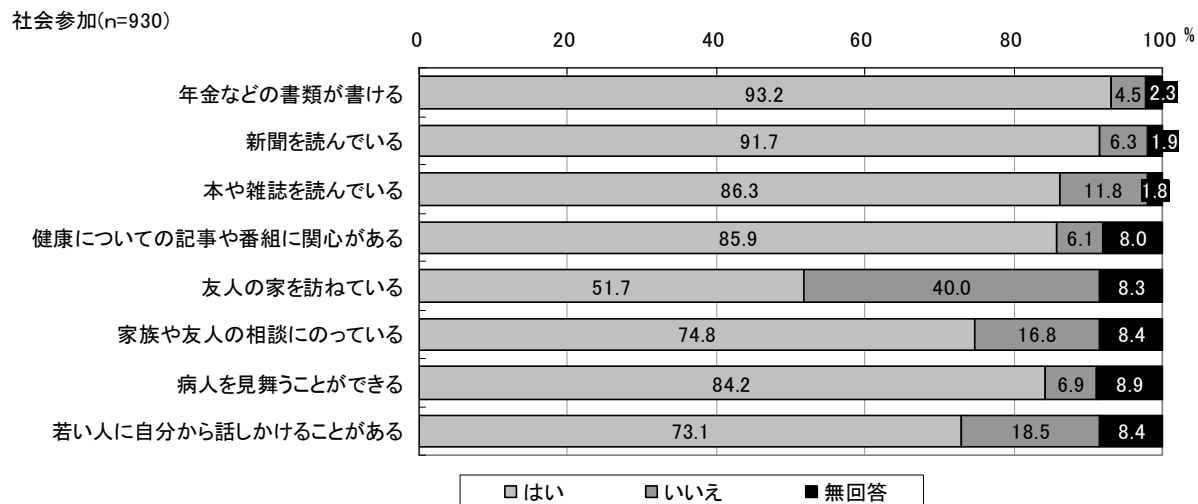
物忘れについては、[周りの人に物忘れがあると言われる]、[今日が何月何日かわからない時がある]で「はい」が1割強から2割弱となっています。

物忘れ(n=930)



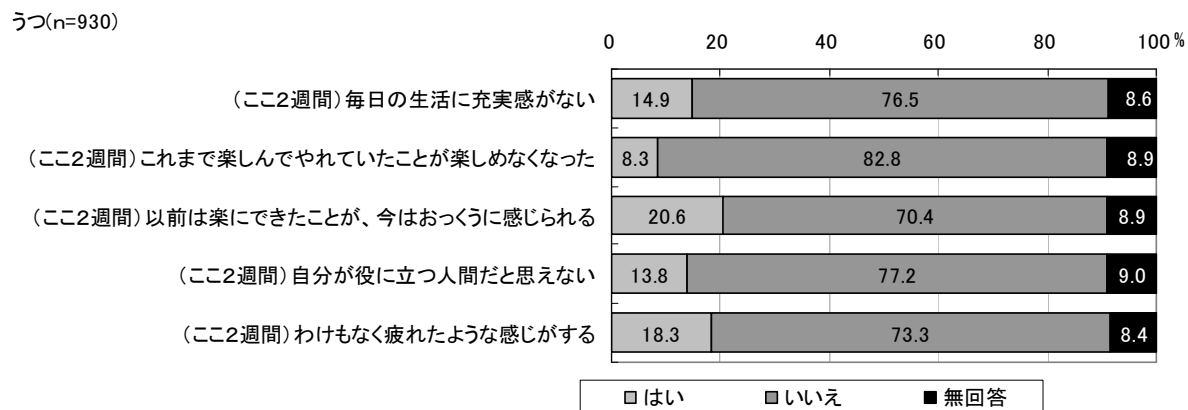
## ⑥社会参加について

社会参加については、ほぼすべての項目で「はい」が7割を超えています。一方で、[友人の家を訪ねている]では「はい」と「いいえ」がほぼ半々の割合となっています。



## ⑦うつについて

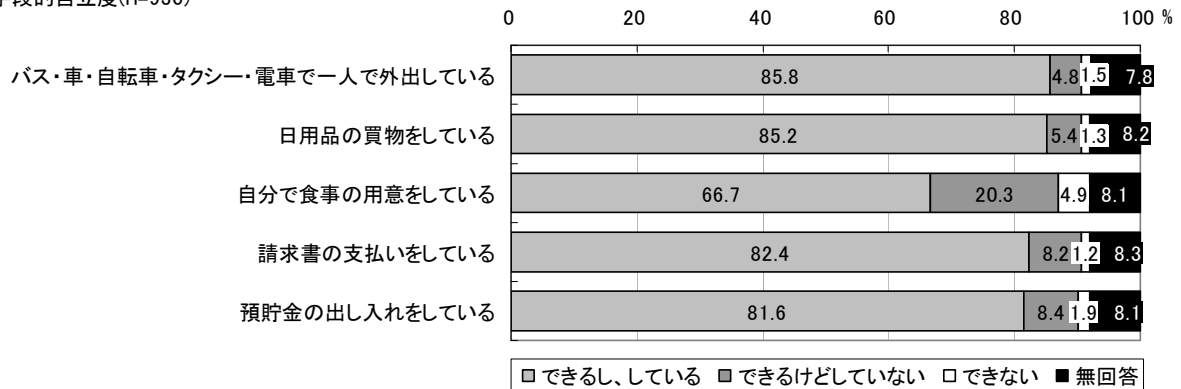
うつについては、ほぼすべての項目で「いいえ」が7割を超えていますが、[(ここ2週間)以前は楽にできたことが、今はおっくうに感じられる]で「はい」が2割を超え、他の項目に比べて割合が高くなっています。



### ⑧手段的自立度について

手段的自立度については、ほぼすべての項目で「できるし、している」が8割を超えています。[自分で食事の用意をしている]で「できるけどしていない」が2割を超え、他の項目に比べて割合が高くなっています。

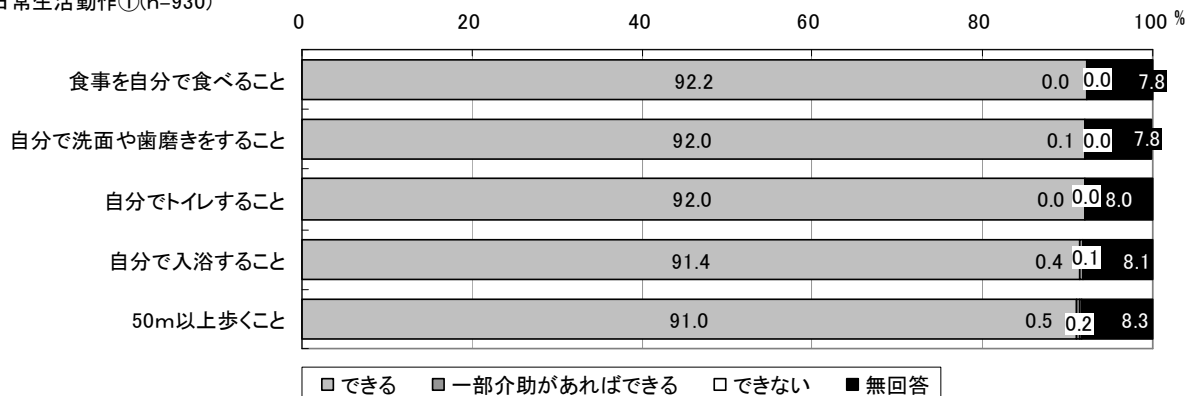
手段的自立度(n=930)



### ⑨日常生活動作(1)について

日常生活動作(1)については、すべての項目で「できる」が9割を超えています。

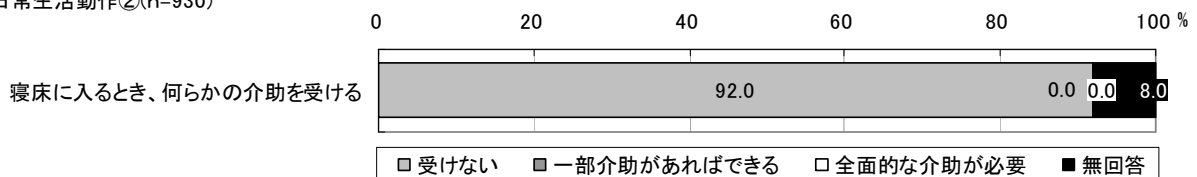
日常生活動作①(n=930)



### ⑩日常生活動作(2)について

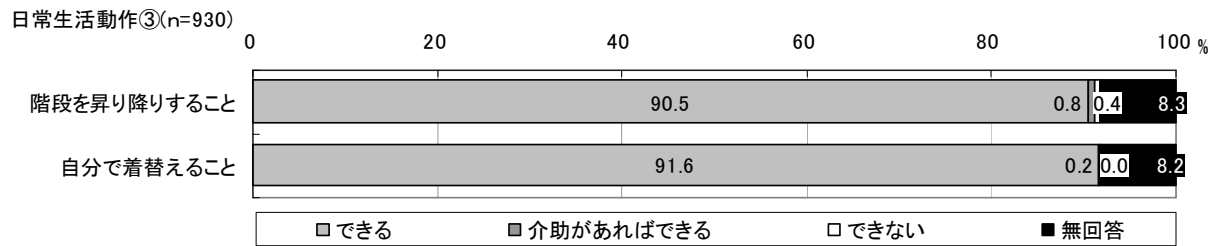
日常生活動作(2)については、「受けない」が9割を超えています。

日常生活動作②(n=930)



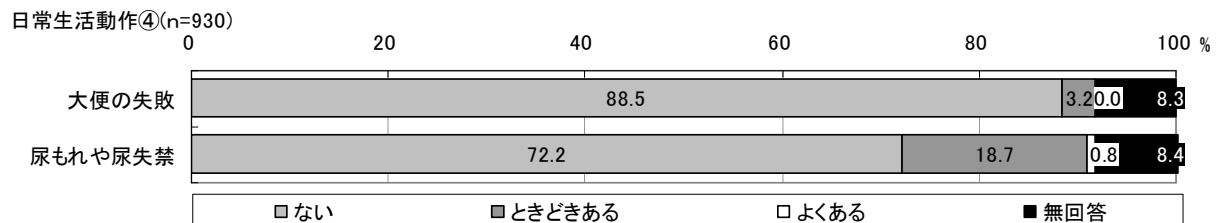
### ⑪日常生活動作(3)について

日常生活動作(3)については、すべての項目で「できる」が9割を超えています。



### ⑫日常生活動作(4)について

日常生活動作(4)については、[大便の失敗]で「ない」が8割を超えていますが、[尿もれや尿失禁]で「ときどきある」が2割弱となっています。

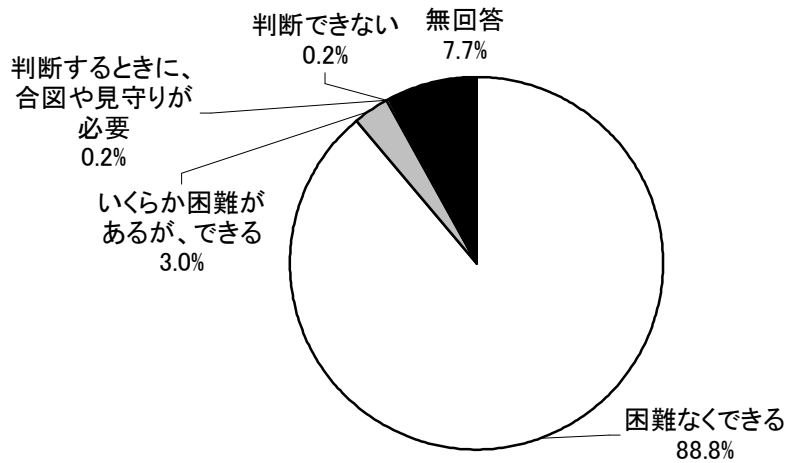




**問36 あなたは、その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断することができますか。（1つに○）**

その日の活動を自分で判断できるかについては、「困難なくできる」が 88.8%と大半を占めています。

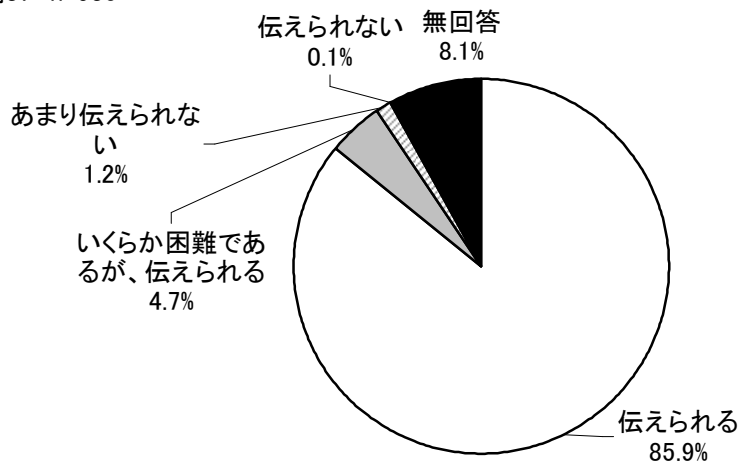
問36 n=930



**問37 あなたは、人に自分の考えをうまく伝えられますか。（1つに○）**

人に自分の考えをうまく伝えられるかについては、「伝えられる」が 85.9%と大半を占めています。

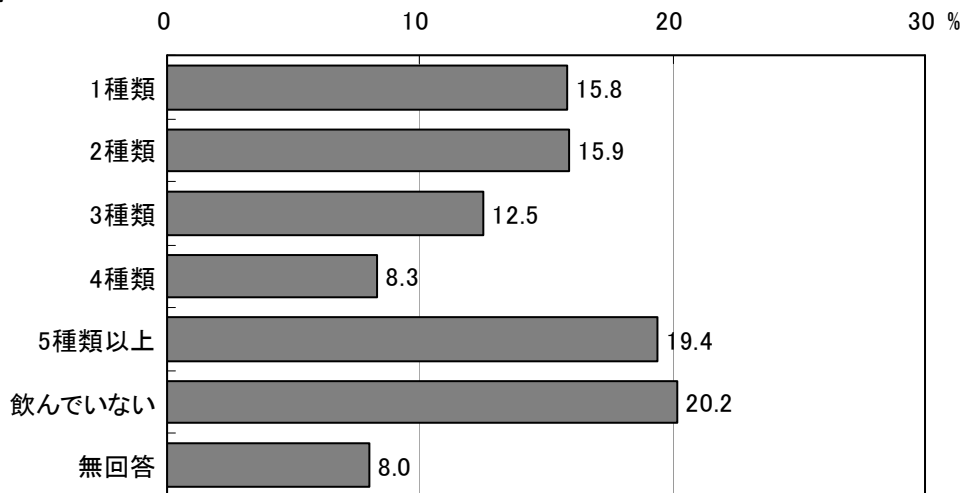
問37 n=930



**問38 あなたは、現在医師の処方した薬を何種類飲んでいきますか。(1つに○)**

医師の処方した薬を何種類飲んでいるかについては、「飲んでいない」が20.2%と最も多く、次いで「5種類以上」が19.4%、「2種類」が15.9%、「1種類」が15.8%となっています。

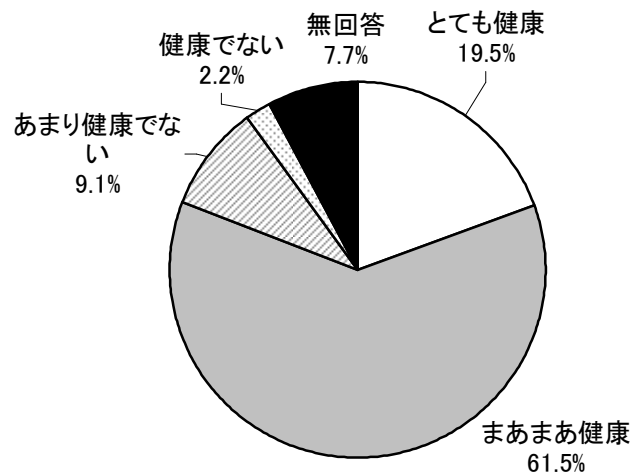
問38 n=930



**問39 ふだん、ご自分で健康だと思えますか。(1つに○)**

ふだん、自分で健康だと思うかについては、「まあまあ健康」が61.5%と最も多く、「とても健康」の19.5%とあわせて81.0%が『健康』と回答しています。

問39 n=930



## 9. 自由回答

**問40 保健福祉や介護保険について、小金井市へのご意見・ご要望や知りたい情報がありましたら、ご自由にお書きください。**

保健福祉や介護保険に対するご意見やご要望について、以下に主なものを掲載します。  
【 】内は、【性別・年齢】を表します。

### 感謝：6件

- ・小金井市に住んで50年。とても満足して日々過ごしています。市営グラウンドでの運動。おかげで健康に過ごしています。保健センターの教室にも参加させていただき、日々の生活に役立っています。これからもよろしくお願いします。【女性・75～79歳】
- ・色々なシルバーのための会を作って頂いて、楽しく遊ばせて頂いており、本当に感謝いたしております。【女性・65～69歳】

### 介護サービス：8件

- ・介護度を認定する人の質を高めて欲しい。人間洞察力の優れた人が望ましいのではないか。（若くても良い人もいれば、経験豊富でも物足りない人もいる。）私共のところでは、最後に良いケアマネジャーに恵まれたのでとても感謝しているが、全体的にケアマネジャーの質を高めて欲しいので、市への要望ではないが、一言申し上げます。【女性・75～79歳】
- ・介護を受けている人の話によると、あまりにも融通がきかないということを耳にします。ルールがしっかりしすぎて、人情的な助けが受けられないようですから、その点受ける人の立場を思いやって介護をして頂きたいと思います。【女性・70～74歳】
- ・介護をする人（ホームヘルパー）の手当を充実し、多くの人材を確保してほしい。外国人でも人柄がよければ可。【男性・75～79歳】

### 介護施設の充実：12件

- ・自分が親を介護して、自分、家族の精神的、肉体的のストレス疲労と、経済的な負担は大変なもの。特別養護老人ホーム、老人保健施設の整備拡大が必要。【男性・70～74歳】
- ・市のつきみの園のようなホームが（金額が安い）もう少し何ヶ所かあれば良いと思います。普通のホームですと25万円です。年金では入る事が出来ませんのでお願い致します。【女性・70～74歳】
- ・さくら体操、介護予防プログラム等に参加させていただき、一日も長く介護保険のお世話にならない様心がけていますが…。やはり不安です。現在の施設の様子では、入所したくも何年待ちとやら。頑張っても頑張りきれない時、すぐ入所出来る様、是非特養、老健を増やして下さい。【女性・85～89歳】

### 介護保険制度全般：19件

- ・現在介護保険料は年金より引落とされていますが、いざ介護が必要だと言う時、なかなか受けられない！と言う事を良く聞きますがどの様な仕組みになっているのか？分かりませんが現在それが不安です。【女性・70～74歳】

- ・介護保険の適正な運用を望みます。事業者また利用者による不適切、不正な使われ方によって制度が悪用され、事業会計が悪化するのを防ぐよう厳しいチェックをして下さい。【男性・70～74歳】
- ・介護する家族への支援をしてもらいたい。同居あるいはすぐ近所に家族がいると介護保険が使えない場合がある。おなじ保険料を払っているのに不公平である。【男性・65～69歳】

### 福祉全般：28件

- ・特に老人介護は本来家族が行うことが大原則であり、学校教育を含めたモラル感の醸成が必要だと思います。その上に、地域があり、行政も積極的に支援していくという考え方が必要だと思いますし、問題点が見えてくるのではないのでしょうか。【男性・65～69歳】
- ・一人暮らしの高齢者が多数おられます。しかも話し相手に困っている。趣味等を聞き出して、NPOやボランティアを育成し、助けるべきです。【男性・75～79歳】
- ・急な体の変化の時、自分で知らせる事が出来、すぐ関係機関に通じられれば、大変に安心できると思います。【女性・80～84歳】
- ・介護予防を積極的に取り組んでいただきたい。例えば、今やっているさくら体操等、もっと身近でいろんな所で出来ると良いと思います。【女性・75～79歳】

### 情報提供：33件

- ・市で行っているサービスの広報冊子などで、内容を知らせて欲しい。【男性・65～69歳】
- ・休日に自宅に説明にきてほしい。生活レベルに応じた介護を受けられる度合いを具体的に知りたい。【男性・70～74歳】
- ・小金井市の“市報こがねい”に地域包括支援センター・社会福祉協議会等の地図・場所 etc, 常時掲載を望みます。又、介護業務を行っている業者等も名称・場所等周知されていないと思います。【男性・70～74歳】
- ・市役所に行くのが遠いので、近くの場所にも相談窓口があればいいと思っています。介護保険の説明がわかりやすく、市報に載らず、別に配って下さるものがあれば保存して利用したいと思います。【女性・65～69歳】

### 行政への要望：27件

- ・保険証を小さくしてください。カード式にはなりませんでしょうか？【女性・75～79歳】
- ・私が今一番苦労しているのはサークル活動や友人たちとの話し合いの場所がものすごく不足している（何時間並んで抽選など）。改善してほしい。【男性・80～84歳】
- ・近年、高齢者がスーパーなどのベンチで1日中過ごしているのを多く見受けます。自分も嫌でも老齢化します。そんな時、日中家に引きこまないとという掛け声の割には“たまり場”みたいな場所が配慮されていないように思います。昨年度の猛暑の中、自宅でクーラーを効かせてこもっているより、(場所は駅とかの中心地に1つでも)涼しい場所があったらな～と思いました。多くは望みません。ベンチがあって涼しければOK。有料でもそんな場所があればと、友と話しています。【女性・70～74歳】
- ・手助けが必要となった時、すぐに必要な支援が受けられる体制を整えて欲しい。【女性・70～74歳】

## 今後勉強の必要：4件

- ・保健福祉、介護保険について全く知る機会が無かったのですが、これからは知る努力をしましょう。自分の為に健康で生活出来るように…。病気になった時の心構え等々。【女性・75～79歳】
- ・これまで無関心でしたが、私自身これらの事柄について勉強する必要があるそうです。【男性・70～74歳】

## まちづくり：11件

- ・小金井市へのお願いとしては、これから高齢者が多くなることを考えて、駅の南口広場、特にバス停の前に長椅子などの腰掛けがないと、高齢者はバスを待つ時間大変だと思いません。高齢者のことを考えた駅前広場作りをお願いしたいと思います。【女性・75～79歳】
- ・健康の為、ウォーキング散歩を毎日しているが、小金井市内に公衆トイレが全くといっていいほどなく、いつも府中市内の方面を歩いている。沢山設置しろとは言わないが、小さな公園等内に設置を要望する。【男性・75～79歳】
- ・以前に比べ歩道も少しずつ巾が広がってきているが母の介護の際、車いすを押して歩くのが大変だったことを思い出す。(殊に小金井は坂が多いので) 自転車で歩道の通行が妨げられる。脚・腰が痛むので、歩道が少し広がってベンチがあるようになればと思うが、ムリなことのように思う。【女性・70～74歳】

## 民生委員：2件

- ・民生委員の方々には、ボランティアなのですか？知っている方が2人おりますが、話したことはありません。民生委員の方々にも、ある程度の収入を与えてあげて欲しいと思います。※私もいつの日か、民生委員の仕事で人の役に立つことをやってみたい心があります。【女性・65～69歳】

## 住宅：2件

- ・老人用の住宅が必要と思う。年金で一般借り室は負担が大きすぎるので。【男性・65～69歳】

## 医療・健康：9件

- ・健康診断は一ヶ所で全ての項目が受けられると嬉しい。オプションで有料でも受けられる項目もあると尚良い。【男性・75～79歳】
- ・2年前義母が地域包括支援センターの世話になり、看護師さんや皆様の親切な介護を受けました。往診してくれる医師を捜すのが大変でした。病人は、移動が難しいので、往診が必要です。【男性・65～69歳】

## 自助努力：8件

- ・出来るだけ行政や他人に頼らないよう、気を付けて暮らしています。持病はたくさんありますが、食事・運動・趣味などに注意しています。まだ86歳、頑張って余生を楽しみたいと存じます。【男性・85～89歳】
- ・今後、増々高齢者が増えていく中で、若い方の税金を福祉に回す傾向になっていくと思いますが、それに甘える事なく、日々をしっかりと自立・自律し、生活していきたいと思いません。【男性・65～69歳】

## ボランティア：1件

- ・「ボランティア活動について」その他大勢として参加する自分の時間をけずることに抵抗あり。【男性・70～74歳】

## 災害：1件

- ・福祉や介護の問題とは直接つながりませんが、災害時の告知について、高齢者は戸惑うことが多々あります。特に広報では、スピーカー音が聞き取りにくく、判断できないことがあります。音質の改良が難しければ、広報車による巡回を検討する必要がある。災害時広報の在り方を是非ご検討いただきたいと存じます。【男性・70～74歳】

## アンケート：20件

- ・介護保険制度ができ、やたらその関係の施設や業者を見かけるようになった。しかし、保険料がどのように使われ利用されているのか、あまり知りません。また、福祉を食いものにしたような業者、無駄使いと思われるような行政サービス等、無関心ではいられないということがこのアンケートを機に浮き彫りになったような気がします。【男性・70～74歳】
- ・現在は大丈夫ですがこれから先、年をとって1人になった時の不安はあります。高齢者が安心して生活できる小金井市の福祉を希望します。このアンケート調査、これからの生活を見直す良いチャンスになりました。【女性・70～74歳】
- ・本件に限らないが、このようなアンケートを取りっぱなしにしないで、それがどのように活かされたかをきちんと報告すべきである。アンケートの取りっぱなしは、回答者に対して失礼であるのみならず、市民の税金（血税）の無駄使いであることをよく認識されたい。【男性・70～74歳】
- ・この質問に回答が出来るとしたら、もうそれで健康の内です。質問内容を考えるのも大変ですが、もっとカットして略して。【男性・65～69歳】

## その他：19件

- ・特にありませんが、小金井が大好きで、小金井市に住めることをとても有難く思っております。近くに小金井公園があり、自転車でのんびり走っていると、本当に心が安らぎます。【女性・75～79歳】
- ・現在80才の自分に対しては福祉や介護のことは余り切実には関心はありませんが今後何かをキッカケ（病気とか怪我など）にして考えるようになるのではと思います。よろしくお願ひ申し上げます。【男性・80～84歳】
- ・現在とても健康でありますので特に介護保険など考えたことなどありませんが現在90才なので近い将来考えなければならぬと思っております。【男性・90～94歳】
- ・今、確定申告の時期ですが足が不自由で一人暮らしの為教えてもらいに行けず、わかる所だけ記入しています。提出先や相談場所を増やしてほしい。電車に乗って知らない地所をたずねるのは大変、一人暮らしの方々はどうしているのでしょうか。【女性・70～74歳】

## **第4章 第5期介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画 策定のためのアンケート調査結果**

---

### **4-3 サービス未利用者調査**



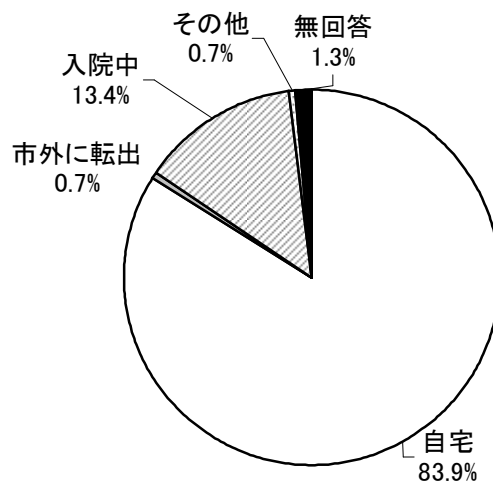


## 1. はじめに、調査の回答者についておたずねします

### F 1 あなた（あて名ご本人）は現在どちらにいますか。（1つに〇）

居住先については、「自宅」が83.9%と大半を占めています。「その他」の回答では、「センター」があげられています。

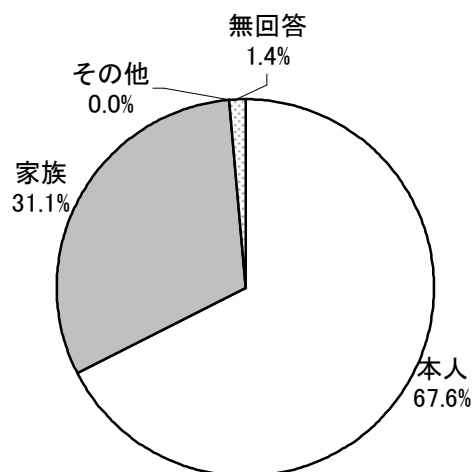
F1 n=149



### F 2 この調査票はどなたがご記入されますか。（1つに〇）

調査票の記入者については、「本人」が67.6%、「家族」が31.1%となっています。

F2 n=148

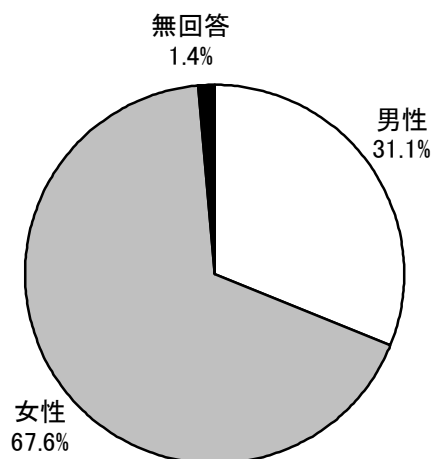


## 2. あなた（あて名ご本人）のことをおたずねします

### F 3 あなたの性別は次のうちどれですか。（1つに○）

性別については、「男性」が31.1%、「女性」が67.6%となっています。

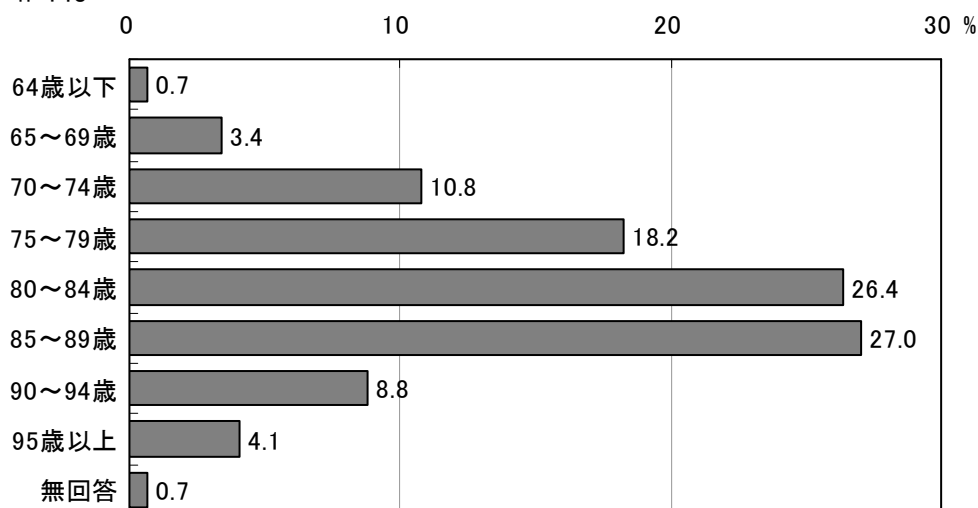
F3 n=148



### F 4 あなたの年齢は次のうちどれですか。（1つに○）

年齢については、「85～89歳」が27.0%と最も多く、次いで「80～84歳」が26.4%、「75～79歳」が18.2%となっています。

F4 n=148



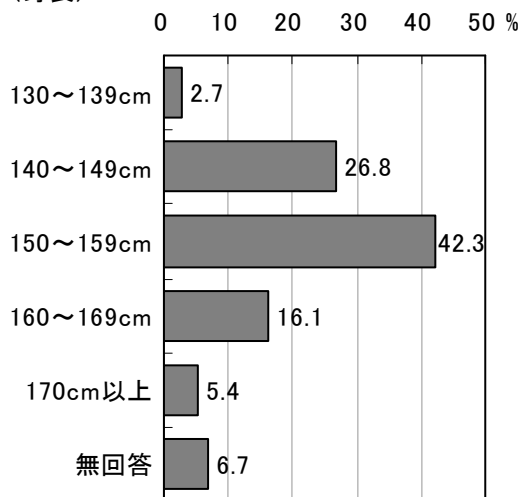
## F5 あなたの、およその身長と体重を記入してください。

身長については、「150～159cm」が42.3%と最も多く、次いで「140～149cm」が26.8%となっています。

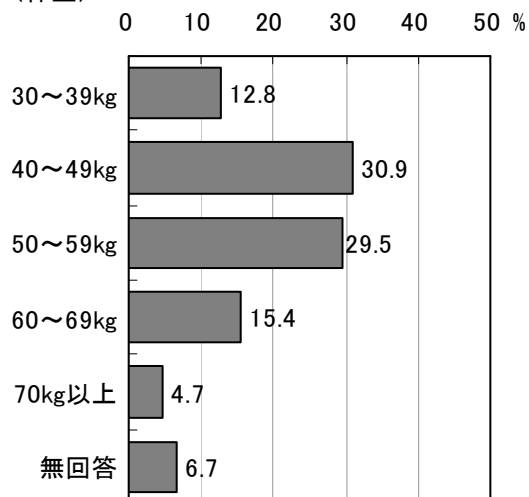
体重については、「40～49kg」が30.9%と最も多く、次いで「50～59kg」が29.5%、「60～69kg」が15.4%となっています。

身長と体重から算出したBMIでは、「標準」が60.2%で最も多く、次いで「やせ」が19.6%、「肥満1」が10.8%となっています。

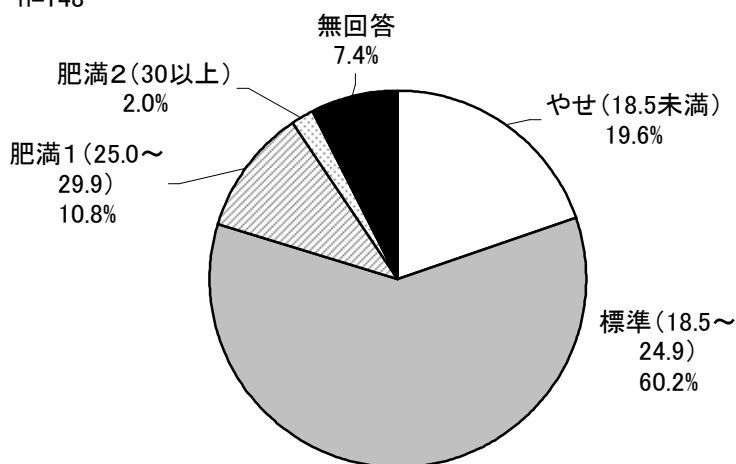
F5(身長) n=148



F5(体重) n=148



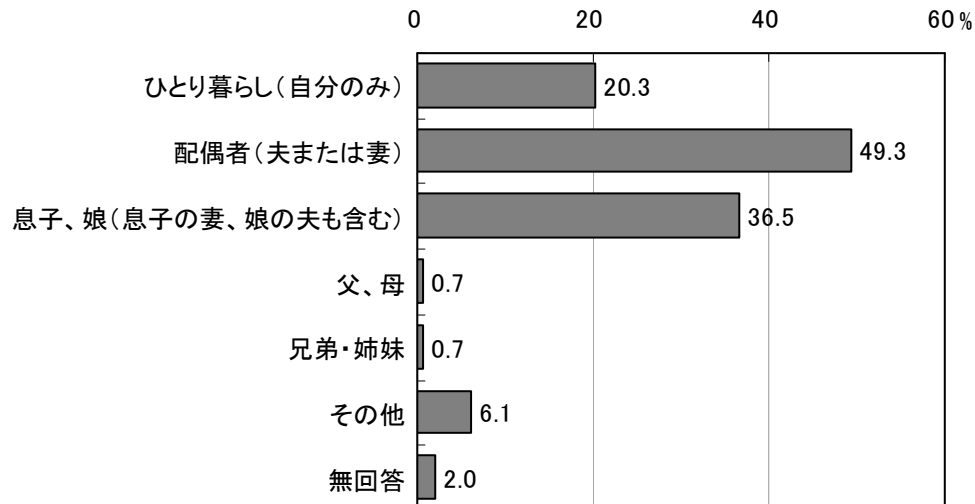
F5(BMI) n=148



## F 6 あなたと同居している方はどなたですか。(いくつでも○)

同居している方については、「配偶者（夫または妻）」が49.3%と最も多く、次いで「息子、娘（息子の妻、娘の夫も含む）」が36.5%となっています。また、「ひとり暮らし（自分のみ）」との回答が20.3%となっています。「その他」の回答では、「孫」、「友人」などがあげられています。

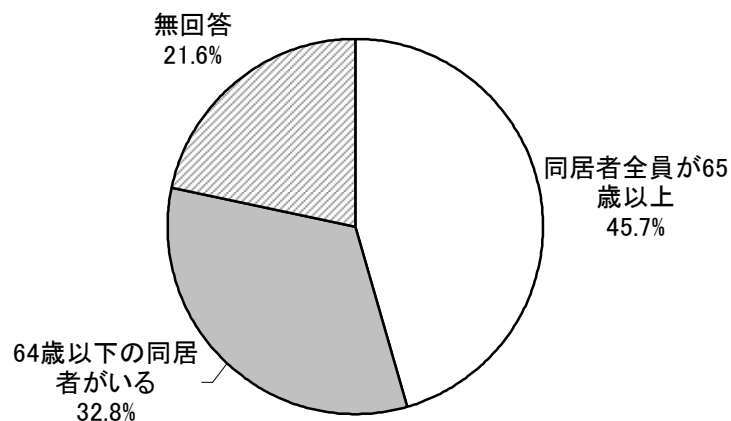
F6 n=148



### F 6-1 F 6で「2. 配偶者」～「6. その他」と答えた方におたずねします。 あなたと同居している方は次のどちらですか。(1つに○)

同居している方の年齢構成については、「同居者全員が65歳以上」が45.7%、「64歳以下の同居者がいる」が32.8%となっています。

F6-1 n=116

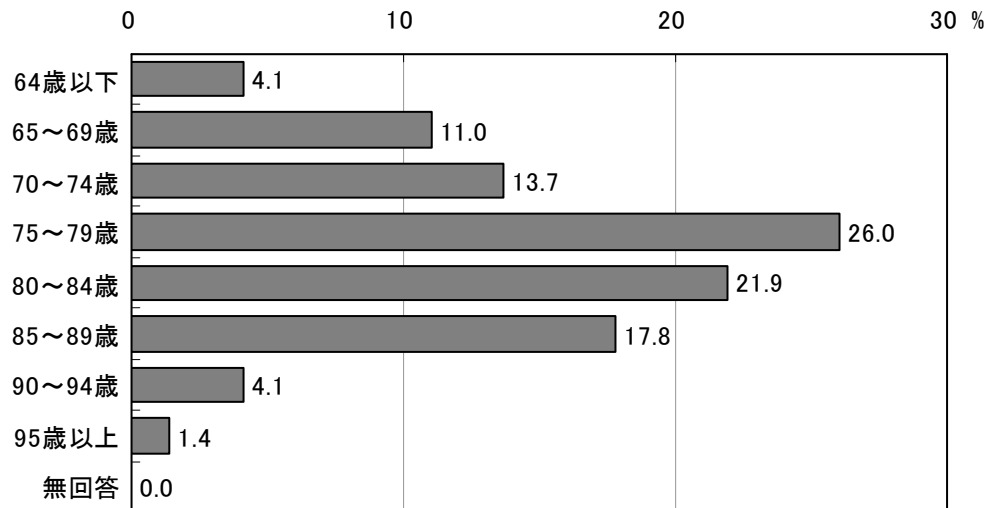


**F 6-2 F 6で「2. 配偶者」と答えた方におたずねします。**

**あなたの配偶者の年齢は次のうちどれですか。(1つに○)**

配偶者の年齢については、「75～79歳」が26.0%と最も多く、次いで「80～84歳」が21.9%、「85～89歳」が17.8%となっています。

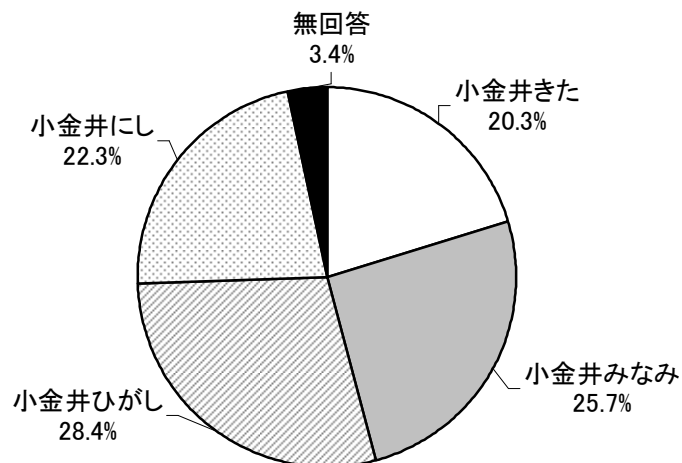
F6-2 n=73



**F 7 あなたはどちらにお住まいですか。あてはまるものに○をしてください。**

居住地区については、「小金井ひがし」が28.4%と最も多く、次いで「小金井みなみ」が25.7%、「小金井にし」が22.3%となっています。

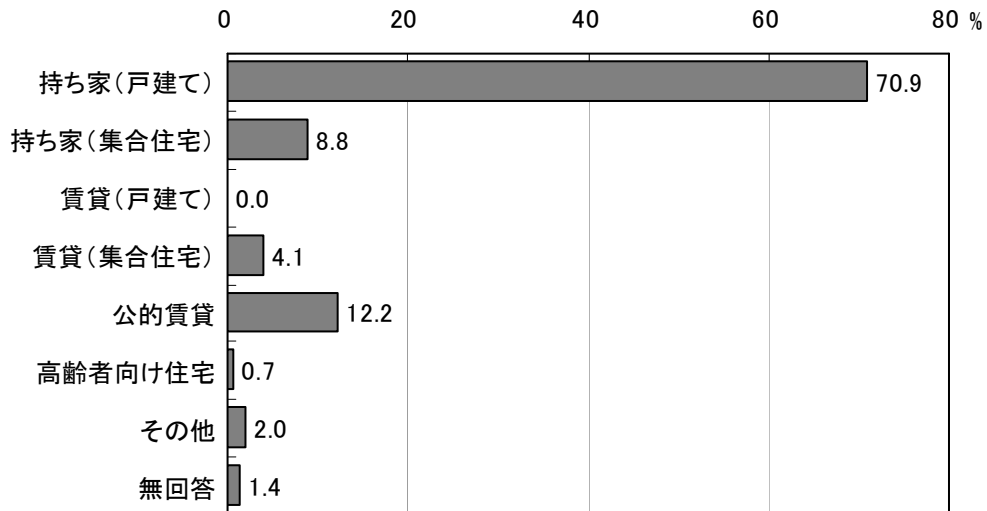
F7 n=148



## F 8 あなたのお住まいは次のうちどれですか。(1つに○)

住まいの形態については、「持ち家(戸建て)」が70.9%と突出して多くなっています。「その他」の回答では、「弟の家」、「病院」などがあげられています。

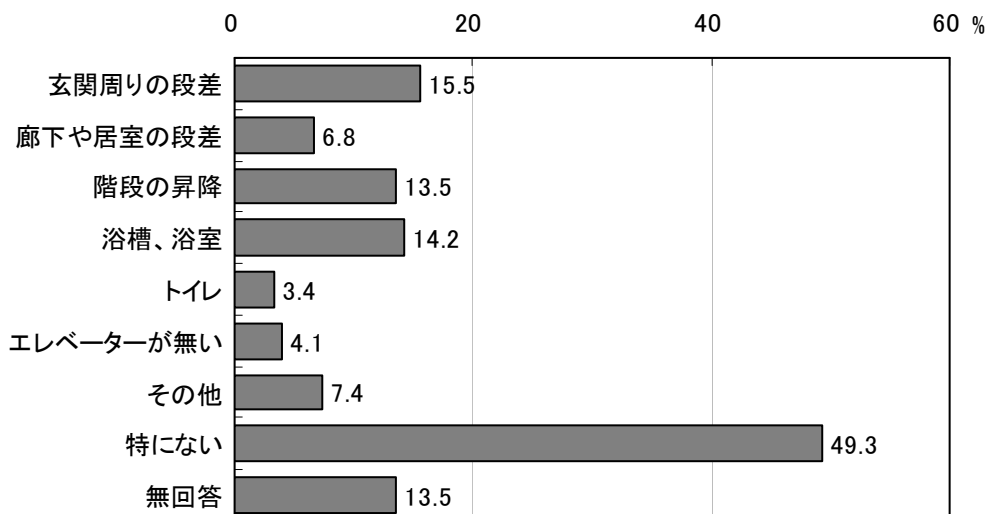
F8 n=148



## F 8-1 お住まいについて、困っていたこと・困っていることはありますか。(いくつでも○)

住まいについて困っていることについては、「特にない」が49.3%と突出して多くなっています。「その他」の回答では、「アパートの外の階段が、上がり降りしにくい」、「室内につかまるところがない」、「トイレが遠い」などがあげられています。

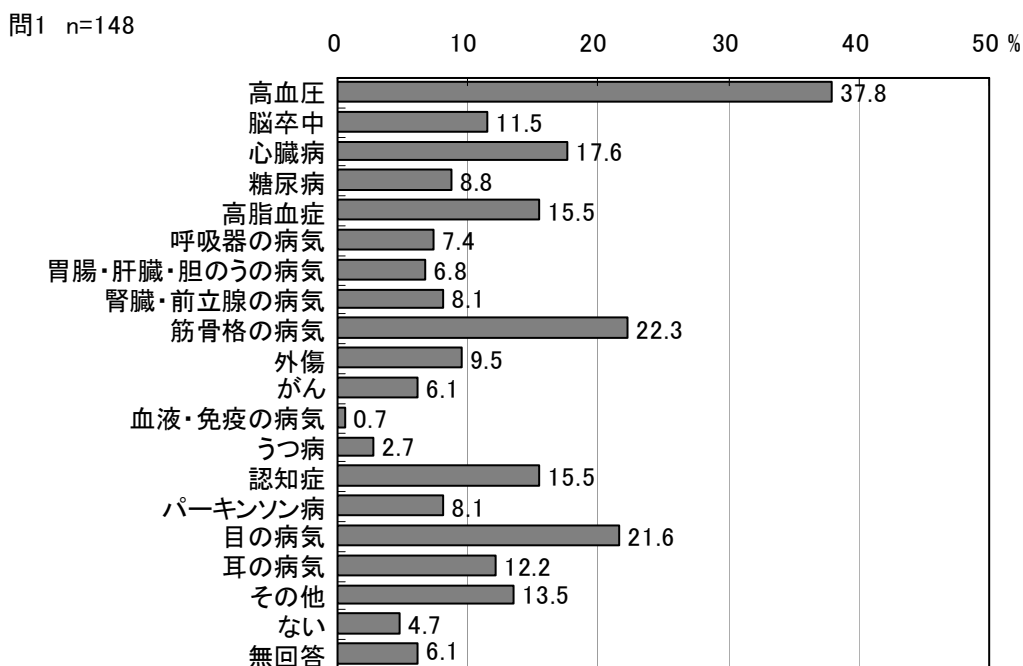
F8-1 n=148



### 3. 医療の状況についておたずねします

#### 問1 あなたは、現在治療中、または、後遺症のある病気はありますか。(いくつでも○)

現在治療中、または、後遺症のある病気については、「高血圧」が 37.8%と最も多く、次いで「筋骨格の病気」が 22.3%、「目の病気」が 21.6%となっています。「その他」の回答では、「腰痛」、「手足のしびれ」などがあげられています。

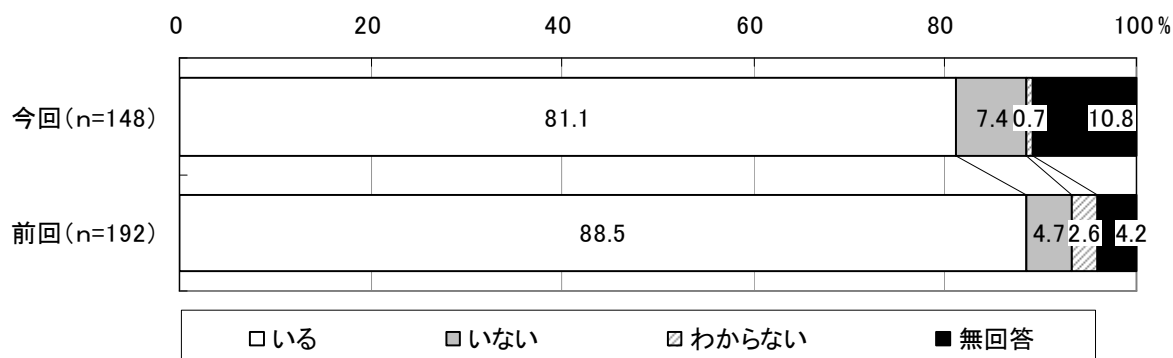


#### 問2 あなたには、「かかりつけ医」、「かかりつけ歯科医」、「かかりつけ薬局」はいますか。(それぞれ1つに○)

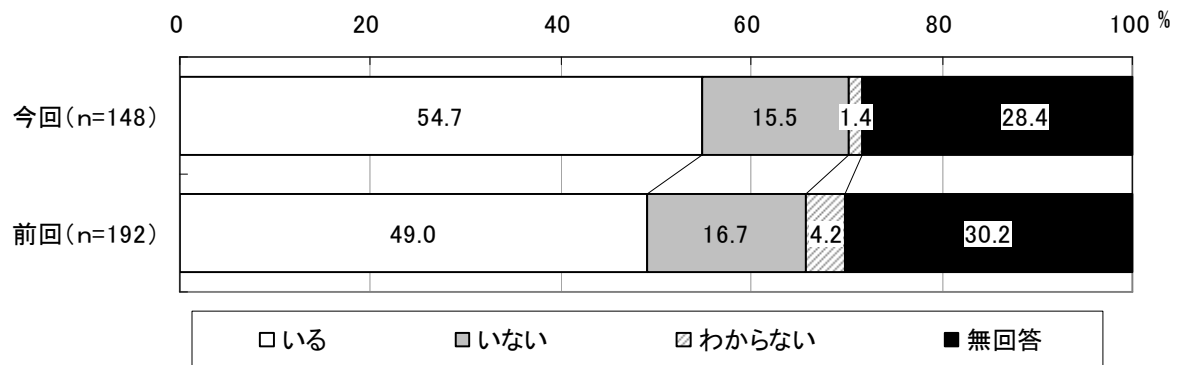
かかりつけ医等の有無については、かかりつけ医では「いる」が 81.1%と 8割を超えているものの、かかりつけ歯科医では 54.7%、かかりつけ薬局では 52.0%となっています。

前回調査の結果と比較すると、かかりつけ医とかかりつけ薬局では、「いる」の割合は減少する一方、「いない」の割合が多くなっています。かかりつけ歯科医のみ「いる」の割合が多くなっています。

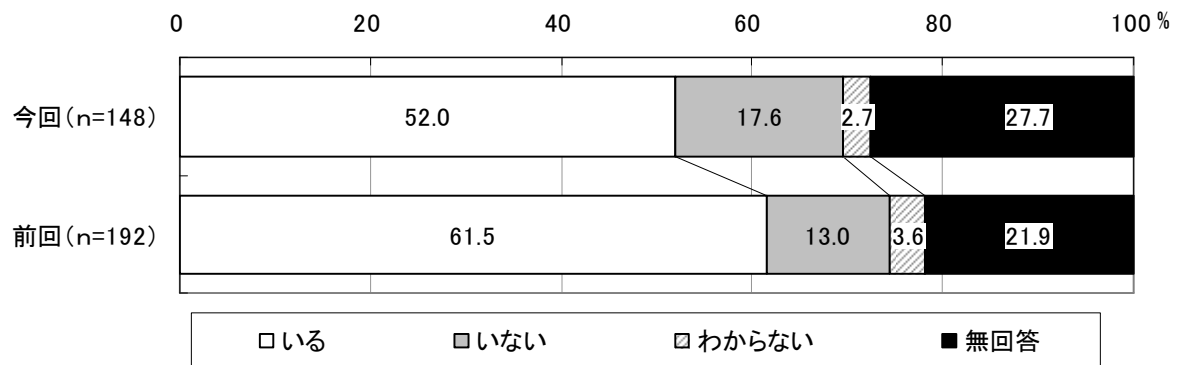
##### 問2 (1) かかりつけ医



問 2 ( 2 ) かかりつけ歯科医



問 2 ( 3 ) かかりつけ薬局



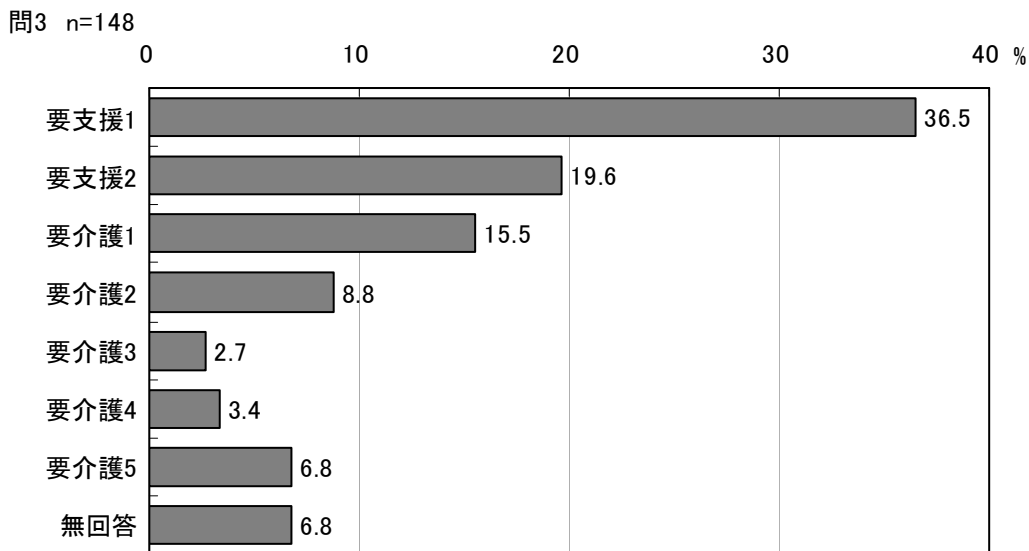


## 4. 介護保険サービスの利用についておたずねします

### 問3 あなたの要介護度は次のうちどれですか。(1つに○)

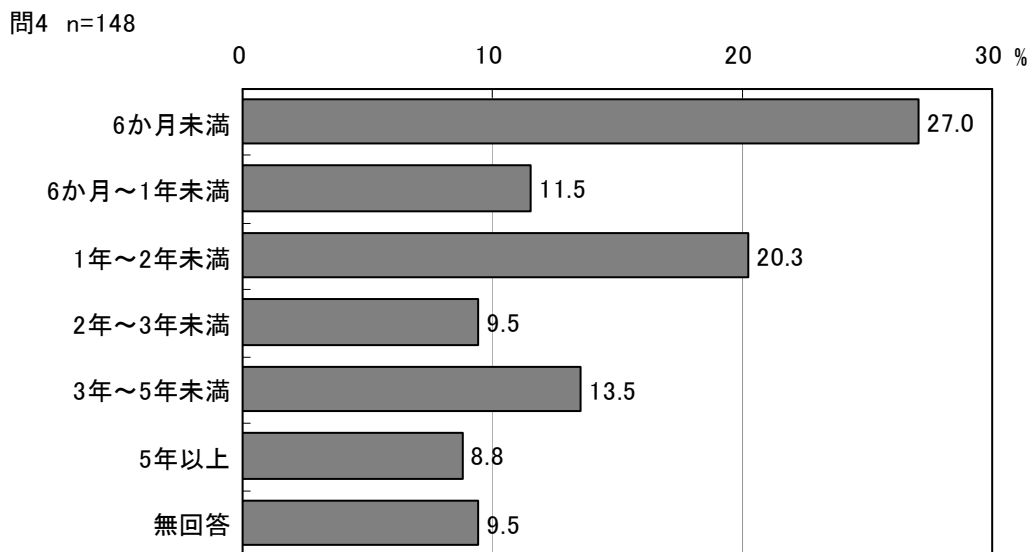
\*現在の要介護度でお答えください。更新申請中などの理由で、結果が出ていない方は、わかっている介護度でお答えください。

要介護度については、「要支援1」が36.5%と最も多く、次いで「要支援2」が19.6%、「要介護1」が15.5%と軽度の割合が高くなっています。



### 問4 要介護（要支援）の認定を受けてから、どの程度の期間が経過していますか。(1つに○)

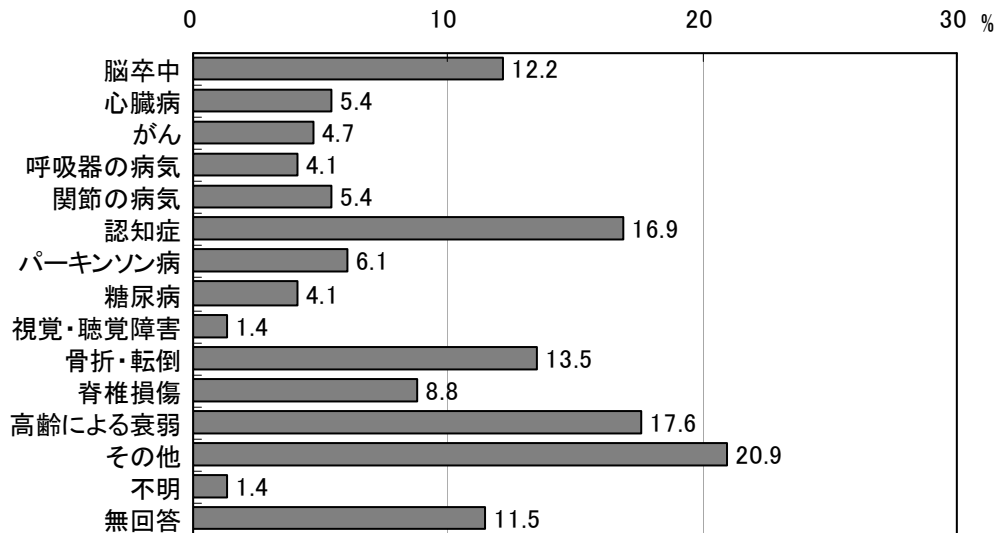
要介護（要支援）認定を受けてから、経過した期間については、「6か月未満」が27.0%と最も多く、次いで「1年～2年未満」が20.3%、「3年～5年未満」が13.5%となっています。



**問5 あなたが要介護（要支援）認定を受けた主な原因はなんですか。（主なもの2つまで○）**

要介護（要支援）認定を受けた主な原因については、「その他」が 20.9%と最も多く、次いで「高齢による衰弱」が 17.6%、「認知症」が 16.9%となっています。「その他」の回答では、「腰痛」、「うつ病」、「身内の看護に疲れて」などがあげられています。

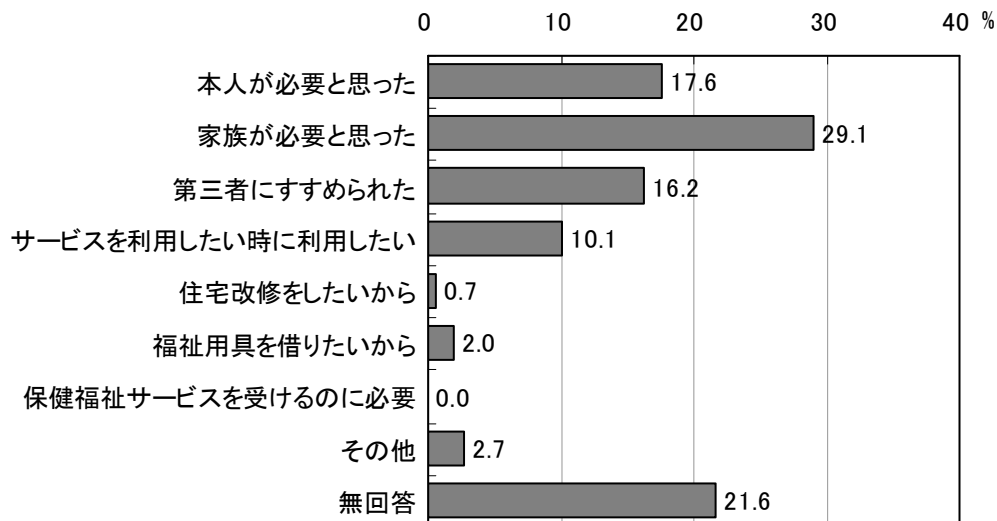
問5 n=148



**問6 「要介護認定」の申請をしようと思った理由（きっかけ）は何ですか。（1つに○）**

要介護認定の申請をしようと思った理由については、「家族が必要と思った」が 29.1%と最も多く、次いで「本人が必要と思った」が 17.6%、「第三者にすすめられた」が 16.2%となっています。「第三者にすすめられた」の具体的な相手としては、「病院の先生」、「ケアマネジャー」、「地域包括支援センター」、「近所の民生委員」などがあげられています。

問6 n=148

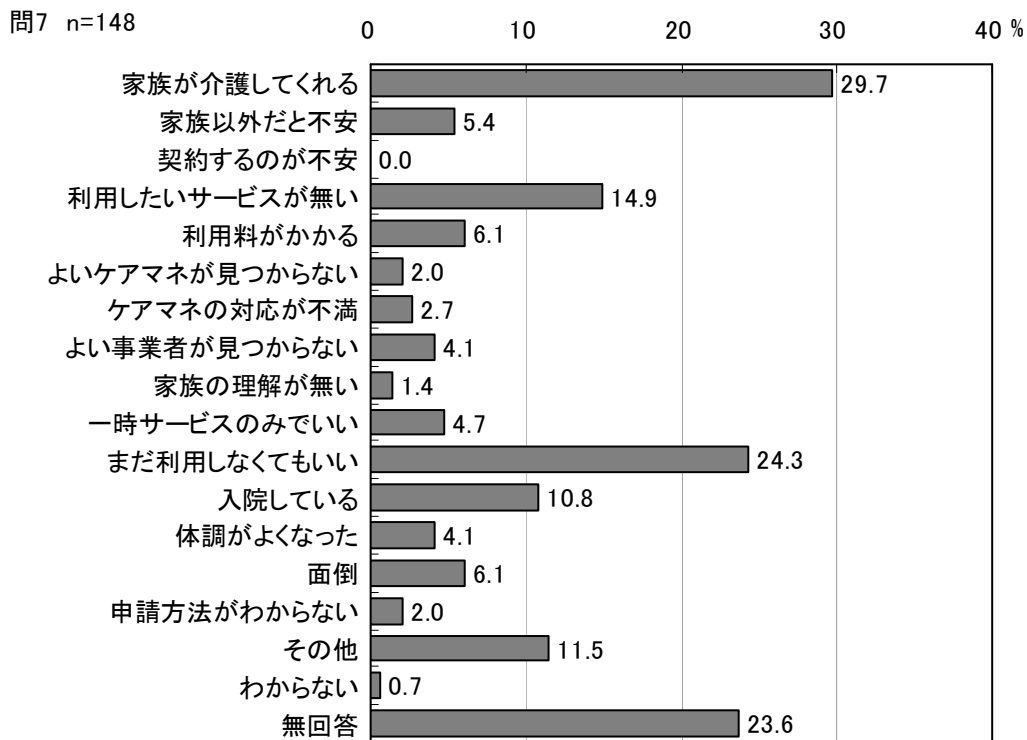


**問7 あなたは、「要介護認定」を受けながら、介護保険サービスを利用しない理由は何ですか。(いくつでも○)**

要介護認定を受けながら、介護保険サービスを利用しない理由については、「家族が介護してくれるから」が29.7%と最も多く、次いで「まだ利用しなくてもいい」が24.3%、「利用したいサービスが無い」が14.9%となっています。「利用したいサービスが無い」を選んだ回答者で、具体的に希望するサービスについては、「庭の掃除」、「病院への送迎等」、「市で行う介護体操等に参加出来ない」、「タクシー代」などがあげられています。「その他」の回答では、「なるべく自分で頑張りたい」、「他人が家に入るのが嫌」、「特養に入りたいから」などがあげられています。

要介護度別でみると、要支援1・2と要介護1・2では「家族が介護してくれるから」や「まだ利用しなくてもよいと思うから」が多くなっていますが、要介護3以上では「病院に入院しているから」が最も多くなっています。

同居者別でみると、ひとり暮らしでは「まだ利用しなくてもよいと思うから」が多く、ほかに「一時サービスだけでよかったから」や「面倒だから」といった項目がほかの世帯状況よりも多くなっています。



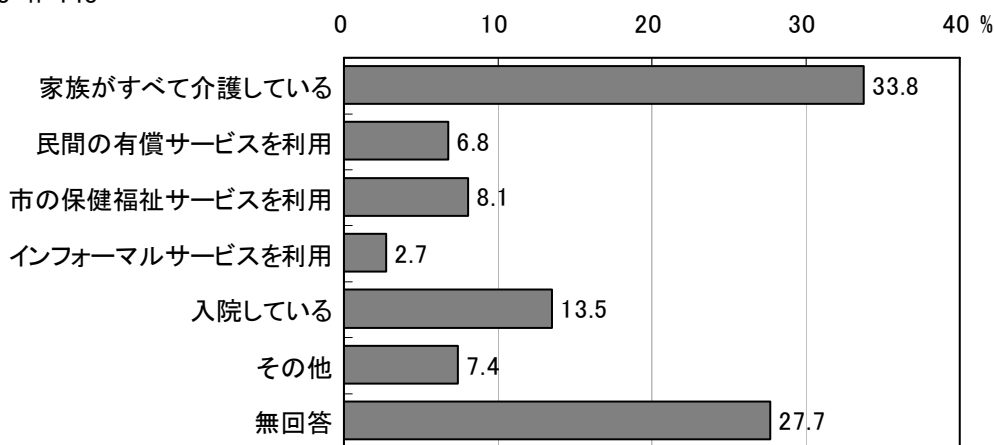
■要介護度別・同居者別集計

	n	介護してく	と	と	から	利用	から	よ	から	よ	利用	だ	思	ま			サ	そ	か	
		から	だ	だ	利	利	い	一	う	だ	し	し	時	か	だ	し	て	ー	他	ら
要介護3	要支援1・2	83	32.5	3.6	0.0	19.3	6.0	2.4	3.6	1.2	2.4	6.0	27.7	1.2	6.0	6.0	3.6	14.5	0.0	22.9
	要介護1・2	36	41.7	13.9	0.0	11.1	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0	2.8	30.6	5.6	2.8	11.1	0.0	8.3	2.8	19.4
	要介護3以上	19	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	5.3	5.3	5.3	0.0	5.3	0.0	63.2	0.0	0.0	0.0	10.5	0.0	21.1
者	ひとり暮らし	30	13.3	6.7	0.0	13.3	3.3	3.3	3.3	3.3	0.0	13.3	26.7	6.7	6.7	13.3	3.3	20.0	0.0	33.3
	配偶者	73	39.7	4.1	0.0	17.8	5.5	1.4	0.0	0.0	1.4	4.1	24.7	4.1	1.4	1.4	2.7	11.0	1.4	23.3
	息子、娘	54	25.9	3.7	0.0	11.1	3.7	1.9	1.9	9.3	1.9	0.0	25.9	18.5	1.9	7.4	0.0	9.3	0.0	24.1
	父、母	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	兄弟・姉妹	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	9	22.2	11.1	0.0	11.1	22.2	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	22.2	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問8 あなたは、現在どのような方法で介護を受けていますか。(1つに○)

現在どのような方法で介護を受けているかについては、「家族がすべて介護している」が33.8%と最も多く、次いで「病院に入院している」が13.5%、「在宅で一部、市の保健福祉サービスを利用している」が8.1%となっています。「その他」の回答では、「家事を一部家族がしている」、「介護は受けていない」などがあげられています。

問8 n=148



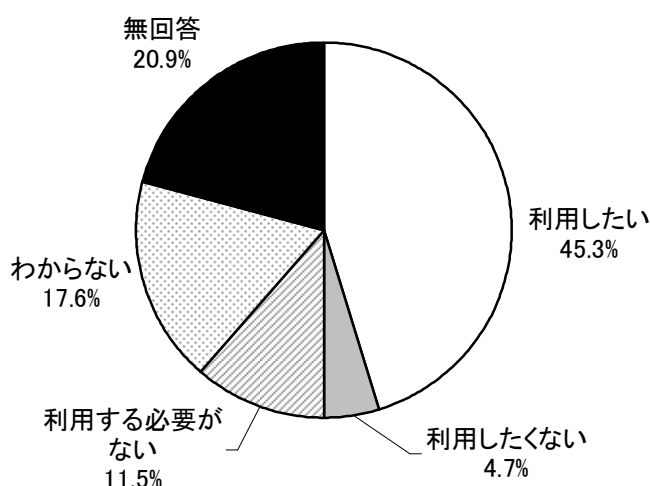
### 問9 あなたは介護保険サービスを利用したいと思っていますか。(1つに○)

介護保険サービスの利用意向については、「利用したい」が45.3%と最も多く、次いで「わからない」が17.6%、「利用する必要がない」が11.5%となっています。

要介護度別でみると、いずれも「利用したい」が最も多くなっていますが、要支援1・2と要介護1・2が40%強であるのに対して、要介護3以上では68.4%と大半の割合となっています。

調査票記入者別でみると、ご本人もご家族も「利用したい」が最も多くなっていますが、ご本人が41.0%であるのに対してご家族は54.3%と多くなっている一方、ご本人で「利用する必要がない」が16.0%でご家族の2.2%より多くなっています。

問9 n=148



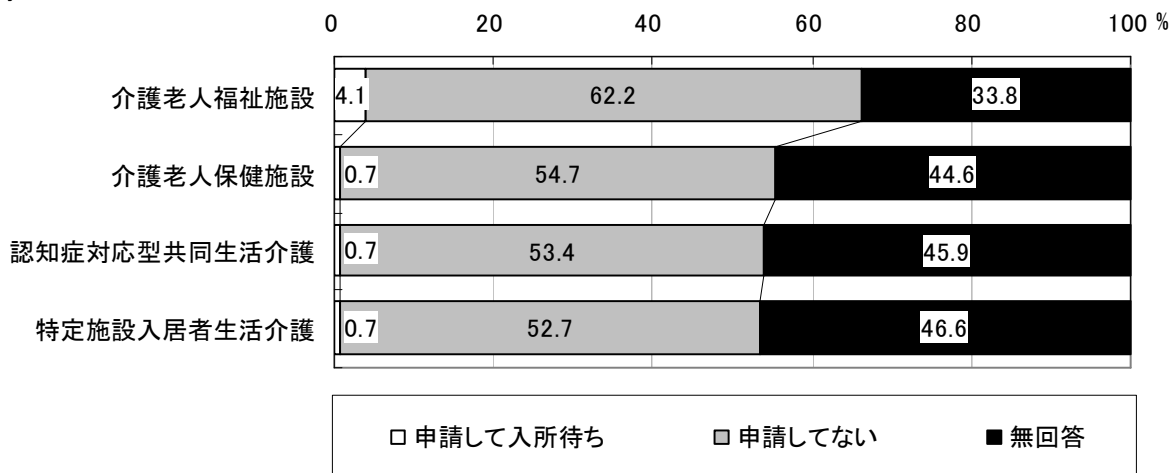
### ■要介護度別・調査票記入者別集計

		表示: %	利用したい	利用したくない	利用する必要がない	わからない	無回答
		n					
要問 介護 3	要支援1・2	83	44.6	3.6	13.3	15.7	22.9
	要介護1・2	36	44.4	11.1	8.3	22.2	13.9
	要介護3以上	19	68.4	0.0	5.3	21.1	5.3
調F 査2 票記 入者	あて名ご本人	100	41.0	5.0	16.0	16.0	22.0
	ご家族	46	54.3	4.3	2.2	19.6	19.6

**問10 あなたは、介護保険法に基づく次の施設サービスについて入所申請はしていますか。  
(それぞれあてはまるもの1つに○)**

施設サービスの入所申請については、「介護老人福祉施設」で「申請して入所待ち」が4.1%とやや多くなっています。

問10 n=148



**問11 あなたは、今後、どこで生活したいと考えていますか。(1つに○)**

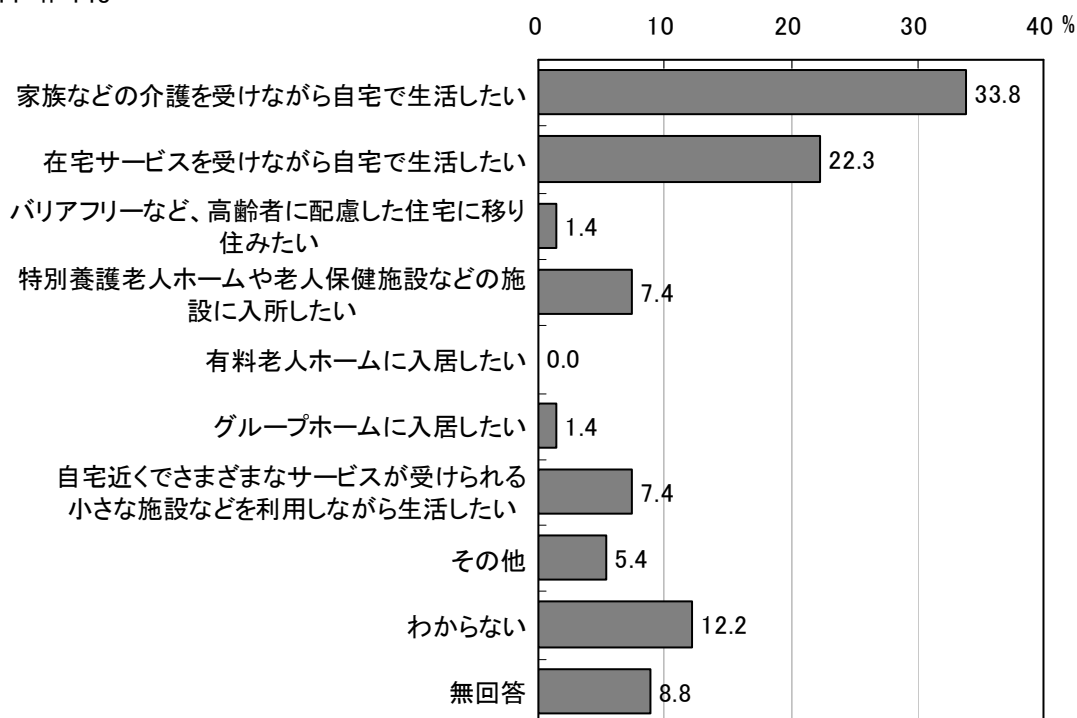
今後、生活を希望する場所については、「家族などの介護を受けながら自宅で生活したい」が33.8%と最も多く、次いで「在宅サービスを受けながら自宅で生活したい」が22.3%、「わからない」が12.2%となっています。「その他」の回答では、「病院」、「実家の母親をケアハウス・特別養護老人ホームに入れて、施設の様子を見てきたので迷っているところ」などがあげられています。

要介護度別で見ると、要支援1・2と要介護1・2では「家族などの介護を受けながら自宅で生活したい」が最も多くなっていますが、要介護3以上になると「在宅サービスを受けながら自宅で生活したい」が最も多くなっているほか、「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所したい」とする施設の利用意向が多くなっています。

調査票記入者別で見ると、ご本人もご家族も「家族などの介護を受けながら自宅で生活したい」が最も多くなっているものの、「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所したい」では、ご本人が3.0%であるのに対して、ご家族では15.2%と多くなっています。

また、同居者別で見ると、ひとり暮らしに比べ、配偶者や息子・娘と同居しているケースで「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所したい」や「グループホームに入居したい」とする回答が多い傾向がみられます。

問11 n=148



■要介護度・調査票記入者・同居者別集計

		表示: %	い な 家 族 ら 自 宅 の 介 護 を 受 け た け	が 在 宅 サ ー ビ ス を 受 け た け	移 り 住 み た い 住 宅 に 高	バ リ ア フ リ ー な ど の 施 設 に 入 所 し た い	特 別 養 護 老 人 ホ ー ム の 施 設 に 入 所 し た い	有 料 老 人 ホ ー ム に 入 居 し た い	グ ル ー プ ホ ー ム に 入 居 し た い	自 宅 近 く で さ ま ま な サ ー ビ ス が 受 け ら れ る 小 さ な 施 設 な ど を 利 用 し た い	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
		n											
要問 介 護 度	要支援1・2	83	34.9	24.1	0.0	3.6	0.0	0.0	10.8	2.4	10.8	13.3	
	要介護1・2	36	50.0	11.1	5.6	8.3	0.0	5.6	2.8	2.8	8.3	5.6	
	要介護3以上	19	5.3	31.6	0.0	26.3	0.0	0.0	0.0	15.8	21.1	0.0	
記調 入 査 者 票	あて名ご本人	100	35.0	24.0	2.0	3.0	0.0	1.0	9.0	6.0	12.0	8.0	
	ご家族	46	30.4	19.6	0.0	15.2	0.0	2.2	4.3	4.3	13.0	10.9	
F 6 同 居 者	ひとり暮らし	30	20.0	36.7	0.0	3.3	0.0	0.0	6.7	3.3	16.7	13.3	
	配偶者	73	43.8	16.4	0.0	8.2	0.0	2.7	4.1	5.5	9.6	9.6	
	息子、娘	54	27.8	20.4	3.7	5.6	0.0	1.9	11.1	9.3	14.8	5.6	
	父、母	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	兄弟・姉妹	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	その他	9	44.4	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1	

## 5. 介護保険についておたずねします

### 問12 介護保険サービスでは以下のようなサービスを行っています。

#### 今後、使いたいサービスはありますか。(いくつでも○)

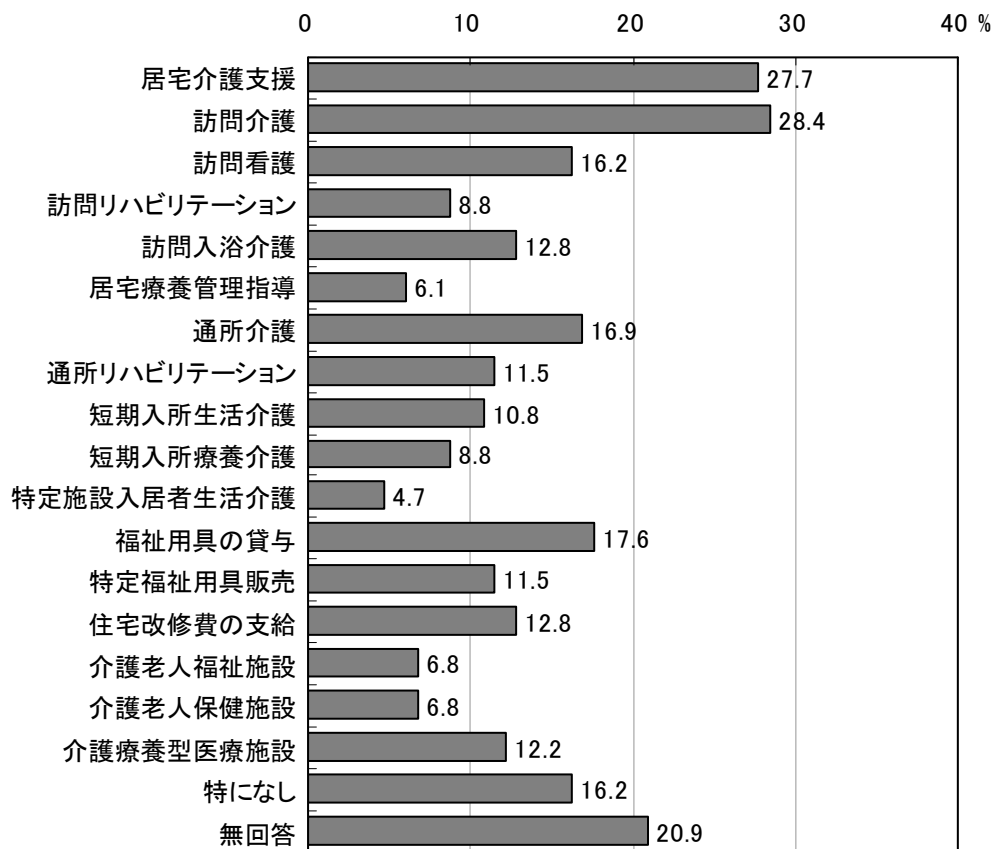
今後利用したいサービスについては、「訪問介護」が28.4%と最も多く、次いで「居宅介護支援」が27.7%、「福祉用具の貸与」が17.6%、「通所介護」が16.9%となっています。

要介護度別でみると、要支援1・2や要介護1・2において、「福祉用具の貸与」、「特定福祉用具販売」や「住宅改修費の支給」といった一時的な介護サービスを利用したい意向が要介護3以上に比べて多い傾向にあります。また、要介護3以上では、「介護療養型医療施設」の利用意向が47.4%と半数近い割合となっています。

調査票記入者別でみると、「訪問介護」はご本人が33.0%で高い利用意向を示しているのに対して、ご家族では17.4%と半分程度の利用意向となっています。また、「特定施設入居者生活介護」や“介護保険施設”の利用意向がご本人に比べてご家族で多くなっており、特に「介護療養型医療施設」はご家族で23.9%の利用意向となっています。また、「特になし」がご家族で6.5%であるのに対して、ご本人では21.0%と多くなっています。

同居者別でみると、ひとり暮らしで“介護保険施設”の利用意向は10%強で家族同居の方よりも多い傾向がみられ、生活全般の世話を受けたいというニーズがうかがえます。

問12 n=148





## ■要介護度別・調査票記入者別・同居者別集計

		表示:%	居宅介護支援	訪問介護	訪問介護	訪問リハビリテーション	訪問介護	居宅療養	通所介護	通所リハビリテーション	短期入所生活介護	短期入所療養介護	特定施設入居者生活介護	福祉用具の貸与	特定福祉用具販売	住宅改修費の支給	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	特になし	無回答	
		n																				
要介護度	要支援1・2	83	32.5	33.7	16.9	9.6	13.3	6.0	15.7	14.5	8.4	10.8	4.8	16.9	14.5	13.3	7.2	7.2	7.2	18.1	20.5	
	要介護1・2	36	22.2	25.0	16.7	11.1	13.9	5.6	22.2	11.1	19.4	8.3	2.8	27.8	11.1	19.4	5.6	5.6	8.3	16.7	19.4	
	要介護3以上	19	21.1	21.1	15.8	5.3	15.8	10.5	10.5	0.0	10.5	5.3	10.5	5.3	0.0	5.3	10.5	10.5	47.4	10.5	21.1	
記入者	あて名ご本人	100	29.0	33.0	16.0	10.0	11.0	6.0	15.0	12.0	9.0	8.0	4.0	18.0	15.0	14.0	6.0	6.0	7.0	21.0	20.0	
	ご家族	46	26.1	17.4	15.2	6.5	15.2	6.5	19.6	10.9	15.2	10.9	6.5	15.2	4.3	10.9	8.7	8.7	23.9	6.5	21.7	
同居者	ひとり暮らし	30	33.3	33.3	10.0	6.7	13.3	13.3	23.3	6.7	6.7	10.0	10.0	10.0	10.0	13.3	16.7	13.3	16.7	13.3	23.3	
	配偶者	73	24.7	27.4	13.7	12.3	9.6	4.1	13.7	15.1	13.7	5.5	1.4	19.2	13.7	13.7	5.5	5.5	8.2	19.2	20.5	
	息子、娘	54	31.5	25.9	22.2	9.3	16.7	5.6	16.7	13.0	14.8	13.0	5.6	16.7	13.0	14.8	5.6	3.7	13.0	14.8	16.7	
	父、母	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	兄弟・姉妹	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	9	11.1	22.2	33.3	11.1	22.2	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	11.1	11.1	22.2	0.0	0.0	11.1	11.1	33.3	

### 問13 次のような地域密着型サービスで利用したいものはありますか。(いくつでも○)

地域密着型サービスで利用したいものについては、「夜間対応型訪問介護」が19.6%と最も多く、次いで「小規模多機能型居宅介護」が12.8%、「認知症対応型通所介護」が10.8%となっています。

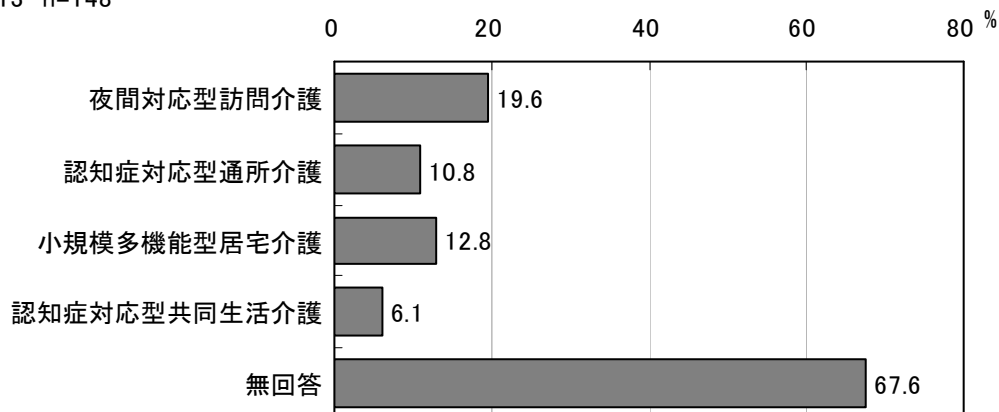
要介護度別でみると、「認知症対応型通所介護」は要介護1以上で約20%の利用意向があります。

調査票記入者別でみると、「夜間対応型訪問介護」はご本人とご家族でそれぞれ約20%の利用意向があるものの、ほかのサービスではどれもご家族の利用意向が上回っており、特に「認知症対応型通所介護」は23.9%となっています。

同居者別でみると、ひとり暮らしや家族同居でも「夜間対応型訪問介護」の利用意向は約20%となっています。そのほかのサービスは、ひとり暮らしの利用意向は低くなっています。

居住圏域別でみると、「小金井きた」と「小金井みなみ」で「夜間対応型訪問介護」の利用意向が20%以上で多くなっています。また、「小金井ひがし」では、「小規模多機能型居宅介護」の利用意向が約20%でほかの圏域に比べて多くなっています。

問13 n=148



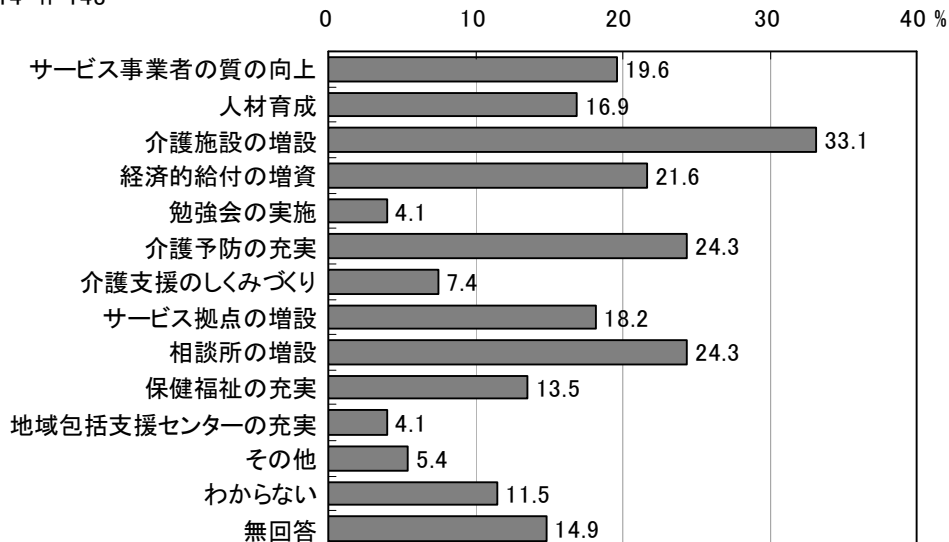
■要介護度別・調査票記入者別・同居者別・居住圏域別集計

		表示：%	問夜 間介 護 対 応 型 訪	通 所 知 症 対 応 型	型小 居規 宅模 介多 護機 能	共認 同生 活対 介 護 型	無 回 答
		n					
要問 介 護 度	要支援1・2	83	24.1	4.8	13.3	3.6	68.7
	要介護1・2	36	11.1	19.4	16.7	8.3	63.9
	要介護3以上	19	26.3	21.1	10.5	15.8	57.9
記調 入 者 票	あて名ご本人	100	20.0	5.0	11.0	4.0	74.0
	ご家族	46	19.6	23.9	17.4	10.9	52.2
F 6 同 居 者	ひとり暮らし	30	20.0	6.7	6.7	6.7	73.3
	配偶者	73	19.2	12.3	13.7	8.2	68.5
	息子、娘	54	20.4	14.8	16.7	7.4	61.1
	父、母	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	兄弟・姉妹	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	その他	9	0.0	11.1	0.0	0.0	88.9
居 住 圏 域	小金井きた	30	26.7	13.3	10.0	10.0	66.7
	小金井みなみ	38	21.1	13.2	10.5	5.3	65.8
	小金井ひがし	42	16.7	11.9	19.0	4.8	64.3
	小金井にし	33	18.2	6.1	12.1	6.1	69.7

問14 「介護保険制度」全体をよりよくするため、市が力を入れるべきことは次のうちどれですか。（3つまで○）

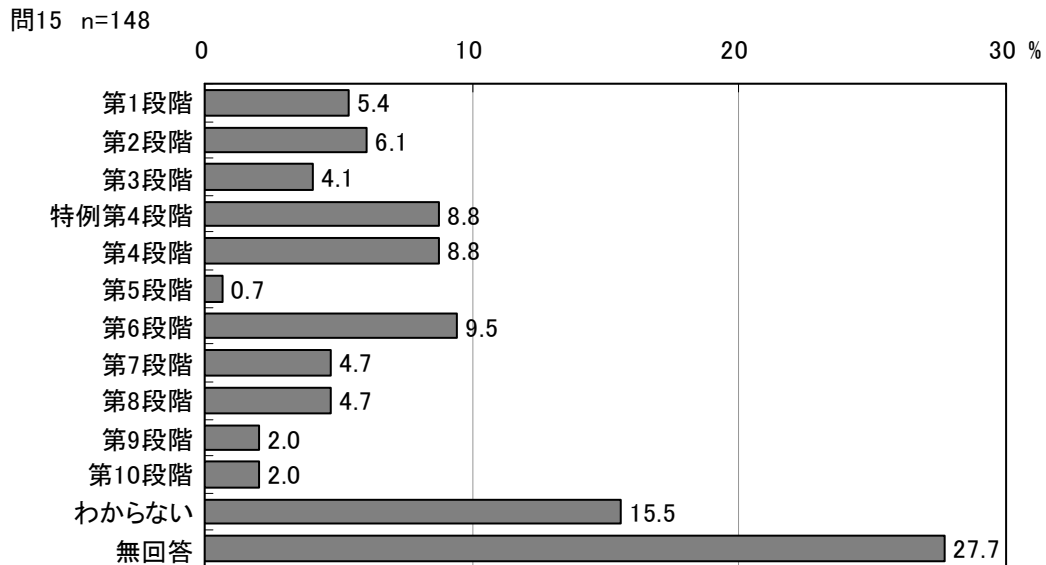
「介護保険制度」全体をよりよくするため、市が力を入れるべきことについては、「市内に特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護施設を増やすこと」が33.1%と最も多く、次いで「寝たきりにならないよう、介護予防のサービスに力を入れること」「困ったときに気軽に介護相談ができる場所を増やすこと」が24.3%、「利用料を補助するなど、利用者の費用負担を軽減する経済的給付を増やすこと」が21.6%となっています。「その他」の回答では、「通院のタクシー代金補助」、「サービス事業者の実績・優劣を公表し、表彰を行う事」、「介護予防に最高の遊びとしては、音楽室があれば思いっきり唄うのが最高の遊びです」などがあげられています。

問14 n=148



**問15 あなたの介護保険料の保険料段階は次のうちどれですか。(1つに○)**

介護保険料の保険料段階については、「わからない」が 15.5%と最も多く、次いで「第6段階」が 9.5%、「特例第4段階」「第4段階」が 8.8%となっています。

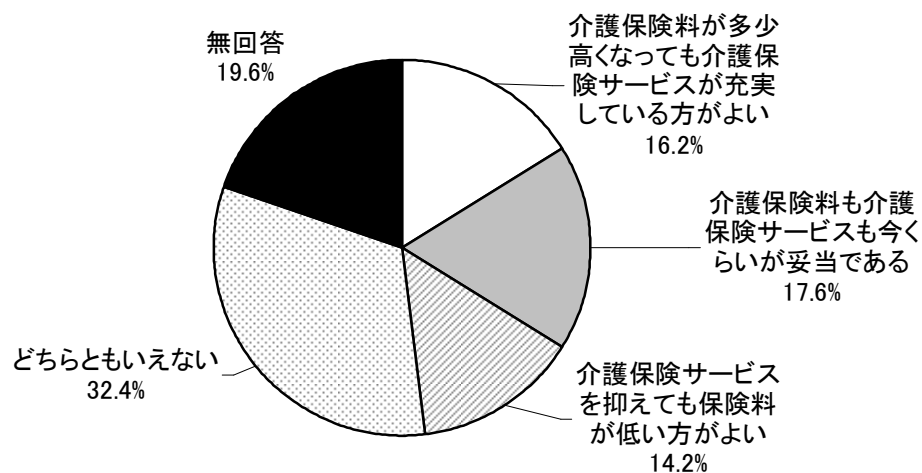


**問16 今後の介護保険サービスと保険料について、あなたの考えに最も近いものは次のうちどれですか。(1つに○)**

今後の介護保険サービスと保険料について、あなたの考えに最も近いものについては、「どちらともいえない」が 32.4%と最も多く、次いで「介護保険料も介護保険サービスも今くらいが妥当である」が 17.6%、「介護保険料が多少高くなっても介護保険サービスが充実している方がよい」が 16.2%となっています。

介護保険料別でみると、概ねどの介護保険料段階でも「どちらともいえない」が多い傾向にあり、介護保険料段階と介護保険料・サービスのバランスの考え方における相関はみられません。

問16 n=148



■介護保険料別集計

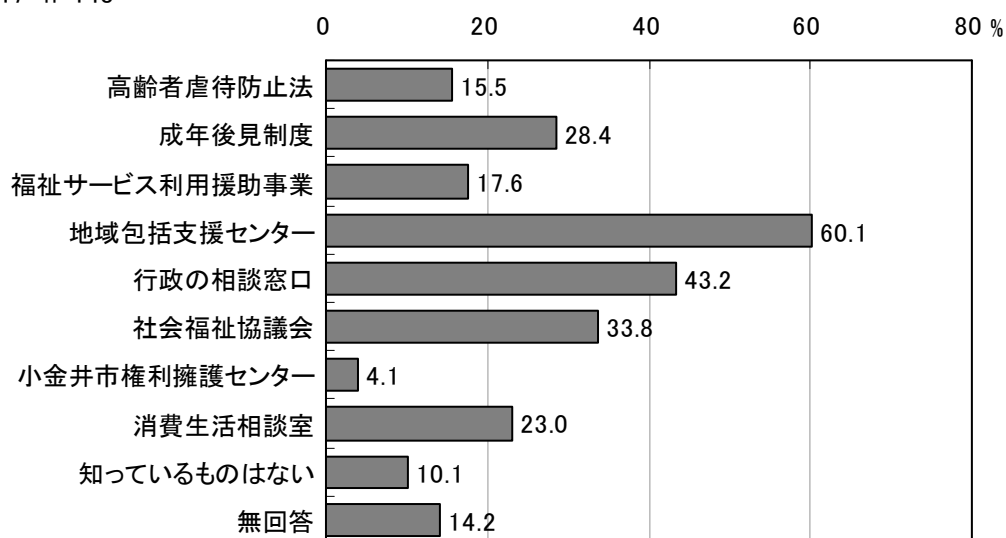
		表示: % n	がよい サービスが 充実している 方が	な 介護保険料が 多くなる 傾向が	介 護保 険料も 今より 高い が	妥 当 である	サ ー ビ ス も 今 より 低い が	介 護 保 険 料 も 今 より 高い が	が え て も 保 険 料 が 低 い 方	介 護 保 険 サ ー ビ ス を 抑 え たい 方	ど ち ら と も い え ない	無 回 答
問	答											
問 1 5 介 護 保 険 料	第1段階(年19,400円)	8	0.0	50.0	12.5	37.5	0.0					
	第2段階(年19,400円)	9	22.2	22.2	11.1	22.2	22.2					
	第3段階(年32,400円)	6	0.0	16.7	16.7	50.0	16.7					
	特例第4段階(年37,800円)	13	38.5	23.1	15.4	7.7	15.4					
	第4段階(年43,200円)	13	15.4	15.4	7.7	46.2	15.4					
	第5段階(年48,600円)	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0					
	第6段階(年54,000円)	14	14.3	21.4	21.4	28.6	14.3					
	第7段階(年59,400円)	7	28.6	0.0	28.6	42.9	0.0					
	第8段階(年64,800円)	7	14.3	0.0	14.3	71.4	0.0					
	第9段階(年75,600円)	3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0					
	第10段階(年86,400円)	3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0					
わからない	23	17.4	21.7	13.0	43.5	4.3						

## 6. 高齢者の権利擁護などについておたずねします

**問17 高齢者の権利や生活を守るための制度や相談窓口として以下のようなものがありますが、あなたの知っているものはありますか。(いくつでも○)**

高齢者の権利や生活を守るための制度や相談窓口として知っているものについては、「地域包括支援センター」が60.1%と最も多く、次いで「行政の相談窓口（市役所など）」が43.2%、「社会福祉協議会」が33.8%となっています。

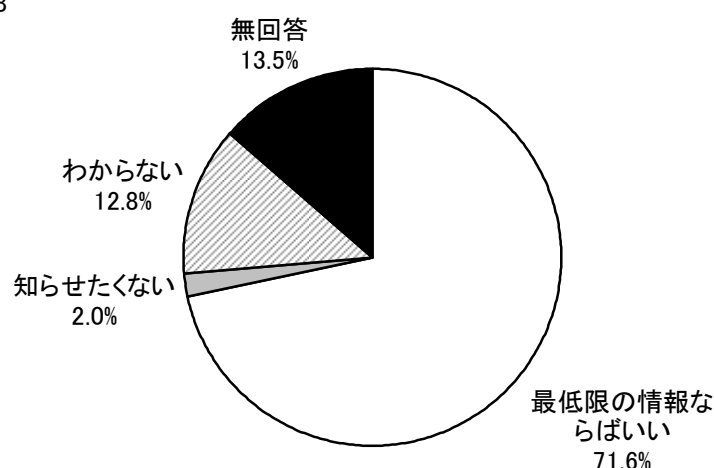
問17 n=148



**問18 災害時に避難を助けたり、避難状況を確認するために、市役所、消防署、警察署や町内会・自治会へ、あなたの住所・氏名・連絡先などを事前に知らせておくことについて、あなたはどのように思いますか。(1つに○)**

災害時に避難を助けたり、避難状況を確認するために、市役所等に連絡先等を事前に知らせておくことについてどう思うかについては、「最低限の情報ならばいい」が71.6%と大半を占めています。

問18 n=148



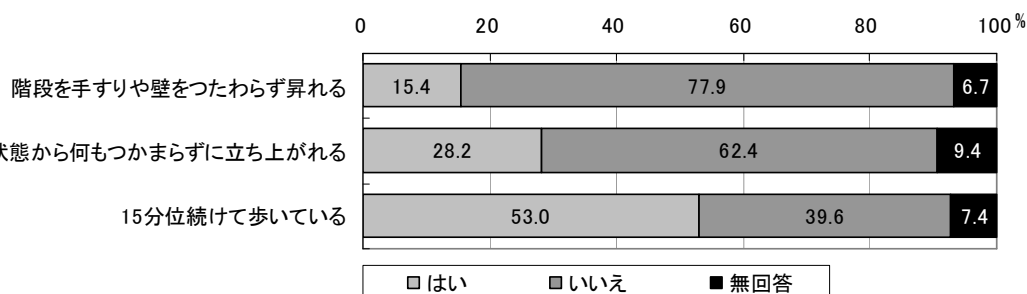
## 7. 日常生活についておたずねします

問19 次にかけける日常生活のことがらやあなたの状況について、それぞれお答えください。(それぞれ1つに○)

### ①運動器について

運動器については、[15分位続けて歩いている]では「はい」が5割を超えています、[階段を手すりや壁をつたわず昇れる]、[椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がれる]では1割半ばかりから3割弱となっています。

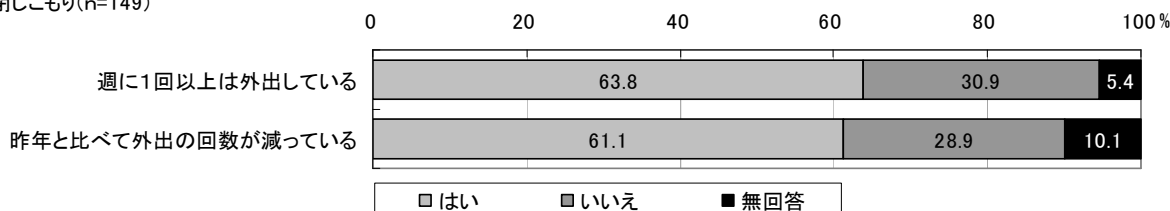
運動器(n=149)



### ②閉じこもりについて

閉じこもりについては、[週に1回以上は外出している]で「はい」が6割を超えています、[昨年と比べて外出の回数が減っている]でも「はい」が6割強となっています。

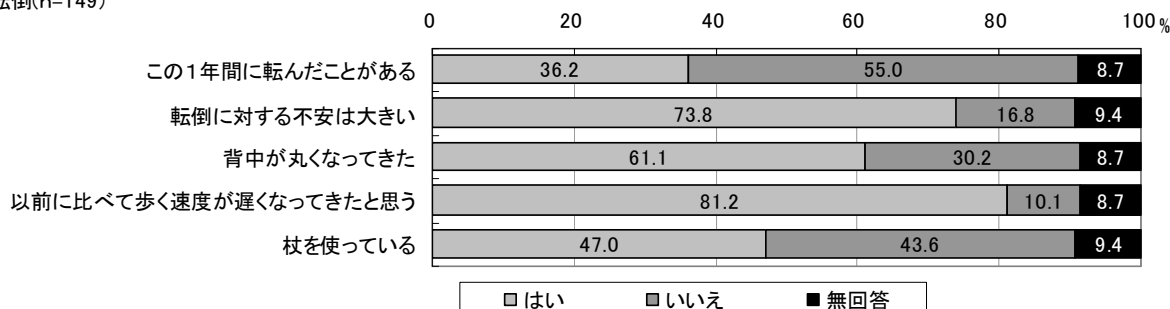
閉じこもり(n=149)



### ③転倒について

転倒については、[転倒に対する不安は大きい]、[以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思う]で「はい」が7割を超え、他の項目に比べて割合が高くなっています。

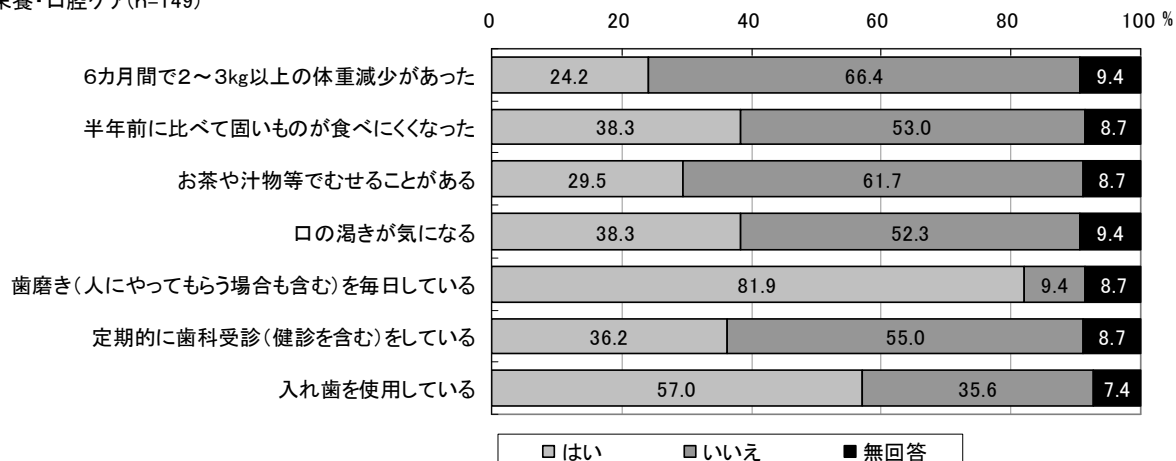
転倒(n=149)



#### ④栄養・口腔ケアについて

栄養・口腔ケアについては、「はい」が[歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日している]で8割、[入れ歯を使用している]で5割を超え、他の項目に比べて割合が高くなっていますが、[6カ月間で2～3kg以上の体重減少があった]、[お茶や汁物等でむせることがある]では2割半ばから3割弱となっています。

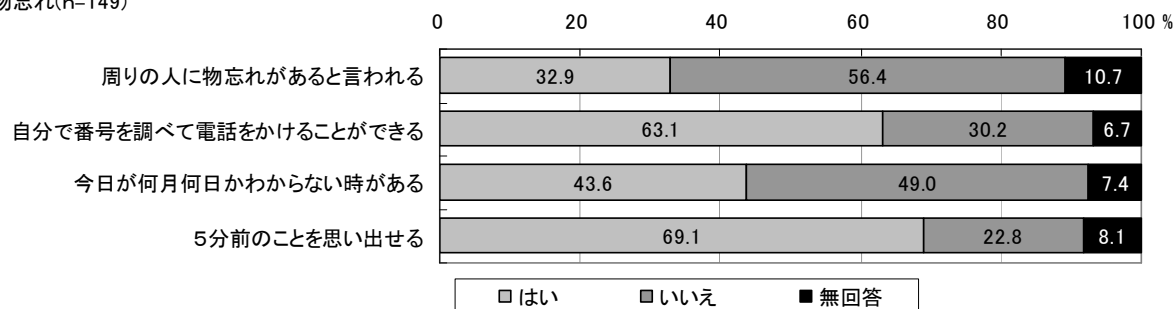
栄養・口腔ケア(n=149)



#### ⑤物忘れについて

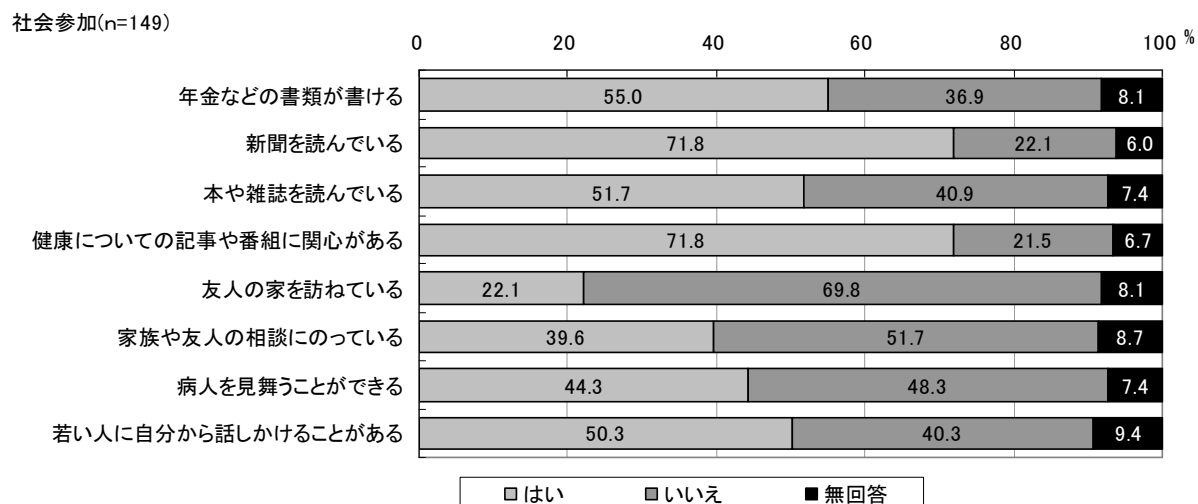
物忘れについては、[周りの人に物忘れがあると言われる]、[今日が何月何日かわからない時がある]で「はい」が3割強から4割強となっています。

物忘れ(n=149)



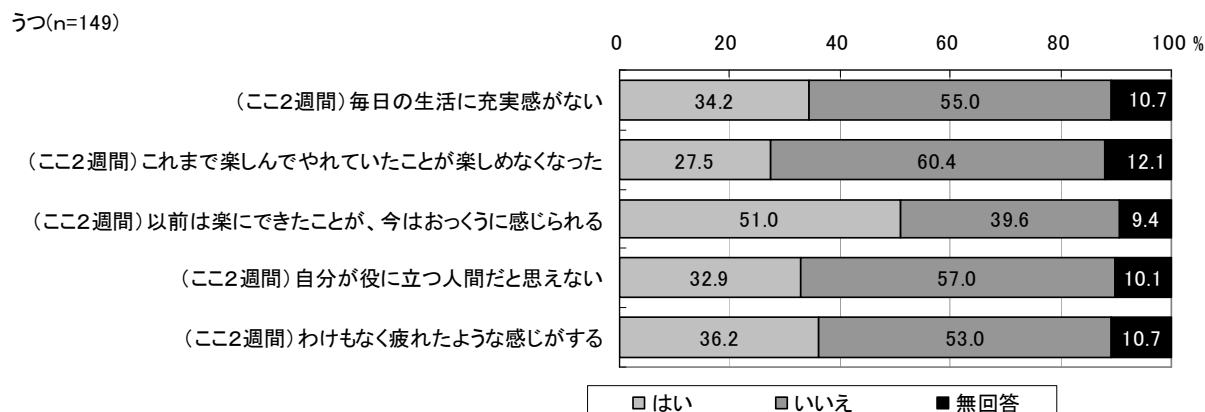
## ⑥社会参加について

社会参加については、[新聞を読んでいる]、[健康についての記事や番組に関心がある]では「はい」が7割を超えています。[友人の家を訪ねている]では2割強となっています。



## ⑦うつについて

うつについては、ほぼすべての項目で「はい」が3割を超えており、特に[(ここ2週間)以前は楽にできたことが、今はおっくうに感じられる]で「はい」が5割を超え、他の項目に比べて割合が高くなっています。

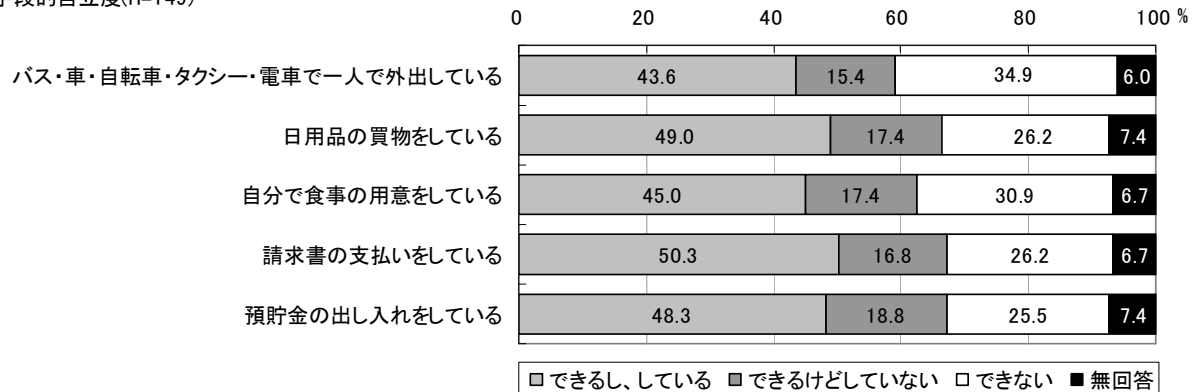




## ⑧手段的自立度について

手段的自立度については、すべての項目で「できるし、している」が「できない」を上回っています。

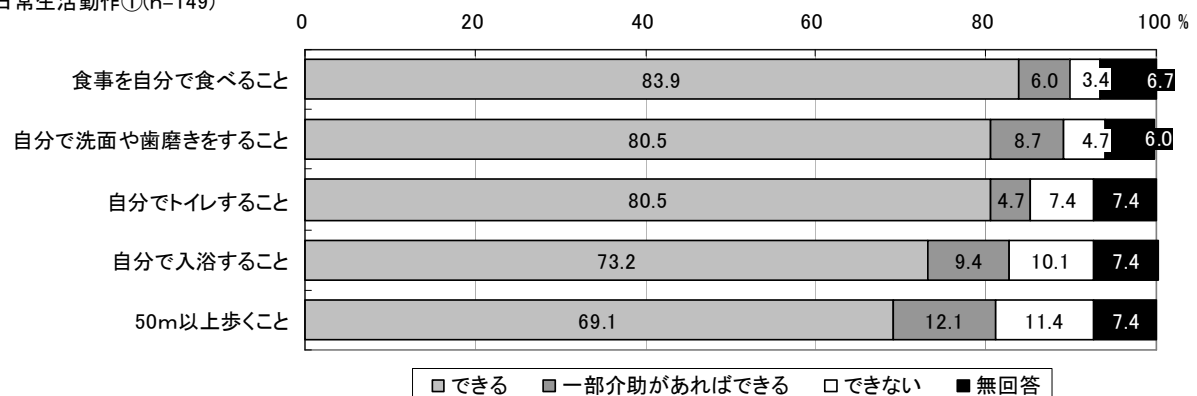
手段的自立度(n=149)



## ⑨日常生活動作(1)について

日常生活動作(1)については、[自分で入浴すること]、[50m以上歩くこと]で「できる」が7割前後に止まっています。

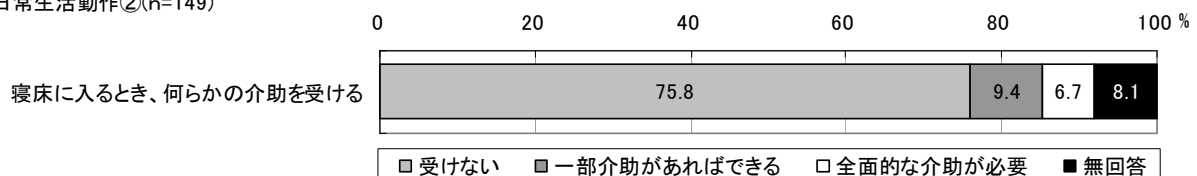
日常生活動作①(n=149)



## ⑩日常生活動作(2)について

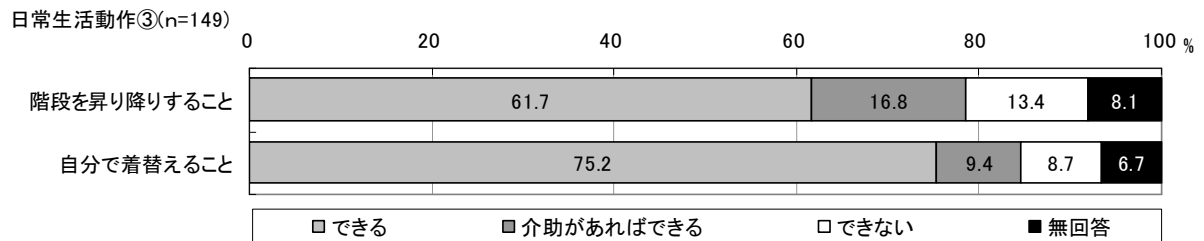
日常生活動作(2)については、「受けない」が7割を超えています。

日常生活動作②(n=149)



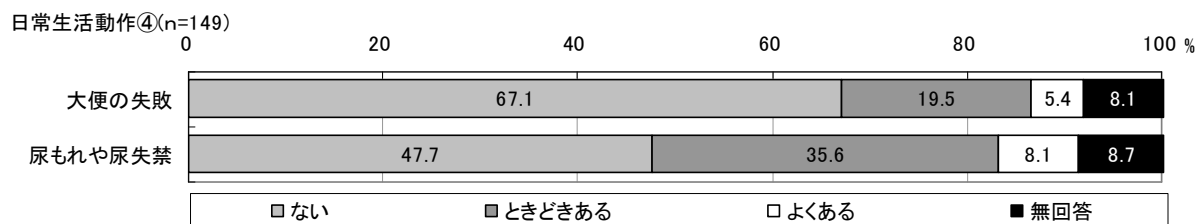
### ⑪日常生活動作(3)について

日常生活動作(3)については、[自分で着替えること]で「できる」が約7割となっています。[階段を昇り降りすること]では「介助があればできる」、「できない」をあわせた割合が3割となっています。



### ⑫日常生活動作(4)について

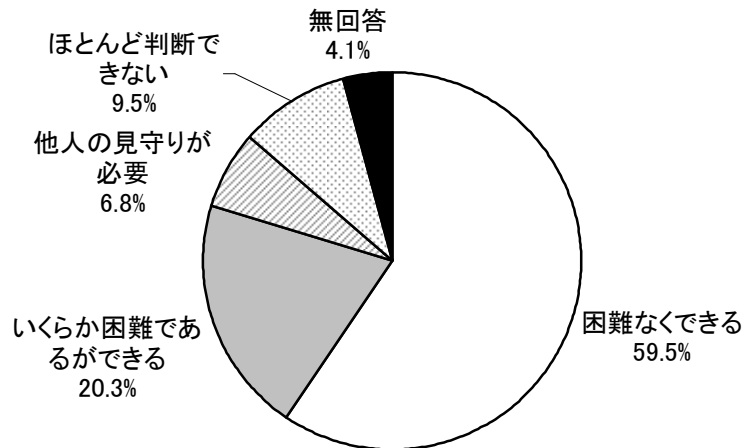
日常生活動作(4)については、[大便の失敗]で「ない」が7割弱となっていますが、[尿もれや尿失禁]で「ときどきある」と「よくある」をあわせた割合が4割強となっています。



**問20 あなたは、その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断することができますか。（1つに○）**

その日の活動を自分で判断できるかについては、「困難なくできる」が59.5%と最も多く、次いで「いくらか困難であるが、できる」が20.3%、「ほとんど判断できない」が9.5%となっています。

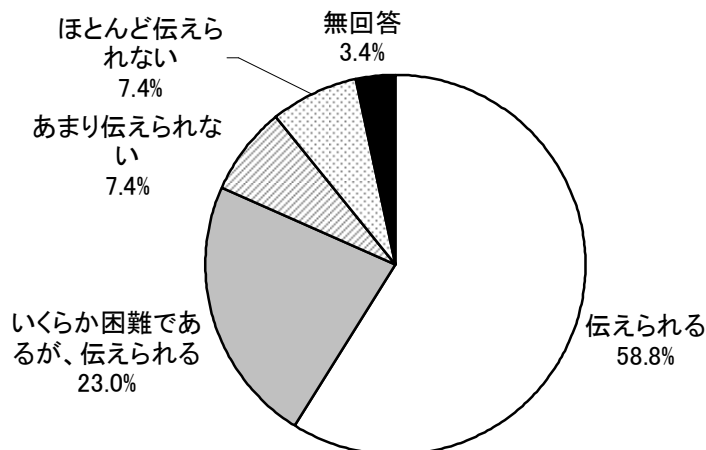
問20 n=148



**問21 あなたは、人に自分の考えをうまく伝えられますか。（1つに○）**

人に自分の考えをうまく伝えられるかについては、「伝えられる」が58.8%と最も多く、次いで「いくらか困難であるが、伝えられる」が23.0%、「あまり伝えられない」「ほとんど伝えられない」が7.4%となっています。

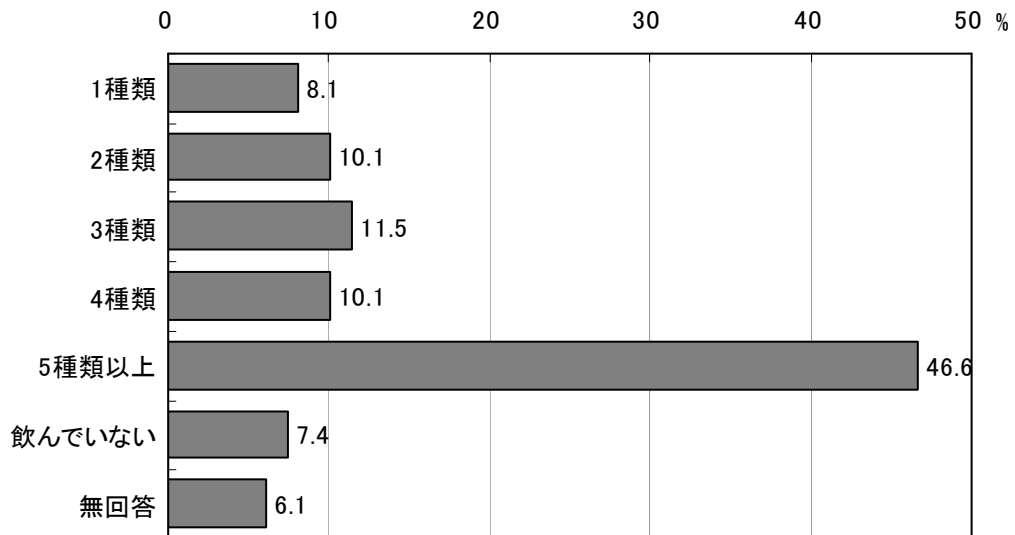
問21 n=148



**問22 あなたは、現在医師の処方した薬を何種類飲んでますか。(1つに○)**

医師の処方した薬を何種類飲んでいるかについては、「5種類以上」が46.6%と最も多く、次いで「3種類」が11.5%、「2種類」「4種類」が10.1%となっています。

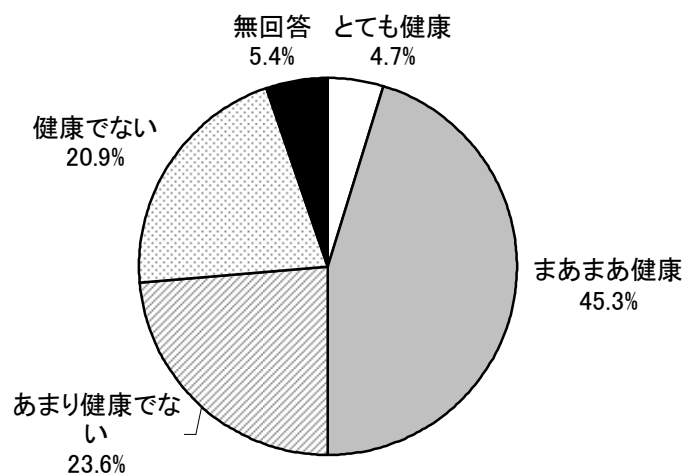
問22 n=148



**問23 ふだん、ご自分で健康だと思いますか。(1つに○)**

ふだん、自分で健康だと思うかについては、「まあまあ健康」が45.3%と最も多く、「とても健康」の4.7%とあわせて50.0%が『健康』と回答しています。一方、「あまり健康でない」の23.6%と「健康でない」の20.9%をあわせた『健康でない』は44.5%となっており、ほぼ半々の割合となっています。

問23 n=148

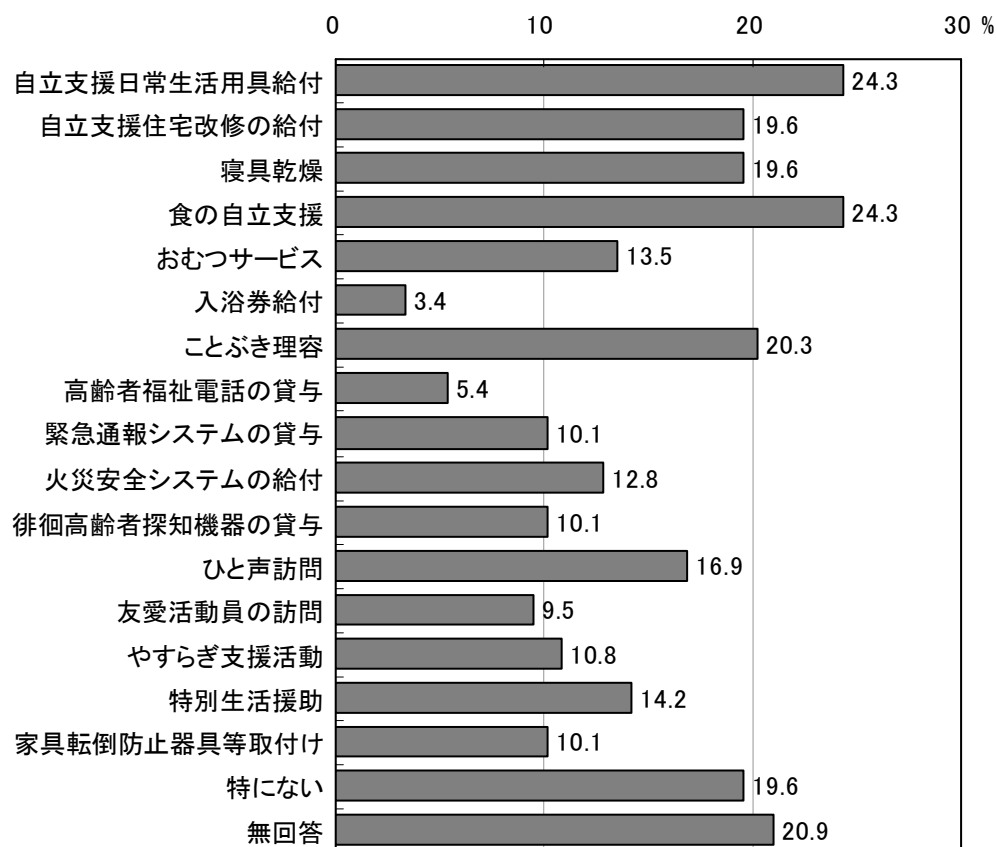


## 8. 保健福祉サービスについておたずねします

問24 市では介護保険以外にもさまざまな保健福祉サービスを行っています。以下のようなサービスを、今後利用したいと思いますか。(いくつでも○)

市で行っている保健福祉サービスの今後の利用意向については、「自立支援日常生活用具給付」「食の自立支援」が 24.3%と最も多く、次いで「ことぶき理容」が 20.3%、「自立支援住宅改修の給付」「寝具乾燥」「利用したいものは特にない」が 19.6%となっています。

問24 n=148



## 9. 市への要望についておたずねします

**問25 保健福祉や介護保険について、小金井市へのご意見・ご要望や知りたい情報がありましたら、ご自由にお書きください。**

保健福祉や介護保険に対するご意見やご要望について、以下に主なものを掲載します。かっこ（【 】）内は、【性別・年齢・要介護度】を表します。

### 感謝：3件

- ・現在一人暮らし、81歳。月・水・金と牛乳を頂いております。感謝して飲んでおります。有難うございます。【女性・80～84歳・要支援1】
- ・介護の手続きをした時、係の方の家庭訪問を受けましたが、その仕事が早く、掛かりつけの医者から問診されるまでの素早さには感激致しました。役所の仕事は遅いという認識を改めました。充分心の頼りにしています。なるべく自分で生きられるよう努力しますが、困った時は宜しく願います。【女性・75～79歳・要支援1】

### 介護サービス：4件

- ・現在は一人で住んでいます。私は介護保険は今までは使っていないので、要望という程の事は出来ないが、夫の時、入院する前・後、お世話になり感謝しています。もし希望を申し上げると、来て下さるヘルパーさんに個人差があった。その点を考えると、ただ今利用することに少々戸惑っています。【女性・85～89歳・要支援1】
- ・24時間の訪問看護・医師が、小金井やその近隣にいないようです。23区ですと、訪問専門の医師が数多くおり、在宅医療でやっているところ（世帯・人）がかなりあります。24時間サービスの医療が（市内にいないければ近隣とのネットで）必要です。「高齢者介護」は看護、そして医療と不可分ですので、分けて考える事は出来ません。【女性・80～84歳・要介護4】

### 介護施設の充実：4件

- ・介護老人福祉施設の充実。これからも大勢の老人の利用が増加すると予想される中、小金井市としての施設があまりにも不十分である事に不安があります。入居利用希望者の不安を除くよう、切に希望するものです。【女性・90～94歳・要介護1】
- ・最低の費用で老人ホームに入れることを望みます。国民年金が基準です。【男性・75～79歳・要支援1】

### 介護保険制度全般：4件

- ・制度とやむを得ない面は理解するが、申請から許可までに時間が掛かるように思う。【男性・75～79歳・要支援2】
- ・長期入院の方が、介護保険料を取られるのはおかしいと思います。【女性・85～89歳・要介護5】
- ・介護認定の切り替えの時、病院での診察なしでも出来るようにしていただきたいと思いません。【女性・90～94歳・要支援2】

## 今後に対する期待：2件

- ・現在家族と住んでいる状態なので、今のところはこのままで良いものの、今後の容態によりお願いをしていただくことになった時点の時には、宜しくお願い致します。【男性・90～94歳・要支援1】
- ・主人が認知症、早くからアリセプトを吞んでいます。本人は知りません。内緒ですがしっかり者です。今のところケアマネジャーに時々お世話になり、お話は聞きますが、頑固で今のところ自分で出来る事があるので回答しかねます。またお世話になると思うので、宜しく申し上げます。【男性・85～89歳・要支援1】

## 自助努力：1件

- ・今の手厚い福祉が、10年・20年先に出来るとは思いません。市の財政が破綻します。サービスの希望を聞くより、行政に頼らない自助努力を求めるべきと思います。平均寿命が長すぎます。若者が年寄りの下の世話をする仕事を天職とするなど、かわいそうすぎる。もっと本人に、可能なプロになれる仕事を与えてあげて欲しいです。【女性・95歳以上・要介護5】

## 医療・健康：1件

- ・掛かりつけの医師はありますが、夜間、熱とか吐き気、下痢など急に起こった時相談したいが、医師は小金井市以外に住み、医院は夜間は留守になります。こんな時困ります。近くの病院に掛かりつけの医師を持った方がいいのか考えたりしていますが、病院では住まいの近くのお医者さんをとおっしゃいますが・・・。【女性・75～79歳・要支援1】

## 行政に対する要望：5件

- ・福祉サービスの一事業としてお願い、提案ですが、さくら体操などに参加したくても、要支援を受けている人は参加できません。要支援1や2の人でも、残っている機能を使って体操がやりたいし、必要です。要支援1の人が2にならないように、又支援から要介護にならないように、機能が衰えない為の前向きな福祉サービスの取り組みとして、週一回でいいから1年か6ヶ月を通して、体操教室を作って頂けたらと思います。【女性・75～79歳・要支援1】
- ・公民館のような広い所で、リハビリ教室や、習字教室。音楽教室、手芸など、楽しんで学べる場所があるのでしょうか？そのうち聞きに行こうかと考えています。【女性・85～89歳・要介護1】

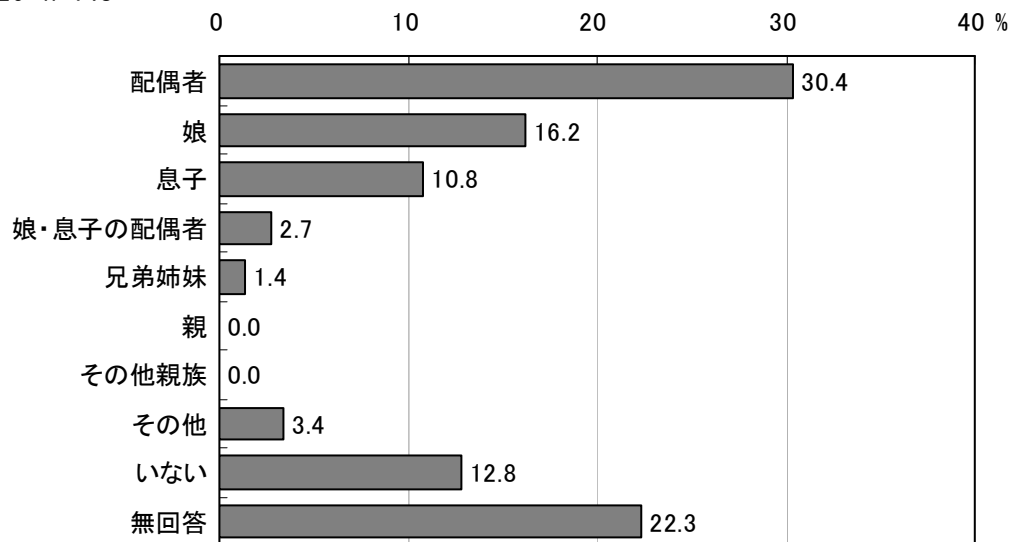
## その他：2件

- ・現状では特に必要としないので、思い当たったり、思いついたりすることはない。要介護の認定を受けたのは大腿骨頸部骨折によって、先行きどうなるか見当も付かなく、その時の状態では寝たきりでどうしようもないので、とりあえず認定を受けた。【男性・70～74歳・要介護1】

**問26 あて名のご本人を主に介護しているのは、どなたですか。(1つに○)**

主な介護者については、「配偶者」が 30.4%と最も多く、次いで「娘」が 16.2%、「いない」が 12.8%となっています。「その他」の回答では、「病院」、「友人」などがあげられています。

問26 n=148



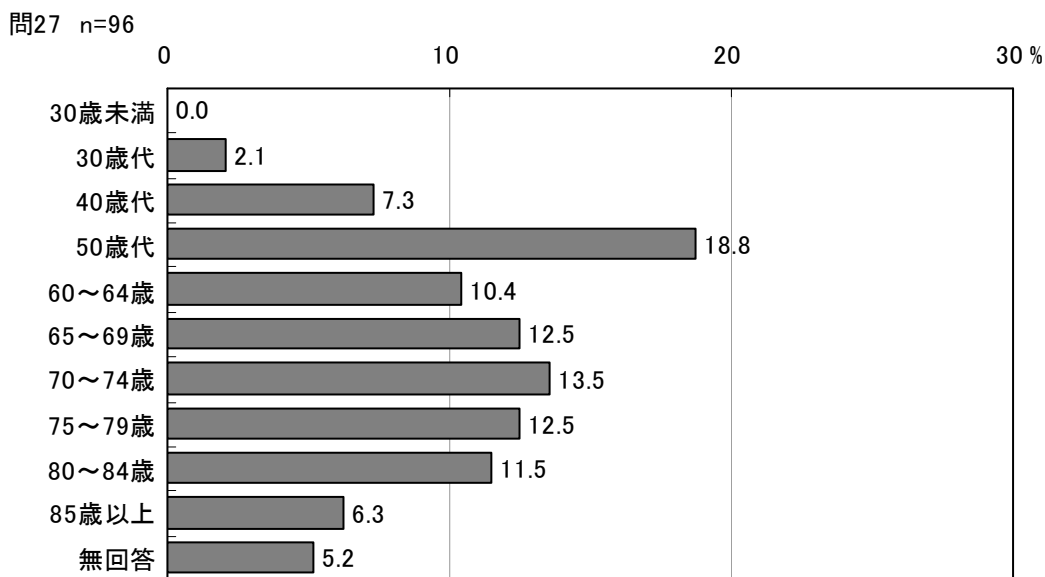


【ここからは、主に介護している方が記入してください。】

## 10. 主な介護者の状況やご意向についておたずねします

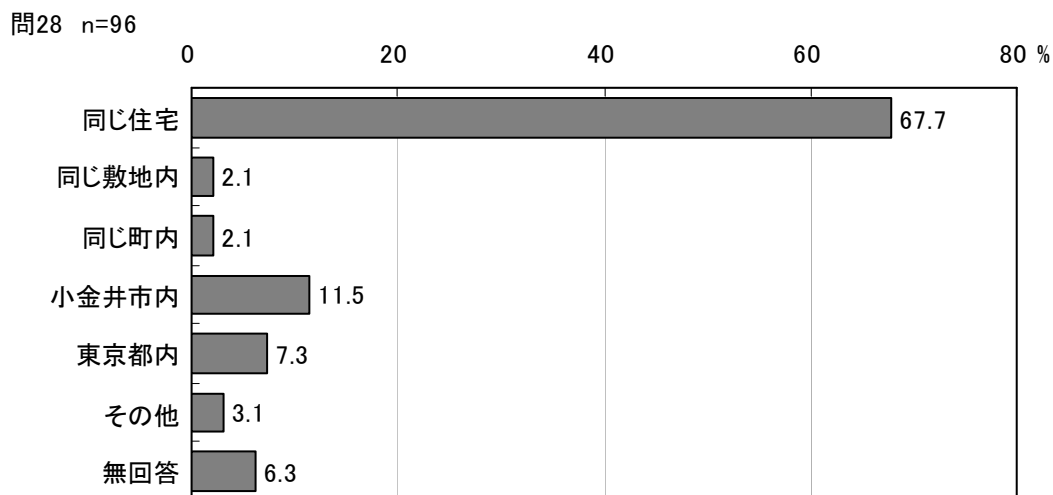
### 問27 あて名のご本人を主に介護している方の年齢はおいくつですか。(1つに○)

主な介護者の年齢については、「50歳代」が18.8%と最も多く、次いで「70～74歳」が13.5%、「65～69歳」、「75～79歳」が12.5%となっています。



### 問28 あて名のご本人を主に介護している方はどこに住んでいますか。(1つに○)

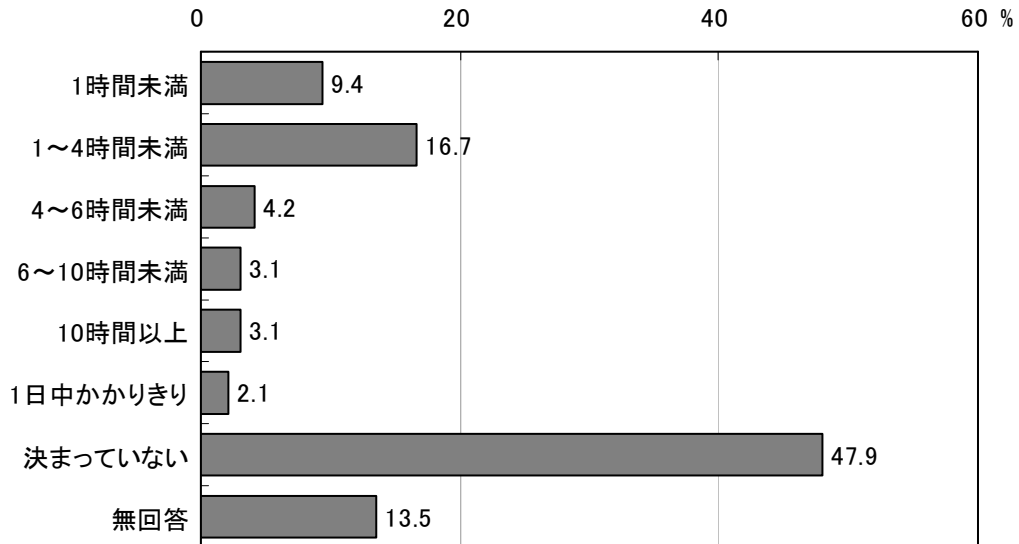
主な介護者の居住先については、「同じ住宅」が67.7%と最も多く、次いで「小金井市内」が11.5%、「東京都内」が7.3%となっています。「その他」の回答では、「小平市」、「病院」があげられています。



**問29 あて名のご本人を介護する時間は、1日に平均してどのくらいですか。**  
**(1つに○)**

1日の平均介護時間は、「決まっていない」が47.9%と最も多く、次いで「1～4時間未満」が16.7%、「1時間未満」が9.4%となっています。

問29 n=96

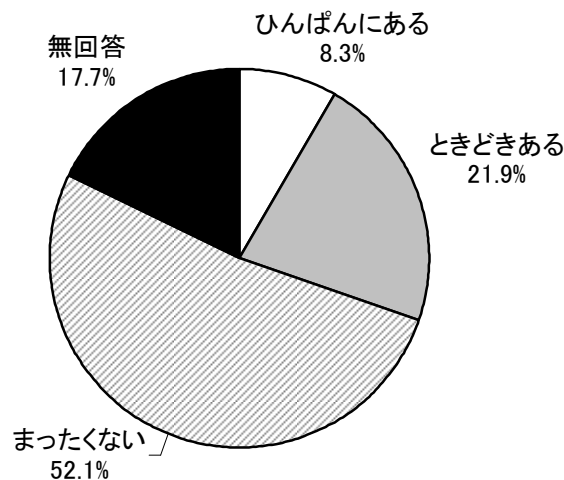


**問30 あて名のご本人は、日常生活において認知症の症状がみられますか。次の設問ごとにお答えください。(それぞれ1つに○)**

**(1) 慣れた道や場所がわからなくなること**

慣れた道や場所がわからなくなることについては、「まったくない」が52.1%と最も多く、「ときどきある」が21.9%、「ひんぱんにある」が8.3%となっています。

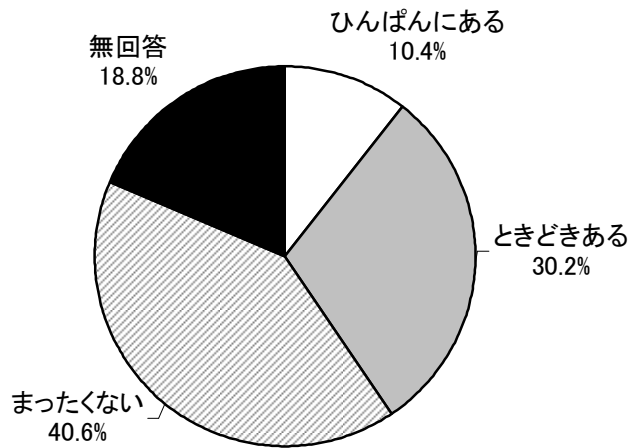
問30-(1) n=96



## (2) 薬を飲む時間や、飲む量を間違えること

薬を飲む時間や、飲む量を間違えることについては、「まったくない」が40.6%と最も多く、「ときどきある」が30.2%、「ひんぱんにある」が10.4%となっています。

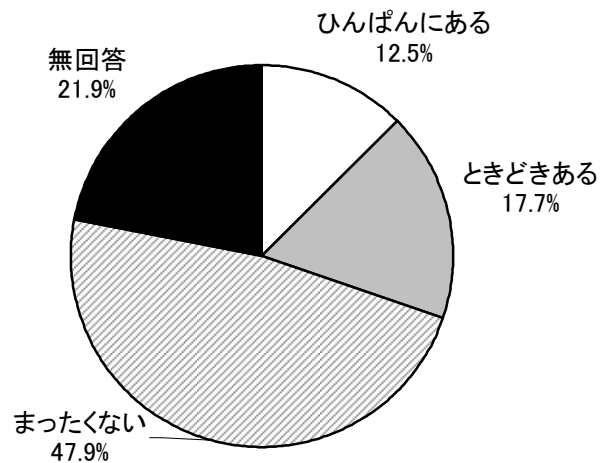
問30-(2) n=96



## (3) 火の始末や火元の管理ができなくなること

火の始末や火元の管理ができなくなることについては、「まったくない」が47.9%と最も多く、「ときどきある」が17.7%、「ひんぱんにある」が12.5%となっています。

問30-(3) n=96

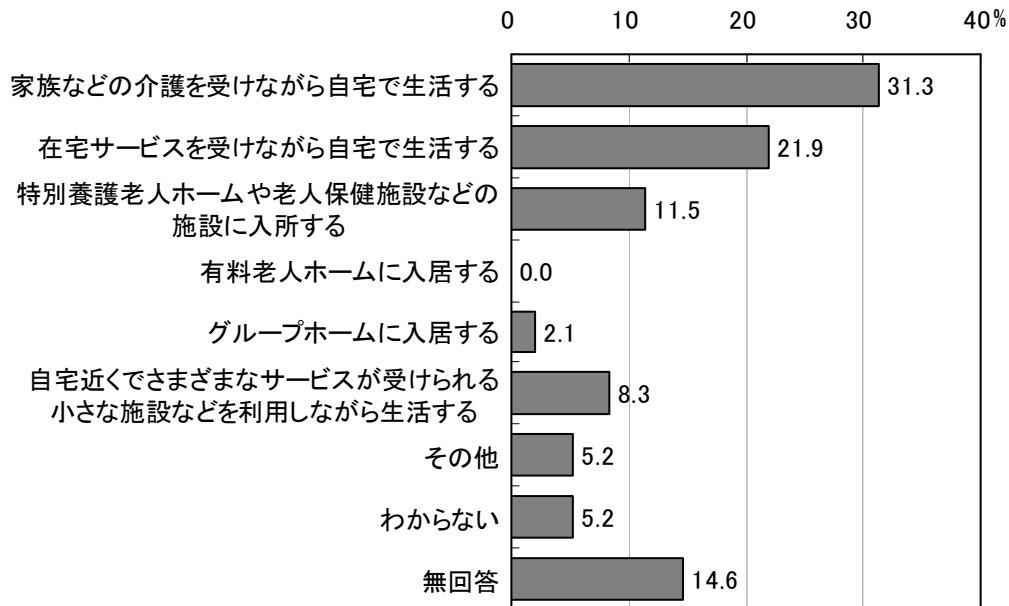


**問31 あなたは、今後、あて名のご本人がどこで生活するのが良いと考えていますか。**  
(1つに〇)

今後、本人がどこで生活するのが良いと考えているかについては、「家族などの介護を受けながら自宅で生活する」が31.3%と最も多く、次いで「在宅サービスを受けながら自宅で生活する」が21.9%、「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所する」が11.5%となっています。「その他」の回答では、「家賃が1万5千円くらいの公的施設へ入居して、自炊・自立（やれない事は支援を頼み）して生活」、「病院」などがあげられています。

要介護度別でみると、要支援1・2と要介護1・2では大きな差はなく“自宅で生活する”とする意向が多くなっていますが、要介護3以上では「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所する」が26.7%で最も多く、ほかに「自宅近くでさまざまなサービスが受けられる小さな施設などを利用しながら生活する」が20.0%で多くなっています。

問31 n=96



**■要介護度別集計**

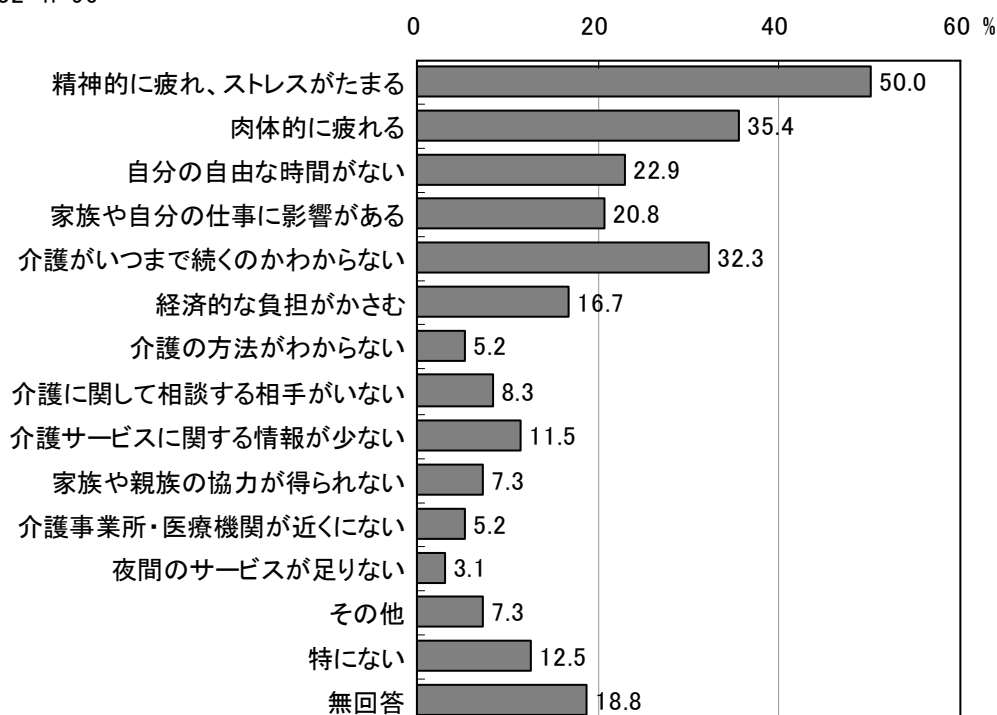
要問 介護度	表示: % n	家族などの介護を受けながら自宅で生活する	在宅サービスを受けながら自宅で生活する	特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所する	有料老人ホームに入居する	グループホームに入居する	自宅近くでさまざまなサービスが受けられる小さな施設などを利用しながら生活する	その他	わからない	無回答
		要支援1・2	52	34.6	28.8	7.7	0.0	1.9	5.8	0.0
要介護1・2	26	34.6	23.1	11.5	0.0	3.8	3.8	11.5	0.0	11.5
要介護3以上	15	6.7	0.0	26.7	0.0	0.0	20.0	13.3	13.3	20.0

### 問32 介護をしていくうえで、どのようなことに問題がありますか。(いくつでも○)

介護をしていくうえでの問題点については、「精神的に疲れ、ストレスがたまる」が50.0%と最も多く、次いで「肉体的に疲れる」が35.4%、「介護がいつまで続くのかわからない」が32.3%となっています。「その他」の回答では、「留守になることが心配」、「介護保険の申請等、事務的手続きを簡素化してほしい」、「計画停電などの情報を自分で得にくいこと」などがあげられています。

要介護度別でみると、いずれも「精神的に疲れ、ストレスがたまる」が最も多く、特に要介護3以上は73.3%と大多数の割合となっています。また、要介護3以上では「肉体的に疲れる」や「介護がいつまで続くのかわからない」が半数以上の割合、「経済的な負担がかさむ」が46.7%で半数近い割合となっており、介護の負担が重いことがうかがえます。

問32 n=96



### ■要介護度別集計

要問 介護度	n	表示: %														
		精神的に疲れ ストレス	肉体的に疲れる	自分の自由な時間がない	家族や自分の仕事に影響がある	介護がいつまで続くのかわからない	経済的な負担がかさむ	介護の方法がわからない	介護に関して相談する相手がいない	介護サービスに関する情報が少ない	家族や親族の協力が得られない	介護事業所・医療機関が近くにない	夜間のサービスが足りない	その他	特にない	無回答
要介護3	52	40.4	36.5	17.3	19.2	26.9	9.6	7.7	13.5	13.5	5.8	3.8	1.9	9.6	17.3	19.2
要介護1・2	26	57.7	26.9	30.8	19.2	30.8	15.4	0.0	0.0	3.8	11.5	0.0	3.8	7.7	3.8	15.4
要介護3以上	15	73.3	53.3	33.3	33.3	60.0	46.7	6.7	6.7	13.3	6.7	20.0	6.7	0.0	6.7	20.0

## 11. 自由回答

**問33 介護者が感じている介護の問題、経済的負担、遠距離介護や呼び寄せ介護の問題、小金井市へのご意見・ご要望・ご提案などがありましたら、ご自由にお書きください。**

介護の問題、経済的負担、小金井市に対するご意見やご要望について、以下に主なものを掲載します。かっこ（【 】）内は、【性別・年齢・要介護度(主な介護者)】を表します。

### 介護サービス：1件

- ・介護事業者は、副食物調理の為派遣する者の実際の技量、および意欲を事前に確認して派遣の適否を判断し、派遣者の選定を行うよう指導願いたい。現実には、料理することを好まず、または不得手な者が定められた時間の到来を待っているだけのように感じる感じがしばしばである。【女性・80～84歳・要介護2(不明)】

### 介護施設の充実：5件

- ・介護施設を増やし、入所しやすくしてほしい。【女性・90～94歳・要介護5(娘)】
- ・我が家の前にデイサービス、ショートサービスの施設が出来たので、とても心強いです。【女性・90～94歳・要支援1(息子)】
- ・現在は入院中で特に問題はない。従って、今後も引き続いてグループホームのような施設が利用できるとありがたい。宜しく願います。【女性・75～79歳・要介護4(配偶者)】

### 今後勉強の必要性：1件

- ・介護らしいことがなく書けませんが、福祉について勉強しなければと思いました。【女性・75～79歳・要支援1(息子)】

### 不安：2件

- ・今もっとも大変なのは介護の為に仕事を辞め、収入が無くなり、手持ちの資金も減り、今後は入院費等支払いの為に自宅を売却することを考え不動産屋と打合せ中。私も現在64歳。今後自分の老後の事が大変不安です。【女性・85～89歳・要介護4(不明)】

### 介護者支援：2件

- ・宛名の本人は(夫)お陰様で寝たきりでもなく、何とか身の回りの事が出来ますので有難いとは思っておりますが、座ると居眠りをしますし、耳も遠くなり、話しかけても真剣に話を聞いてくれない様子で虚しくなります。相談事をしてもらっても大抵任せられる感じで気が重く、私も高齢ですので眠れない日もあります。些細な事かもわかりませんが、精神的な相談にのって頂ける場所がありましたら教えて頂きたいと思っております。体力も気力も衰えてきましたので、よろしく願い致します。【男性・85～89歳・要支援1(配偶者)】

### **医療・健康：1件**

- ・三鷹の病院に入院しています。市内の病院に転院できず、困っています。介護休職も終わり会社に復帰したところ、母は会話が出来なくなっていました。病院は事故を恐れ、介護の方の受け入れを断り、この事態となっています。医療現場とうまく連携できないのでしょうか。【女性・80～84歳・要介護5(息子)】

### **行政に対する要望：2件**

- ・「おひとりさま」がどうやってQOLをもって生きられ、また病気と闘っていけるか不安な状況です。特に小金井市にはその感を強くします。現在、親を都内の病院へ入れています。遠いのも難点です（地域病院のサービスに不安もあり）。医療制度自体（在宅に戻す、地域病院に戻す）の方針に疑義があります。高齢者の介護と医療はセットです。東北地震、計画停電による高齢者の（病院、ホーム、在宅いずれも）惨状はここ小金井市でも「我がこと」になります。駅前等で無駄なお金を使わず、“弱者”に対する「ケアの倫理」を発揮してほしいものです。【女性・80～84歳・要介護4(息子)】

### **その他：3件**

- ・長男夫婦がおりますが、日常仕事に勤務しておりますし、話をすれば来てくれるのですが、忙しい生活ですのでつい遠のいてしまいます。でも日常電話等で話しておりますし、連絡を取っております。【女性・80～84歳・要支援1(配偶者)】





## **第4章 第5期介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画 策定のためのアンケート調査結果**

---

### **4-4 居宅サービス利用者対象**

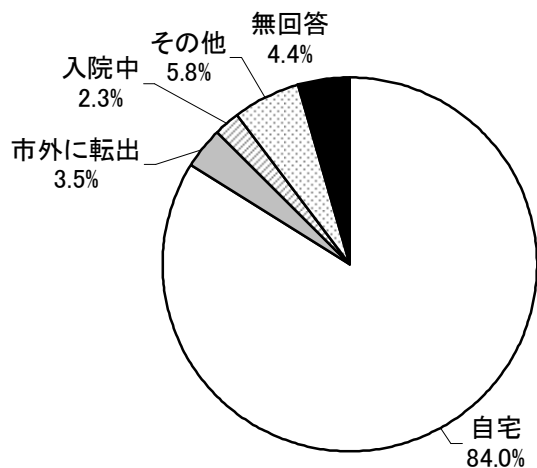


## 1. はじめに、調査の回答者についておたずねします

### F1 あなた（あて名ご本人）は現在どちらにいますか。（1つに〇）

居住先については、「自宅」が84.0%と大半を占めています。「その他」の回答では、「有料老人ホーム」、「グループホーム」、「子どもの家」などがあげられています。

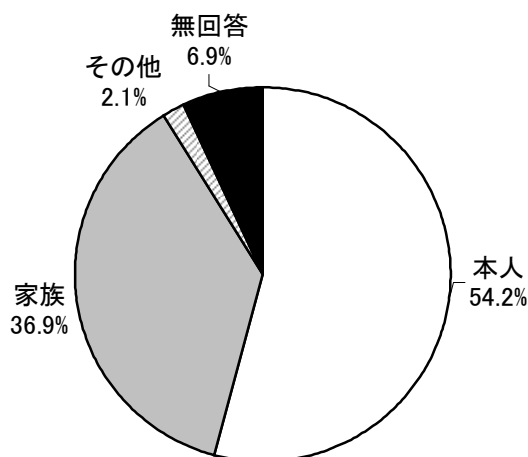
F1 n=480



### F2 この調査票はどなたがご記入されますか。（1つに〇）

調査票の記入者については、「本人」が54.2%、「家族」が36.9%となっています。「その他」の回答では、「子ども」、「ヘルパー」、「ケアマネジャー」などがあげられています。

F2 n=480

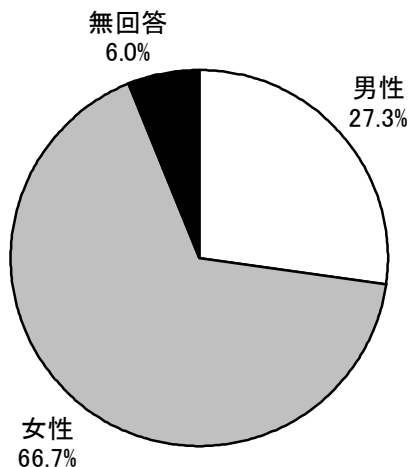


## 2. あなた（あて名ご本人）のことをおたずねします

### F 3 あなたの性別は次のうちどれですか。（1つに○）

性別については、「男性」が27.3%、「女性」が66.7%となっています。

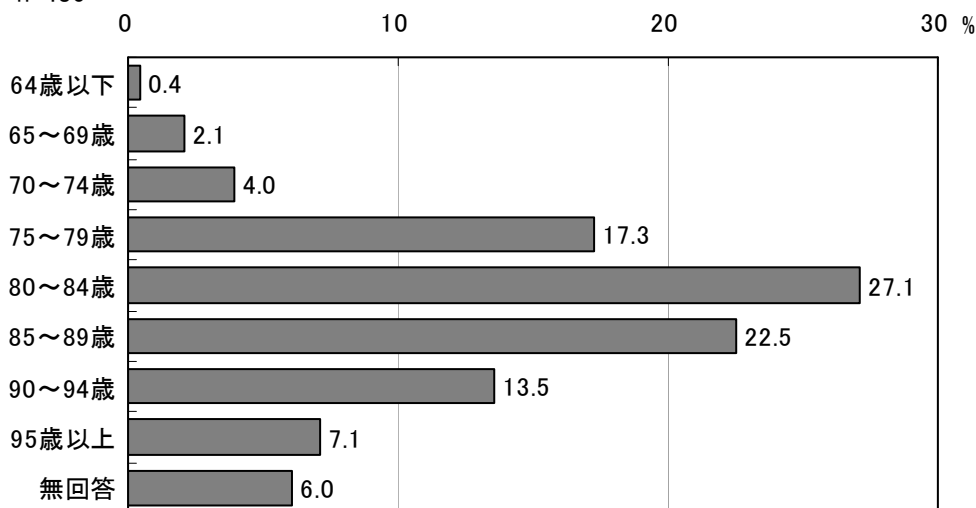
F3 n=480



### F 4 あなたの年齢は次のうちどれですか。（1つに○）

年齢については、「80～84歳」が27.1%と最も多く、次いで「85～89歳」が22.5%、「75～79歳」が17.3%となっています。

F4 n=480



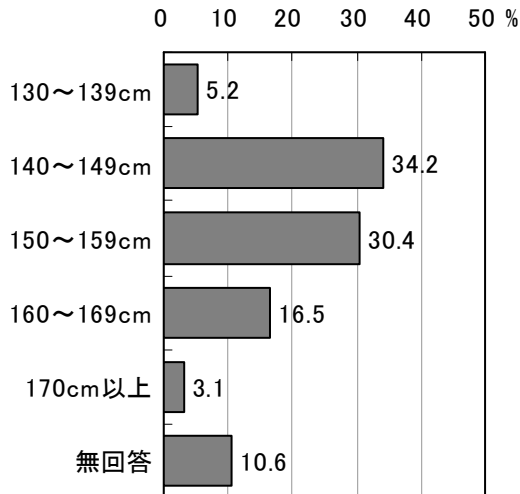
**F 5 あなたの、およその身長と体重を記入してください。**

身長については、「140～149cm」が34.2%と最も多く、次いで「150～159cm」が30.4%となっています。

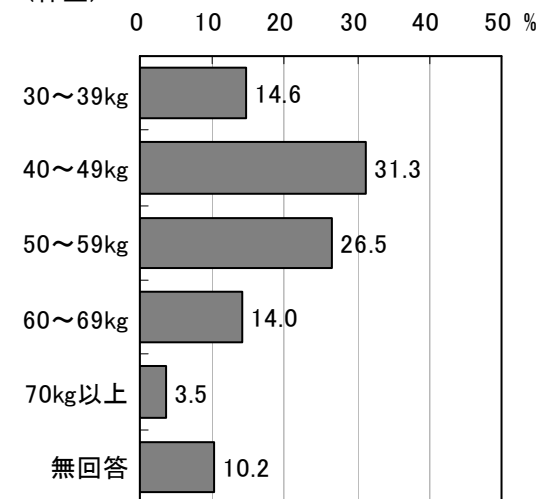
体重については、「40～49kg」が31.3%と最も多く、次いで「50～59kg」が26.5%、「30～39kg」が14.6%となっています。

身長と体重から算出したBMIでは、「標準」が54.8%で最も多く、次いで「やせ」が17.7%、「肥満1」が12.7%となっています。

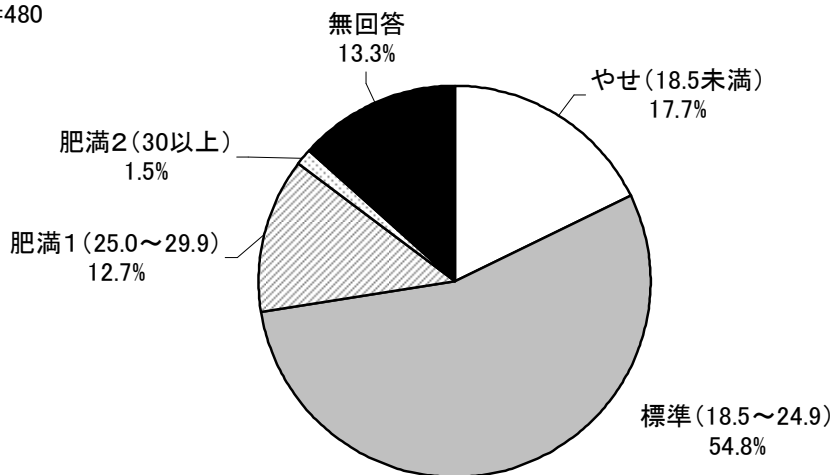
F5(身長) n=480



F5(体重) n=480



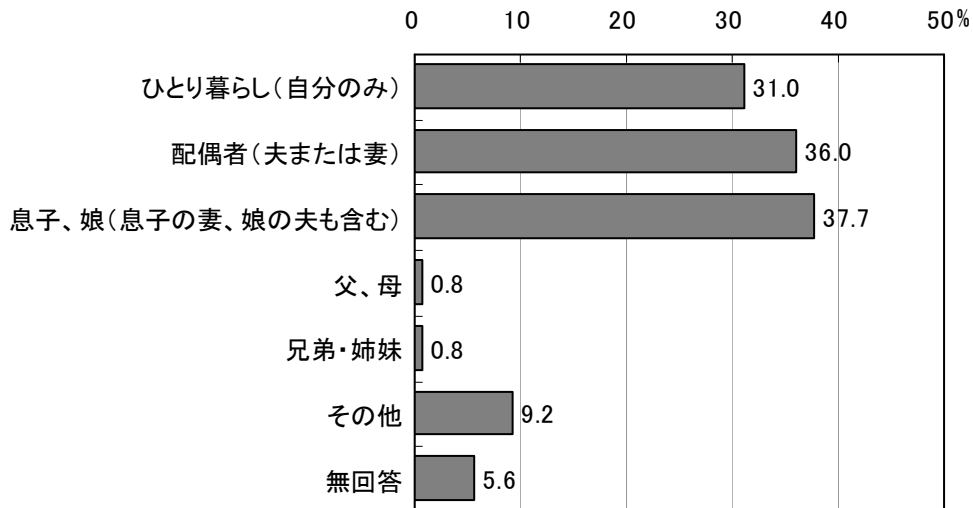
F5(BMI) n=480



## F 6 あなたと同居している方はどなたですか。(いくつでも○)

同居している方については、「息子、娘（息子の妻、娘の夫も含む）」が 37.7%と最も多く、次いで「配偶者（夫または妻）」が 36.0%となっています。また、「ひとり暮らし（自分のみ）」との回答が 31.0%となっています。「その他」の回答では、「孫」、「ホーム入居中」、「義理の親」などがあげられています。

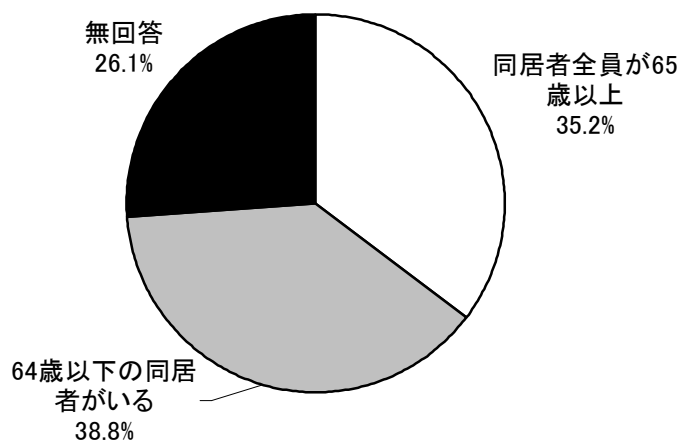
F6 n=480



### F 6-1 F 6で「2. 配偶者」～「6. その他」と答えた方におたずねします。 あなたと同居している方は次のどちらですか。(1つに○)

同居している方の年齢構成については、「64歳以下の同居者がいる」が 38.8%、「同居者全員が65歳以上」が 35.2%となっています。

F6-1 n=307

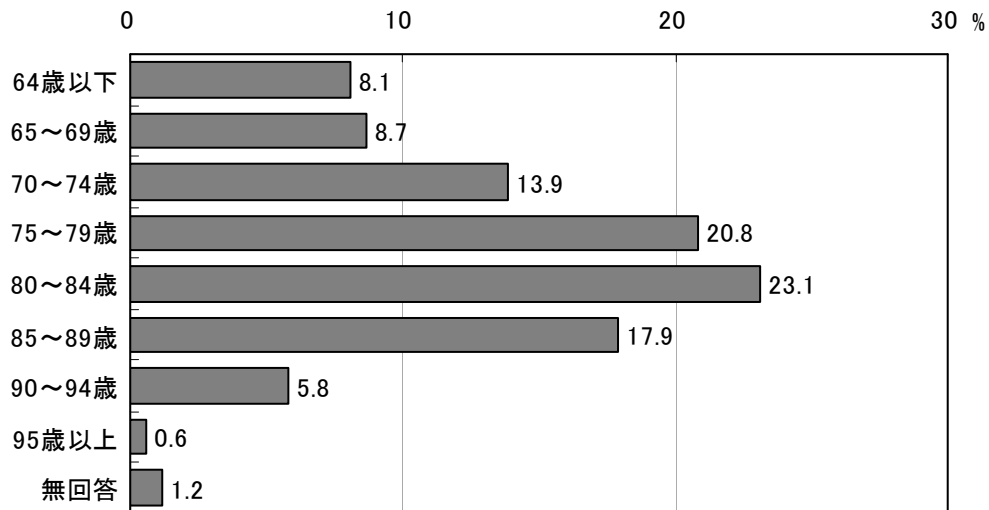


**F 6-2 F 6で「2. 配偶者」と答えた方におたずねします。**

**あなたの配偶者の年齢は次のうちどれですか。(1つに○)**

配偶者の年齢については、「80～84歳」が23.1%と最も多く、次いで「75～79歳」が20.8%、「85～89歳」が17.9%となっています。

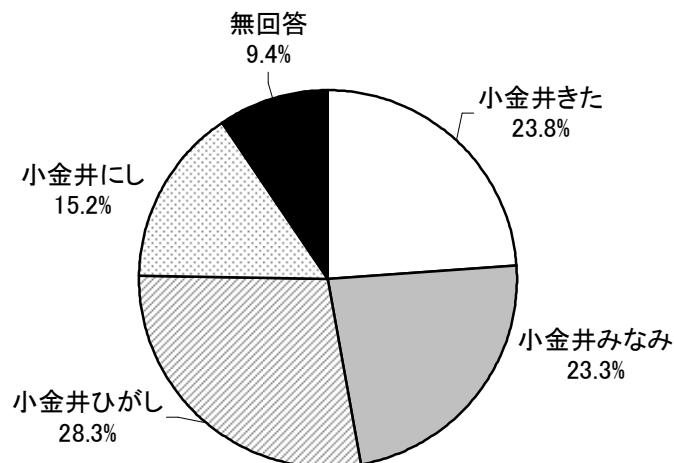
F6-2 n=173



**F 7 あなたはどちらにお住まいですか。あてはまるものに○をしてください。**

居住地区については、「小金井ひがし」が28.3%と最も多く、次いで「小金井きた」が23.8%、「小金井みなみ」が23.3%となっています。

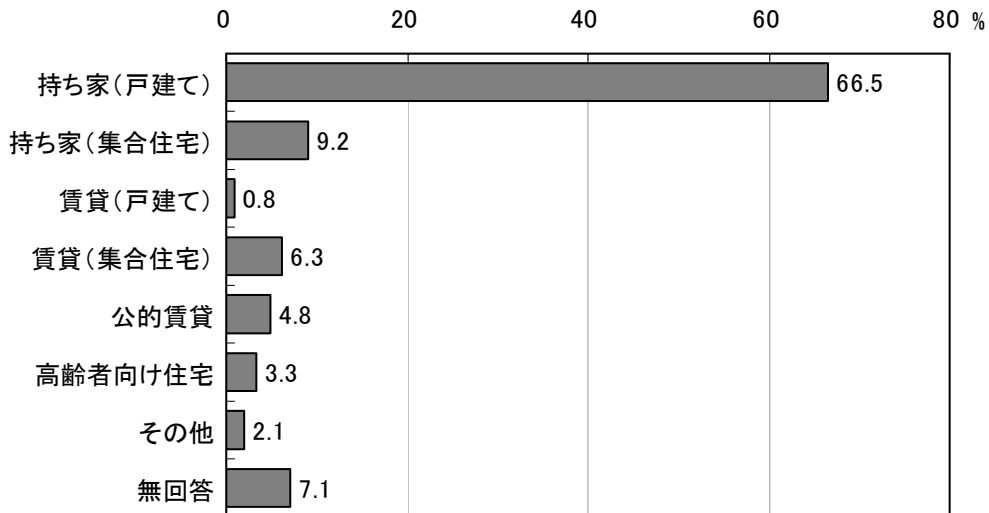
F7 n=480



## F 8 あなたのお住まいは次のうちどれですか。(1つに○)

住まいの形態については、「持ち家(戸建て)」が66.5%と突出して多くなっています。「その他」の回答では、「グループホーム」、「子どもの家」、「公営住宅」などがあげられています。

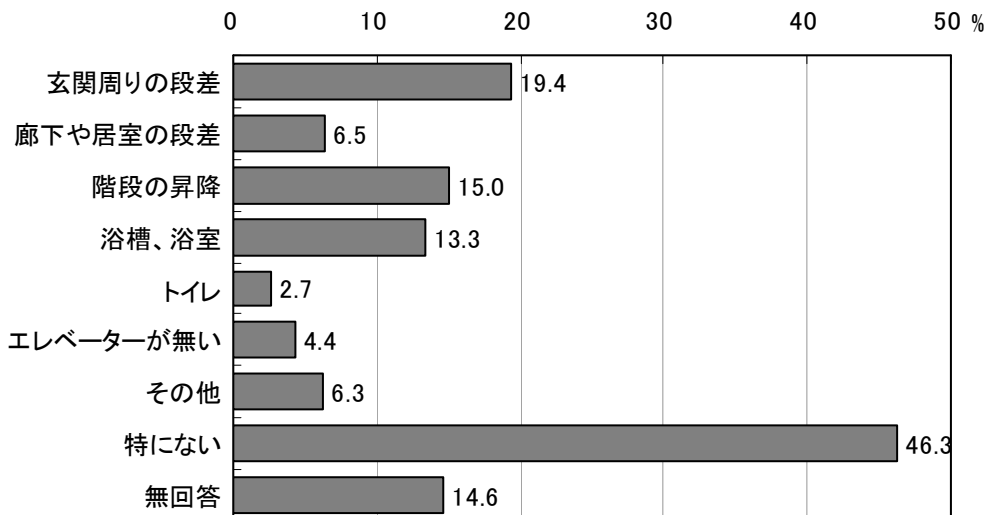
F8 n=480



## F 8-1 お住まいについて、困っていたこと・困っていることはありますか。(いくつでも○)

住まいについて困っていることについては、「特にない」が46.3%と突出して多くなっています。「その他」の回答では、「廊下にてすりがない」、「家が古いので地震が心配」、「廊下に電灯がないので暗い」などがあげられています。

F8-1 n=480



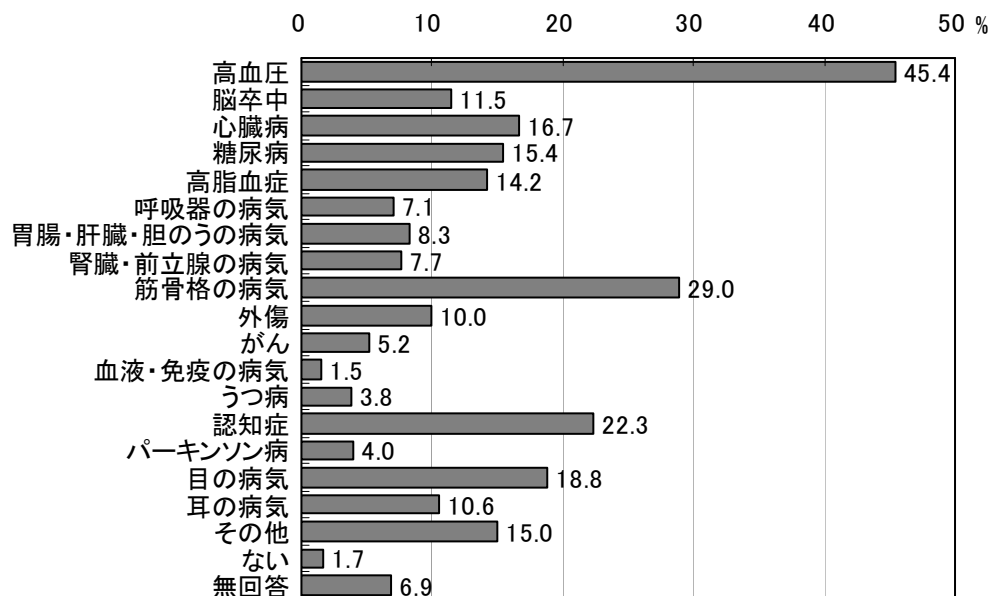


### 3. 医療の状況についておたずねします

#### 問1 あなたは、現在治療中、または、後遺症のある病気はありますか。(いくつでも○)

現在治療中、または、後遺症のある病気については、「高血圧」が45.4%と最も多く、次いで「筋骨格の病気」が29.0%、「認知症」が22.3%となっています。「その他」の回答では、「リウマチ」、「腰痛」などがあげられています。

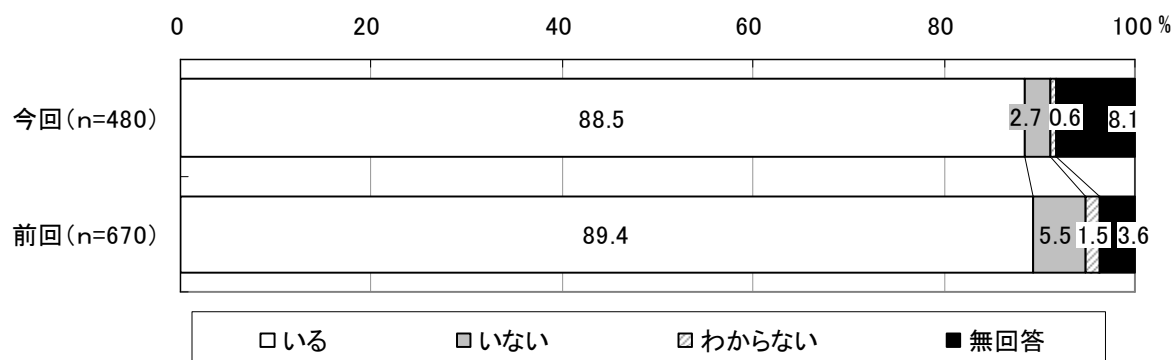
問1 n=480



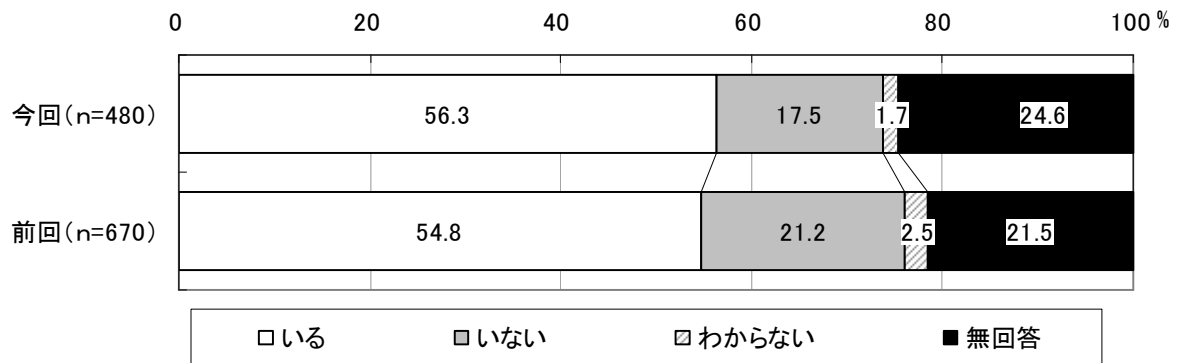
#### 問2 あなたには、「かかりつけ医」、「かかりつけ歯科医」、「かかりつけ薬局」はいますか。(それぞれ1つに○)

かかりつけ医等の有無については、かかりつけ医では「いる」が88.5%と8割を超えているものの、かかりつけ歯科医では56.3%、かかりつけ薬局では65.6%となっています。前回調査の結果と比較すると、いずれも「いない」はわずかに低くなったものの、「いる」については、大きな変化はみられません。

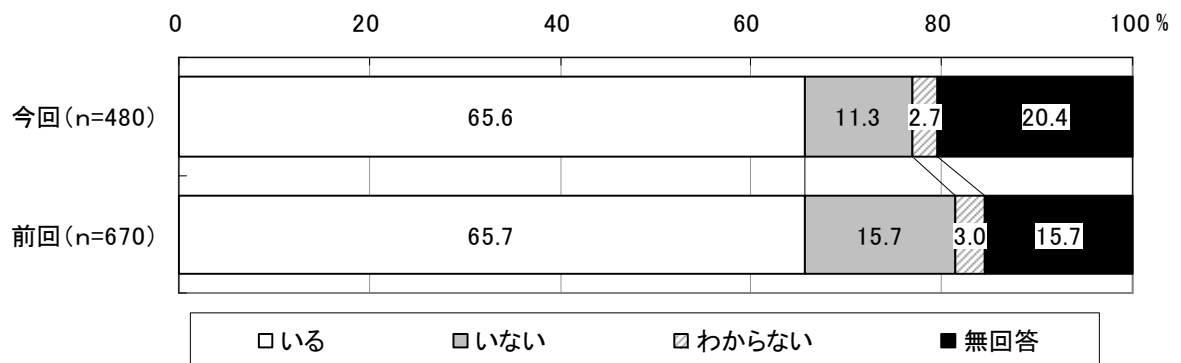
##### 問2 (1) かかりつけ医



問 2 ( 2 ) かかりつけ歯科医



問 2 ( 3 ) かかりつけ薬局

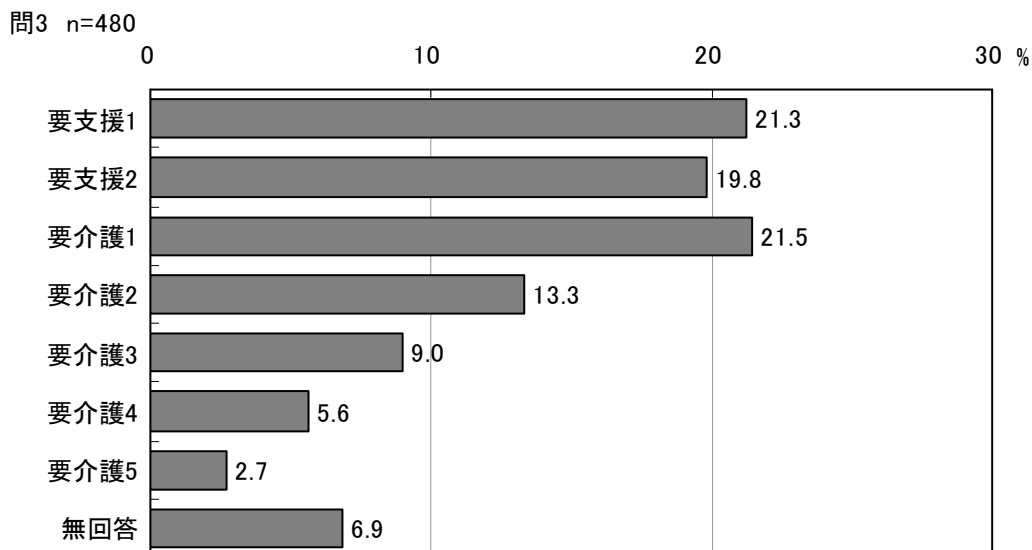


## 4. 介護保険についておたずねします

問3 あなたの要介護度は次のうちどれですか。(1つに○)

\*現在の要介護度でお答えください。更新申請中などの理由で、結果が出ていない方は、わかっている介護度でお答えください。

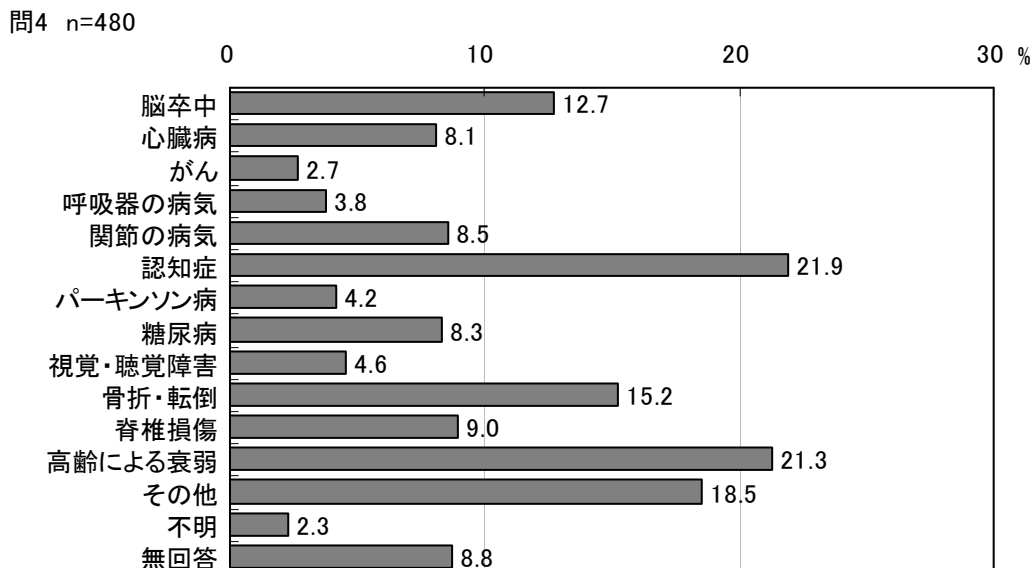
要介護度については、「要介護1」が21.5%と最も多く、次いで「要支援1」が21.3%、「要支援2」が19.8%と比較的軽度の割合が高くなっています。



問4 あなたが要介護（要支援）認定を受けた主な原因はなんですか。  
(主なもの2つまで○)

要介護（要支援）認定を受けた主な原因については、「認知症」が21.9%と最も多く、次いで「高齢による衰弱」が21.3%、「骨折・転倒」が15.2%となっています。

要介護度別でみると、「認知症」は要介護1以上で多くなっており、要介護3以上では53.0%と半数を超える割合となっています。「高齢による衰弱」は要介護度に関わらず20%台の割合となっています。要支援1・2では、「骨折・転倒」が約20%で要介護1以上の割合よりも多くなっています。「その他」の回答では、「歩行困難」、「腰痛・脊椎管狭窄症」などがあげられています。



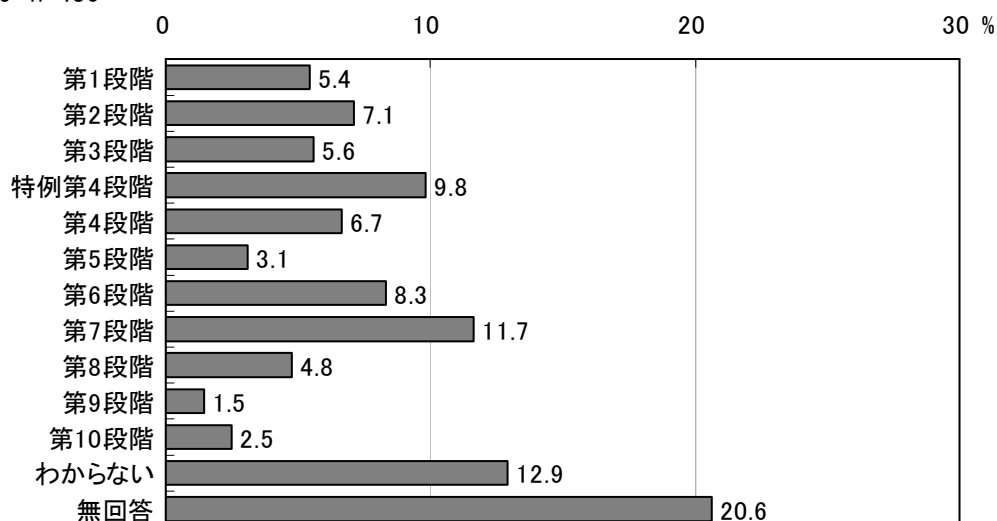
## ■要介護度別集計

		表示: %	脳卒中	心臓病	がん	呼吸器の病気	関節の病気	認知症	パーキンソン病	糖尿病	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
		n															
要問3 介護度	要支援1・2	197	12.7	10.2	3.6	7.1	12.7	3.6	2.5	9.6	5.6	20.3	13.2	20.3	21.8	3.6	6.1
	要介護1・2	167	14.4	10.2	1.2	2.4	7.8	31.1	4.2	10.2	4.2	12.6	7.2	24.6	19.8	1.2	1.8
	要介護3以上	83	13.3	2.4	4.8	0.0	2.4	53.0	9.6	3.6	3.6	14.5	6.0	22.9	14.5	1.2	0.0

## 問5 あなたの介護保険料の保険料段階は次のうちどれですか。(1つに○)

介護保険料の保険料段階については、「わからない」が12.9%と最も多く、次いで「第7段階」が11.7%、「特例第4段階」が9.8%となっています。

問5 n=480

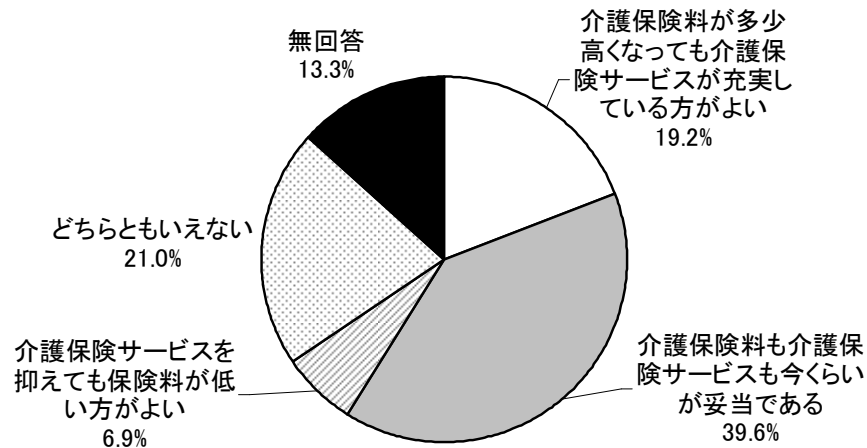


**問6 今後の介護保険サービスと保険料について、あなたの考えに最も近いものは次のうちどれですか。(1つに○)**

今後の介護保険サービスと保険料について、あなたの考えに最も近いものについては、「介護保険料も介護保険サービスも今くらいが妥当である」が39.6%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が21.0%、「介護保険料が多少高くなっても介護保険サービスが充実している方がよい」が19.2%となっています。

介護保険料段階別でみると、ほとんどの段階において「介護保険料も介護保険サービスも今くらいが妥当である」が半数前後の割合で最も多くなっています。介護保険料と介護保険料・サービスのバランスの考え方について相関はあまりみられません。

問6 n=480



**■介護保険料段階別集計**

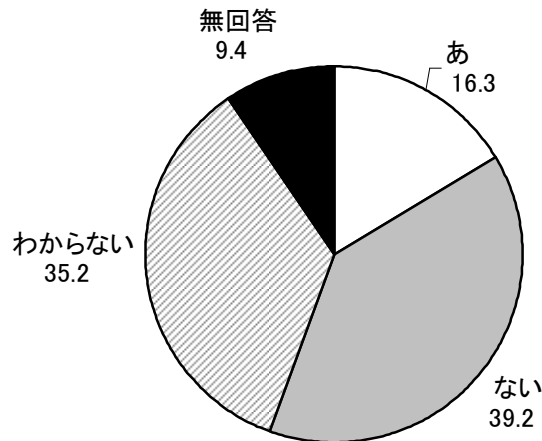
問5 介護保険料	表示:%		がよいが充実している方	なげが実している方	介護保険料が多くなる	介護保険サービスも今くらいが妥当である	介護保険料も介護保険サービスも今くらいが妥当である	介護保険料が多少高くなっても介護保険サービスが充実している方がよい	どちらともいえない	無回答
	n	%								
第1段階(年19,400円)	26	11.5	42.3	7.7	34.6	3.8				
第2段階(年19,400円)	34	17.6	58.8	5.9	8.8	8.8				
第3段階(年32,400円)	27	25.9	48.1	0.0	22.2	3.7				
特例第4段階(年37,800円)	47	21.3	42.6	12.8	19.1	4.3				
第4段階(年43,200円)	32	15.6	37.5	0.0	34.4	12.5				
第5段階(年48,600円)	15	20.0	46.7	0.0	20.0	13.3				
第6段階(年54,000円)	40	27.5	45.0	5.0	15.0	7.5				
第7段階(年59,400円)	56	19.6	53.6	10.7	8.9	7.1				
第8段階(年64,800円)	23	17.4	34.8	17.4	21.7	8.7				
第9段階(年75,600円)	7	14.3	42.9	28.6	14.3	-				
第10段階(年86,400円)	12	25.0	8.3	8.3	41.7	16.7				
わからない	62	21.0	37.1	4.8	33.9	3.2				

**問7 介護保険の報酬が改正された2年前（平成21年4月）から、介護サービスの利用に変化がありましたか。（1つに○）**

介護保険の報酬が改正された2年前から、介護サービスの利用に変化があったかについては、「ない」が39.2%と最も多く、次いで「わからない」が35.2%、「あった」が16.3%となっています。

要介護度別でみると、「あった」の割合は要介護度が重くなるほど多くなっており、要介護3以上で28.9%となっています。

問7 48



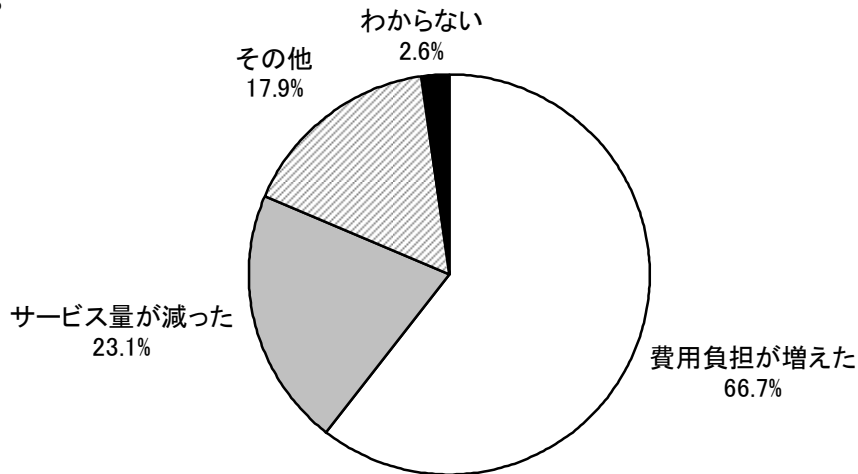
**■要介護度別集計**

		n	あ	ない	わからない	無回答
問 3 要 介 護 度	要支援1・2	197	13.2	39.6	41.1	6.1
	要介護1・2	167	16.8	44.3	35.3	3.6
	要介護3以上	83	28.9	36.1	31.3	3.6

**問 7-1 問 7で「1. あった」と答えた方におたずねします。  
どのような変化がありましたか。(いくつでも○)**

変化した内容については、「介護全般に関する費用負担が増えた」が66.7%、「利用するサービスの量が減った」が23.1%となっています。「その他」の回答では、「デイサービスが週1回から2回に増えた」、「サービス態度が良くなった」などがあげられています。

問7-1 n=78

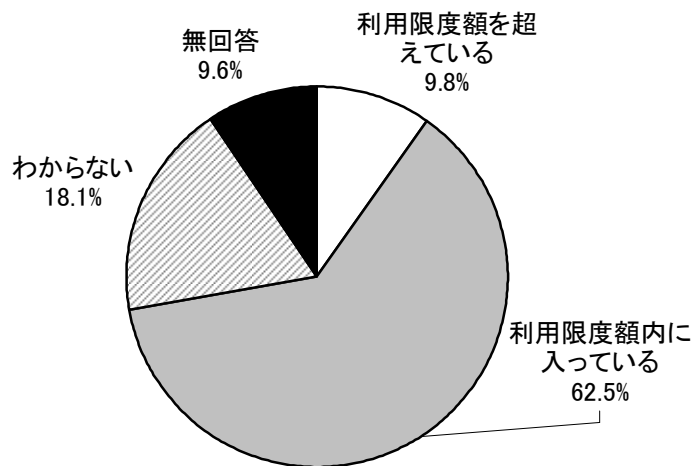


**問8 介護保険サービスの最近1か月の利用料は、利用限度額を超えていますか。利用限度額内に入っていますか。(1つに○)**

1か月の介護保険サービスの利用料については、「利用限度額内に入っている」が62.5%、「わからない」が18.1%、「利用限度額を超えている」が9.8%となっています。

要介護度別でみると、「利用限度額を超えている」の割合は、要介護度が重くなるほど多くなっており、要介護3以上で15.7%となっています。

問8 n=480



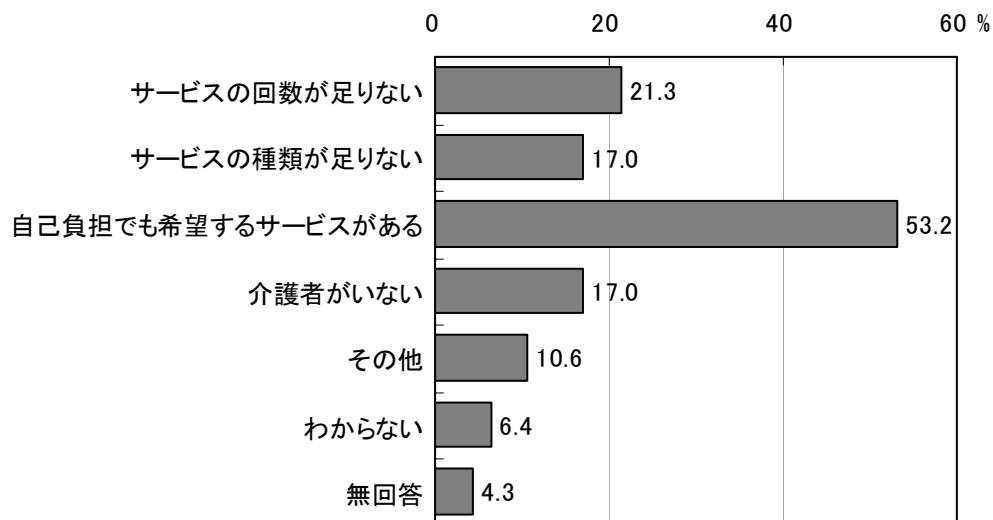
## ■要介護度別集計

		表示: %	超利 え用 て限 い度 る額 を	に利 入用 限 つ度 て額 内	わ か ら な い	無 回 答
		n				
要問 介3 護 度	要支援1・2	197	6.1	61.4	25.4	7.1
	要介護1・2	167	13.2	70.7	12.6	3.6
	要介護3以上	83	15.7	71.1	10.8	2.4

### 問 8-1 問8で「1. 利用限度額を超えている」と答えた方におたずねします。その理由は次のうちどれですか。(いくつでも○)

利用限度額を超えている理由については、「自己負担しても希望するサービスを受けたいから」が53.2%と最も多く、次いで「サービスの回数が足りないから」が21.3%、「サービスの種類が足りないから」「介護者がいないから」がともに17.0%となっています。「その他」の回答では、「治療費負担が多すぎる」、「利用ホームからの請求」などがあげられています。

問8-1 n=47

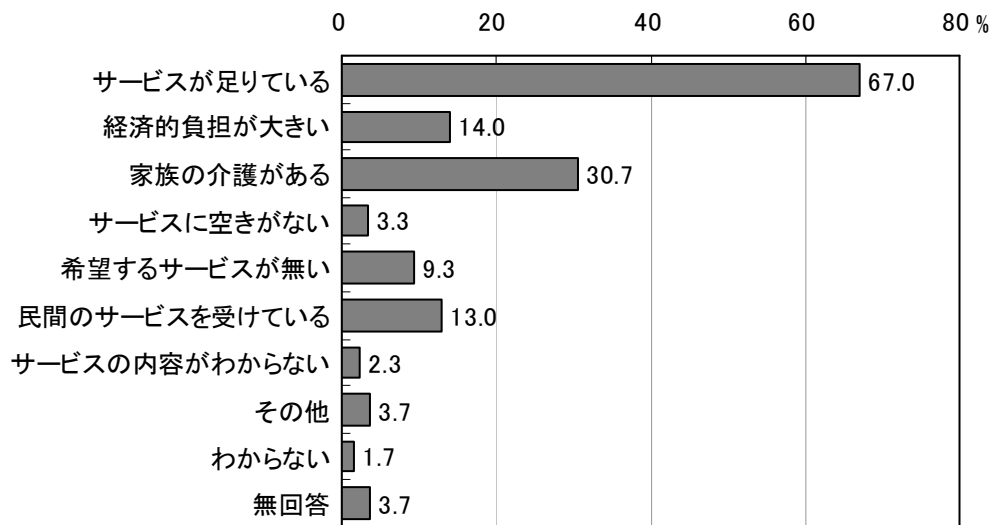




**問 8-2 問8で「2. 利用限度額内に入っている」と答えた方におたずねします。その理由は次のうちどれですか。(いくつでも○)**

利用限度額内に入っている理由については、「いま受けているサービスで足りているから」が67.0%と最も多く、次いで「家族が介護してくれるから」が30.7%、「経済的負担が大きい」が14.0%となっています。「希望するサービスが無い」の回答者で、具体的な必要なサービスについては、「家族（同居者）がいる場合でも、家事を頼めるサービス」、「リハビリの訪問等」、「付添ってもらいたい時があるが冠婚葬祭、家族の一泊旅行など現在は自己負担」などがあげられています。「その他」の回答では、「買物、通院など家族の都合の悪い時に利用できるように願います」、「掃除場所の変更」があげられています。

問8-2 n=300



問9 介護保険サービスの満足度についておたずねします。(※要支援 1、2の方は、それぞれ介護予防サービスと読みかえてお答えください。)

A. 利用している(利用する予定がある)サービスに○をつけてください。

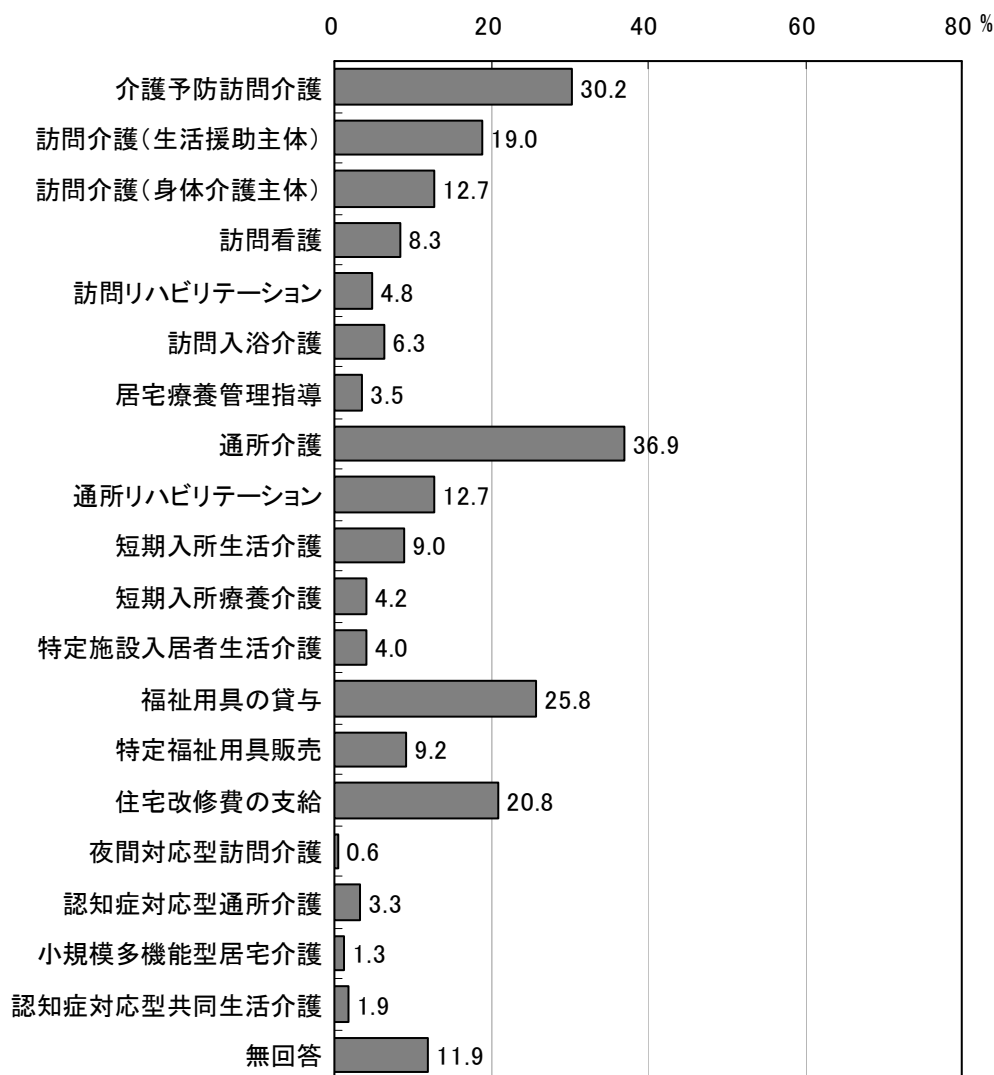
B. 利用しているサービス(Aで○をつけたサービス)には満足していますか。

(あてはまる番号に1つずつ○)

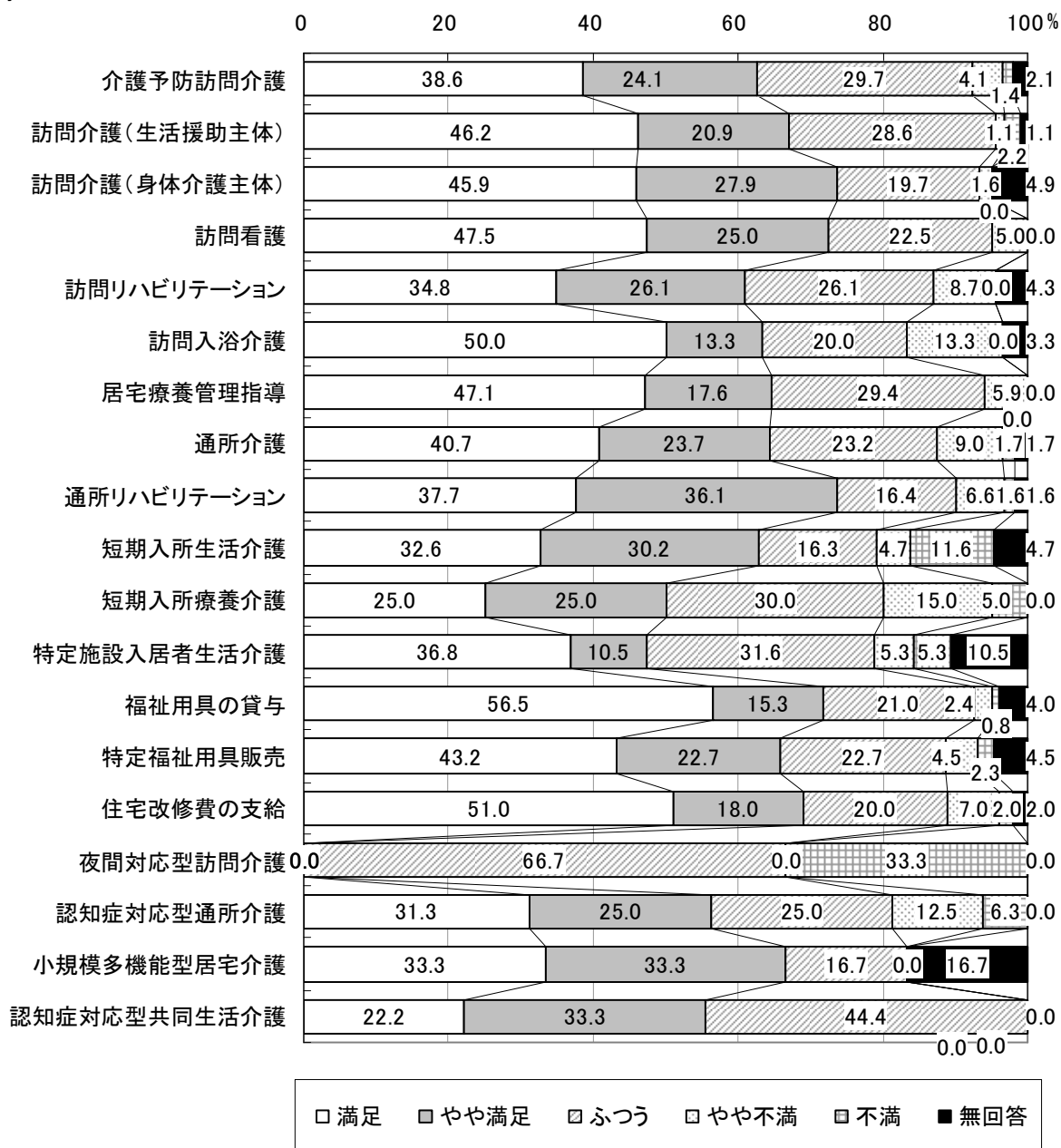
利用しているサービスについては、「通所介護」が36.9%と最も多く、次いで「介護予防訪問介護」が30.2%、「福祉用具の貸与」が25.8%、「住宅改修費の支給」が20.8%となっています。

利用しているサービスの満足度については、「訪問入浴介護」「福祉用具の貸与」「住宅改修費の支給」で「満足」との回答が5割を超えています。

問9-A n=480



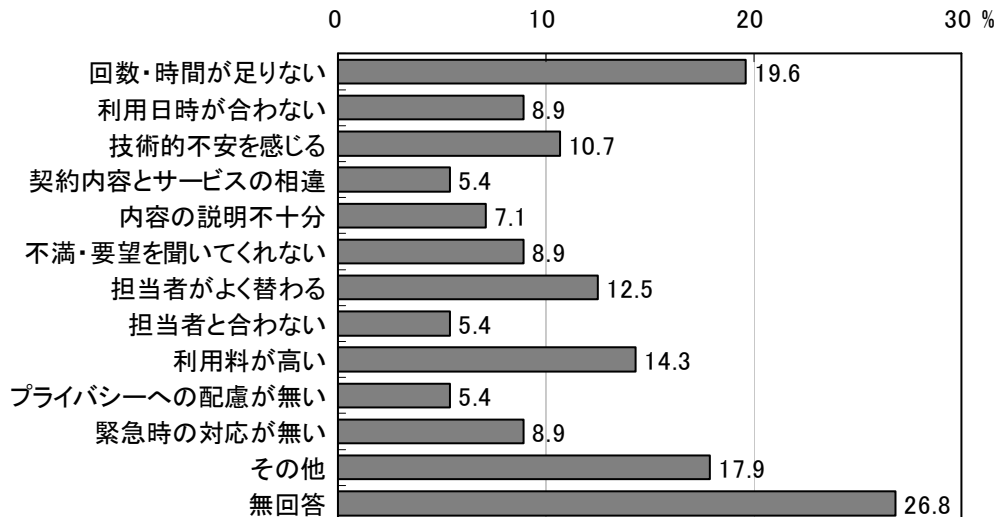
問9-B



**問 9-1 問 9 で「やや不満」または「不満」と答えたサービスがある方におたずねします。  
ご不満である理由はなんですか。(いくつでも○)**

不満である理由については、「回数・時間が足りない」が 19.6%と最も多く、次いで「利用料が高い」が 14.3%、「担当者がよく替わる」が 12.5%となっています。「その他」の回答では、「工事の見栄えが悪い」、「個々にあった対応が出来ない」、「ショートステイ中プログラムが少なく、つまらない」、「手がかからない人はほったらかしにされる」、「以前、ケアマネジャーに余計な福祉用具を買わされた」などがあげられています。

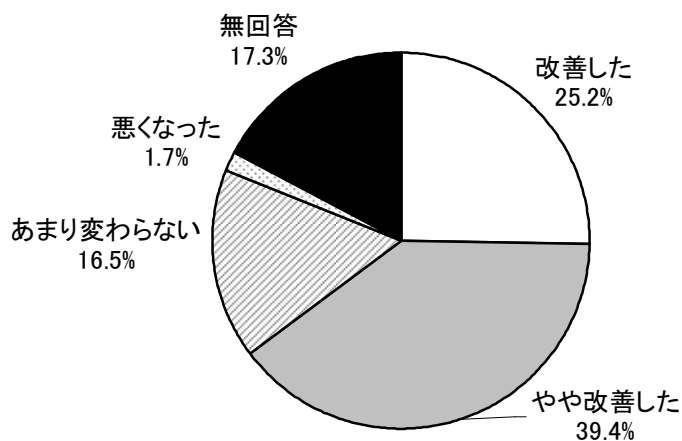
問9-1 n=56



**問10 介護保険サービスを利用するようになってから、あなたの生活環境や身体状況はどのようになりましたか。(1つに○)**

介護保険サービスを利用するようになってからの生活環境や身体状況の変化については、「やや改善した」が 39.4%と最も多く、次いで「改善した」が 25.2%、「以前とあまり変わらない」が 16.5%となっています。

問10 n=480

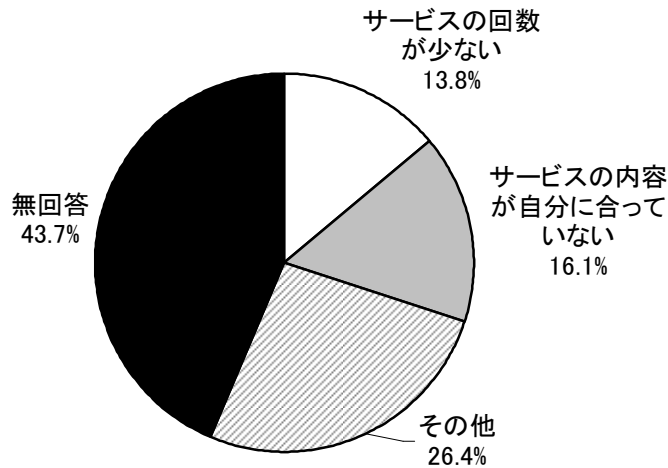


**問 10-1 問 10 で「3. 以前とあまり変わらない」または「4. 悪くなった」と答えた方におたずねします。**

**生活環境や身体状況が変わらない、悪くなった理由はなんですか。(いくつでも○)**

生活環境や身体状況が変わらない、悪くなった理由については、「サービスの内容が自分に合っていないから」が 16.1%、「サービスの回数が少ないから」が 13.8%となっています。「その他」の回答では、「あまり変わらない」、「金がかかる、気を使う、疲れる」、「週 2 回デイケアに通うのは配偶者の負担を軽減するため」などがあげられています。

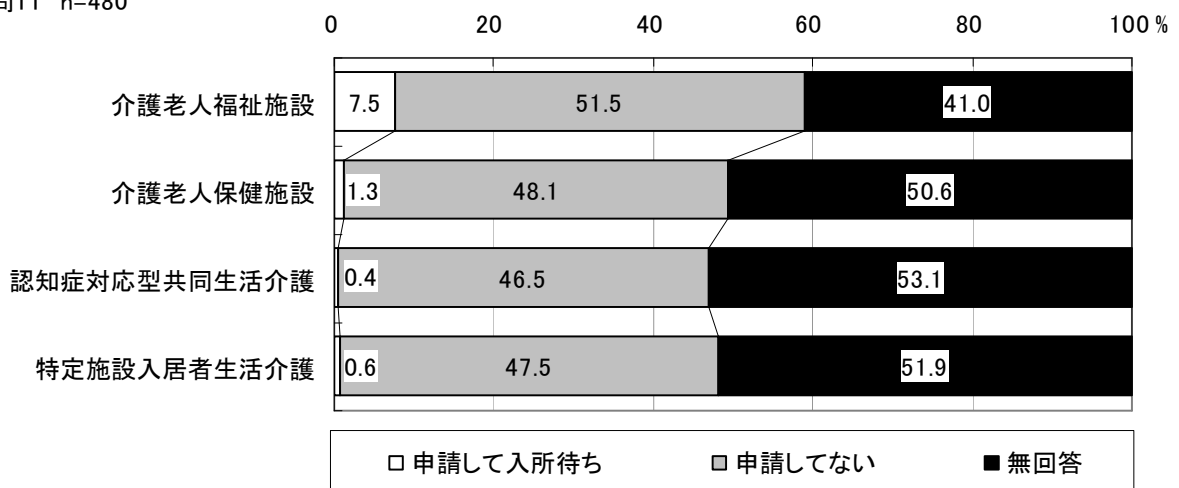
問10-1 n=87



**問11 あなたは、介護保険法に基づく次の施設サービスについて入所申請はしていますか。(それぞれあてはまるもの1つに○)**

施設サービスの入所申請については、「介護老人福祉施設」で「申請して入所待ち」が 7.5%とやや多くなっています。

問11 n=480

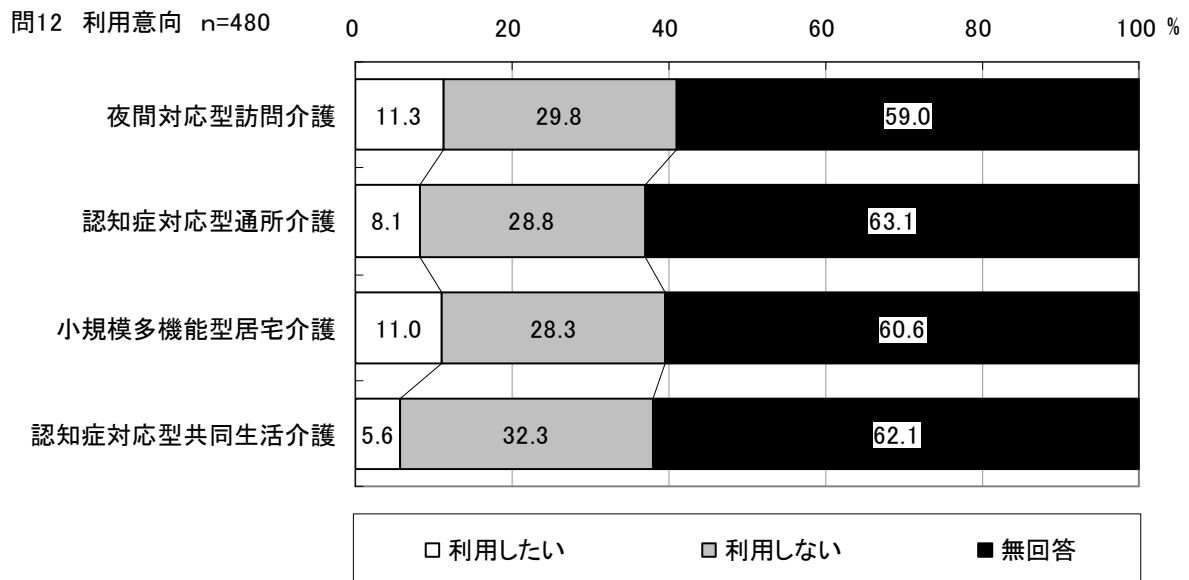
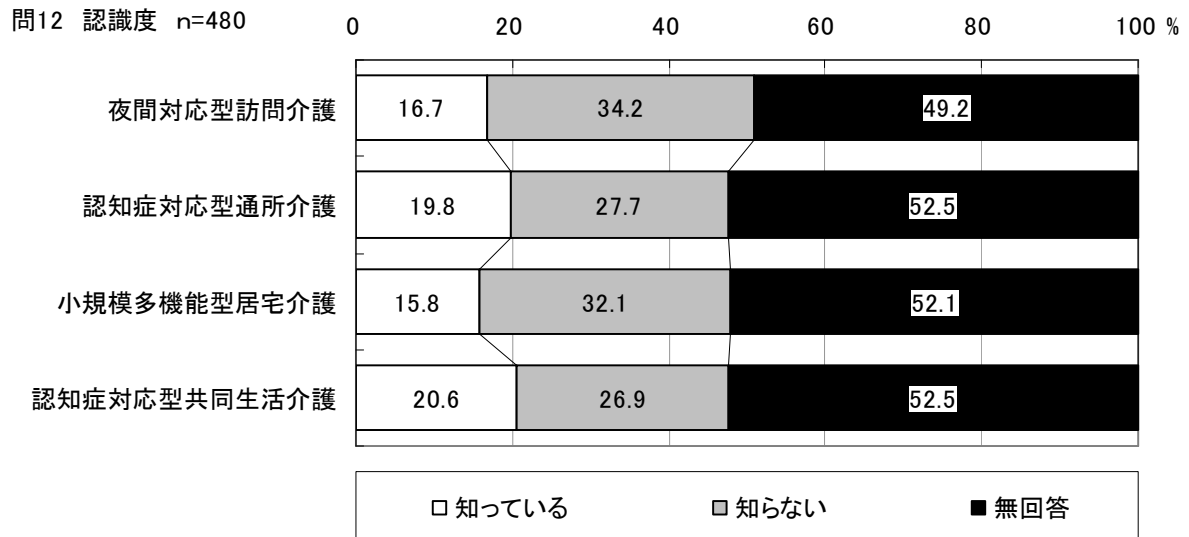


**問12 地域密着型サービスを利用していない方におたずねします。**

次のような地域密着型サービスを知っていますか。また、利用したいと思いますか。  
(サービスごとに「認識度」と「利用意向」に1つずつ〇)

地域密着型サービスの認識度については、「知っている」がいずれのサービスも1割半ばから2割強となっています。

利用意向については、「夜間対応型訪問介護」や「小規模多機能型居宅介護」で「利用したい」が1割強となっています。



### 問13 あなたは、今後、どこで生活したいと考えていますか。(1つに○)

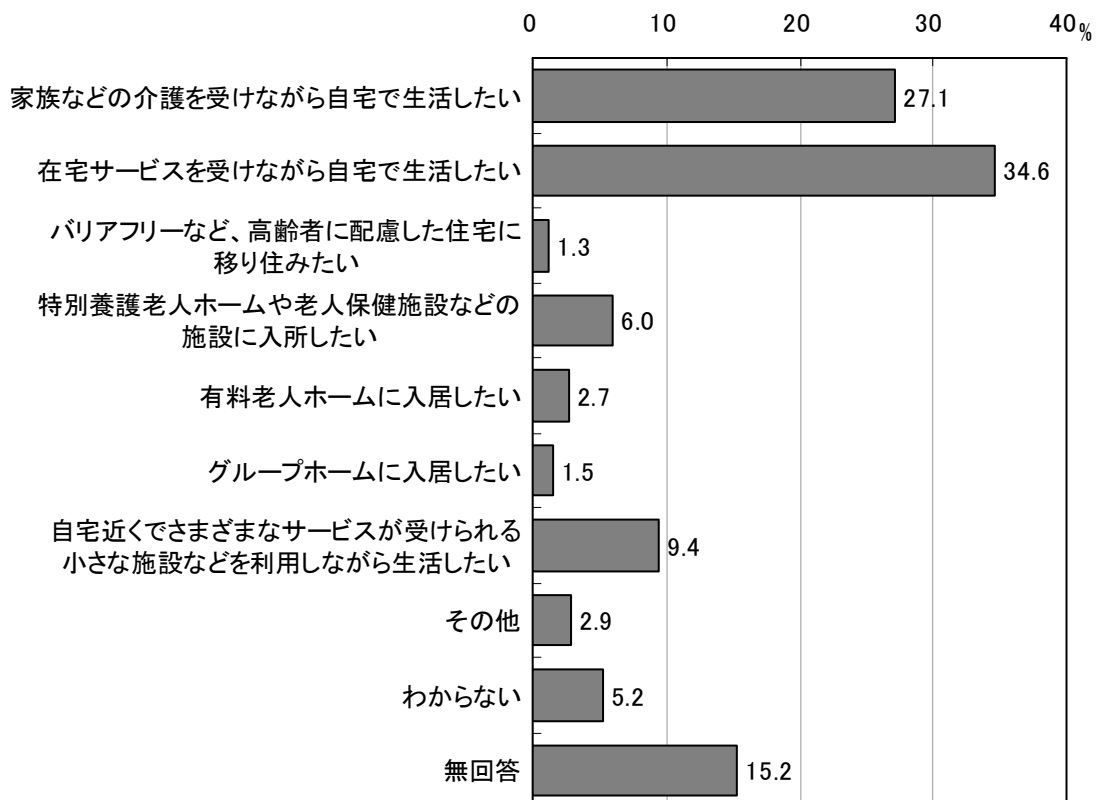
今後、生活を希望する場所については、「在宅サービスを受けながら自宅で生活したい」が34.6%と最も多く、次いで「家族などの介護を受けながら自宅で生活したい」が27.1%、「自宅近くでさまざまなサービスが受けられる小さな施設などを利用しながら生活したい」が9.4%となっています。「その他」の回答では、「現在入居中のグループホーム、有料老人ホームに住み続けたい」、「今は自宅だが何年か後にはどうなるかわからない」などがあげられています。

要介護度別でみると、要介護度が重くなるほど「家族などの介護を受けながら自宅で生活したい」の割合が多くなっており、要介護3以上で41.0%と半数近い割合となっています。

調査票記入者別でみると、ご本人もご家族も「家族などの介護を受けながら自宅で生活したい」や「在宅サービスを受けながら自宅で生活したい」の回答で60%以上を占めており、ともに“自宅で生活”を望んでいることがうかがえます。

同居者別でみると、ひとり暮らし、配偶者、息子、娘のいずれも“自宅で生活”が半数以上の割合となっています。配偶者において「特別養護老人ホームや老人保健施設などの施設に入所したい」が8.7%でやや割合が多くなっています。

問13 n=480



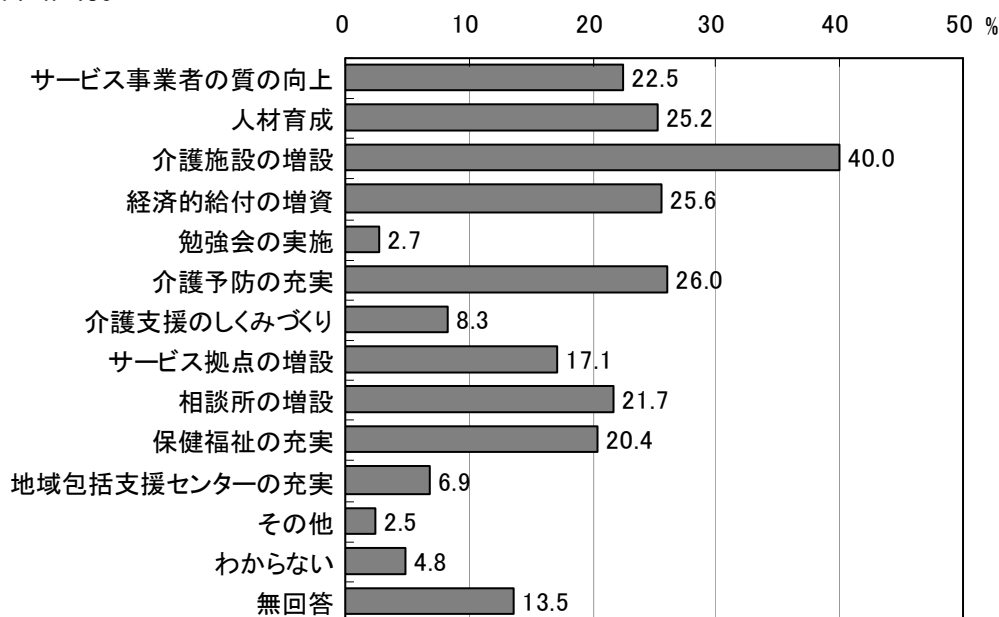
## ■要介護度別・調査票記入者別・同居者別集計

要問3 介護度	表示:% n	いながら自宅での介護を受けたい	在宅サービスを受けたい	移り住みたい	高齢者に配慮した住宅に	特別養護老人ホームや 老人保健施設などの施設に入所したい	有料老人ホームに入居したい	グループホームに入居したい	自宅近くでさまざまな施設などを利用しながら生活したい	その他	わからない	無回答
		要支援1・2	197	19.3	41.6	1.5	5.1	3.0	1.5	6.6	2.5	6.6
要介護1・2	167	33.5	33.5	0.6	4.2	1.8	0.0	10.8	1.2	4.2	10.2	
要介護3以上	83	41.0	21.7	1.2	12.0	2.4	3.6	3.6	4.8	2.4	7.2	
者調F 査票2 記入	あて名ご本人	260	22.7	40.0	1.2	4.6	2.3	1.2	6.5	1.9	5.8	13.8
	ご家族	177	37.3	23.7	1.1	7.9	2.8	1.7	9.6	2.8	4.0	9.0
	その他	10	40.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	20.0
F 6 同居者	ひとり暮らし	149	11.4	52.3	0.7	4.7	4.0	2.0	10.7	1.3	4.0	8.7
	配偶者	173	35.8	22.0	2.3	8.7	2.3	0.6	5.2	1.2	5.2	16.8
	息子、娘	181	40.9	24.3	0.6	7.2	1.1	1.7	9.4	2.2	3.3	9.4
	父、母	4	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0
	兄弟・姉妹	4	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0
	その他	44	27.3	18.2	2.3	6.8	4.5	0.0	4.5	9.1	4.5	22.7

### 問14 「介護保険制度」全体をよりよくするため、市が力を入れるべきことは次のうちどれですか。(3つまで○)

「介護保険制度」全体をよりよくするため、市が力を入れるべきことについては、「市内に特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護施設を増やすこと」が40.0%と最も多く、次いで「寝たきりにならないよう、介護予防のサービスに力を入れること」が26.0%、「利用料を補助するなど、利用者の費用負担を軽減する経済的給付を増やすこと」が25.6%となっています。「その他」の回答では、「介護している配偶者が倒れる前に援助を」、「急用ができたとき一時的に預かってもらえる場所が必要」、「保険料も払っているのに利用できないのは納得できない、横出しサービスを作るべき」などがあげられています。

問14 n=480





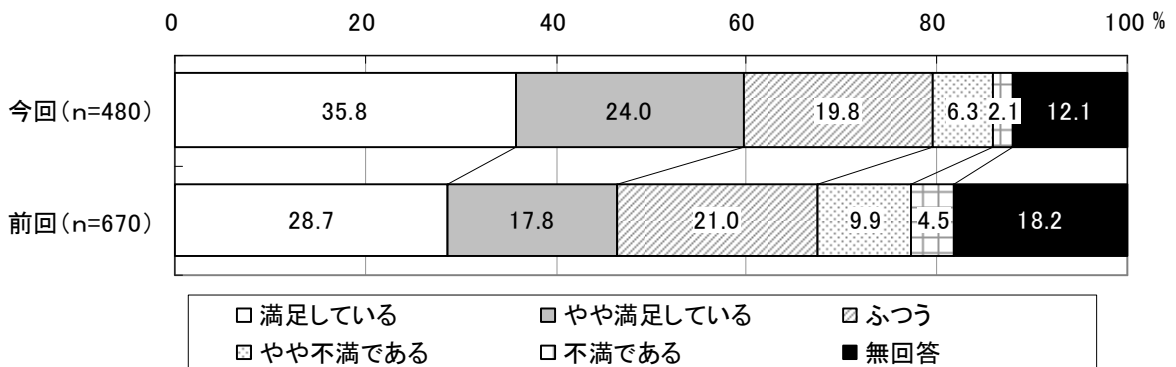
## 5. 利用者本位のサービスのあり方についておたずねします

### 問15 あなたは、現在のケアプランに満足していますか。(1つに〇)

現在のケアプランの満足度については、「満足している」が35.8%と最も多く、次いで「やや満足している」が24.0%、「ふつう」が19.8%となっています。

前回調査の結果と比較すると、「満足している」や「やや満足している」の割合が多くなっており、ケアプランの質の向上がうかがえます。

問15

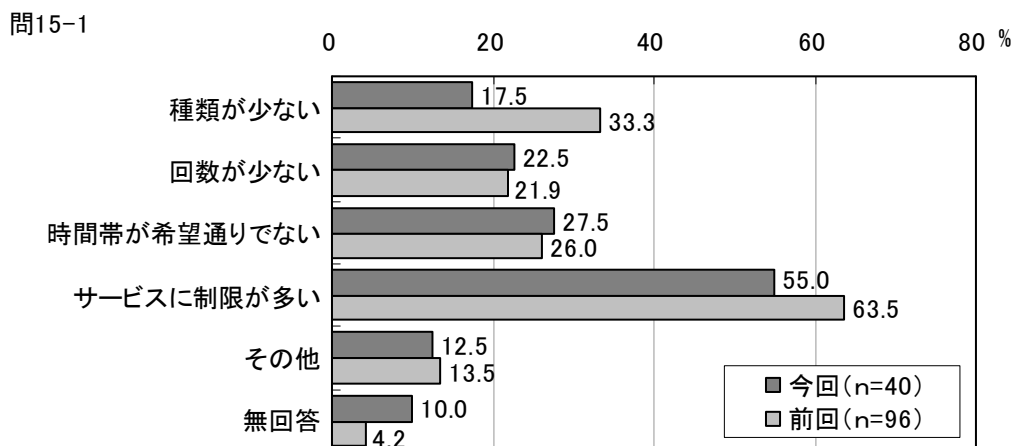


### 問 15-1 問 15 で「4. やや不満である」または「5. 不満である」と答えた方におたずねします。

#### ご不満の内容はどのようなものですか。(いくつでも〇)

不満の内容については、「サービスに制限が多い」が55.0%と最も多く、次いで「サービスの時間帯が希望通りでない」が27.5%、「サービスの回数が希望より少ない」が22.5%となっています。「その他」の回答では、「同居家族がいる理由で使えない」、「ケアマネが多忙のためかすぐ動いてくれない。知識が乏しく、こちらの求めた情報が少ないので結局自分で動かなければならない」などがあげられています。

前回調査の結果と比較すると、「サービスの種類が希望より少ない」が33.3%から17.5%へ約半減しています。「サービスに制限が多い」も約9ポイント少なくなっており、満足度が上がった要因として考えられます。

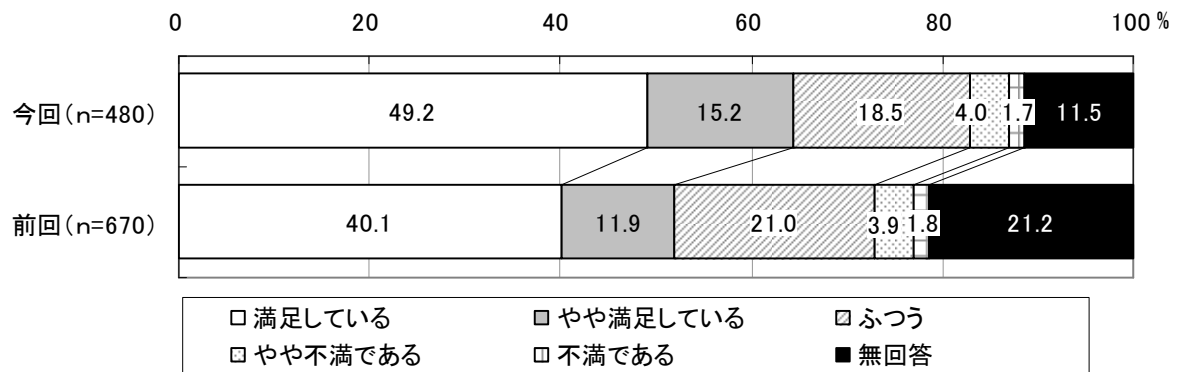


**問16 あなたは、ケアマネジャーに満足していますか。(1つに○)**

ケアマネジャーの満足度については、「満足している」が49.2%と最も多く、次いで「ふつう」が18.5%、「やや満足している」が15.2%となっています。

前回調査の結果と比較すると、「満足している」と「やや満足している」の割合は増加しています。しかし、「やや不満である」や「不満である」の割合に変化はみられません。

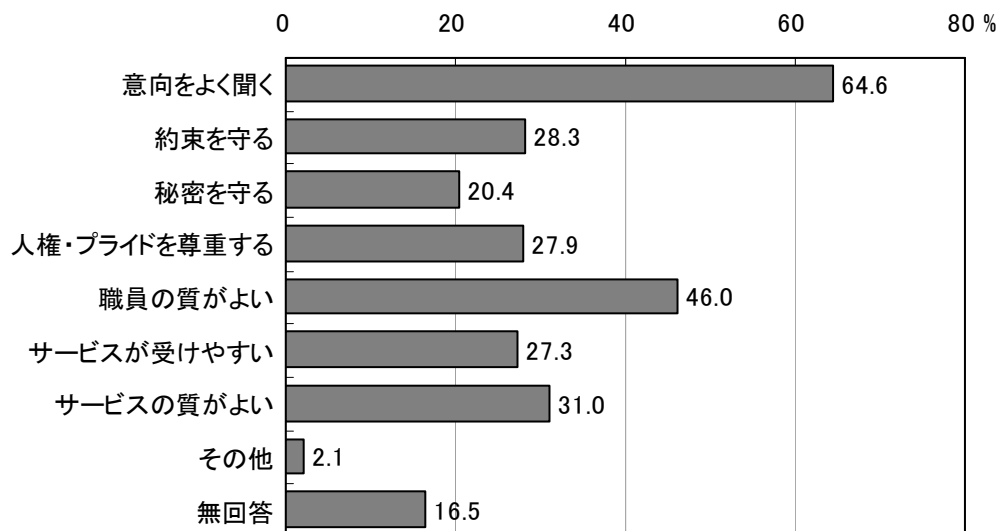
問16



**問17 あなたが介護サービス事業者を評価する点はどんなことですか。(いくつでも○)**

介護サービス事業者を評価する点については、「利用者や家族の意向をよく聞く」が64.6%と最も多く、次いで「職員の質がよい」が46.0%、「サービスの質がよい」が31.0%となっています。「その他」の回答では、「食事が美味しく楽しみ」、「いつも同じ人が担当してくれる」などがあげられています。

問17 n=480

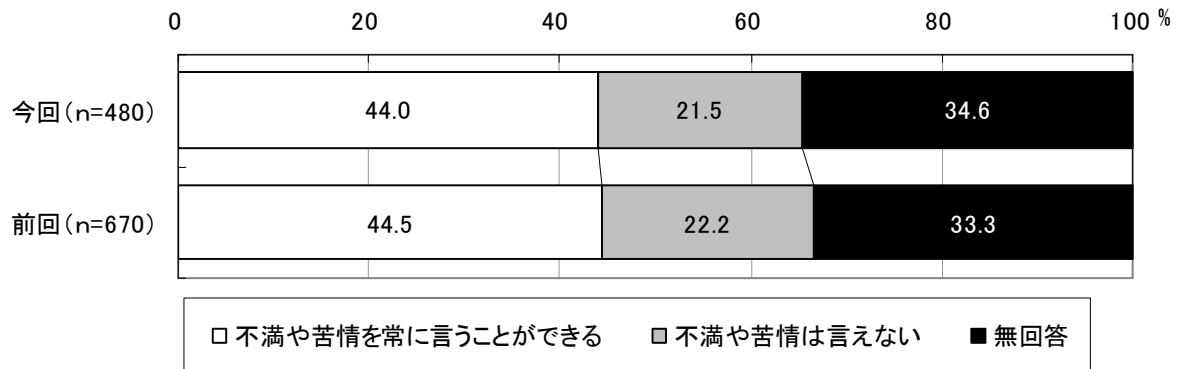


**問18 介護サービス事業者の提供するサービスに不満がある場合に、不満や苦情を事業者に訴えることができますか。(1つに○)**

介護サービス事業者の提供するサービスに不満がある場合に、不満や苦情を事業者に訴えることができるかについては、「言える」が44.0%で「言えない」の21.5%を上回っています。

前回調査の結果と比較すると、あまり変化はみられない結果となっています。

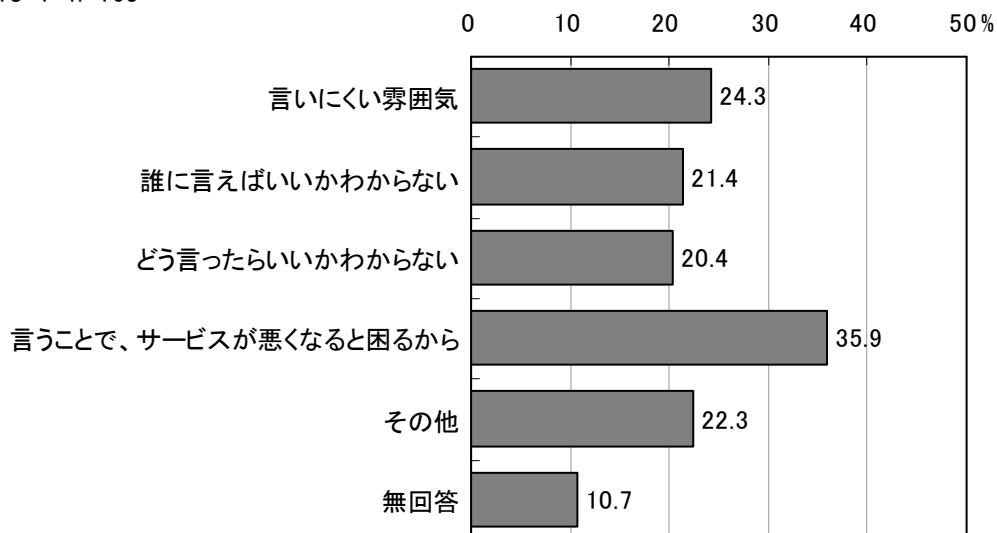
問18



**問18-1 問18で「2. 不満や苦情は言えない」と答えた方におたずねします。不満や苦情を言えない理由はなんですか。(いくつでも○)**

不満や苦情を言えない理由については、「言うことで、サービスが悪くなると困るから」が35.9%と最も多く、次いで「言いにくい雰囲気があるから」が24.3%、「誰に言えばいいかわからないから」が21.4%となっています。「その他」の回答では、「現状で十分にサービスをやって頂いているから」、「各職員にはそれなりの資質がある(ない)から」、「余程のことでなければ、受ける側も多少の我慢は必要」などがあげられています。

問18-1 n=103

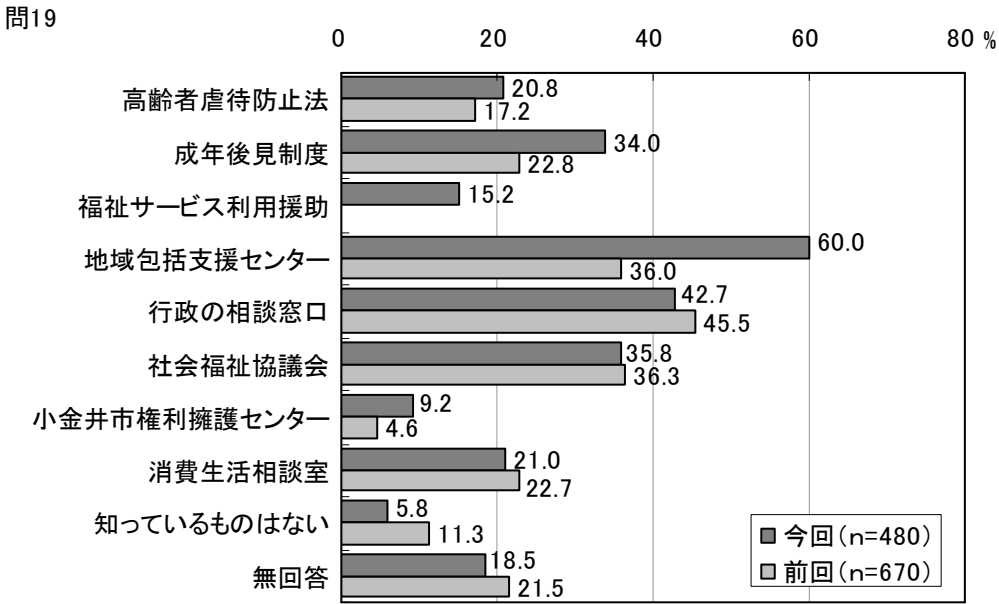


## 6. 高齢者の権利擁護などについておたずねします

**問19 高齢者の権利や生活を守るための制度や相談窓口として以下のようなものがありますが、あなたの知っているものはありますか。(いくつでも○)**

高齢者の権利や生活を守るための制度や相談窓口として知っているものについては、「地域包括支援センター」が60.0%と最も多く、次いで「行政の相談窓口（市役所など）」が42.7%、「社会福祉協議会」が35.8%となっています。

前回調査の結果と比較すると、「高齢者虐待防止法」、「成年後見制度」や「地域包括支援センター」の割合が多くなっており、浸透しつつあることがうかがえます。

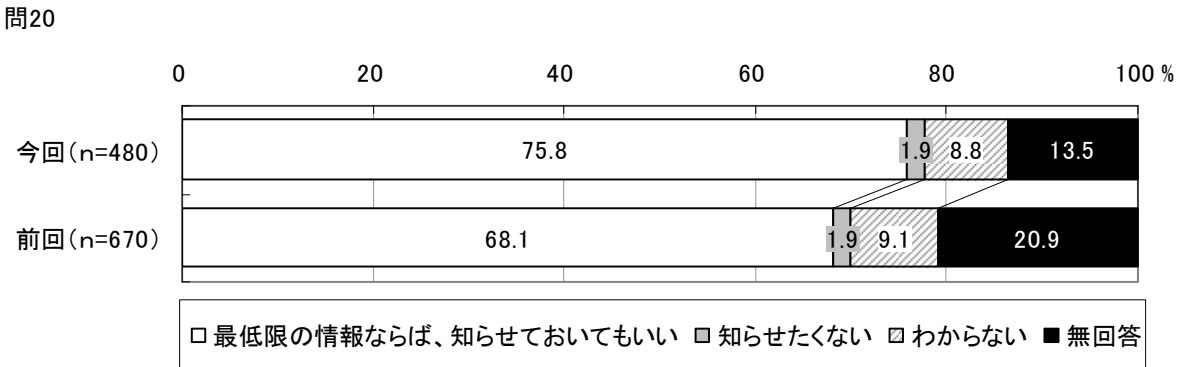


※「福祉サービス利用援助」は前回にない項目

**問20 災害時に避難を助けたり、避難状況を確認するために、市役所、消防署、警察署や町内会・自治会へ、あなたの住所・氏名・連絡先などを事前に知らせておくことについて、あなたはどのように思いますか。(1つに○)**

災害時に避難を助けたり、避難状況を確認するために、市役所等に連絡先等を事前に知らせておくことについてどう思うかについては、「最低限の情報ならば、知らせておいてもいい」が75.8%と大半を占めています。

前回調査の結果と比較すると、「知らせたくない」の割合に変化はないものの、「最低限の情報ならば、知らせておいてもいい」が75.8%で約8ポイント多くなっています。



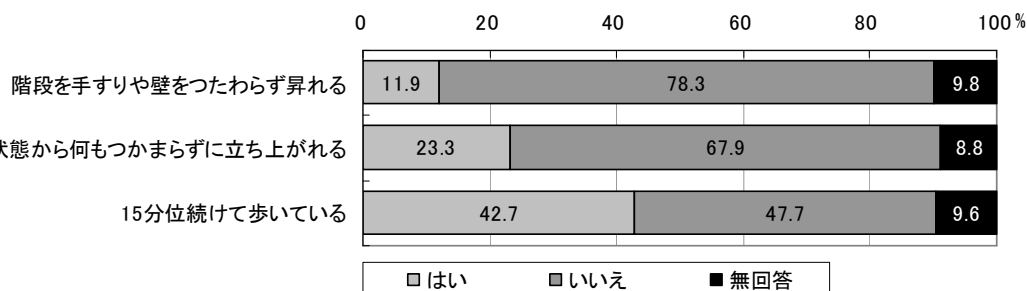
## 7. 日常生活についておたずねします

問21 次にかけける日常生活のことがらやあなたの状況について、それぞれお答えください。(それぞれ1つに○)

### ①運動器について

運動器については、[15分位続けて歩いている]では「はい」が4割を超えていますが、[階段を手すりや壁をつたわず昇れる]、[椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がれる]では1割強から2割強となっています。

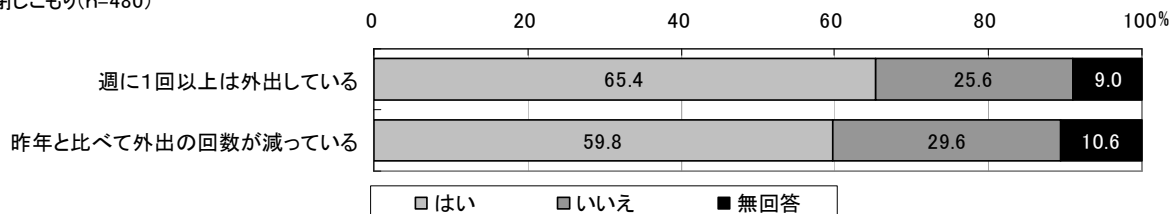
運動器(n=480)



### ②閉じこもりについて

閉じこもりについては、[週に1回以上は外出している]で「はい」が6割を超えていますが、[昨年と比べて外出の回数が減っている]でも「はい」が6割弱となっています。

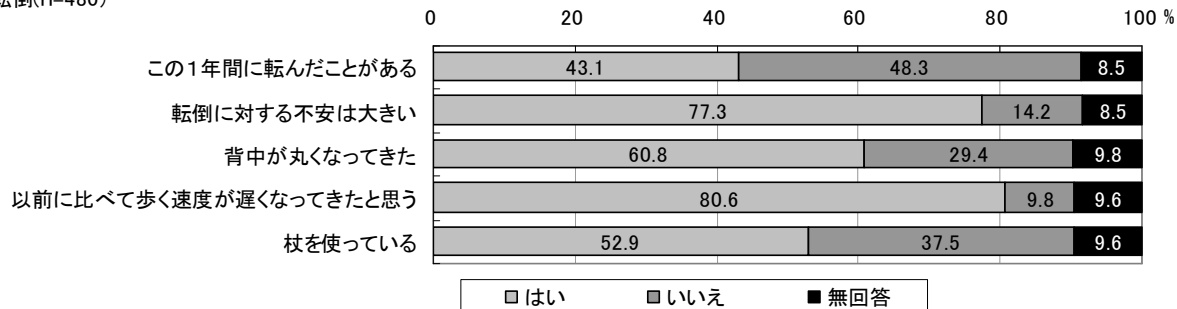
閉じこもり(n=480)



### ③転倒について

転倒については、[転倒に対する不安は大きい]、[以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思う]で「はい」が7割を超え、他の項目に比べて割合が高くなっています。

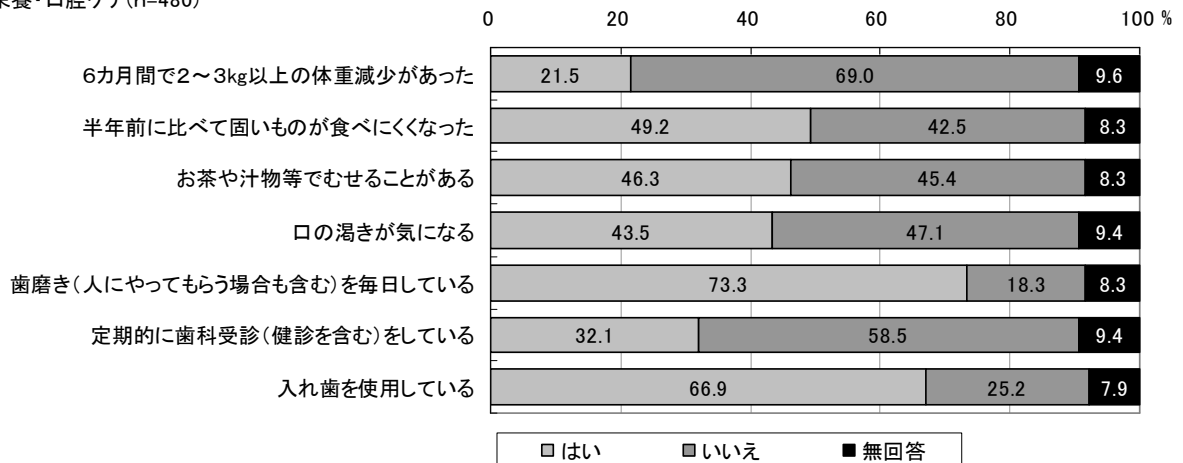
転倒(n=480)



#### ④栄養・口腔ケアについて

栄養・口腔ケアについては、[歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日している]、[入れ歯を使用している]で「はい」が6割を超え、他の項目に比べて割合が高くなっていますが、[6カ月間で2～3kg以上の体重減少があった]、[定期的に歯科受診（健診を含む）をしている]では2割強から3割強となっています。

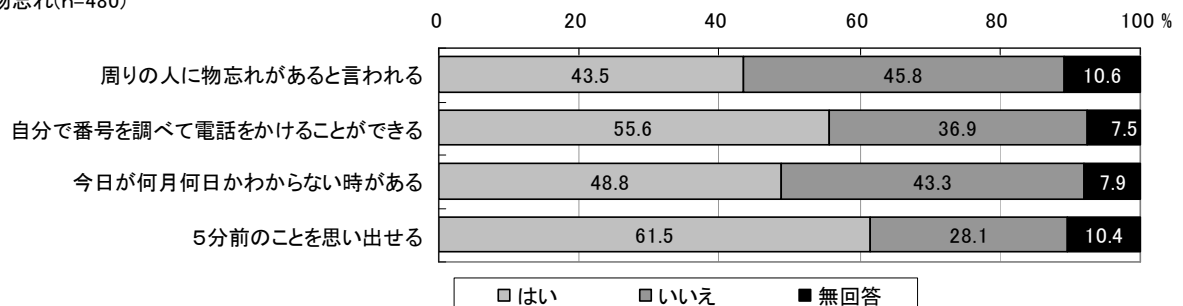
栄養・口腔ケア(n=480)



#### ⑤物忘れについて

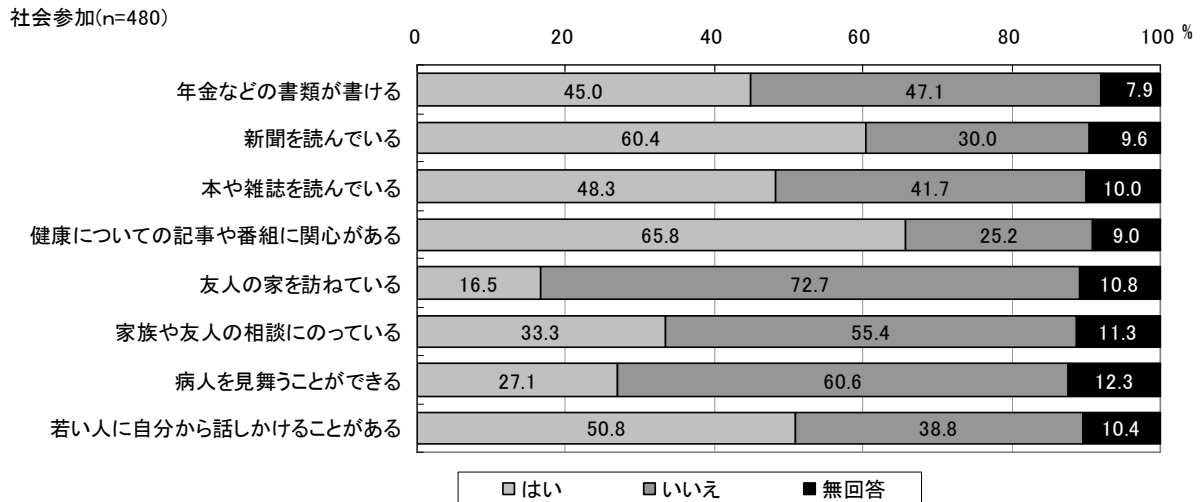
物忘れについては、すべての項目で「はい」が4割を超えています。

物忘れ(n=480)



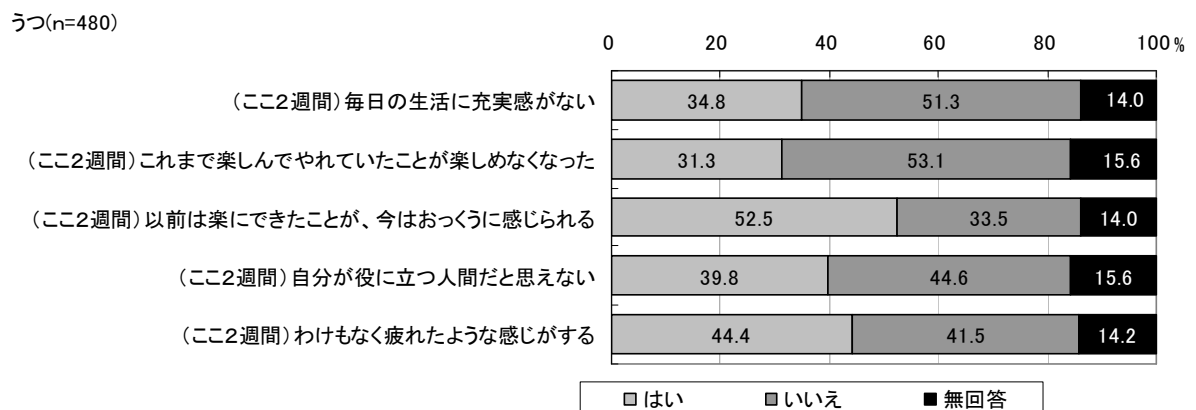
## ⑥社会参加について

社会参加については、[新聞を読んでいる]、[健康についての記事や番組に関心がある]、[若い人に自分から話しかけることがある]では「はい」が5割を超えています。[友人の家を訪ねている]、[家族や友人の相談にのっている]、[病人を見舞うことができる]では1割半ばから3割強となっています。



## ⑦うつについて

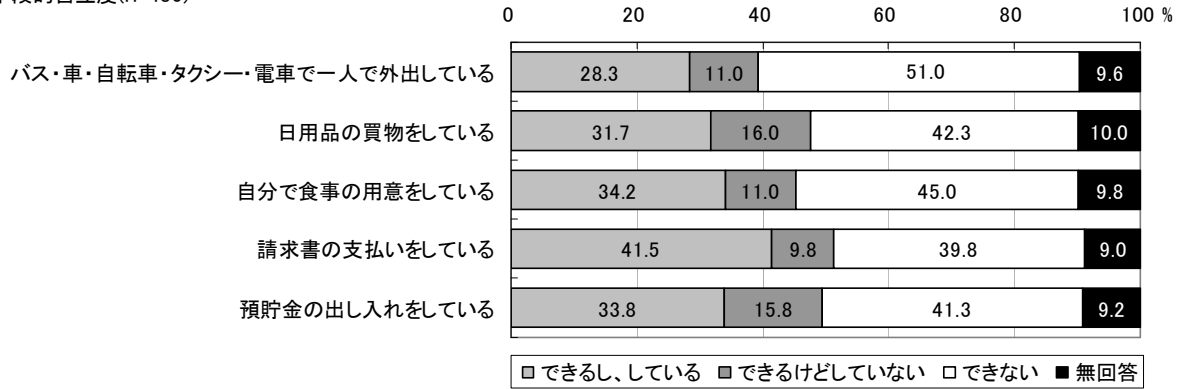
うつについては、ほぼすべての項目で「はい」が3割を超えており、特に[(ここ2週間)以前は楽にできたことが、今はおっくうに感じられる]で「はい」が5割を超え、他の項目に比べて割合が高くなっています。



### ⑧手段的自立度について

手段的自立度については、[請求書の支払いをしている]では「できるし、している」が「できない」を上回っていますが、それ以外の項目では「できない」が上回っています。

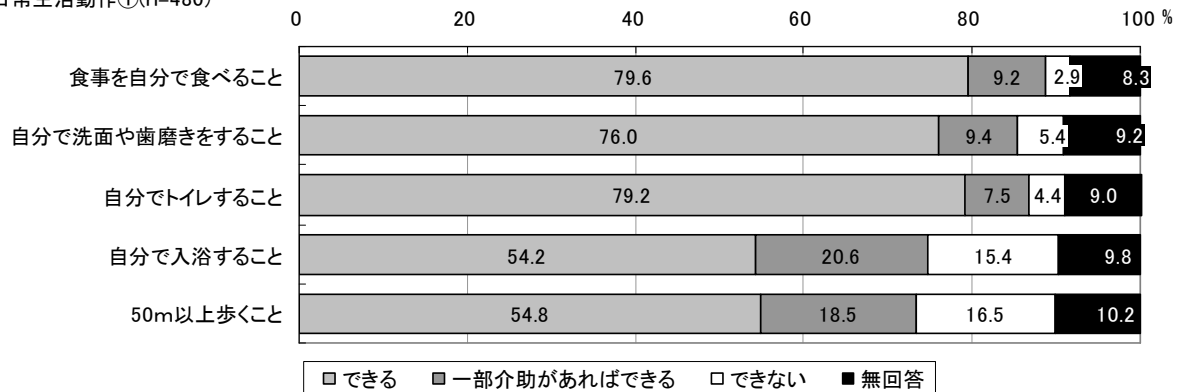
手段的自立度(n=480)



### ⑨日常生活動作(1)について

日常生活動作(1)については、[自分で入浴すること]、[50m以上歩くこと]で「できる」が5割半ばに止まっています。

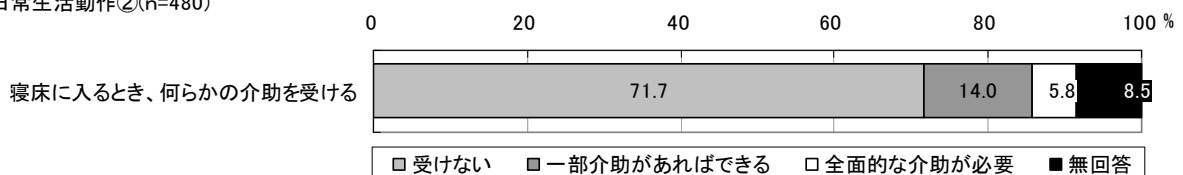
日常生活動作①(n=480)



### ⑩日常生活動作(2)について

日常生活動作(2)については、「受けない」が7割を超えています、「一部介助があればできる」、「全面的な介助が必要」をあわせた割合が約2割となっています。

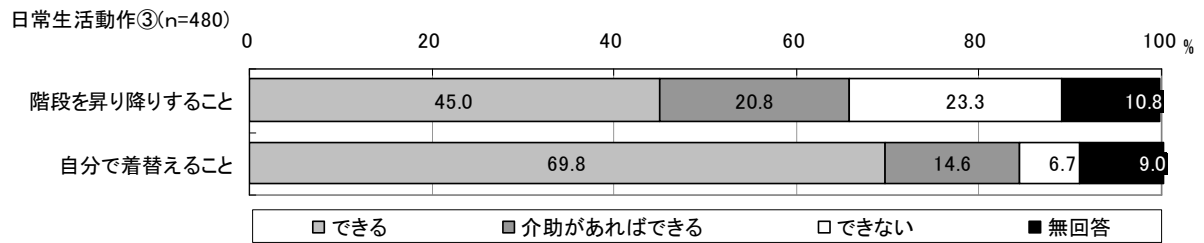
日常生活動作②(n=480)





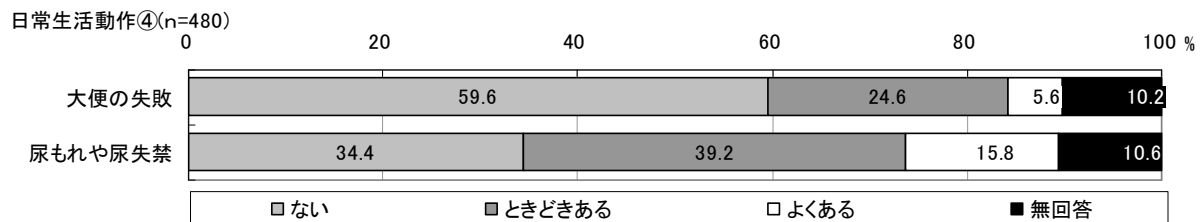
### ⑪日常生活動作(3)について

日常生活動作(3)については、[自分で着替えること]で「できる」が約7割となっています。[階段を昇り降りすること]では「介助があればできる」、「できない」をあわせた割合が4割半ばで、「できる」と比べるとほぼ半々の割合となっています。



### ⑫日常生活動作(4)について

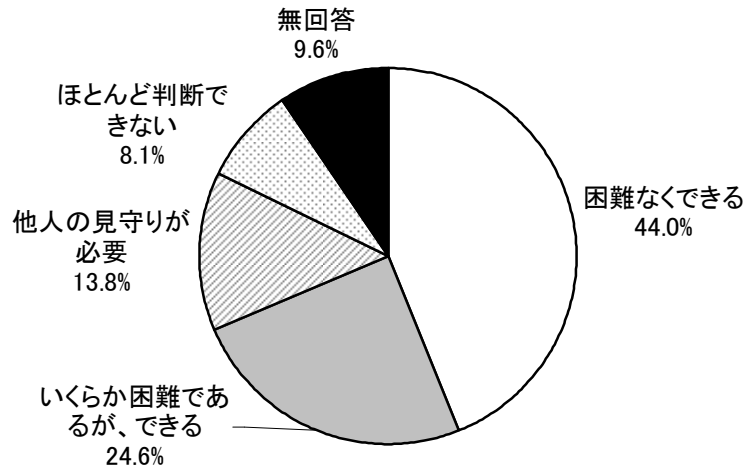
日常生活動作(4)については、[大便の失敗]で「ない」が約6割となっていますが、[尿もれや尿失禁]で「ときどきある」と「よくある」をあわせた割合が5割半ばとなっています。



**問22 あなたは、その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断することができますか。（1つに○）**

その日の活動を自分で判断できるかについては、「困難なくできる」が44.0%と最も多く、次いで「いくらか困難であるが、できる」が24.6%、「判断するときに、他人からの合図や見守りが必要」が13.8%となっています。

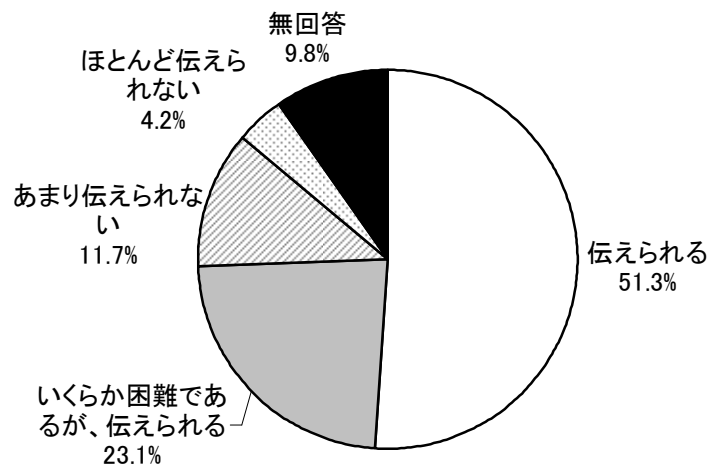
問22 n=480



**問23 あなたは、人に自分の考えをうまく伝えられますか。（1つに○）**

人に自分の考えをうまく伝えられるかについては、「伝えられる」が51.3%と最も多く、次いで「いくらか困難であるが、伝えられる」が23.1%、「あまり伝えられない」が11.7%となっています。

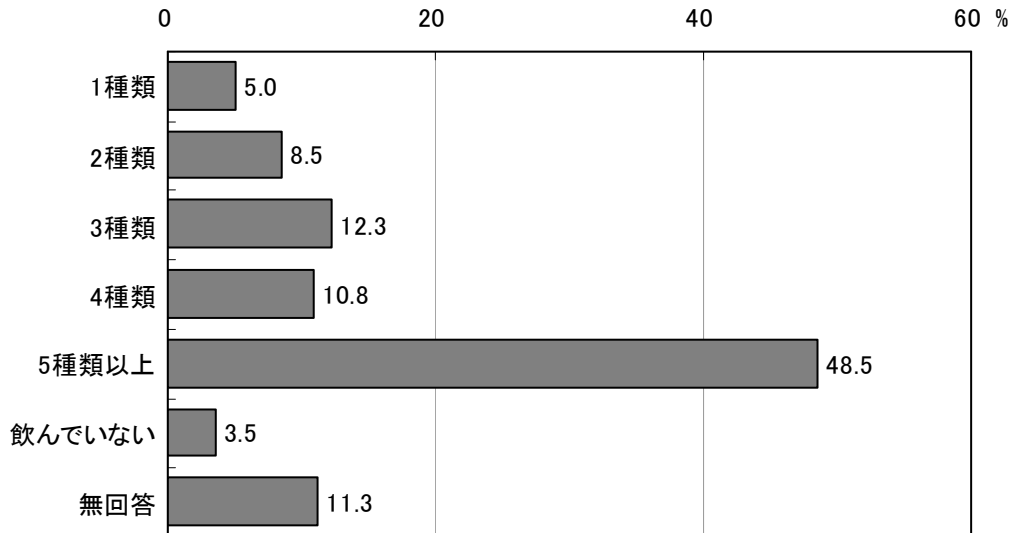
問23 n=480



**問24 あなたは、現在医師の処方した薬を何種類飲んでますか。(1つに○)**

医師の処方した薬を何種類飲んでいるかについては、「5種類以上」が48.5%と最も多く、次いで「3種類」が12.3%、「4種類」が10.8%となっています。

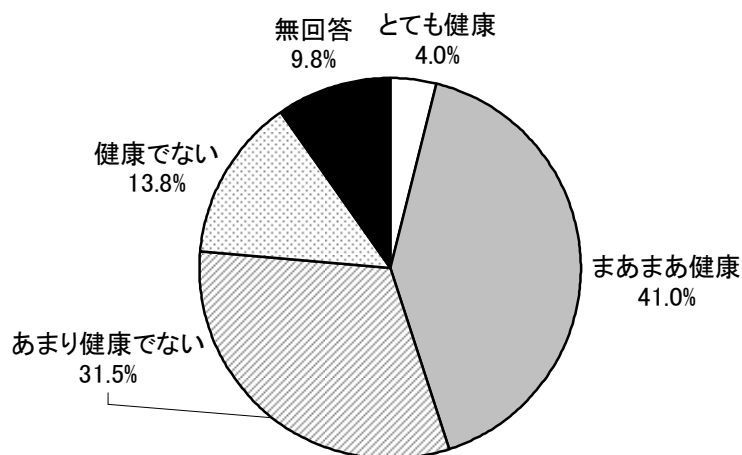
問24 n=480



**問25 ふだん、ご自分で健康だと思いますか。(1つに○)**

ふだん、自分で健康だと思うかについては、「まあまあ健康」が41.0%と最も多く、「とても健康」の4.0%とあわせて45.0%が『健康』と回答しています。一方、「あまり健康でない」の31.5%と「健康でない」の13.8%をあわせた『健康でない』は45.3%となっており、ほぼ半々の割合となっています。

問25 n=480

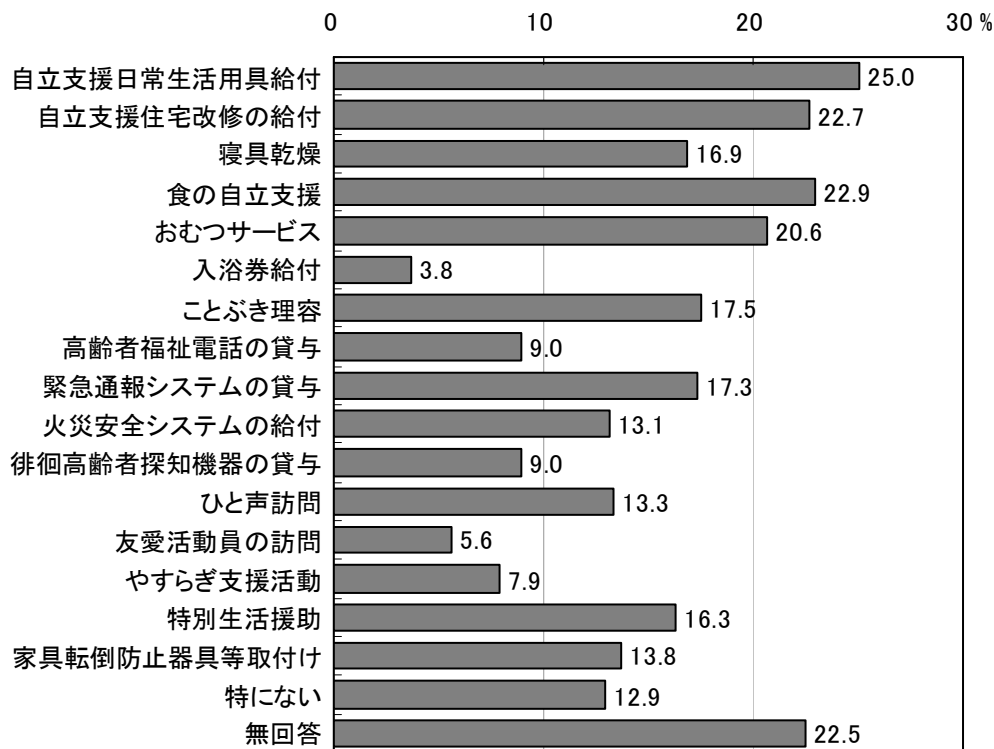


## 8. 保健福祉サービスについておたずねします

問26 市では介護保険以外にもさまざまな保健福祉サービスを行っています。以下のようなサービスを、今後利用したいと思いますか。(いくつでも○)

市で行っている保健福祉サービスの今後の利用意向については、「自立支援日常生活用具給付」が25.0%と最も多く、次いで「食の自立支援」が22.9%、「自立支援住宅改修の給付」が22.7%となっています。

問26 n=480



## 9. 市への要望についておたずねします

**問27 保健福祉や介護保険について、小金井市へのご意見・ご要望や知りたい情報がありましたら、ご自由にお書きください。**

保健福祉や介護保険に対するご意見やご要望について、以下に主なものを掲載します。カッコ（【 】）内は、【性別・年齢・要介護度】を表します。

### 感謝：10件

- ・心にいつも思いがありますが、こうして聞いて頂けて少し元気が出たように思います。ありがとうございます。【女性・75～79歳・要介護2】
- ・100才を目前にしてやっと生きている状態です。小金井市に生活できた時は市もていねいに相談して下さい感謝しています。【女性・95歳以上・要介護5】
- ・小金井市は高齢者へのサービスが行き届いていると感謝しております。【女性・80～84歳・要介護1】

### 介護サービス：15件

- ・今要支援1で介護保険を頂いているので介護サービスに週1回通っていますが、今年の12月で終了するので来年もそれに適用して頂けるか不安です。今年のうちに来るだけやってみてダメならばまた、この適用を頂きたいと思いますが、どのようにすればいいのか不安です。【女性・75～79歳・要支援1】
- ・デイケアサービスに約2年半お世話になり、有難く思っています。1週間に3回利用しましたが2回は入浴設備がありませんでした。やはり全てにこの施設はほしいと思っておりますのでその点を今後はお願ひできたらと思ひます。送迎のサービス、職員の態度は大変良好でうれしく利用しましたが、もう2、3箇所あったらと思ひます。それと小金井市はオムツの配給補助がなかったのて、これは改善してください。高齢者が益々増えますから、何卒宜しく、行政として居住者の生活面を保全していただきたく思ひます。【男性・85～89歳・要介護3】
- ・私現在1人暮らしの老齢で要支援1の認定を受けている者ですが現在、毎月3回ペースで通所介護（デイサービス）のお世話になって居りますが月によっては1回か2回しか利用出来ない状態ですので何とかその辺の回数的な問題点をご検討願えれば有難いと思ひて居ります（家屋も築30年と古く銭湯に通っていますので週1回のデイサービスによる入浴で非常に有難く感じている状態ですのでよろしくご配慮下さいませようお願ひ致します）。【男性・80～84歳・要支援1】
- ・自宅から近い所へ、小規模でよいのであるといいと思ひます。今行っているデイケアは時間、規則が、人手がなくて忙しくて気疲れするので、もう少し気持を楽に、ケアしていただけたらと思ひます。介護して下さる人も、時間、人員不足でとっても忙しそうで疲れている様です。【女性・80～84歳・要介護2】

### 介護施設の充実：6件

- ・現在要介護1でますます満足な援助を受けていますが、将来のことを思うと養護老人ホームの充実に努力して貰いたいです。【男性・90～94歳・要介護1】

- ・私共は今、老老介護です。妻も最近急に体が弱くなって来ました。今までは要介護3の私は妻が100%面倒を見てくれ、介護者の方の手は煩わせませんでした。限界に来ています。通所リハビリで私はお世話になっていますが、歩行困難(パーキンソン)が増してきて不安です。主治医は3月末で他病院へ転出されます。どうなることか心配です。こんな状況下ですが少しでも自分たちで出来ることはやっぴいこうと2人で協力しています。小金井市の特養の充実の1日も早やからん事を希って居ります。【男性・80~84歳・要介護2】

### 介護保険料：1件

- ・年金生活なのに医療保険、介護保険料が高すぎる。後期高齢者医療保険が、夫婦共に3割は酷すぎる。他市の友人は同じ年収で1割負担。計算の基礎はどうなっているのでしょうか。何でも年金から天引きされて手元に残るのはわずか。今の行政は老人虐待、早く死ぬと云っている様。介護保険は、使わなければ損のようなやり方に疑問。介護保険料を沢山使わせようとして、得をするのは本人だけではない現実がある。業者も施設も潤っている。一部の人のために保険料をあげるのは、大反対。若い人の負担を考慮すべき。【男性・75~79歳・要介護3】

### 介護保険制度全般：9件

- ・以前(要支援1、2の区分がなかった時点)要支援で週2回の通所介護を受けていたが、現在要支援1の認定で週1日の通所介護を受けているが、前のように週2日の通所介護をしたいが、要支援2にならないのか?【男性・80~84歳・要支援1】
- ・家族が近くに居ると家事全て自費になります(同居ではなく)。親の介助について子供1人なので全て1人でやらなければならない、こういう場合でも介護保険は手伝ってはくれません。介護保険で手の無い家族も助けてほしいと思います。ちなみに、要介護1で毎日1.5Hのうち、30分保険、1H自費です。その他全て家族です。【男性・95歳以上・要介護1】
- ・介護認定は本人の状態と合っていない。市、独自のものもとりに入れてほしいと思う。家族が困っていることが反映されていない。サービスに制限があるならば保険料にも当然何かしらのメリットがあっても良いのではないのか。【女性・85~89歳・要支援2】

### 福祉全般：9件

- ・お弁当は本当に助かっています。出来れば、週に3回だけでなく、せめて月~金の5日間届けてもらいたいです。食べることは元気につながります。宜しくお願いします。【女性・75~79歳・要支援1】
- ・足が不自由なのでゴミ出しが出来ない。縁側迄出せるので収集してほしい。古新聞、ビン、カンも同様、外まで出せない。【女性・90~94歳・要介護1】
- ・おむつは毎日の事なので市から頂けるととてもありがたい。支給されるのに、条件などがあると聞きましたがもっと簡単にしてほしい。【女性・70~74歳・要介護4】
- ・訪問美容の制度を作してほしいと思います。あれば利用したいと思っています。【女性・80~84歳・要支援2】

### 情報提供：9件

- ・要支援2はどのようなサービス支援があるのかと詳しく説明する機会を作ってもらえると有難い。要支援から要介護にならないためにはどんなことに注意すればよいのか説明会を時々開いてほしい。【女性・75~79歳・要支援2】

- ・高齢者には今迄楽しんできた趣味、また今後どういふことを経験したいとか考えておられる方が多いと思います。ついでには、定期的に（年に1回とか6か月に1回とか）小金井市で現在どのような趣味等の会（永続性のあるもの）があり、その入会資格、費用、講師名等の情報について、まとまった形で（例えば市報こがねいに掲載等）お知らせ下されれば、大変便利だと考えます。高齢者が生き生きと生活できるよう、高齢者の老化防止の観点からも大変重要だと思います。【男性・85～89歳・要支援1】
- ・小金井市の福祉サービスはいろいろありますが、1人暮らしの方となっているものが多く家族／配偶者と共に生活している人には不十分なような気がします。家族がいても1人になる時もあります。そんな時どうしたらよいか？どんなシステムがありますか？全部書き上げない中に東日本大震災が起き、連日テレビ新聞等でその現状は涙なしでは見られない程きびしいものです。小金井市の現状はどうなっているのですか？他市との状況交換援助は？私共市民にはわかりません。又停電のお知らせ方法もわかりにくいです。【女性・75～79歳・要支援1】

### 行政に対する要望：3件

- ・折りにふれて市役所の介護福祉課に相談に行くが、（1）窓口の担当の方が、アルツハイマー認知症の症状、介護全般について、幅広い、深い知識があり、また、介護のための施設、利用方法等の知識と情報をもって、適切なアドバイスを頂け、誠にありがたい。また、介護者の悩みについてもカウンセリングして頂き、大変癒される（2）予算面で、職員の配置も研修も限られると思うが、極力人事交流等を通じて、各支援センター職員を含めて、全体的に窓口担当者の質の向上をして頂ければありがたい。【女性・75～79歳・要介護3】
- ・昨年要支援2をやっと貰えました。しかし、自分の病状や家庭の事情がとても厳しい状態なので市役所に相談に行ったのです。すると、ろくに事情を聞きただすこともなく「随分元気そうですね、ここまで杖つきながらでも来られたんだから、これから頑張って自立をして下さい」で終り。これは一寸ショック！これは無いでしょう。小金井市は昭和9年から住んでいますが老人にはこんなに冷たい市だったのですか！少しは細かく事情を聞き、何かしらの助言など貰えると思っていたのですが。ゆくゆく自殺しかないとさえ思っています。【男性・80～84歳・要支援2】

### 今後に対する期待：4件

- ・現在要支援1の認定を受け、その支援範囲内での支援を受けており、今のところ支障はありませんが、今後更に加齢すると共に色々問題点が発生すること間違いなく起きて来ると思います。その場合支援をして頂ける様、お願いいたしたいと思います。【男性・85～89歳・要支援1】
- ・他の市よりも福祉について充実しているようで今後ともよろしくお願いいたします。【男性・80～84歳・要支援1】

### 医療・健康：1件

- ・老人向きの体操教室を週2・3回やっているところが欲しい（近くに希望します）。散歩の会も欲しい（近くに希望します）。家庭で思いついたときは体操もやりますが、忘れることもありますので、一人より他の人とも一緒にやれたらよいと思います。【女性・90～94歳・要支援1】

### まちづくり：5件

- ・小金井市は結構坂道が多く、高齢者や杖使用者の一時休憩するベンチ、イスを道路わき、バス乗車の全てに設置して欲しい。歩行困難の高齢者が通院の為に市内のタクシーを利用する事が多いので通院交通費の補助金制度を検討実施して欲しい。【女性・75～79歳・要介護2】
- ・高齢者にcocoバスのパスを(無料か一部負担でも可)。乗り降り運行がスムーズ、安全。【女性・95歳以上・要介護2】
- ・車の駐車場の車止めが地面と同じコンクリートの色なので、あちらこちらで、お年寄りがつまずき、転び足や脇腹を骨折したり、顔面を切って、血を流したり、救急車で運ばれる人達を頻繁に目撃します。勿論、私自身も86才でつまずきましたが杖のおかげで助かりました。車止めの部分を目に入り易い様な色を塗って色別したら如何でしょう？小金井から全国的に変わればと、例えばコンビニ前の駐車場、公園、銀行、病院等。【女性・85～89歳・要支援2】

### その他：3件

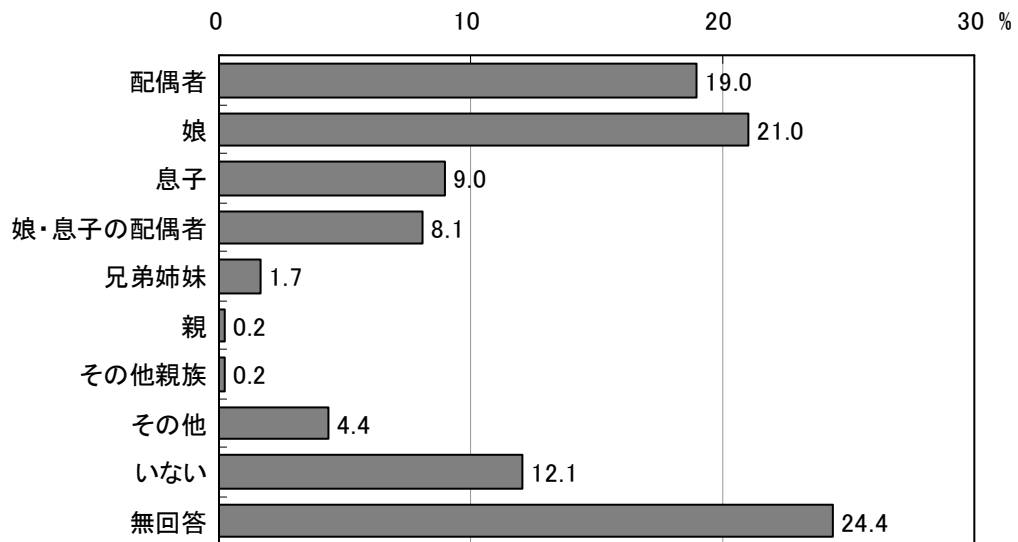
- ・主人が要介護3、私は要支援2と、皆さんのお世話になって居ます。今の所、生活出来ており、満足しており又、感謝しております。ただこれから病気が進行し重度になって来ますと介護の手助けも増え、又施設の入所等を考えると経済的負担は勿論の事、いろいろ問題が出て来ると思われます。一番の気がかりとなっています。少しでも自分達の生活が続けられるよう努力はしております。【女性・80～84歳・要支援2】



**問28 あて名のご本人を主に介護しているのは、どなたですか。(1つに○)**

主な介護者については、「娘」が 21.0%と最も多く、次いで「配偶者」が 19.0%、「いない」が 12.1%となっています。「その他」の回答では、「ヘルパー」、「施設の職員」などがあげられています。

問28 n=480

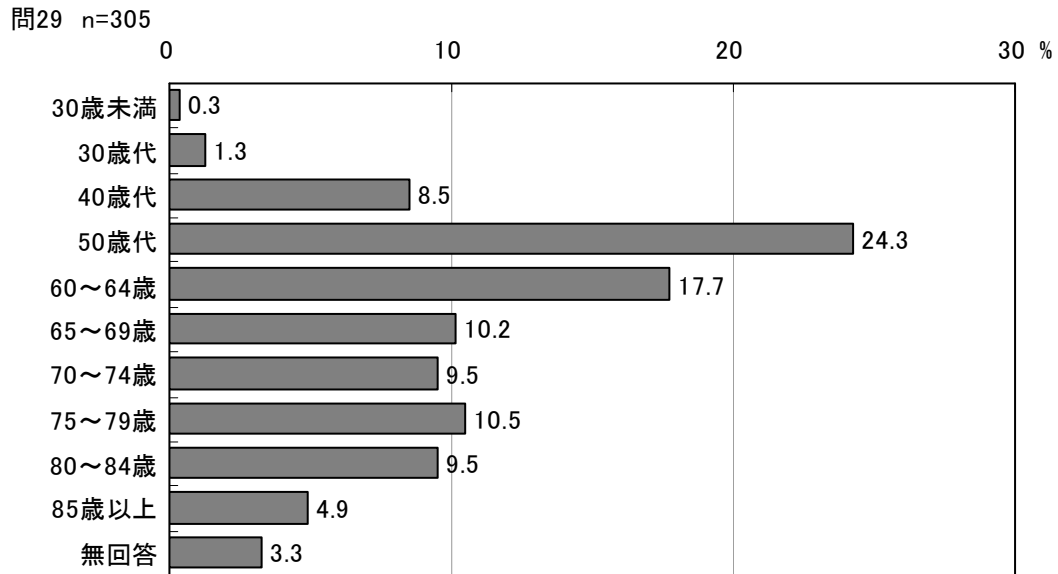


【ここからは、主に介護している方が記入してください。】

## 10. 主な介護者の状況やご意向についておたずねします

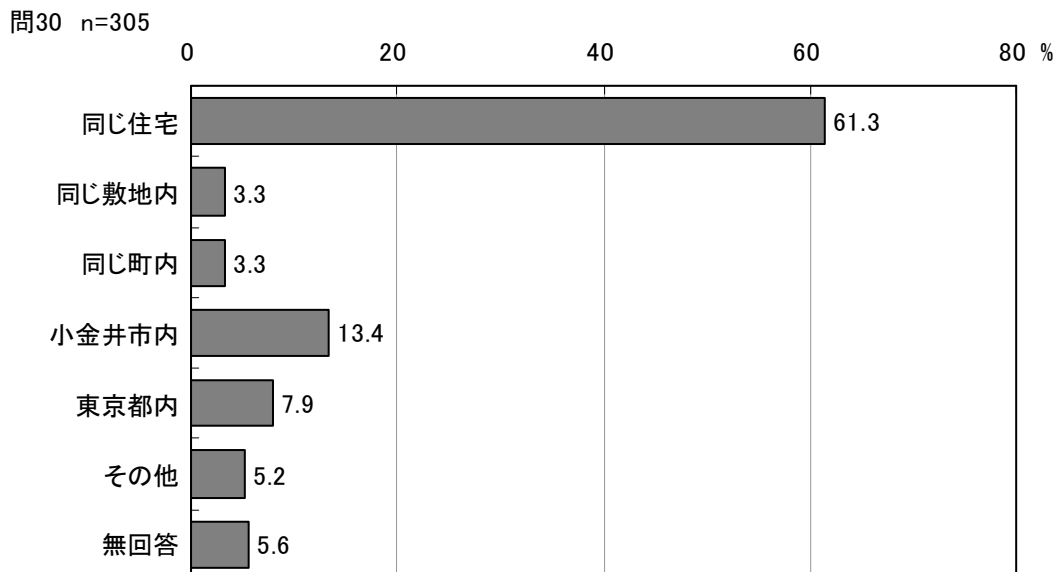
### 問29 あて名のご本人を主に介護している方の年齢はおいくつですか。(1つに○)

主な介護者の年齢については、「50歳代」が24.3%と最も多く、次いで「60～64歳」が17.7%、「75～79歳」が10.5%、「65～69歳」が10.2%となっています。



### 問30 あて名のご本人を主に介護している方はどこに住んでいますか。(1つに○)

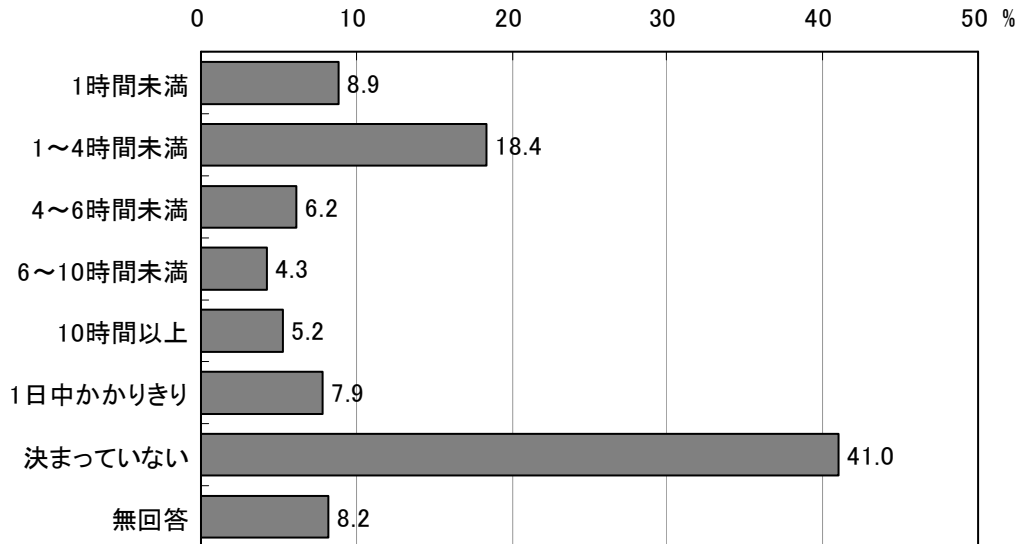
主な介護者の居住先については、「同じ住宅」が61.3%と最も多く、次いで「小金井市内」が13.4%、「東京都内」が7.9%となっています。「その他」の回答では、「神奈川県」、「三鷹市」、「町田市」などがあげられています。



**問31 あて名のご本人を介護する時間は、1日に平均してどのくらいですか。**  
(1つに○)

1日の平均介護時間は、「決まっていない」が41.0%と最も多く、次いで「1～4時間未満」が18.4%、「1時間未満」が8.9%となっています。

問31 n=305

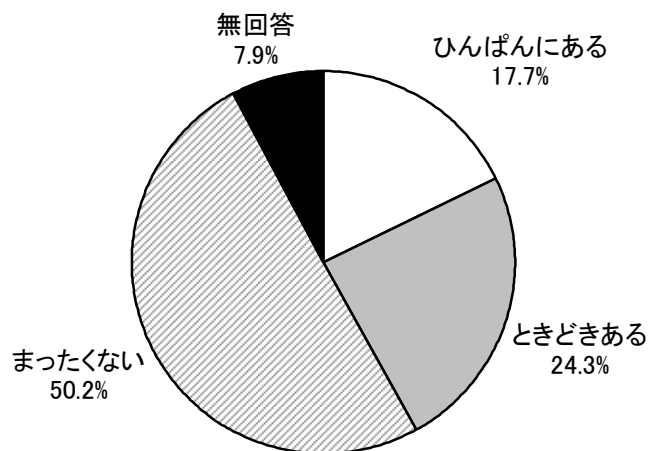


**問32 あて名のご本人は、日常生活において認知症の症状がみられますか。次の設問ごとにお答えください。(それぞれ1つに○)**

**(1) 慣れた道や場所がわからなくなること**

慣れた道や場所がわからなくなることについては、「まったくない」が50.2%と最も多く、「ときどきある」が24.3%、「ひんぱんにある」が17.7%となっています。

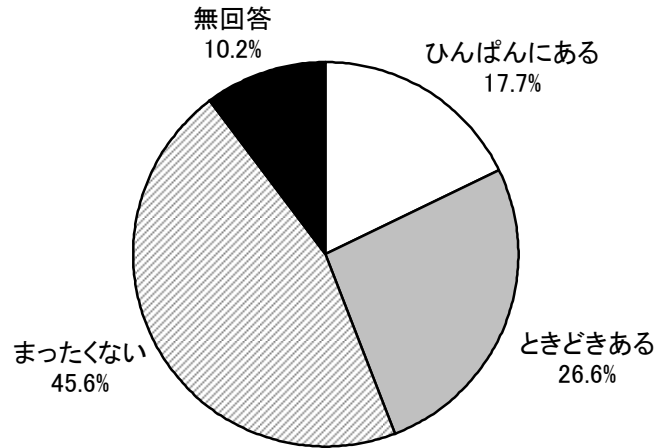
問32-(1) n=305



## (2) 薬を飲む時間や、飲む量を間違えること

薬を飲む時間や、飲む量を間違えることについては、「まったくない」が45.6%と最も多く、「ときどきある」が26.6%、「ひんぱんにある」が17.7%となっています。

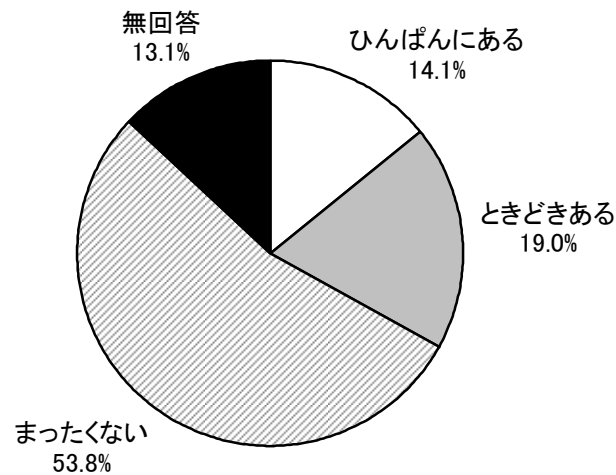
問32-(2) n=305



## (3) 火の始末や火元の管理ができなくなること

火の始末や火元の管理ができなくなることについては、「まったくない」が53.8%と最も多く、「ときどきある」が19.0%、「ひんぱんにある」が14.1%となっています。

問32-(3) n=305

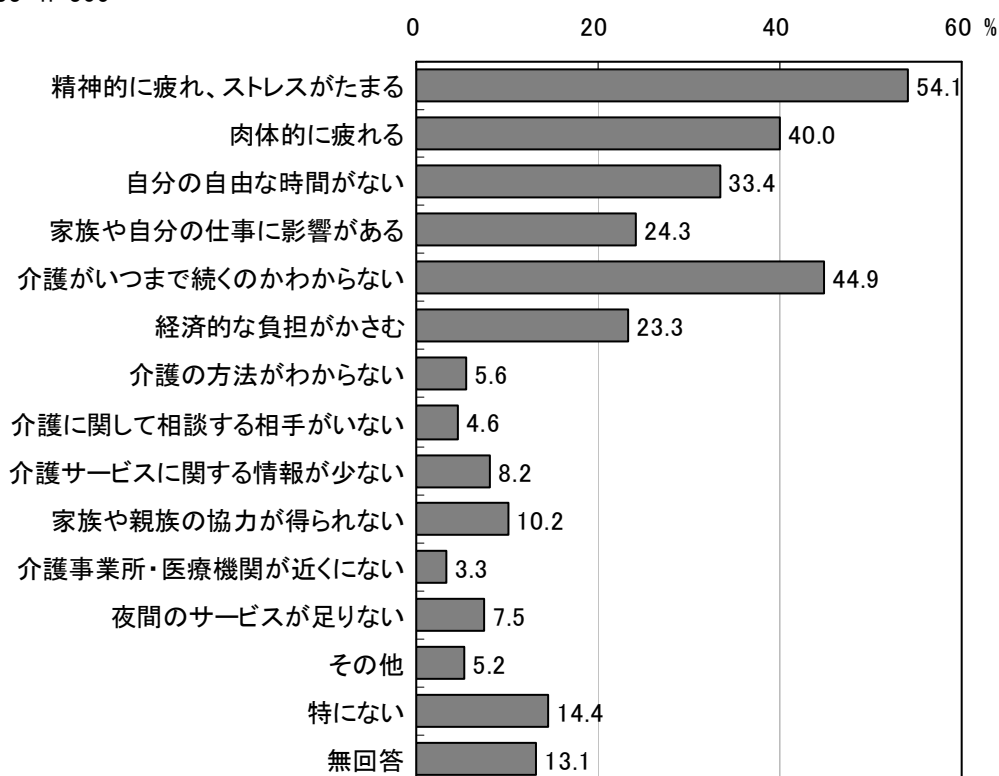


### 問33 介護をしていくうえで、どのようなことに問題がありますか。(いくつでも○)

介護をしていくうえでの問題点については、「精神的に疲れ、ストレスがたまる」が54.1%と最も多く、次いで「介護がいつまで続くのかわからない」が44.9%、「肉体的に疲れる」が40.0%となっています。「その他」の回答では、「家族長時間外出時の手伝いが欲しい」、「話し相手がない、一日、本人と2人きりの時が多い」、「今後どう変化していくか不安」などがあげられています。

要介護度別でみると、いずれの要介護度も「精神的に疲れ、ストレスがたまる」が最も多く、要介護3以上では76.7%と大多数の割合となっています。また、要介護3以上では「肉体的に疲れる」、「自分の自由な時間がない」と「介護がいつまで続くのかわからない」に60%以上、「経済的な負担がかさむ」に40%以上の回答があり、介護の負担がほかの要介護度に比べても重いことがうかがえます。

問33 n=305



#### ■要介護度別集計

要問 3 要 介 護 度	表示: % n	精神的に疲れ、ストレス	肉体的に疲れる	自分の自由な時間がない	家族や自分の仕事に影響がある	介護がいつまで続くのかわからない	経済的な負担がかさむ	介護の方法がわからない	介護に関して相談する相手がない	介護サービスに関する情報が少ない	家族や親族の協力が得られない	介護事業所・医療機関が近くにない	夜間のサービスが足りない	その他	特にない	無回答
		要支援1・2	105	34.3	28.6	20.0	17.1	26.7	15.2	5.7	5.7	6.7	9.5	1.9	3.8	2.9
要介護1・2	121	57.9	37.2	29.8	25.6	47.1	19.0	5.0	5.0	9.9	9.9	2.5	6.6	5.0	12.4	9.1
要介護3以上	73	76.7	61.6	60.3	32.9	68.5	41.1	6.8	2.7	8.2	12.3	6.8	15.1	9.6	4.1	6.8

## 11. 自由回答

### 問34 介護者が感じている介護の問題、経済的負担、遠距離介護や呼び寄せ介護の問題、市へのご意見・ご要望・ご提案などがありましたら、ご自由にお書きください。

介護の問題、経済的負担、小金井市に対するご意見やご要望について、以下に主なものを掲載します。カッコ（【 】）内は、【性別・年齢・要介護度(主な介護者)】を表します。

#### 感謝：5件

- ・主人の希望でどこへも行かない。ここで生活したいし、最後までここから離れないということで、どこにも行きません。日中はヘルパーさんの助け、ご近所の支え等があり、なんとか頑張っています。社会保険がなかったら、独りで居たいと言ってもとても無理だったと思います。今一番心配なのが安否確認です。大きな年になって（97才）いつでも“お迎えいいのよ”と言っていますが、最後までここで看取れたらと思っています。社会保険に感謝しています。いろいろお世話になっております。【女性・95歳以上・要介護2（不明）】
- ・介護保険制度ができて、今まで個人が全責任を負わなくてはいけなかった、介護問題が開かれた問題として考えていただけのようになったことに、大変感謝している。諸々、問題はあるが限られた公共予算の中で、これ以上、お金をかけることは、無理がある。未来を担う教育重視で仕方がないのではとも思う。【女性・85～89歳・要介護5（娘）】

#### 不安：6件

- ・ケアマネジャーさんが適切な指導・情報提供をして下さるので高齢の割には介護する方、される方も今のところ困る程の問題なく過ごせています。この先、どのように変化していくかが不安ですが。【女性・90～94歳・要介護2（娘・息子の配偶者）】
- ・世話をしている自分も高齢ですので、どちらが先に逝くか、そんな不安を持ちながら、今は何とか二人で暮らしております。一日、一日を無事過ごす事だけに集中していて、難しい介護の事までは頭が廻らない単純な有様です。高齢者もいろいろな心遣いを頂いていますので何も申上げられず申し訳ございません。【男性・90～94歳・要介護2（配偶者）】

#### 介護サービス：11件

- ・介護保険制度の中で夜間の介護があれば経済的負担の大きい介護付有料老人ホームへの短期入所がなくて済む。【女性・75～79歳・要介護3（配偶者）】
- ・ケアマネがいても実際はほったらかしなのが現状。ケアプラン立てるのが仕事ではないはず。もっと人と人なのだから心を通わせ家族や本人とコミュニケーションを取る必要があると感じる。収入もなく貯えもなく老夫婦でこの先の不安を感じる。もっと行政は本人や家庭、各々の生活背景を書面ではなく手と足・耳と目を使い頭も労力を使いしっかり見てほしい。【女性・65～69歳・要支援2（不明）】
- ・ホームヘルパー、ケアマネジャー、介護職従事者の質の向上と待遇の改善。質の全体的なレベルアップのため研修や教育が必要。私の知る範囲では皆すぐれた介護スタッフだがバラつきもあると思いますので。【女性・90～94歳・要介護5（娘）】

## 介護施設の充実：11件

- ・これまでの経験では小金井市の老人福祉は良くやっているといます。ただ、本当に必要な施設がなくて入所できない方が多いことが最大の問題だと感じています。【女性・85～89歳・要介護5(その他)】
- ・現在有料老人ホームを利用していますが、経済的な負担が非常に大きく、困っています。特養等、公的な施設を充実してください。【男性・80～84歳・要介護5(配偶者)】
- ・昨年より長女の住居近くに配偶者と共に入居しました(小金井の自宅で2人での生活は難しく、介護サービスにも限界を感じた為)。小金井の自宅には気候のよい時のみ帰って生活する事に致しました。長女が通って介護しておりましたが体力的に無理が生じてまいりました。小金井市内に安心して2人一緒に入居出来る施設を探す事が出来ませんでした。出来れば住み慣れた小金井市で施設に入り、自宅に頻繁に帰る生活をさせてあげたかったです。【男性・85～89歳・要介護2(娘)】
- ・デイサービス・ショートステイ、グループホーム等の機能を持つ多機能小型居宅介護支援サービスを増やしてほしい。【女性・90～94歳・要介護5(娘)】

## 介護保険制度：3件

- ・同居しているだけで、サービスに制限があるのは納得できない。介護度に関係なく必要時に利用できるショートステイがほしい。【女性・85～89歳・要支援2(娘・息子の配偶者)】
- ・介護保険サービスが民間によって実施されているのに、競争原理が機能していないように感じる。制度・システムの改善を望みます。【女性・80～84歳・要介護1(息子)】

## 介護者支援：26件

- ・外出したい時に、ちょっと留守を頼める人があったらどれだけ助かるか。同じ人を気楽に頼めたら良い。家庭内に他人を入れるのは信頼関係も必要だし、難しい。【男性・75～79歳・要介護3(配偶者)】
- ・介護保険だけではニーズにとっても応えきれていない。例えば、家族が都心などへ出かけたくても時間の配分がうまくいかず、空白時間(ヘルプのない時間)が2時間以上になり、トイレへ行く時の心配、不安感などにつながってしまう。そのため家族の介護者はいつも介護に縛られて、行動が制限されてしまう。【女性・95歳以上・要介護3(娘・息子の配偶者)】
- ・デイサービスを週4日利用、3日間はヘルパーさんや家族で見ているが、ヘルパーさんを派遣してもらえる時間が介護保険では少なすぎて仕事を続けられなくなった。デイサービスを毎日する方法では、身体的負担が大きすぎて出来なく、介護者が仕事を辞めなければならなくなった。もっと在宅サービスを充実できるようにしてほしい。「住み慣れた地域や自分の家で暮らし、死ぬ」事が出来ない制度だと思う。【女性・85～89歳・要介護4(不明)】
- ・昨年、介護疲れで“うつ病”になり、20日程入院しました。介護家族の相談に応じてくれる人がいれば助かる。介護していると友人にも会えず、何だかつまらない日々を送っている様に思う。毎食食事を作るのが面倒になる。せめて本人の分だけでも安い食事サービスが受けられるとありがたい(一人暮らし世帯だけではなく)。【女性・85～89歳・要支援2(娘)】
- ・介護は突然やって来ます。そして終わりが見えません。精神的なストレス、これは大変でした。初めのうちは介護の方法がわからず・・・大変な思いを致しました。勉強会、説明会等があっても、その場所へ行く事すら出来ない状態でした。多分、今でもそんな思いを

されている方は沢山おいでだと思います。何かの方法でこんなに頑張っています、とか私はここが大変だったけどこうやっていますとか、介護する側のストレス発散が出来るお便りとかを出されてはいかがでしょう。介護する側は外出もままならず、だんだん孤立して精神的に追い込まれてしまいます。辛い思いをしているのは自分一人じゃあない。そんな風に思えたら気分も楽になると思います。【女性・85～89歳・要介護5(娘・息子の配偶者)】

- ・自分の時間が無いのに仕事にも出られず経済的に親の年金で生活している。最終的にお金が無いのでサービスを受けさせたいが自分で介護すれば費用がかからずに節約できる。何かおかしくないですか？介護する人に何か給付金があれば良いのですが。【女性・80～84歳・要介護4(娘)】

### 福祉全般：10件

- ・緊急通報の装置場所、付け方などに美観などへの配慮が全くなく、家の場合、居間の壁の目立つところに汚い工事をつけてある。いくら介護工事といっても、美観への配慮などはあって当然。お役所仕事という感はぬぐえない。【女性・95歳以上・要介護1(娘)】
- ・おむつの購入の負担が経済的に大きいので、所得、介護認定に関係なく、一部自己負担で購入が出来ればと思っています。市町村(23区)によって違うと思いますが、一割負担でオムツが購入できる区もあると聞いております。宜しくお願い致します。【女性・95歳以上・要介護3(娘)】
- ・かかりつけ医への通院費(タクシー)の補助を要望します。【女性・75～79歳・要介護1(娘)】

### 情報提供：1件

- ・介護サービスに関する情報と詳しい説明会をときどき開いてもらえると助かります。【女性・75～79歳・要支援2(配偶者)】

### 今後に対する期待：2件

- ・今のところ自分たちで頑張れます。何か困った時にお願いすると思いますが、その時は宜しくお願い致します。【男性・75～79歳・要介護3(配偶者)】

### 災害：2件

- ・災害など介護施設が使用できなくなった場合家族の居住市町村でも施設の利用ができるとうれしい。家族の生活、仕事にも支障がある為何かいい方法があればうれしい。【女性・80～84歳・要介護2(娘)】

### 行政に対する要望：8件

- ・公の施設として敬老会館(古い民家利用も可)を用意する。和室、洋室がいくつかあり、市民によるボランティアで、昼食、お茶の調理が出来、安い安全な健康を守る食事を提供する。食事の前後にボランティアによる手芸、音楽、体操、園芸、囲碁など、楽しみ合うひとときがあり、半日をゆっくりと過ごすことが出来るスペース。Cocoバスにより送迎がある。【女性・95歳以上・要介護2(娘)】
- ・気軽に立ち寄れる(本人も家族も)カフェの様な相談センターが駅の近くにあるといいと思う。【女性・85～89歳・要介護1(娘)】

### その他：17件

- ・老夫婦で暮らして居りますが、何処へ、どの様に訴えてよいやら判らず、じっと我慢で現



状維持を継続していける様に願うのみです。【男性・80～84歳・要介護2(配偶者)】

- ・介護者自身病気(糖尿病)があるので病人より先に死ねないので自身の健康管理にも関心を持っている。【女性・75～79歳・要介護2(配偶者)】
- ・今のところ問題ありません。親を介護できるということに幸せを感じようと努力しています。【女性・90～94歳・要介護3(娘)】
- ・国民年金のみの収入でいつまで生活できるのか心配です(今、現在は預金を生活費に使用)。【女性・75～79歳・要支援2(その他)】

